

展開科目 社会科学ゼミナール

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31500	S	社会科学ゼミナール (法・政治)	苅部 直	法学部	月 5	2年 文科 理科
講義題目	政治思想とは何か					
授業の目標概要	政治をめぐるさまざまな問題について、表面的な事実についての知識を蓄えるのではなく、権力とは何か、なぜ選挙に行かないといけないのか、自由とは、民主主義とは何か、そもそも「政治」とは何か……といった根本の問いについて、ともに考え、討論する。「わかりやすい」情報によって答を得て満足するのではなく、そうした問題がますます「わからなくなる」ことをめざしたい。					
成績評価方法	(予備知識は必要としないし、政治がテーマと言っても文科一類の学生だけを対象とするわけでもない。ただし対面で受講可能な学生のみ履修可とする。)					
教科書	毎回のレポートの出来と、ふだんの授業態度による。					
ガイダンス	初回の前にレポートを提出していない学生は、教室に来て履修を認めないので、注意すること。 ゼミが始まったあとは、事前にレポートの提出がなかった(たとえ一回だけでも)学生、無断欠席をした学生は、ただちに成績を不可(未受験ではない)とする。体調不良や、やむをえない理由で欠席・遅刻、レポート提出が遅れるといった場合は、必ず事前に苅部まで、事情を具体的に知らせること。					
	次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 杉田敦 政治的思考 岩波書店(岩波新書) 9784004314028 参照ページ数をあわせるため、電子書籍でなく紙の本を駒場生協書籍部にて購入すること。					
	特定日に行く。/Will conduct guidance at another time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31503	S	社会科学ゼミナール (法・政治)	石川 健治	法学部	月 5	2年 文科 理科
講義題目	(web UTAS 参照)					
授業の目標概要						
成績評価方法						
教科書						
ガイダンス						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31502	S	社会科学ゼミナール (法・政治)	溜箭 将之	法学部	火 5	2年 文科 理科
講義題目	社会・文化・法 Society, Culture and the Law					
授業の目標概要	日本とアメリカの古典映画の鑑賞、ゴッホ『ヒマワリ』の鑑賞、暗号資産の諸問題の検討をふまえ、法・社会・文化のあり方を考える What does it mean for us that there is society, culture and law? The seminar will address this question on the basis of viewing of classic Japanese and American films, Van Gogh's Sunflowers, and an examination of various issues relating to crypto assets.					
成績評価方法	リアクションペーパー(3回・30%)、授業での発言・貢献(30%)、期末レポート(40%) リアクションペーパーは、日本語2500字・英語500ワード以下、期末レポートは日本語1万字・英語2000ワード以下。 Reaction papers (3 times, 30%), class participation/contributions (30%), final report (40%). Reaction papers should be no more than 500 English words or 2500 Japanese characters; a final paper should be no more than 2000 English words or 10,000 Japanese characters.					
教科書	教科書は使用しない。/Will not use textbook					
ガイダンス	第一回授業日に行く。/Will conduct guidance at first time					

展開科目 社会科学ゼミナール

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31501	S	社会科学ゼミナール (法・政治)	橋爪 隆	法学部	水 5	2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>刑法総論の基礎 刑法とはいかなる行為が犯罪と評価されるかを定める法律です。そのうち刑法総論は因果関係の判断、故意の内容、共犯の成否、刑罰の意義など全ての犯罪に共通する問題を取り扱う分野であり、法学部講義科目の「刑法第1部」の内容に対応します。この演習では「刑法第1部」の授業の進行に対応するかたちで、刑法総論の重要論点を深掘りし、また、重要な判例の内容について検討を加えることで、刑法総論の理解を深めることを目的とします。その他、受講者の関心の高い刑事法のトピックについて、自由に議論する機会も設ける予定です。 履修者の選抜等は実施しない予定ですが、万が一、履修希望者が30名を上回った場合には、前期課程の成績等を考慮して、選抜を行う可能性があります。</p>					
成績評価方法	平常点によって評価を行います。レポートの提出を課す可能性もあります。					
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30217	S	社会科学ゼミナール (経済・統計)	佐藤 俊樹	経済・統計	月 4	2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>ルーマンのマスメディア論を読む(4) 教員の所属部会の関係で「経済学・統計学」になっていますが、授業の内容は社会学のマスメディア論とシステム論です。具体的には、ニクラス・ルーマンの『マスメディアのリアリティ』（林香里訳、木鐸社）を読んでいきますが、担当教員の専門と関心から、厳密なテキスト読解ではなく、経験的な社会の探究に役立つ分析用具として読んでいきます。今年度は第6章から読んでいく予定です。第1章～第5章で何が書いてあるのかは、授業の最初に教員の方から解説しますが、授業に参加希望の人はあらかじめ読んでおいてください。佐藤俊樹『メディアと社会の連環』（東京大学出版会、2023年）序論第2節なども参考になります。 ドイツ語の予備知識は特に必要ありません。むしろルーマンの徹底的に考え抜かれた論理と文章につきあいながら、その内容を理解していくことをめざしています。ですので、実際には、一行一行解説しながらゆっくり読み進めていきます。必要な予備知識はその都度解説するので、ルーマンの他の著作を知っておく必要もありません。 そのかわり、参加者それぞれの水準でよいので、既存の知識を習うというよりも、自分自身で考えていくことを身につけるようにして行ってください。一見全く意味不明で、「無駄に難解」ともされるルーマンの文章が、実際にはきわめて精緻で、論理的で、そして、マスメディアや現代社会に対する具体的かつ鋭い洞察に富んでいる。そういう読み方ができることを体験してもらえば、と思っています。</p>					
成績評価方法	授業時間中の参加度と学期末に提出してもらったレポートで評価しますが、授業に参加していれば目標はほぼ達成されるので、学期末のレポートの方の課題は重いものではありません。					
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook ニクラス・ルーマン（林香里訳） マスメディアのリアリティ 木鐸社 4-8332-2366-X					
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31506	S	社会科学ゼミナール (経済・統計)	鎌田 雄一郎	経済学部	水 3	2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>Advanced Game Theory for Komaba Students 社会における人間行動を、数式で記述する。それが、「ゲーム理論」。 「私は、あなたが彼が行動 A をとるだろうと考えていると考えたから、行動 B をとることにする。」「我が社は相手企業 J の過去の決定 C から、今後の J の戦略が S であろうと推測する。よって我が社は戦略 T をとろう」などという複雑な思考過程を、数式で記述し、分析する。 このゲーム理論の中で特に興味深いトピックや最新研究に関して、講義を行い、さらに学生間でディスカッションをする。 受講にあたって、ゲーム理論や（ゲーム理論がしばしば応用される）経済学の前提知識は一切必要ないが、数学が多用されるので、その点留意しておくこと。 以下のうちどれかが当てはまる学生には、この講義は最適であろう：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 論理的思考が好き and/or 得意。 2. 数学が好き and/or 得意。 3. 理屈っぽく、細かい。 4. 理系。「経済学なんてデマカセだ！エセ科学だ！」と思っている。 5. 「社会における人間行動を、数式で記述する」なんて到底無理だろう、と思った。 6. 現実の社会問題を統一的に理解するための視点が欲しい。 7. 最先端の研究に触れたい。研究とはどんなものか、覗いてみたい。 8. トップ研究者の授業を受けたい。 9. テレビなどに登場する「エコノミスト」のいい加減な発言に辟易している。 10. せっかく大学に入ったのだから、新しいこと、難しいことに、チャレンジしたい。 担当教員（鎌田）は現在カリフォルニア大学バークレー校の准教授で、ゲーム理論研究者。東京大学大学院経済学研究科の初代グローバルフェローを兼任。 授業は基本的にオンラインで、カリフォルニアからお届けする。鎌田が夏に日本に一時帰国して、かつ対面授業がその時に可能な場合は、対面授業を行う可能性もある。授業は毎回 105 分間。 履修希望者が多い場合は、選抜を行う可能性がある。選抜がある場合は、初回授業後、第二回授業までに行う。 初回授業にて説明する。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行く。／Will conduct guidance at first time					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	成績評価方法 教科書 ガイダンス					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31230	S	社会科学ゼミナール (経済・統計)	竹野 太三	経済・統計	金 5	2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>社会科学ゼミナール・アドバンスト文科 応用ミクロ経済学 概要： 2023 年度から、社会科学ゼミはアドバンスト文科としての役割を担うことになりました。この趣旨は、初年次ゼミと基礎科目を履修された方々に、これらの科目で得た知識をもとに、後期過程で飛躍するための足がかりを築くことです。このゼミは、後期過程で経済学部に進学され、かつ現代経済を専攻される方に、上記のような機会を提供するものです。このため、上記の進路を志望されている方を想定した内容になりますが、関心のある方で、以下のような履修要件を満たしている方であれば、どなたでも履修していただけます。 履修要件： 履修をされる方には、2022 年度 A セメに「経済学 II（竹野担当）」を履修していること、あるいは、当ゼミ開講時点で、同科目と同様の内容を既習（自習を含む）されていることをお願いします。具体的には、消費者の理論、生産者の理論、均衡の理論について、（完全に習得している必要はありませんが）おおよその理解があることをお願いします。 形式： 講義とディスカッション形式で行います。少人数教室を想定していますので、積極的に発言していただくと講義も円滑に行えるので助かります。 内容： 「経済学 II」では紹介しなかった概念（例えばコアの理論）や、履修者の方の関心にもよりますが、ゲーム理論、（近年の時事問題にも関連する）国際経済学からのトピック、あるいは経済学で用いられる数学（例えば Lagrange 乗数法など）について、時間をかけて学ぶことを予定しています。 </p>					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	成績評価方法 教科書 ガイダンス					

展開科目 社会科学ゼミナール

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30317	S	社会科学ゼミナール (社会・社会思想史)	小山 裕	社会・社会思想史	火 2	2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>研究入門：戦争と暴力の社会理論 広い意味での社会理論に関する文献の精読と議論を通じて、社会学の基礎概念の理解を深めるとともに、学術的なテキストの解釈に必要なスキルを向上させることがこの演習の目標である。 今学期は、Hans Joas, 2003, War and Modernity, Polity. (原著は、2000, Kriege und Werte, Velbrueck Wissenschaft) 所収のいくつかの論文を読む。著者の Hans Joas は、現代を代表する社会学者・社会哲学者であり、創造性に関する独自の行為理論で知られる。本書は、そうした著者の社会理論を戦争と暴力に関わる問題に応用する試みである。本書の精読を通じて、戦争を社会学の観点から論じることの意義や限界、さらには政治学や歴史学といった他のディシプリンと社会学の相違点や関係性などについて幅広く議論したい。 上記の英訳を用いるので、ドイツ語を履修している必要はない。ただし原著も随時参照する。</p>					
成績評価方法	平常点（議論への貢献）による。					
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

展開科目 人文科学ゼミナール

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31504	S	人文科学ゼミナール (哲学・科学史)	高橋 晃一	文学部	火 2	2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	仏教思想における無我と人間存在 インド仏教の教理学は、伝統的にアビダルマと呼ばれている。このアビダルマの思想体系の中で説かれる「無我」の思想について、インド思想の文脈において理解を深め、それを踏まえて仏教思想の人間観について考察する。 概説ではなく、仏教の思想を原典の翻訳や研究論文から学び、参加者各自が問題意識をもって理解を深めることを目指す。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	授業中に扱った内容に関するレポート 授業中に指示をする。／Will specify at class time 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30318	S	人文科学ゼミナール (歴史学)	山口 輝臣	歴史学	火 2	2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	教科書を書き換える：高校の日本史教科書を起点に、歴史学の論文を読んでみる 高等学校の日本史教科書を横に置きながら歴史学の論文を読む。それによって論文を読む作法を体得し、その成果によって教科書を書き換えに挑む。 歴史教科書というのは、やたら固有名詞が多くて無味乾燥だとの印象を持っている人が多いだろう。そうした面がないとは言わない。しかしそんな教科書も、ひと昔前のものと比べると、内容が変わってきていることが分かる。国の施策や社会の変遷によるものものあれば、研究の進展がもたらした変化もある。ただ新たな研究が常にすぐれているとは限らないことから、教科書は新説をすぐさま載せるようなことはない。その意味で、教科書は、国や社会のみならず、研究動向とも一定の緊張関係にあるメディアである。 この授業では、まずはこうした教科書がどのように作られ、どのように変わってきたのかを検討する。次に、そうした教科書を横に置きながら、その記述と関わる歴史学の研究論文を探し出し、そのうちの1本について詳しく報告する。テーマは、授業担当者の専門である近代・現代を対象としたものが好ましいが、相談に応じる。そしてその報告を踏まえ、さらに他の論文等を各自で読み進めていくなかで論文を読む作法を身に付けつつ、その成果を教科書を書き換えという形で報告する。 実際の教科書の改訂に活かせるような提案が出てくることを心より期待している。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	出席、報告および議論への貢献等の平常点と小論文にて判断する。 その他。／Other 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31505	S	人文科学ゼミナール (歴史学)	根岸 洋	文学部	火 2	2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	考古資料から過去を読む 日本において考古学は歴史学の一つとして捉えられているが、人類学や遺伝学、年代測定を含む分析科学などの広い隣接諸分野との連携をもとに、多角的手法から「過去」にアプローチする学問でもある。遺跡から出土する遺物は土器、石器、金属器などの道具だけでなく、動植物遺存体や人骨など多岐にわたる。それらからできるだけ多くの情報を読み取り、現在から遠い「過去」を読み取り、またその価値をわかりやすく伝えることが求められる。 本演習は、東京大学構内にある遺跡から出土した遺物を材料に、考古学がどのようなことをやる学問なのかを体験してもらい、その面白さに触れてもらうことを目的としている。東京大学のキャンパスには先史時代から近代までの遺跡が所在しており、手に触れることのできる多くの遺物も所蔵されている。基礎的な知識は講義することになるが、最も大事なのは実際に遺物を観察し、それをレポートにまとめる作業を体験してもらうことである。発掘調査がそうであるように、考古学は経験科学の一つと言える。一般にイメージする考古学とは違って地味に思えるかもしれないが、その作業にこそモノから歴史を復元するという行為の魅力が詰まっていることを感じてほしい。 また本演習の後半では、取り扱った遺物が出土した遺跡を世界の遺跡と比較する試みを行ってもらう。ユネスコ世界遺産による考え方を学び、その普遍的価値についてのグループ発表が課せられる。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	出席点(20%)のほか、演習形式での授業参加(30%)および遺物観察のレポートと、博物館展示見学レポートの2本を課す(50%)。 プリントを配布する。／Will distribute handouts 特定日に行う。／Will conduct guidance at another time					

展開科目 人文科学ゼミナール

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31067	S	人文科学ゼミナール (文化人類学)	中村 沙絵	文化人類学	金 2	2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	研究入門—生活の現場からはじまる人類学的思考 自分の身の回りの事柄を〈人類学的に考える〉レッスンを演習形式で、実践的に行う。人類学的フィールドワークは、必ずしも、遠いどこかにかけて行って行う長期の調査だけに限られるわけではない。自分の身の回りの事柄にも、たくさんヒントが落ちこちている。／この講義では、「汚い」「おぞましい」という感覚を端緒に、いわば内なる他者の存在と対話しながら、自分やそれを取りまく世界の在り様を省察する。生活の現場（フィールド）での遭遇に感性を研ぎ澄ますことではじまるような人類学的思考を養うことをめざす。					
成績評価方法 教科書	授業中の発表（40％）とディスカッションへの貢献度（60％）で評価を行う。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 坂井朋子・奥田太郎・中村沙絵・福永真弓 汚穢のリズム—きたなさ・おぞましきの生活考 左右社 978-4-86528-406-5					
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30233	S	人文科学ゼミナール (データ分析)	永田 淳嗣	人文地理学	月 5	2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	統計とフィールドワークから探る農業産地の構造変化 日本の農業は、長期的・巨視的にみると高度経済成長期以降、農業従事者の高齢化・大幅な減少、耕地面積の減少といった形で、産業としての規模を縮小させてきた。しかし日本の国土を見渡せば、農業が現在も基幹的な産業としての地位を維持し、今後のあり方を模索している地域も少なくない。本授業では、何らかの農作物を中心に農業の「産地」と呼ばれてきた特定の地域を取り上げ、概ね高度経済成長期前後から今日に至る産地の構造変化を、国勢調査、農業センサスなどの基礎的統計のオリジナルな分析を通じて客観的に把握する。その上で、3泊4日程度の合宿による人文地理学的なフィールドワークを組み合わせ、産地の構造変化や現状の理解の深化をはかるとともに、産地が抱える課題や今後の方向性を議論する。なお実習を中心とした授業であるため、効果的な指導を行うために受講希望者多数の場合は選抜を行う（10名程度）。受講希望者は、第1回授業で指示する内容の受講希望票を、第1回授業終了後の指定した期日までに提出すること。選抜が必要な場合はその内容に基づき行い、第2回授業開始までに受講許可者を確定、掲示等で告知する。また本授業は人文地理学教室が所有する紙媒体の統計資料や大判の地図を用いることもあり、対面での授業とフィールドワークに参加可能な学生に履修者を限定する。					
成績評価方法 教科書	授業における課題への取り組みを総合的に評価する。 教科書は使用しない。／Will not use textbook					
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31292	S	人文科学ゼミナール (ことばと文化)	田原 史起	中国語	火 2	2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	中国語の新聞記事を用いて中国農村研究の小論文を書くためのゼミナール 今世紀以降の中国農村・農業・農民の様々なトピックに関わる『農民日報』の新聞記事を題材として輪読する（『農民日報』は中華人民共和国農業農村部の機関紙である）。そのうえで、各自の関心トピックに絞り込み、小論文の作成を目指す。この授業の目標は二つである。 ①標準的な現代中国語の読解力の養成：よく出てくる書き言葉の言い回しに慣れ、構文を掴む練習を行う。これにより各自が関心を持つ領域の文章を自力で読めるように訓練する。 ②社会科学系の論文作法の習得：各自が関心を持つトピックに関わる報道を一次資料として用い、関連の二次資料(中国語・日本語・英語)も適宜、引用しながら、オリジナルな小論文作成のための学術的訓練を行う。 端的に言えば、中国農村研究に特化した初年次ゼミのようなものをイメージしている。					
成績評価方法	平常点と小論文による。					
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

展開科目 人文科学ゼミナール

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31068	S	人文科学ゼミナール (ことばと文化)	浜田 華練	ロシア語	金 2	2年 文科 理科
講義題目	アルメニア語入門					
授業の目標概要	「アルメニア語」は、現在のアルメニア共和国の公用語である「現代東アルメニア語」と、アルメニア国外のディアスポラのコミュニティで用いられる「現代西アルメニア語」と、19世紀以前の文語であると同時に現在の教会の典礼言語としても用いられる「古典アルメニア語」の3つに分類される。この授業では、アルメニア語の歴史を概観しながら、アルメニア語文法の初歩を学ぶ。					
成績評価方法	平常点および最後の授業で実施する期末試験による。					
教科書	授業中に指示をする。/Will specify at class time					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

展開科目 自然科学ゼミナール

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31069	S	自然科学ゼミナール (数理科学)	三竹 大寿	数学	金 2	2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	自然科学に現れる微分方程式 さまざまな自然現象や社会現象の定量的な解明のためには、まず数理モデルを構築することが伝統的な方法である。モデル式は未知量の導関数がかかる方程式となるのがニュートン力学などでは普通である。これが微分方程式である。高校までで主に学習してきた2次方程式などの場合と異なり、微分方程式には一般的な解の公式はなく、解が果たしてあるのか、あるとしたら1つに決めるのか、などどいった問題をある程度まで個別的に研究しなくてはならない。本セミナーではこの種の微分方程式を題材に、微分積分学の自然な発展としての数学解析のさまざまな考え方に触れる。					
成績評価方法 教科書	発表内容や授業への取り組み状況等の平常点で評価する予定である。 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook バージェス、ボリー (垣田他 訳) 微分方程式で数学モデルを作ろう 日本評論社 4-535-78173-7					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31070	S	自然科学ゼミナール (数理科学)	林 修平	数学	金 2	2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	カオス力学系入門 決定性の中に潜む予測不可能性や不確定性を扱うカオス理論は自然科学のみならず広範な分野に登場します。この講義では、教養1年生程度の予備知識を前提として、数学としてのカオス力学系理論の重要なアイデアや手法を、下記の教科書前半の論講を通して学びます。初等的な1変数関数を繰り返して適用するだけで豊かなカオスの数学理論が展開されることを示したこの本は、カオス力学系を数学的に扱った最初の入門書として世界的に好評を博してきました。例えば、 $f(x)=ax(1-x)$ のような簡単な2次関数を通して、一般の非線形力学系においても重要な概念が提供されるので、必ずしも数学科志望でない学生にとっても近づきやすい内容になっています。 ※ 履修人数を20名程度に制限する。					
成績評価方法 教科書	平常点およびレポートにより評価する。 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook Robert L. Devaney (國府ほか訳) カオス力学系入門 第2版 共立出版 ISBN-10: 4320017056					
ガイダンス	第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31499	S	自然科学ゼミナール (情報科学)	伊東 乾	情報学環	火 4	2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	生成AI時代、創造的な人を育てる「義務教育カリキュラム」を考える 2022年の暮れからにわかに「生成AI」がブームになっているが、政府も行政も内閣も、AIがなんであるか分からないまま「AI対応施策」が検討されている。その結果、小中学校、また高等学校のカリキュラムも、かなりナンセンスなことになっている。このコマでは、1935年に日本の文部省が採用した、世界で最初の、カラー印刷かつ「文字がほとんどない」算数教科書「緑表紙 小学尋常算術」(塩野直道)の精神にのっとり、算数数学に限らず、国語、理科、社会を含めた義務教育の指導要領そのものを批判的、建設的に考え、21世紀の国際社会で創造的に活躍できる次世代人材を育成する基礎を考える。塩野直之教授(東邦大学)などゲストの登壇可能性も念頭においている。					
成績評価方法 教科書	出席と課題 教科書は使用しない。/Will not use textbook					
ガイダンス	第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time					

展開科目 文理融合ゼミナール

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31496	S	文理融合ゼミナール (認知と芸術)	三輪 健太郎	先進融合	火 2	2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	マンガにとってコマ割りとは何か この授業では、視覚芸術としてのマンガの「コマ割り」をめぐる、講義と実践的演習の両面から探究します。マンガの制作には、物語を構想すること、絵を描くことなど、様々な技術が用いられますが、中でも「コマ割り」はこのジャンルに固有の要素として、マンガに関する従来の批評・研究の中でも特権視されてきました。本授業では、そうした従来の理論について学びつつ、受講者各自が手を動かして実際にコマ割りという作業を体験することを通して、このジャンル固有の特性について考えを深めることを目的とします。なお、受講者の作成物は、授業内で共有した上でフィードバックを行います。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	授業への積極的な参加と課題等の提出物から総合的に評価します。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31492	S	文理融合ゼミナール (身体と芸術)	中井 悠	先進融合	月 5	2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	Archi-Choreographies：振り付けとしてのクセ (TAKE 7) 口癖、手癖、怠け癖、思考癖、酒癖、難癖、曲者、潔癖、寝癖、癖が強い、などなど、日本語の「クセ」という言葉は、単なる「習慣 (habit)」には収まらない広がりを持つ不思議な概念です。この授業では人の持つさまざまな「クセ」を、本人が知らない間に身体や思考に植え付けられた根源的な「振り付け (コレオグラフィー)」とみなし、拡張されたダンスの問題として捉えます。そしてそのような身体や思考の偏りを受講生どうしの相互観察を通じて探り合い、個々のクセの来歴を明らかにしたり、それを他人に移したりすることで、個人の「その人らしさ」という感覚がどこで生み出され、どのように変容しうるかを検証します。新しい振付を考えることでダンスをいわば足し算的につくる通常のアプローチとは逆に、各自が気づかないうちにすでに踊っている振付を露わにすることで引き算的にダンスを浮かび上がらせる試みです。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	出席、参加、学習・納得の程度、発表などを考慮に入れた自己採点をベースとします (怠け癖、虚言癖は減点の対象になります)。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31498	S	文理融合ゼミナール (身体と芸術)	伊東 乾	情報学環	火 6	2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	「生成A I」以降、人間の創造性を問う 2023年3月 Open A Iが公開した「GPT 4」以降、「生成A Iは文書も (静止) 画像も <クリエート>する」と喧伝され、実際に人間のクリエイターが解雇される傾向も一部で見られた。典型的なのは「マンガの背景描き」「アニメの背景描き」など、なにかそれらしいものが埋まっていればよい部分で「人件費の削減」が進んでいる。担当者は古典的な音楽家で20世紀の間は地上波テレビ番組 (「題名のない音楽会」) の責任者など、伝統的に手や頭、耳と感覚を使う楽隊業として生計を立てていた者で、東京芸術大学美術学部・音楽学部双方を筆頭に、古くからの芸術に根を持つ作り手の側に立って、こうしたシステムが出て以降、もっぱら人間のクリエイターにしか求められない「ものづくり」を大切に考えている。2024年5月には東京都美術館で「生成A I以降 人間の創造性を問う」展示を並行して準備しており、これとの連携も念頭に、実技の観点から問題を扱い、駒場生なりの手ごたえをもって帰ってみたいと思う。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	出席と実技 教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31493	S	文理融合ゼミナール (メディアと芸術)	中井 悠	先進融合	月 4	2年 文科 理科
<p>講義題目 (偽) 実験音楽史/Pseudo-History of Experimental Music</p> <p>授業の目標概要 「実験音楽」を「論」として真面目にお勉強することほど、非実験的で、実験音楽の精神に反することはありません。この授業では「実験音楽」を、歴史上の閉じたジャンルとしてではなく、これまで「音楽」と呼ばれてきた営みを問い直し、その外部へと切り開いていくたくさんの事例の開かれたネットワークとして考えます。そして、過去の実践や理論や問題を検討しながら、自分たちでもじっさいに実験を繰り返ることで、あり得たかもしれない実験音楽の作曲家や演奏家や作品や理論(「偽実験音楽史」)を構想・空想・妄想していきます。そうすることで、これまで「実験音楽」と呼ばれてきた営み自体を問い直し、その外部へと切り開いていくことを目指します。</p> <p>具体的にはこれまでの実験音楽の歴史に登場したさまざまな実践を個別の問題系に即して語る「紙芝居の回」と、それを踏まえてあり得たかもしれない「偽実験音楽」を構想・空想・妄想する「実験の回」を交互に行ないます。この授業は総合科目「偽西洋音楽史(音楽論)」の実践編として組み立てられていますが、前提知識は必要ありませんので「偽西洋音楽史(音楽論)」を履修していない学生と聴講生も歓迎します。</p> <p>成績評価方法 出席、参加、発表を踏まえた自己採点</p> <p>教科書 教科書は使用しない。/Will not use textbook</p> <p>ガイダンス 特に行わない。/Will not conduct guidance</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31497	S	文理融合ゼミナール (メディアと芸術)	三輪 健太郎	先進融合	金 2	2年 文科 理科
<p>講義題目 動きと静止の近代視覚文化</p> <p>授業の目標概要 動画共有サイトや各種 SNS に見られるように、現代人の生活を取り巻く情報のなかでは、動画=動く映像が極めて重要な位置を占めています。しかし、大衆文化における動く映像の原型といえる映画の仕組みに目を向けてみれば、それは現実の時間の流れを切断し静止させる瞬間写真に基づいています。19 世紀に発明された映画は、動きと静止の関係をめぐる様々な技術的・科学的・文化的な関心と実践の絡み合いから生まれてきたメディアだったのです。そして、静止写真を動かす実写映画に限らず、止まった絵を動かすアニメーションや、絵を複数並べることで動きを描写するマンガなども含め、近代の視覚文化の多くは、動きと静止の関係に立脚し、そこから魅力を生み出していると考えられます。この授業では、「視覚文化論」や「メディア考古学」と呼ばれる研究の観点を学びつつ、映像文化のルーツともいえる光学玩具や初歩的な映像作品を実際に制作することを通して、近代的なメディア体験への理解を深めることを目指します。</p> <p>成績評価方法 授業への積極的な参加と課題等の提出物から総合的に評価します。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。/Will not use textbook</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40274	S 2	文理融合ゼミナール (メディアと芸術)	寛 康明	情報学環	木 5, 木 6	2年 文科 理科
<p>講義題目 インタラクティブ表現実践</p> <p>授業の目標概要 本授業は、アート・デザイン領域において近年注目されるインタラクティブ表現や参加型の体験創造について、実践を通して学ぶことを目標とする。</p> <p>本授業は座学とプログラミング等を通じた実践を組み合わせながら進める。</p> <p>まず、インタラクティブアートの歴史やそれらを支える技術の動向について学び、具体的な事例についても教員やゲストの活動紹介を通して触れる。また、インタラクティブ表現を制作するためのクリエイティブコーディング環境を整え、特に今年度はカメラ入力および画像処理を用いたインタラクションの基礎と制作方法について学ぶ。</p> <p>本授業の後半の期間は主に、履修者自身によるインタラクティブ(作品)表現の提案を行い、フィードバックを受けながらコンセプトおよびプロトタイピングの実装を進める。最終的な成果はプレゼンテーションおよびデモンストレーションを通して発表する。</p> <p>成績評価方法 出席、講義中の議論、グループワークへの貢献、および最終成果発表を総合的に判断する。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。/Will not use textbook</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time</p>						

展開科目 文理融合ゼミナール

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31494	S	文理融合ゼミナール (研究入門)	中井 悠	先進融合	月 6	2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	副産物ラボ/Side Effects Lab 文理融合ゼミナール「研究入門」では、芸術と諸学術の協働により得られた諸分野の問いに実際に取り組み、教員のメンターシップのもと、研究発表、展示・公演、社会実装などを目指します。 「副産物ラボ」では、さまざまな専門を持つ学生とともに、広い意味でのパフォーマンスの研究と制作、そして「癖」や「影響」などの関連トピックを軸とするセミナーや出版物の企画を行なっています。今学期は「墓」と「影響」の関係をめぐる書籍の出版に向けた様々な取り組みと、ゲスト・アーティストとのコラボレーションによる学内外でのコンサート/演劇/パフォーマンスの企画・実施を計画しています。同時に、ラボの名前通り、個々の目的を追求しながらも、その過程において生じてくる思いがけない副産物や副作用にも注目し、それらを活動に回収していくことも目指します。ラボの詳しい活動についてはホームページをご覧ください (http://selout.site)					
成績評価方法	取り組み、出席、成果などを総合的に踏まえた自己評価を基本とする。					
教科書	教科書は使用しない。/Will not use textbook					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31495	S	文理融合ゼミナール (研究入門)	舘 知宏	先進融合	集中	2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	つながるかたち 文理融合ゼミナール「研究入門」では、芸術と諸学術の協働により得られた諸分野の問いに実際に取り組み、教員のメンターシップのもと、研究発表、展示・公演、社会実装などを目指します。 「つながるかたち」では、手を動かして「かたち」をつくることを端緒とし、科学的視点で発見すること、問いを得ること、その問いを解くことの連鎖を実践します。研究室のデジタルファブリケーション機器などを用いた製作や、CAD・プログラミングによるモデリングなども行います。					
成績評価方法	研究活動への取り組み、対外発表等への取り組みなどを総合して評価を行う。					
教科書	教科書は使用しない。/Will not use textbook					
ガイダンス	特定日に行う。/Will conduct guidance at another time					

英語中級（クラス指定ターム型） 火3

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30397	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	後藤 春美	英語	火 3	1年 文一二(9)文三(8)理一(5-6)理二三(1-3,5,12)
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	英語講読（国際社会の歴史） 雑誌 International Affairs に掲載された論文の読解。 平常点(毎回の授業で訳読やまとめを担当した時の出来、予習の有無、出席などを勘案する)を主(7割)とする。最終授業時間に行うテスト(3割)で補完する。 その他。/Other UTOLにアップするので、そこから各自でダウンロードして欲しい。(なお、各自で本学のe-journalからダウンロードすることも可能である。) 特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30398	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	アンダル ジ ャクリーン	英語	火 3	1年 文一二(9)文三(8)理一(5-6)理二三(1-3,5,12)
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	Reading Drama Texts This course will use a contemporary British drama text to improve reading comprehension. It will focus on understanding authentic contemporary dialogue and will help students to learn to draw inferences and to make appropriate connections when reading. The course will also help students to speak more effectively in English through practicing authentic speech and dialogue and through assimilating a range of features linked to oral fluency. The course will be evaluated based on participation, presentations and a written assessment. 教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30399	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	矢田部 修一	英語	火 3	1年 文一二(9)文三(8)理一(5-6)理二三(1-3,5,12)
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	ニュースの英語の聞き取り 英語のニュースを正確に聞き取る練習をすることを通じて英語の聴解力を伸ばすことを目指す。ニュースというのは、聞き取りやすく話す訓練を受けた人が丁寧に聞き取りやすく読み上げるものなので、日常生活で用いられる普通の英語よりは聴解が容易である。その程度の難易度の英語を正確に聞き取れるように繰り返し練習するというのがこの授業の中身である。ウェブ上の音声教材として用いる。 期末試験のでき具合に基づいて成績評価を行なう。あまり差がつかないような評価を行う予定なので、特別に高い点数を取ることを目指している人は受講しないほうが良いと思われます。 教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30400	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	逆井 聡人	英語	火 3	1年 文一二(9)文三(8)理一(5-6)理二三(1-3,5,12)
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	Discussing Contemporary Society with Critical Theories この授業の目標は、現代社会における様々な問題を英語で批評的に考え、議論できる素地を作ることです。ナショナリズムやレイシズム、ジェンダー、ポストコロナル、環境、ケアといった批評理論の英語で書かれた/英訳された基礎的文献に触れ、そこから得られた知見を活用して、現代社会で起こっている出来事をどのように捉えられるかを議論します。 毎回のコメントシート、ディスカッションへの貢献度、期末テストの点数を総合的に評価します。 授業中に指示をする。/Will specify at class time 特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30401	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	リチンスキ ダン	英語	火 3	1年 文一二(9)文三(8)理一(5-6)理二三(1-3,5,12)
講義題目 授業の目標概要	Science Stories: From Textbook Fundamentals to Critical Evaluation of Claims This course will provide a case study series of stories with scientific content whose educational messages are valuable with respect to both the relevant underlying science as well as to the critical evaluation of claims made. Basic concepts and terminology, diagrams and formulas as found in textbooks will be studied in conjunction to applying a scientist's critical thinking toolkit, using adequate English language. The course is expected to be useful to not only students intending to major in sciences, but to all who would like to develop an understanding about how to read and evaluate science stories from mass-media or other sources. The main objective is to present students with practical, stimulating opportunities to experience English as a vehicular language (lingua franca) that future graduates will use for integrating into a multidisciplinary society and contributing to its technological advancement. Students will be challenged on three fronts: (i) comprehension of the studied scientific topics, (ii) mastering the use of appropriate English language to describe them from various angles and (iii) developing critical thinking ability by evaluating the claims made from viewpoints of logical consistency to scientific facts, acceptability of evidence from viewpoints of authority and statistical significance, adequacy of experiments and models.					
成績評価方法	Participation in interactive activities with instructor and classmates: 30% Individual Assignments: 70%					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30402	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	王 怡人	英語	火 3	1年 文一二(9)文三(8)理一(5-6)理二三(1-3,5,12)
講義題目 授業の目標概要	Effective Communication and Presentation Skills in English This course aims to equip non-native English-speaking students with essential skills for writing and presenting scientific content in English. Through interactive workshops, students will learn to craft concise scientific abstracts, deliver compelling elevator pitches, and create engaging presentations with effective visual aids. By the end of this course, students will be able to: 1.Compose clear and concise scientific abstracts. 2.Deliver various types of presentations. 3.Develop structured outlines and notes for presentations. 4.Apply advanced presentation techniques for openings, closings, and Q&A sessions. 5.Design impactful visual aids, including slides and posters. 6.Integrate technology to enhance presentations. 7.Conduct informative presentations with confidence. 8.Engage in constructive peer evaluation.					
成績評価方法	<ul style="list-style-type: none"> •Class contribution (20%) •Peer work, group discussion (30%) •Reflection (20%) •Final presentation (30%) 					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30403	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	牛村 圭	英語	火 3	1年 文一二(9)文三(8)理一(5-6)理二三(1-3,5,12)
講義題目 授業の目標概要	英語で日本近現代史を読む 外国人の日本史家による近現代日本論を精読する。英語で書かれた日本歴史の論考を読むという新鮮な刺激を味わいつつ、学術論文の叙述をも随時検討したい。受講に際して、専門的な日本史知識は必要としない。あくまでも英文精読の題材として用いる。					
成績評価方法	複数回の発表を含めた平常点と学期末の筆記課題（または筆記試験）による。					
教科書 ガイダンス	プリントを配布する。/Will distribute handouts 特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40130	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	牛村 圭	英語	火 3	1年 文一二(13,24)文三(17) 理一(9,19)理二三(7)
講義題目 授業の目標概要	英語で日本近現代史を読む 外国人の日本史家による近現代日本論を精読する。英語で書かれた日本歴史の論考を読むという新鮮な刺激を味わいつつ、学術論文の叙述をも随時検討したい。受講に際して、専門的な日本史知識は必要としない。あくまでも英文精読の題材として用いる。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	複数回の発表を含めた平常点と学期末の筆記課題（または筆記試験）による。 プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40131	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	王 怡人	英語	火 3	1年 文一二(13,24)文三(17) 理一(9,19)理二三(7)
講義題目 授業の目標概要	Effective Communication and Presentation Skills in English This course aims to equip non-native English-speaking students with essential skills for writing and presenting scientific content in English. Through interactive workshops, students will learn to craft concise scientific abstracts, deliver compelling elevator pitches, and create engaging presentations with effective visual aids. By the end of this course, students will be able to:					
成績評価方法	<ol style="list-style-type: none"> 1.Compose clear and concise scientific abstracts. 2.Deliver various types of presentations. 3.Develop structured outlines and notes for presentations. 4.Apply advanced presentation techniques for openings, closings, and Q&A sessions. 5.Design impactful visual aids, including slides and posters. 6.Integrate technology to enhance presentations. 7.Conduct informative presentations with confidence. 8.Engage in constructive peer evaluation. <ul style="list-style-type: none"> •Class contribution (20%) •Peer work, group discussion (30%) •Reflection (20%) •Final presentation (30%) 					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40132	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	リチンスキ ダン	英語	火 3	1年 文一二(13,24)文三(17) 理一(9,19)理二三(7)
講義題目 授業の目標概要	Science Stories: From Textbook Fundamentals to Critical Evaluation of Claims This course will provide a case study series of stories with scientific content whose educational messages are valuable with respect to both the relevant underlying science as well as to the critical evaluation of claims made. Basic concepts and terminology, diagrams and formulas as found in textbooks will be studied in conjunction to applying a scientist's critical thinking toolkit, using adequate English language. The course is expected to be useful to not only students intending to major in sciences, but to all who would like to develop an understanding about how to read and evaluate science stories from mass-media or other sources. The main objective is to present students with practical, stimulating opportunities to experience English as a vehicular language (lingua franca) that future graduates will use for integrating into a multidisciplinary society and contributing to its technological advancement. Students will be challenged on three fronts: (i) comprehension of the studied scientific topics, (ii) mastering the use of appropriate English language to describe them from various angles and (iii) developing critical thinking ability by evaluating the claims made from viewpoints of logical consistency to scientific facts, acceptability of evidence from viewpoints of authority and statistical significance, adequacy of experiments and models.					
成績評価方法	Participation in interactive activities with instructor and classmates: 30% Individual Assignments: 70%					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40133	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	逆井 聡人	英語	火 3	1年 文一二(13,24)文三(17) 理一(9,19)理二三(7)
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	<p>Discussing Contemporary Society with Critical Theories</p> <p>この授業の目標は、現代社会における様々な問題を英語で批評的に考え、議論できる素地を作ることです。ナショナリズムやレイシズム、ジェンダー、ポストコロニアル、環境、ケアといった批評理論の英語で書かれた／英訳された基礎的文献に触れ、そこから得られた知見を活用して、現代社会で起こっている出来事をどのように捉えられるかを議論します。</p> <p>毎回のコメントシート、ディスカッションへの貢献度、期末テストの点数を総合的に評価します。</p> <p>授業中に指示をする。／Will specify at class time</p> <p>特に行わない。／Will not conduct guidance</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40134	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	矢田部 修一	英語	火 3	1年 文一二(13,24)文三(17) 理一(9,19)理二三(7)
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	<p>ニュースの英語の聞き取り</p> <p>英語のニュースを正確に聞き取る練習をすることを通じて英語の聴解力を伸ばすことを目指す。ニュースというのは、聞き取りやすく話す訓練を受けた人が丁寧に聞き取りやすく読み上げるものなので、日常生活で用いられる普通の英語よりは聴解が容易である。その程度の難易度の英語を正確に聞き取れるように繰り返し練習するというのがこの授業の中身である。ウェブ上の音声教材として用いる。</p> <p>期末試験のでき具合に基づいて成績評価を行なう。あまり差がつかないような評価を行う予定なので、特別に高い点数を取ることを目指している人は受講しないほうが良いと思われます。</p> <p>教科書は使用しない。／Will not use textbook</p> <p>特に行わない。／Will not conduct guidance</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40135	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	アンダル ジ ャクリーン	英語	火 3	1年 文一二(13,24)文三(17) 理一(9,19)理二三(7)
講義題目	Reading Drama Texts					
授業の目標概要	This course will use a contemporary British drama text to improve reading comprehension. It will focus on understanding authentic contemporary dialogue and will help students to learnt o draw inferences and to make appropriate connections when reading. The course will also help students to speak more effectively in English through practicing authentic speech and dialogue and through assimilating a range of features linked to oral fluency.					
成績評価方法	The course will be evaluated based on participation, presentations and a written assessment.					
教科書	教科書は使用しない。/Will not use textbook					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40136	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	後藤 春美	英語	火 3	1年 文一二(13,24)文三(17) 理一(9,19)理二三(7)
講義題目	英語講読（国際社会の歴史）					
授業の目標概要	雑誌 International Affairs に掲載された論文の読解。					
成績評価方法	平常点(毎回の授業で訳読やまとめを担当した時の出来、予習の有無、出席などを勘案する)を主(7割)とする。最終授業時間に行うテスト(3割)で補完する。					
教科書	その他。/Other UTOL にアップするので、そこから各自でダウンロードして欲しい。(なお、各自で本学の e-journal からダウンロードすることも可能である。)					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

英語中級（クラス指定ターム型） 火4

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30460	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	アンダル ジ ヤクリーン	英語	火 4	1年 文一二(4)文三(18)理一 (22,32,38)理二三(15)
講義題目 授業の目標概要		Reading Drama Texts This course will use a contemporary British drama text to improve reading comprehension. It will focus on understanding authentic contemporary dialogue and will help students to learn to draw inferences and to make appropriate connections when reading. The course will also help students to speak more effectively in English through practicing authentic speech and dialogue and through assimilating a range of features linked to oral fluency.				
成績評価方法		The course will be evaluated based on participation, presentations and a written assessment.				
教科書		教科書は使用しない。/Will not use textbook				
ガイダンス		特に行わない。/Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30461	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	リチンスキ ダン	英語	火 4	1年 文一二(4)文三(18)理一 (22,32,38)理二三(15)
講義題目 授業の目標概要		Science Stories: From Textbook Fundamentals to Critical Evaluation of Claims This course will provide a case study series of stories with scientific content whose educational messages are valuable with respect to both the relevant underlying science as well as to the critical evaluation of claims made. Basic concepts and terminology, diagrams and formulas as found in textbooks will be studied in conjunction to applying a scientist's critical thinking toolkit, using adequate English language. The course is expected to be useful to not only students intending to major in sciences, but to all who would like to develop an understanding about how to read and evaluate science stories from mass-media or other sources.				
成績評価方法		Participation in interactive activities with instructor and classmates: 30% Individual Assignments: 70%				
教科書		教科書は使用しない。/Will not use textbook				
ガイダンス		特に行わない。/Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30462	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	後藤 春美	英語	火 4	1年 文一二(4)文三(18)理一 (22,32,38)理二三(15)
講義題目 授業の目標概要		英語講読（国際社会の歴史） 雑誌 International Affairs に掲載された論文の読解。				
成績評価方法		平常点(毎回の授業で訳読やまとめを担当した時の出来、予習の有無、出席などを勘案する)を主(7割)とする。最終授業時間に行うテスト(3割)で補完する。				
教科書		その他。/Other UTOL にアップするので、そこから各自でダウンロードして欲しい。(なお、各自で本学の e-journal からダウンロードすることも可能である。)				
ガイダンス		特に行わない。/Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30463	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	矢田部 修一	英語	火 4	1年 文一二(4)文三(18)理一 (22,32,38)理二三(15)
講義題目	ニュースの英語の聞き取り					
授業の目標概要	英語のニュースを正確に聞き取る練習をすることを通じて英語の聴解力を伸ばすことを目指す。ニュースというのは、聞き取りやすく話す訓練を受けた人が丁寧に聞き取りやすく読み上げるものなので、日常生活で用いられる普通の英語よりは聴解が容易である。その程度の難易度の英語を正確に聞き取れるように繰り返し練習するというのがこの授業の中身である。ウェブ上の音声を教材として用いる。					
成績評価方法	期末試験のでき具合に基づいて成績評価を行なう。あまり差がつかないような評価を行う予定なので、特別に高い点数を取ることを目指している人は受講しないほうが良いと思われます。					
教科書	教科書は使用しない。/Will not use textbook					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30464	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	牛村 圭	英語	火 4	1年 文一二(4)文三(18)理一 (22,32,38)理二三(15)
講義題目	英語で日本近現代史を読む					
授業の目標概要	外国人の日本史家による近現代日本論を精読する。英語で書かれた日本歴史の論考を読むという新鮮な刺激を味わいつつ、学術論文の叙述をも随時検討したい。受講に際して、専門的な日本史知識は必要としない。あくまでも英文精読の題材として用いる。					
成績評価方法	複数回の発表を含めた平常点と学期末の筆記課題（または筆記試験）による。					
教科書	プリントを配布する。/Will distribute handouts					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30465	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	王 怡人	英語	火 4	1年 文一二(4)文三(18)理一 (22,32,38)理二三(15)
講義題目	Effective Communication and Presentation Skills in English					
授業の目標概要	This course aims to equip non-native English-speaking students with essential skills for writing and presenting scientific content in English. Through interactive workshops, students will learn to craft concise scientific abstracts, deliver compelling elevator pitches, and create engaging presentations with effective visual aids. By the end of this course, students will be able to:					
成績評価方法	<ol style="list-style-type: none"> 1.Compose clear and concise scientific abstracts. 2.Deliver various types of presentations. 3.Develop structured outlines and notes for presentations. 4.Apply advanced presentation techniques for openings, closings, and Q&A sessions. 5.Design impactful visual aids, including slides and posters. 6.Integrate technology to enhance presentations. 7.Conduct informative presentations with confidence. 8.Engage in constructive peer evaluation. <ul style="list-style-type: none"> •Class contribution (20%) •Peer work, group discussion (30%) •Reflection (20%) •Final presentation (30%) 					
教科書	教科書は使用しない。/Will not use textbook					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30466	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	佐々木 悠介	英語	火 4	1年 文一二(4)文三(18)理一 (22,32,38)理二三(15)
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	<p>ジャック・ロンドンの短編小説を読む 本格的な小説のテキスト（リライト版でない）を読むには、報道記事や論文を読むのとは多少異なる種類の英語力が必要になる。 この授業では、英語の文体に対する感受性を養うための最初の一步としたい。 予習課題および輪読を評価する。 授業中に指示をする。／Will specify at class time 特に行わない。／Will not conduct guidance</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40152	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	リチンスキ ダン	英語	火 4	1年 文一二(6,18)文三(12)理一 (30,34)理二三(18,22)
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	<p>Science Stories: From Textbook Fundamentals to Critical Evaluation of Claims This course will provide a case study series of stories with scientific content whose educational messages are valuable with respect to both the relevant underlying science as well as to the critical evaluation of claims made. Basic concepts and terminology, diagrams and formulas as found in textbooks will be studied in conjunction to applying a scientist's critical thinking toolkit, using adequate English language. The course is expected to be useful to not only students intending to major in sciences, but to all who would like to develop an understanding about how to read and evaluate science stories from mass-media or other sources. The main objective is to present students with practical, stimulating opportunities to experience English as a vehicular language (lingua franca) that future graduates will use for integrating into a multidisciplinary society and contributing to its technological advancement. Students will be challenged on three fronts: (i) comprehension of the studied scientific topics, (ii) mastering the use of appropriate English language to describe them from various angles and (iii) developing critical thinking ability by evaluating the claims made from viewpoints of logical consistency to scientific facts, acceptability of evidence from viewpoints of authority and statistical significance, adequacy of experiments and models. Participation in interactive activities with instructor and classmates: 30% Individual Assignments: 70% 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40153	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	後藤 春美	英語	火 4	1年 文一二(6,18)文三(12)理一 (30,34)理二三(18,22)
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	<p>英語講読（国際社会の歴史） 雑誌 International Affairs に掲載された論文の読解。 平常点(毎回の授業で訳読やまとめを担当した時の出来、予習の有無、出席などを勘案する)を主(7割)とする。最終授業時間に行うテスト(3割)で補完する。 その他。／Other UTOL にアップするので、そこから各自でダウンロードして欲しい。(なお、各自で本学の e-journal からダウンロードすることも可能である。) 特に行わない。／Will not conduct guidance</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40154	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	矢田部 修一	英語	火 4	1年 文一二(6,18)文三(12)理 一(30,34)理二三(18,22)
講義題目 授業の目標概要	ニュースの英語の聞き取り 英語のニュースを正確に聞き取る練習をすることを通じて英語の聴解力を伸ばすことを目指す。ニュースというのは、聞き取りやすく話す訓練を受けた人が丁寧に聞き取りやすく読み上げるものなので、日常生活で用いられる普通の英語よりは聴解が容易である。その程度の難易度の英語を正確に聞き取れるように繰り返し練習するというのがこの授業の中身である。ウェブ上の音声教材として用いる。					
成績評価方法	期末試験のでき具合に基づいて成績評価を行なう。あまり差がつかないような評価を行う予定なので、特別に高い点数を取ることを目指している人は受講しないほうが良いと思われます。					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40155	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	牛村 圭	英語	火 4	1年 文一二(6,18)文三(12)理 一(30,34)理二三(18,22)
講義題目 授業の目標概要	英語で日本近現代史を読む 外国人の日本史家による近現代日本論を精読する。英語で書かれた日本歴史の論考を読むという新鮮な刺激を味わいつつ、学術論文の叙述をも随時検討したい。受講に際して、専門的な日本史知識は必要としない。あくまでも英文精読の題材として用いる。					
成績評価方法	複数回の発表を含めた平常点と学期末の筆記課題（または筆記試験）による。					
教科書 ガイダンス	プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40156	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	王 怡人	英語	火 4	1年 文一二(6,18)文三(12)理 一(30,34)理二三(18,22)
講義題目 授業の目標概要	Effective Communication and Presentation Skills in English This course aims to equip non-native English-speaking students with essential skills for writing and presenting scientific content in English. Through interactive workshops, students will learn to craft concise scientific abstracts, deliver compelling elevator pitches, and create engaging presentations with effective visual aids. By the end of this course, students will be able to:					
成績評価方法	<ul style="list-style-type: none"> 1. Compose clear and concise scientific abstracts. 2. Deliver various types of presentations. 3. Develop structured outlines and notes for presentations. 4. Apply advanced presentation techniques for openings, closings, and Q&A sessions. 5. Design impactful visual aids, including slides and posters. 6. Integrate technology to enhance presentations. 7. Conduct informative presentations with confidence. 8. Engage in constructive peer evaluation. 					
教科書 ガイダンス	<ul style="list-style-type: none"> •Class contribution (20%) •Peer work, group discussion (30%) •Reflection (20%) •Final presentation (30%) 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40157	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	佐々木 悠介	英語	火 4	1年 文一二(6,18)文三(12)理 一(30,34)理二三(18,22)
講義題目	ジャック・ロンドンの短編小説を読む					
授業の目標概要	本格的な小説のテキスト（リライト版でない）を読むには、報道記事や論文を読むのとは多少異なる種類の英語力が必要になる。 この授業では、英語の文体に対する感受性を養うための最初の一步としたい。					
成績評価方法	予習課題および輪読を評価する。					
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40158	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	アンドン ジ ャクリン	英語	火 4	1年 文一二(6,18)文三(12)理 一(30,34)理二三(18,22)
講義題目	Reading Drama Texts					
授業の目標概要	This course will use a contemporary British drama text to improve reading comprehension. It will focus on understanding authentic contemporary dialogue and will help students to learn to draw inferences and to make appropriate connections when reading. The course will also help students to speak more effectively in English through practicing authentic speech and dialogue and through assimilating a range of features linked to oral fluency.					
成績評価方法	The course will be evaluated based on participation, presentations and a written assessment.					
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

英語中級（クラス指定ターム型） 水2

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30624	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	太田 奈名子	英語	水 2	1年 文一二(14)文三(4,13)理 一(14-15)理二三(10)
講義題目 授業の目標概要	Consuming and Creating Media テレビにラジオ、映画に新聞、Facebook に Twitter、LINE に Instagram...。私たちは日々さまざまなメディアや SNS に触れ、四方から溢れてくる情報に常に晒されている。この英語中級・プレゼンテーションの授業では、普段は「メディアの受け手」となっている私たちの役割を「メディアの作り手」に切り替え、メディアと SNS を通じていかに相手に考えを伝えればよいのか、またどのように自分を表現すればよいのかを学ぶ。 具体的には、①実際に放送されたウェブ CM に対し、受け手・作り手双方の立場をとって意見する、②アニメのアフレコ・アテレコを通じて声の使い方を学ぶ、③無料グラフィックデザインツール Canva で簡単な自己紹介画像をつくる、という3つのプレゼンを行う。 プレゼンテーションのあとには、クラスメートがコメントをする時間を設けて、コミュニケーションがとれているか否かをクラス全体の議論のなかで確認してもらう。 説得力のあるプレゼンテーションを行える「よいメディアの作り手」になるためには、既存のメディアを批判的思考をもって捉えることのできる、つまり「よいメディアの受け手」になることも重要である。そこで、この授業はプレゼンテーションに特化したものではあるが、講師が理論の説明や時事問題の解説を適宜行う。簡単なリーディング・リスニング課題を出す場合もある。 最後に、この授業の目標は、クラスメート全員の英語プレゼンテーションを見聞きすることで、自分が授業履修前にもっていたメディアや SNS に対する認識を変化させ、さらに、自身の新たな側面（英語プレゼンテーションの手法・技巧）を発見することである。					
成績評価方法	出欠と授業参加度（クラス開始時点での点呼と、授業内での積極的発言） 4点 × 7回 = 28点 英語プレゼンテーション 20点 × 3回 = 60点 クラス内コンペ投票 12点 →合計 100点満点					
教科書 ガイダンス	プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30625	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	清水 晶子	英語	水 2	1年 文一二(14)文三(4,13)理 一(14-15)理二三(10)
講義題目 授業の目標概要	〈性と生殖にかかわる健康と権利〉を巡るエッセーを読む 〈性と生殖にかかわる健康と権利〉(SRHR)は、2010年代終わりから再び激化してきた米国の「文化戦争」の大きな一翼を担うテーマとなっている。この授業では、New York Times や The Atlantic、New York Magazine などに掲載された SRHR を巡る現代の米国における議論と闘争にコミットした記事を読む。それを通じて、英語圏の新聞や雑誌における論説記事や取材レポートなどの、小説とも論文とも異なる文体の長文英語読解に慣れるとともに、現代の性の政治について学ぶことを目指す。					
成績評価方法	担当した報告の内容、および毎回の授業での参加・貢献で総合的に判断する。 また、試験日を別に決めての試験は行わないが、最終回に小さいテストを実施する。					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30626	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	栗原 浪絵	英語	水 2	1年 文一二(14)文三(4,13)理 一(14-15)理二三(10)
講義題目	Art in English					
授業の目標概要	教科書のリーディングやリスニングを行いつつ、美術史や現代のアートについて英語でディスカッションを行う。並行してデザインや建築についても関心を広げる予定である。					
成績評価方法	プレゼンテーション、授業への参加、レポートで評価する。(試験は行わない。)					
教科書	次の教科書を使用する。/Will use the following textbook Clair Hughes The English Family Portrait 英宝社 978-4-269-12026-6 一部の章のみを扱う予定である。					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30627	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	瀧野 みゆき	英語	水 2	1年 文一二(14)文三(4,13)理 一(14-15)理二三(10)
講義題目	英語動画を素材に英語で Discussion					
授業の目標概要	身近で時事性のあるテーマの英語の短編動画を視聴して、内容を理解し、関連した問いについて小グループでディスカッションします。 授業内の英語 Discussion では、1) 自分の意見を英語で言う、2) 英語の Discussion に必要な賛成・反対・提案などの表現を使う、3) 他の人の意見を積極的に聞く、そして 4) 英語 Discussion の基本的ルールを実践する、の 4 点を目標とします。 授業中は、できるだけ長くスピーキングの時間を取り、話す経験を積み、明解で説得力がある英語表現をすることを目指します。 併せて、動画などの英語の素材を活用し、長期的な英語学習に役立つスキルを身に着けます： ・英語の動画を知的な情報元として効果的に活用する方法を理解する ・英語動画等を視聴しながら、英語を聴き取り、理解する力を伸ばす ・動画等を引用しながら、自分の意見を説得力をもって英語で話す力を習得する					
成績評価方法	授業のディスカッションのノート 40% 各授業のリスニングミニテスト 6回 40% 授業への積極的な参加 20% (期末テスト等を行わない)					
教科書	教科書は使用しない。/Will not use textbook					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30628	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	野口 大斗	英語	水 2	1年 文一二(14)文三(4,13)理 一(14-15)理二三(10)
講義題目	アウトプットのための英語リスニング					
授業の目標概要	この授業では、学習者向けではなく、ネイティブスピーカー向けに話された英語を聞くための土台を身につけることを目指す。また、その過程のなかで、簡単なスピーキングやライティングなどのアウトプットの練習も取り入れる。					
成績評価方法	積極的な授業への参加（発言など）：10% 課題：15% 小テスト：15% 期末試験（教材以外の初見問題を含む）：60%					
教科書	プリントを配布する。/Will distribute handouts					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30629	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	堀越 庸一郎	英語	水 2	1年 文一二(14)文三(4,13)理 一(14-15)理二三(10)
講義題目 授業の目標概要	諸国民の工芸—Marcus B. Huish, Samplers & Tapestry Embroideries (1913)を読む リーディング主体の英語の授業ですが、扱う教材のテーマは、あー、皆さん、工芸、それも刺繍とか、ご興味ないですかね。19世紀イギリスのいわゆるアーツ・アンド・クラフツ運動は、芸術作品としての絵画や彫刻といったものに加えて、それ以外の美術や工芸の復権と発達を促進することで、近代社会の都市化と商品の粗製濫造に疲弊した人々の、QOL向上やらSAN値回復やらを目指す、といったものでしたが、その過程で、近代化の波に押されて衰退しつつあった、様々な職人技や伝統工芸が注目されることになりました。そういった流れで書かれた本をひとつ、このクラスでは、英語の読解教材として扱ってみようと、そういう趣向です。で、刺繍です。1913年出版の、マークス・ボーン・ヒューイッシュ著、『刺繍見本とタペストリ刺繍』。					
成績評価方法	百年以上前の英語ですが、どうぞご心配なく。たしかに、古くて格調高い文体で、現代人から見れば読みにくいと思うこともあります。ちゃんと読もうと思ったら、調べて、その上で解釈しなければなりません。また、内容も、古いうえにわりと専門的ですので、漫然と読んでも意味が分からないことも多いでしょう。ちゃんと読もうと思ったら、調べて、その上で解釈しなければなりません。たしかにそうなのですが、でも、このクラスが主眼とするのは、まさに、そこなのです。つまり、調べて、解釈する手法—科学的テキスト解釈。テキストをきちんと解釈するには作法がありまして、それはそのテキストがどんなものだろうと同じです—教養英語の教科書だろうと、百年前の刺繍の本だろうと、千年前の修道院文書だろうと、です。そこをお伝えしたい。分からなくて当たり前、分からないときどうするか。そういう授業です。					
教科書	その他。/Other 「授業の方法」をご参照ください。					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30630	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	岩佐 将志	英語	水 2	1年 文一二(14)文三(4,13)理 一(14-15)理二三(10)
講義題目 授業の目標概要	英語で読み解く現代社会 この授業では、現代社会の動向を社会科学の視点から考察している英語文献を教材とし、読解を行う。これを通じ、英語の社会科学系の学術論文に特徴的な議論の流れや、そこで使用される幅広い英語表現を学ぶ。					
成績評価方法	授業内の発表、小テスト（数回実施予定）、期末エッセーから総合的に判断する。					
教科書	次の教科書を使用する。/Will use the following textbook Anthony Elliott Reinvention (Second Edition) Routledge 9780367367268					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30631	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	三吉 美加	英語	水 2	1年 文一二(14)文三(4,13)理 一(14-15)理二三(10)
講義題目 授業の目標概要	19世紀後半から20世紀前半に書かれた優れた短編小説を深く味わう 作品をただ読むのではなく、その中の表現方法や起こっている事がらを通して見えてくる時代の風潮、当時の社会通念や文化表象などについて知識を深めながら、作品の世界を深く味わっていく。風景描写や会話のなかに登場する英語表現、助動詞や冠詞一つ、文体、時制にもある意図や含みがあったりする。そうした細かな点にも注目する。小説の中にさりげなく登場する階級意識、社会運動、ジェンダー、風俗習慣、ヨーロッパ的/米国的世界観の相違、テクノロジーなどについても、参考資料を読みながら該当社会の知識を得ていく。 サスペンス・怪奇短編小説を検討しています。					
成績評価方法	テスト（期末試験＋小テスト含む） 80% 平常点（グループワーク時、授業時における自主的な発言などの積極性、課題への取り組みなど総体的判断） 20% なお、出席しただけで付与される点数はありません。					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40176	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	太田 奈名子	英語	水 2	1年 文一二(5,15,19)文三(6) 理一(7,28)理二三(6)
講義題目 授業の目標概要	Consuming and Creating Media テレビにラジオ、映画に新聞、FacebookにTwitter、LINEにInstagram…。私たちは日々さまざまなメディアやSNSに触れ、四方から溢れてくる情報に常に晒されている。この英語中級・プレゼンテーションの授業では、普段は「メディアの受け手」となっている私たちの役割を「メディアの作り手」に切り替え、メディアとSNSを通じていかに相手に考えを伝えればよいのか、またどのように自分を表現すればよいのかを学ぶ。 具体的には、①実際に放送されたウェブCMに対し、受け手・作り手双方の立場をとって意見する、②アニメのアフレコ・アテレコを通じて声の使い方を学ぶ、③無料グラフィックデザインツール Canva で簡単な自己紹介画像をつくる、という3つのプレゼンを行う。 プレゼンテーションのあとは、クラスメートがコメントをする時間を設けて、コミュニケーションがとれているか否かをクラス全体の議論のなかで確認してもらう。 説得力のあるプレゼンテーションを行える「よいメディアの作り手」になるためには、既存のメディアを批判的思考をもって捉えることのできる、つまり「よいメディアの受け手」になることも重要である。そこで、この授業はプレゼンテーションに特化したものではあるが、講師が理論の説明や時事問題の解説を適宜行う。簡単なリーディング・リスニング課題を出す場合もある。 最後に、この授業の目標は、クラスメート全員の英語プレゼンテーションを見聞きすることで、自分が授業履修前にもっていたメディアやSNSに対する認識を変化させ、さらに、自身の新たな側面（英語プレゼンテーションの手法・技巧）を発見することである。					
成績評価方法	出欠と授業参加度（クラス開始時点での点呼と、授業内での積極的発言） 4点 × 7回 = 28点 英語プレゼンテーション 20点 × 3回 = 60点 クラス内コンペ投票 12点 →合計 100点満点					
教科書 ガイダンス	プリントを配布する。/Will distribute handouts 特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40177	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	清水 晶子	英語	水 2	1年 文一二(5,15,19)文三(6) 理一(7,28)理二三(6)
講義題目	〈性と生殖にかかわる健康と権利〉を巡るエッセーを読む					
授業の目標概要	〈性と生殖にかかわる健康と権利〉(SRHR)は、2010年代終わりから再び激化してきた米国の「文化戦争」の大きな一翼を担うテーマとなっている。この授業では、New York Times や The Atlantic、New York Magazine などに掲載された SRHR を巡る現代の米国における議論と闘争にコミットした記事を読む。それを通じて、英語圏の新聞や雑誌における論説記事や取材レポートなどの、小説とも論文とも異なる文体の長文英語読解に慣れるとともに、現代の性の政治について学ぶことを目指す。					
成績評価方法	担当した報告の内容、および毎回の授業での参加・貢献で総合的に判断する。 また、試験日を別に決めての試験は行わないが、最終回に小さいテストを実施する。					
教科書	教科書は使用しない。/Will not use textbook					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40178	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	栗原 浪絵	英語	水 2	1年 文一二(5,15,19)文三(6) 理一(7,28)理二三(6)
講義題目	Art in English					
授業の目標概要	教科書のリーディングやリスニングを行いつつ、美術史や現代のアートについて英語でディスカッションを行う。並行してデザインや建築についても関心を広げる予定である。					
成績評価方法	プレゼンテーション、授業への参加、レポートで評価する。(試験は行わない。)					
教科書	次の教科書を使用する。/Will use the following textbook Clair Hughes The English Family Portrait 英宝社 978-4-269-12026-6 一部の章のみを扱う予定である。					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40179	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	瀧野 みゆき	英語	水 2	1年 文一二(5,15,19)文三(6) 理一(7,28)理二三(6)
講義題目	英語動画を素材に英語で Discussion					
授業の目標概要	身近で時事性のあるテーマの英語の短編動画を視聴して、内容を理解し、関連した問いについて小グループでディスカッションします。 授業内の英語 Discussion では、1) 自分の意見を英語で言う、2) 英語の Discussion に必要な賛成・反対・提案などの表現を使う、3) 他の人の意見を積極的に聞く、そして 4) 英語 Discussion の基本的ルールを実践する、の 4 点を目標とします。 授業中は、できるだけ長くスピーキングの時間を取り、話す経験を積み、明解で説得力がある英語表現をすることを目指します。 併せて、動画などの英語の素材を活用し、長期的な英語学習に役立つスキルを身に着けます： ・英語の動画を知的な情報元として効果的に活用する方法を理解する ・英語動画等を視聴しながら、英語を聴き取り、理解する力を伸ばす ・動画等を引用しながら、自分の意見を説得力をもって英語で話す力を習得する					
成績評価方法	授業のディスカッションのノート 40% 各授業のリスニングミニテスト 6回 40% 授業への積極的な参加 20% (期末テスト等を行わない)					
教科書	教科書は使用しない。/Will not use textbook					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40180	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	野口 大斗	英語	水 2	1年 文一二(5,15,19)文三(6) 理一(7,28)理二三(6)
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	<p>アウトプットのための英語リスニング</p> <p>この授業では、学習者向けではなく、ネイティブスピーカー向けに話された英語を聞くための土台を身につけることを目指す。また、その過程のなかで、簡単なスピーキングやライティングなどのアウトプットの練習も取り入れる。</p> <p>積極的な授業への参加（発言など）：10% 課題：15% 小テスト：15% 期末試験（教材以外の初見問題を含む）：60%</p> <p>プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40181	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	堀越 庸一郎	英語	水 2	1年 文一二(5,15,19)文三(6) 理一(7,28)理二三(6)
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	<p>諸国民の工芸—Marcus B. Huish, Samplers & Tapestry Embroideries (1913)を読む</p> <p>リーディング主体の英語の授業ですが、扱う教材のテーマは、あー、皆さん、工芸、それも刺繍とか、ご興味ないですかね。19世紀イギリスのいわゆるアーツ・アンド・クラフツ運動は、芸術作品としての絵画や彫刻といったものに加えて、それ以外の美術や工芸の復権と発達を促進することで、近代社会の都市化と商品の粗製濫造に疲弊した人々の、QOL向上やらSAN値回復やらを目指す、といったものでしたが、その過程で、近代化の波に押されて衰退しつつあった、様々な職人技や伝統工芸が注目されることになりました。そういった流れで書かれた本をひとつ、このクラスでは、英語の読解教材として扱ってみよう、という趣向です。で、刺繍です。1913年出版の、マーカス・ボーン・ヒューイッシュ著、『刺繍見本とタペストリ刺繍』。</p> <p>百年以上前の英語ですが、どうぞご心配なく。たしかに、古くて格調高い文体で、現代人から見れば読みにくいと思うこともあります。ちゃんと読もうと思ったら、調べて、その上で解釈しなければなりません。また、内容も、古いうえにわりと専門的ですので、漫然と読んでも意味が分からないことも多いでしょう。ちゃんと読もうと思ったら、調べて、その上で解釈しなければなりません。たしかにそうなのですが、でも、このクラスが主眼とするのは、まさに、そこなのです。つまり、調べて、解釈する手法—科学的テキスト解釈。テキストをきちんと解釈する際には作法がありまして、それはそのテキストがどんなものだろうと同じです—教養英語の教科書だろうと、百年前の刺繍の本だろうと、千年前の修道院文書だろうと、です。そこをお伝えしたい。分からなくて当たり前、分からないときどうするか。そういう授業です。</p> <p>・担当部分の訳に対する評価（15%） ・提出課題に対する評価（15%） ・学期末レポート（2-3ページ程度の英文を訳して、解釈の根拠を示すための訳注をつけたもの。課題はUTOLで後日配布。UTOLにファイルで提出して頂きます）（70%）</p> <p>その他。／Other 「授業の方法」をご参照ください。 特に行わない。／Will not conduct guidance</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40182	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	岩佐 将志	英語	水 2	1年 文一二(5,15,19)文三(6) 理一(7,28)理二三(6)
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	<p>英語で読み解く現代社会</p> <p>この授業では、現代社会の動向を社会科学の視点から考察している英語文献を教材とし、読解を行う。これを通じ、英語の社会科学系の学術論文に特徴的な議論の流れや、そこで使用される幅広い英語表現を学ぶ。</p> <p>授業内の発表、小テスト（数回実施予定）、期末エッセーから総合的に判断する。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Anthony Elliott Reinvention (Second Edition) Routledge 9780367367268 特に行わない。／Will not conduct guidance</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40183	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	三吉 美加	英語	水 2	1年 文一二(5,15,19)文三(6) 理一(7,28)理二三(6)
講義題目 授業の目標概要	19世紀後半から20世紀前半に書かれた優れた短編小説を深く味わう 作品をただ読むのではなく、その中の表現方法や起こっている事を通して見えてくる時代の風潮、当時の社会通念や文化表象などについて知識を深めながら、作品の世界を深く味わっていく。風景描写や会話のなかに登場する英語表現、助動詞や冠詞一つ、文体、時制にもある意図や含みがあったりする。そうした細かな点にも注目する。小説の中にさりげなく登場する階級意識、社会運動、ジェンダー、風俗習慣、ヨーロッパ的/米国的世界観の相違、テクノロジーなどについても、参考資料を読みながら該当社会の知識を得ていく。 サスペンス・怪奇短編小説を検討しています。					
成績評価方法	テスト（期末試験＋小テスト含む） 80% 平常点（グループワーク時、授業時における自主的な発言などの積極性、課題への取り組みなど総体的判断） 20% なお、出席ただけで付与される点数はありません。					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

英語中級（クラス指定ターム型） 水3

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30690	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	栗原 浪絵	英語	水 3	1年 文一二(12)文三(20)理一 (10,26)理二三(16,24)
講義題目 授業の目標概要	Art in English 教科書のリーディングやリスニングを行いつつ、美術史や現代のアートについて英語でディスカッションを行う。並行してデザインや建築についても関心を広げる予定である。					
成績評価方法 教科書	プレゼンテーション、授業への参加、レポートで評価する。(試験は行わない。) 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook Clair Hughes The English Family Portrait 英宝社 978-4-269-12026-6 一部の章のみを扱う予定である。					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30691	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	太田 奈名子	英語	水 3	1年 文一二(12)文三(20)理一 (10,26)理二三(16,24)
講義題目 授業の目標概要	Consuming and Creating Media テレビにラジオ、映画に新聞、Facebook に Twitter、LINE に Instagram...。私たちは日々さまざまなメディアや SNS に触れ、四方から溢れてくる情報に常に晒されている。この英語中級・プレゼンテーションの授業では、普段は「メディアの受け手」となっている私たちの役割を「メディアの作り手」に切り替え、メディアと SNS を通じていかに相手に考えを伝えればよいのか、またどのように自分を表現すればよいのかを学ぶ。 具体的には、①実際に放送されたウェブ CM に対し、受け手・作り手双方の立場をとって意見する、②アニメのアフレコ・アテレコを通じて声の使い方を学ぶ、③無料グラフィックデザインツール Canva で簡単な自己紹介画像をつくる、という3つのプレゼンを行う。 プレゼンテーションのあとには、クラスメートがコメントをする時間を設けて、コミュニケーションがとれているか否かをクラス全体の議論のなかで確認してもらう。 説得力のあるプレゼンテーションを行える「よいメディアの作り手」になるためには、既存のメディアを批判的思考をもって捉えることのできる、つまり「よいメディアの受け手」になることも重要である。そこで、この授業はプレゼンテーションに特化したものではあるが、講師が理論の説明や時事問題の解説を適宜行う。簡単なリーディング・リスニング課題を出す場合もある。 最後に、この授業の目標は、クラスメート全員の英語プレゼンテーションを見聞きすることで、自分が授業履修前にもっていたメディアや SNS に対する認識を変化させ、さらに、自身の新たな側面（英語プレゼンテーションの手法・技巧）を発見することである。					
成績評価方法	出欠と授業参加度（クラス開始時点での点呼と、授業内での積極的発言） 4点 × 7回 = 28点 英語プレゼンテーション 20点 × 3回 = 60点 クラス内コンペ投票 12点 →合計 100点満点					
教科書 ガイダンス	プリントを配布する。/Will distribute handouts 特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30693	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	堀越 庸一郎	英語	水 3	1年 文一二(12)文三(20)理一 (10,26)理二三(16,24)
講義題目 授業の目標概要	諸国民の工芸—Marcus B. Huish, Samplers & Tapestry Embroideries (1913)を読む リーディング主体の英語の授業ですが、扱う教材のテーマは、あー、皆さん、工芸、それも刺繍とか、ご興味ないですかね。19世紀イギリスのいわゆるアーツ・アンド・クラフツ運動は、芸術作品としての絵画や彫刻といったものに加えて、それ以外の美術や工芸の復権と発達を促進することで、近代社会の都市化と商品の粗製濫造に疲弊した人々の、QOL向上やらSAN値回復やらを目指す、といったものでしたが、その過程で、近代化の波に押されて衰退しつつあった、様々な職人技や伝統工芸が注目されることになりました。そういった流れで書かれた本をひとつ、このクラスでは、英語の読解教材として扱ってみようと、そういう趣向です。で、刺繍です。1913年出版の、マークス・ボーン・ヒューイッシュ著、『刺繍見本とタペストリ刺繍』。					
成績評価方法	百年以上前の英語ですが、どうぞご心配なく。たしかに、古くて格調高い文体で、現代人から見れば読みにくいと思うこともあります。ちゃんと読もうと思ったら、調べて、その上で解釈しなければなりません。また、内容も、古いうえにわりと専門的ですので、漫然と読んでも意味が分からないことも多いでしょう。ちゃんと読もうと思ったら、調べて、その上で解釈しなければなりません。たしかにそうなのですが、でも、このクラスが主眼とするのは、まさに、そこなのです。つまり、調べて、解釈する手法—科学的テキスト解釈。テキストをきちんと解釈するには作法がありまして、それはそのテキストがどんなものだろうと同じです—教養英語の教科書だろうと、百年前の刺繍の本だろうと、千年前の修道院文書だろうと、です。そこをお伝えしたい。分からなくて当たり前、分からないときどうするか。そういう授業です。					
教科書	その他。/Other 「授業の方法」をご参照ください。					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30694	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	清水 晶子	英語	水 3	1年 文一二(12)文三(20)理一 (10,26)理二三(16,24)
講義題目 授業の目標概要	〈性と生殖にかかわる健康と権利〉を巡るエッセーを読む 〈性と生殖にかかわる健康と権利〉(SRHR)は、2010年代終わりから再び激化してきた米国の「文化戦争」の大きな一翼を担うテーマとなっている。この授業では、New York TimesやThe Atlantic、New York Magazineなどに掲載されたSRHRを巡る現代の米国における議論と闘争にコミットした記事を読む。それを通じて、英語圏の新聞や雑誌における論説記事や取材レポートなどの、小説とも論文とも異なる文体の長文英語読解に慣れるとともに、現代の性の政治について学ぶことを目指す。					
成績評価方法	担当した報告の内容、および毎回の授業での参加・貢献で総合的に判断する。 また、試験日を別に決めての試験は行わないが、最終回に小さいテストを実施する。					
教科書	教科書は使用しない。/Will not use textbook					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30695	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	三吉 美加	英語	水 3	1年 文一二(12)文三(20)理一 (10,26)理二三(16,24)
講義題目 授業の目標概要	19世紀後半から20世紀前半に書かれた優れた短編小説を深く味わう 作品をただ読むのではなく、その中の表現方法や起きている事からを通して見えてくる時代の風潮、当時の社会通念や文化表象などについて知識を深めながら、作品の世界を深く味わっていく。風景描写や会話のなかに登場する英語表現、助動詞や冠詞一つ、文体、時制にもある意図や含みがあったりする。そうした細かな点にも注目する。小説の中にさりげなく登場する階級意識、社会運動、ジェンダー、風俗習慣、ヨーロッパ的/米国的世界観の相違、テクノロジーなどについても、参考資料を読みながら該当社会の知識を得ていく。 英国と米国で出版されたサスペンス・怪奇短編小説を検討しています。					
成績評価方法	テスト（期末試験＋小テスト含む） 80% 平常点（グループワーク時、授業時における自主的な発言などの積極性、課題への取り組みなど総体的判断） 20% なお、出席しただけで付与される点数はありません。					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30696	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	アンダル ジ ャクリーン	英語	水 3	1年 文一二(12)文三(20)理一 (10,26)理二三(16,24)
講義題目 授業の目標概要	Reading Drama Texts This course will use a contemporary British drama text to improve reading comprehension. It will focus on understanding authentic contemporary dialogue and will help students to learn to draw inferences and to make appropriate connections when reading. The course will also help students to speak more effectively in English through practicing authentic speech and dialogue and through assimilating a range of features linked to oral fluency.					
成績評価方法	The course will be evaluated based on participation, presentations and a written assessment.					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30697	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	瀧野 みゆき	英語	水 3	1年 文一二(12)文三(20)理一 (10,26)理二三(16,24)
講義題目 授業の目標概要	英語動画を素材に英語で Discussion 身近で時事性のあるテーマの英語の短編動画を視聴して、内容を理解し、関連した問いについて小グループでディスカッションします。 授業内の英語 Discussion では、1) 自分の意見を英語で言う、2) 英語の Discussion に必要な賛成・反対・提案などの表現を使う、3) 他の人の意見を積極的に聞く、そして4) 英語 Discussion の基本的ルールを実践する、の4点を目標とします。 授業中は、できるだけ長くスピーキングの時間を取り、話す経験を積み、明解で説得力がある英語表現をすることを目指します。 併せて、動画などの英語の素材を活用し、長期的な英語学習に役立つスキルを身に着けます： ・英語の動画を知的な情報元として効果的に活用する方法を理解する ・英語動画等を視聴しながら、英語を聴き取り、理解する力を伸ばす ・動画等を引用しながら、自分の意見を説得力をもって英語で話す力を習得する					
成績評価方法	授業のディスカッションのノート 40% 各授業のリスニングミニテスト 6回 40% 授業への積極的な参加 20% (期末テスト等を行わない)					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40220	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	堀越 庸一郎	英語	水 3	1年 文一二(16)文三(10)理一 (13,25,37)理二三(19)
講義題目 授業の目標概要	諸国民の工芸—Marcus B. Huish, Samplers & Tapestry Embroideries (1913)を読む リーディング主体の英語の授業ですが、扱う教材のテーマは、あー、皆さん、工芸、それも刺繍とか、ご興味ないですかね。19世紀イギリスのいわゆるアーツ・アンド・クラフツ運動は、芸術作品としての絵画や彫刻といったものに加えて、それ以外の美術や工芸の復権と発達を促進することで、近代社会の都市化と商品の粗製濫造に疲弊した人々の、QOL向上やらSAN値回復やらを目指す、といったものでしたが、その過程で、近代化の波に押されて衰退しつつあった、様々な職人技や伝統工芸が注目されることになりました。そういった流れで書かれた本をひとつ、このクラスでは、英語の読解教材として扱ってみようと、そういう趣向です。で、刺繍です。1913年出版の、マークス・ボーン・ヒューイッシュ著、『刺繍見本とタペストリ刺繍』。					
成績評価方法	百年以上前の英語ですが、どうぞご心配なく。たしかに、古くて格調高い文体で、現代人から見れば読みにくいと思うこともあります。ちゃんと読もうと思ったら、調べて、その上で解釈しなければなりません。また、内容も、古いうえにわりと専門的ですので、漫然と読んでも意味が分からないことも多いでしょう。ちゃんと読もうと思ったら、調べて、その上で解釈しなければなりません。たしかにそうなのですが、でも、このクラスが主眼とするのは、まさに、そこなのです。つまり、調べて、解釈する手法—科学的テキスト解釈。テキストをきちんと解釈するには作法がありまして、それはそのテキストがどんなものだろうと同じです—教養英語の教科書だろうと、百年前の刺繍の本だろうと、千年前の修道院文書だろうと、です。そこをお伝えしたい。分からなくて当たり前、分からないときどうするか。そういう授業です。					
教科書	その他。/Other 「授業の方法」をご参照ください。					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40221	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	清水 晶子	英語	水 3	1年 文一二(16)文三(10)理一 (13,25,37)理二三(19)
講義題目 授業の目標概要	〈性と生殖にかかわる健康と権利〉を巡るエッセーを読む 〈性と生殖にかかわる健康と権利〉(SRHR)は、2010年代終わりから再び激化してきた米国の「文化戦争」の大きな一翼を担うテーマとなっている。この授業では、New York TimesやThe Atlantic、New York Magazineなどに掲載されたSRHRを巡る現代の米国における議論と闘争にコミットした記事を読む。それを通じて、英語圏の新聞や雑誌における論説記事や取材レポートなどの、小説とも論文とも異なる文体の長文英語読解に慣れるとともに、現代の性の政治について学ぶことを目指す。					
成績評価方法	担当した報告の内容、および毎回の授業での参加・貢献で総合的に判断する。 また、試験日を別に決めての試験は行わないが、最終回に小さいテストを実施する。					
教科書	教科書は使用しない。/Will not use textbook					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40222	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	三吉 美加	英語	水 3	1年 文一二(16)文三(10)理一 (13,25,37)理二三(19)
講義題目 授業の目標概要	19世紀後半から20世紀前半に書かれた優れた短編小説を深く味わう 作品をただ読むのではなく、その中の表現方法や起こっている事を通して見えてくる時代の風潮、当時の社会通念や文化表象などについて知識を深めながら、作品の世界を深く味わっていく。風景描写や会話のなかに登場する英語表現、助動詞や冠詞一つ、文体、時制にもある意図や含みがあったりする。そうした細かな点にも注目する。小説の中にさりげなく登場する階級意識、社会運動、ジェンダー、風俗習慣、ヨーロッパ的/米国的世界観の相違、テクノロジーなどについても、参考資料を読みながら該当社会の知識を得ていく。 サスペンス・怪奇短編小説を検討しています。					
成績評価方法	テスト（期末試験＋小テスト含む） 80% 平常点（グループワーク時、授業時における自主的な発言などの積極性、課題への取り組みなど総体的判断） 20% なお、出席しただけで付与される点数はありません。					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40223	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	アンダル ジ ャクリーン	英語	水 3	1年 文一二(16)文三(10)理一 (13,25,37)理二三(19)
講義題目 授業の目標概要	Reading Drama Texts This course will use a contemporary British drama text to improve reading comprehension. It will focus on understanding authentic contemporary dialogue and will help students to learn to draw inferences and to make appropriate connections when reading. The course will also help students to speak more effectively in English through practicing authentic speech and dialogue and through assimilating a range of features linked to oral fluency.					
成績評価方法	The course will be evaluated based on participation, presentations and a written assessment.					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40224	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	瀧野 みゆき	英語	水 3	1年 文一二(16)文三(10)理一 (13,25,37)理二三(19)
講義題目 授業の目標概要	英語動画を素材に英語で Discussion 身近で時事性のあるテーマの英語の短編動画を視聴して、内容を理解し、関連した問いについて小グループでディスカッションします。 授業内の英語 Discussion では、1) 自分の意見を英語で言う、2) 英語の Discussion に必要な賛成・反対・提案などの表現を使う、3) 他の人の意見を積極的に聞く、そして4) 英語 Discussion の基本的ルールを実践する、の4点を目標とします。 授業中は、できるだけ長くスピーキングの時間を取り、話す経験を積み、明解で説得力がある英語表現をすることを目指します。 併せて、動画などの英語の素材を活用し、長期的な英語学習に役立つスキルを身に着けます： ・英語の動画を知的な情報元として効果的に活用する方法を理解する ・英語動画等を視聴しながら、英語を聴き取り、理解する力を伸ばす ・動画等を引用しながら、自分の意見を説得力をもって英語で話す力を習得する					
成績評価方法	授業のディスカッションのノート 40% 各授業のリスニングミニテスト 6回 40% 授業への積極的な参加 20% (期末テスト等を行わない)					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40225	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	太田 奈名子	英語	水 3	1年 文一二(16)文三(10)理一 (13,25,37)理二三(19)
講義題目 授業の目標概要	Consuming and Creating Media テレビにラジオ、映画に新聞、Facebook に Twitter、LINE に Instagram...。私たちは日々さまざまなメディアや SNS に触れ、四方から溢れてくる情報に常に晒されている。この英語中級・プレゼンテーションの授業では、普段は「メディアの受け手」となっている私たちの役割を「メディアの作り手」に切り替え、メディアと SNS を通じていかに相手に考えを伝えればよいのか、またどのように自分を表現すればよいのかを学ぶ。 具体的には、①実際に放送されたウェブ CM に対し、受け手・作り手双方の立場をとって意見する、②アニメのアフレコ・アテレコを通じて声の使い方を学ぶ、③無料グラフィックデザインツール Canva で簡単な自己紹介画像をつくる、という3つのプレゼンを行う。 プレゼンテーションのあとには、クラスメートがコメントをする時間を設けて、コミュニケーションがとれているか否かをクラス全体の議論のなかで確認してもらう。 説得力のあるプレゼンテーションを行える「よいメディアの作り手」になるためには、既存のメディアを批判的思考をもって捉えることのできる、つまり「よいメディアの受け手」になることも重要である。そこで、この授業はプレゼンテーションに特化したものではあるが、講師が理論の説明や時事問題の解説を適宜行う。簡単なリーディング・リスニング課題を出す場合もある。 最後に、この授業の目標は、クラスメート全員の英語プレゼンテーションを見聞きすることで、自分が授業履修前にもっていたメディアや SNS に対する認識を変化させ、さらに、自身の新たな側面（英語プレゼンテーションの手法・技巧）を発見することである。					
成績評価方法	出欠と授業参加度（クラス開始時点での点呼と、授業内での積極的発言） 4点 × 7回 = 28点 英語プレゼンテーション 20点 × 3回 = 60点 クラス内コンペ投票 12点 →合計 100点満点					
教科書 ガイダンス	プリントを配布する。/Will distribute handouts 特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40226	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	栗原 浪絵	英語	水 3	1年 文一二(16)文三(10)理一 (13,25,37)理二三(19)
講義題目 授業の目標概要	Art in English 教科書のリーディングやリスニングを行いつつ、美術史や現代のアートについて英語でディスカッションを行う。並行してデザインや建築についても関心を広げる予定である。					
成績評価方法 教科書	プレゼンテーション、授業への参加、レポートで評価する。(試験は行わない。) 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook Clair Hughes The English Family Portrait 英宝社 978-4-269-12026-6 一部の章のみを扱う予定である。					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

英語中級（クラス指定セメスター型） 月2

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30032	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	メズールール ジェルマン	英語	月 2	1年 文一二(1-3,20)文三(1-3,5,7,9,11)理一(4,35-36)
講義題目 授業の目標概要	English Through Advertising and Advertising's Role in Society M2 The goal of this course is to assist students in understanding the relationships between advertising and the modern consumer-oriented society. By the end of this class, students will be able to present and discuss issues in a researched and structured manner. We will study advertising campaigns from TV, the Internet and print media, discover the sales messages contained in these campaigns and how they reach their consumer targets. We will also research the way similar products are marketed differently for different cultures or countries. In addition, we will evaluate the way different societies use PSAs (Public Service Announcements / 公共広告) to raise awareness of important issues such as Domestic Violence (DV), HIV/AIDS, substance abuse, etc. Topics covered will include: - TV Commercial Strategies - Print Advertisements Design Analysis - PSAs, CSR and cause marketing - Advertising controversies (political advertising, advertising tobacco and alcohol, advertising to children, gender and racial stereotypes in advertising.)					
成績評価方法	30%: Advertising Analysis Portfolio 20%: Learning Journal 10%: Report on Museum Visit (this may be replaced by an alternative task if the museum visit is not possible) 20%: Presentation 20%: Active contribution to the class					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30033	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	岩崎 徹	英語	月 2	1年 文一二(1-3,20)文三(1-3,5,7,9,11)理一(4,35-36)
講義題目 授業の目標概要	元祖ミュージカル（サヴォイ・オペラ）の台本を読む 『オペラ座の怪人』の約100年前、ロンドンのサヴォイ劇場で初演されて以来、今でも英米を始め英語圏で人気の高い元祖ミュージカル的コミック・オペラがある。風刺の利いたウィリアム・ギルバートの台本（・歌詞）と、軽快で親しみやすいアーサー・サリヴァンの曲による一連の「サヴォイ・オペラ」は、ドイリー・カート歌劇団により100年以上上演されてきた伝統があるが、英米の主要大学、主要都市にある同好会によるアマチュアの上演も盛んだ。 このレパートリーの中から、19世紀末欧米の日本ブームに便乗して大ヒットし、日本・日本人のステレオタイプ形成に貢献(?)した『ミカド』を複数の上演映像を見ながら読み、イギリス的ユーモアを味わう。英米では知名度抜群で現在でも上演の機会が多いこの作品について、成立の時代背景（ジャポニズム）や、日本を含めた上演にまつわるエピソードも概観する。					
成績評価方法	試験の成績に平常点を加味する。					
教科書 ガイダンス	プリントを配布する。/Will distribute handouts 特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30034	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	Christopher D. Hammond	英語	月 2	1年 文一二(1-3,20)文三(1-3,5,7,9,11)理一(4,35-36)
講義題目 授業の目標概要	Sociology of Education and Technology The proliferation of technologies being sold both for educational purposes and to education institutions is often heralded as a means to empower learners, expand access to knowledge, and address inequality. However with this expansion comes the increasing entanglement of public education with private interests, issues of privacy and surveillance, the pedagogical challenges of educating for critical media literacy, and the reproduction of inequalities by the 'digital divide'. In this course we will take a sociological perspective to explore these and other issues in the rapidly evolving world of EdTech. We will engage with leading scholarship in the field, representations in the media, and our own educational experiences to explore both instructor-and student-directed topics. Students will develop skills in academic reading, writing, presentation, and discussion.					
成績評価方法	Weekly written assignments and active participation in class: 50%, Individual final research-based report: 50% (*completion of all components are required to receive a passing grade)					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30035	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	LANDAU Samantha	英語	月 2	1年 文一二(1-3,20)文三(1-3,5,7,9,11)理一(4,35-36)
講義題目 授業の目標概要	Introduction to 20th and 21st Century American Poetry Poetry is a short form of writing, which lends itself well to close readings and discussion because it uses language flexibly. The aim of this course is to learn the basics of how to read a poem, focusing on poems from the 20th and 21st centuries. We will consider different ways of reading and interpreting poetry: learning on how to read texts, paying attention to traditional and revolutionary forms, and thinking about poetic genres. We will also consider how a poet's background and influences may change the way they write, their subject matter, and their intended audience. We will first reexamine how authors who are well-known (canonized), such as Robert Frost, Karl Shapiro, and Langston Hughes. We will then examine poets such as Joy Harjo, N. Scott Momaday, or Li-Young Li, as well as contemporary writers such as Hyejung Kook and Julia Kolchinsky Dasbach.					
成績評価方法	Final Report: 40%, Midterm Report: 30%, In-class assignments and participation: 30%					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30036	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	加太 康孝	英語	月 2	1年 文一二(1-3,20)文三(1-3,5,7,9,11)理一(4,35-36)
講義題目 授業の目標概要	<p>キャサリン・マンスフィールドの短編を精読する</p> <p>◎授業の目標 英語で書かれた短編作品を精確に読みながら、基礎的な読解力を固める。</p> <p>◎授業概要 キャサリン・マンスフィールドの短編を読み、英語を読む能力の基礎固めを目指します。 マンスフィールドは 1888 年にニュージーランドのウェリントンで生まれています。10 代半ばで地球の反対側のヨーロッパに渡り、20 歳の頃からロンドンを拠点に作家としての活動を行います。34 歳の若さで亡くなったため 10 年強の執筆期間でしたが、その作品は今でも広く読まれ「モダニズム」や「世界文学」の作品として高く評価されています。</p>					
成績評価方法	<p>英語科目としての目標は上記の通りで、ともかく英語の精確な読解を重視します。具体的には、語彙や文法の知識を適切に動員し、文脈に留意しながら読むという、いわば定石通りの読み方となります。大学で学習を進めていく中で、まっとうに読む力を初期に固めておくことは必ずや助けになるでしょう。</p> <p>もちろん、扱うのは短編小説ですから、「文学テキスト読解」としてこれらの作品に向き合うことにも（受講生の関心を考慮しつつ）取り組みたいと思います。しかしながら、文学テキストの読解というものも結局は英語がきちんと読めてこそそのものですから、両者は連続しています。英文を精確に読み解くためにやるべきことは実にたくさんあるので、基礎を大切にしながら進めていきたいと思っています。</p> <p>※上記の通り「授業の方法」に調整の余地があるため、第 5 週までに方針を確定する予定です。</p> <p>平常点（授業内提出仮題を含む） 30% 小テスト 35% (15%+20%) 口頭報告およびそのまとめレポート 35% ※口頭報告を行いそのまとめレポートを提出することが単位認定の必須条件となります。 また、事情にかかわらず授業を 5 回欠席した時点でまとめレポートの提出資格を失います。やむを得ない欠席と認められる場合は代替課題の提出で出席と見なす場合がありますので、適宜ご相談ください。</p>					
教科書 ガイダンス	<p>教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30037	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	WONG Michelle	英語	月 2	1年 文一二(1-3,20)文三(1-3,5,7,9,11)理一(4,35-36)
講義題目 授業の目標概要	<p>TED Talks - Discussions and Presentations</p> <p>The primary goal of this course is to develop students' confidence in using English to converse spontaneously on a range of topics. Through discussion activities and presentations, students will develop and strengthen communication strategies to express themselves more accurately and smoothly.</p>					
成績評価方法	<p>40% Student-led discussion assignment 40% Group presentation assignment 20% Participation</p> <p>Full attendance and active participation are expected of all students.</p>					
教科書 ガイダンス	<p>教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30038	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	愛甲 雄一	英語	月 2	1年 文一二(1-3,20)文三(1-3,5,7,9,11)理一(4,35-36)
講義題目 授業の目標概要	国際政治を動かす非国家主体を英語で学ぶ 本コースは、Jeffrey Haynes, et al., World Politics: International Relations & Globalisation in the 21st Century (Sage, 2023), third edition の中に収められている一部の章を教材として用い、その読解を行なっていく「リーディング」を主眼としたコースである。このリーディングを通じて、本コースの受講者は、国際政治の動向に影響を与える国家以外の様々な主体（国際機構・地球市民社会など）に関してその基本的な事実や理論上の問題点などが理解できるようになるとともに、国家中心主義的な見方を相対化させたより豊かな国際政治観を身に付けることができる。また、現代国際政治の様々な問題に関する英語で記されたニュース報道、報告書、研究論文などを読み進めていくための基本的な語彙力・読解力が身に付いていく。					
成績評価方法	本コースでは、以下の3項目の合計点を基準に、各受講者の最終的な成績の評価が行なわれる。 (1) 平常点（10点満点）：授業への貢献度などに応じた評価項目。授業時において発言を求められた場合の対応、グループ内での話し合いにおける積極度、小テスト（下記）の受験回数などをベースに、本項目の評価は行なわれる。 (2) 小テスト（30点満点）：本コースでは、第2回（4月8日）から第12回（7月1日）までの各授業が終了したその当日中に UTOL 上で受験可能な「小テスト」が、必須課題として課される。本項目の評価は、					
教科書 ガイダンス	プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30039	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	三吉 美加	英語	月 2	1年 文一二(1-3,20)文三(1-3,5,7,9,11)理一(4,35-36)
講義題目 授業の目標概要	19世紀後半から20世紀前半に書かれた優れた短編小説を深く味わう 作品をただ読むのではなく、その中の表現方法や起こっている事を通して見えてくる時代の風潮、当時の社会通念や文化表象などについて知識を深めながら、作品の世界を深く味わっていく。風景描写や会話のなかに登場する英語表現、助動詞や冠詞一つ、文体、時制にもある意図や含みがあったりする。そうした細かな点にも注目する。小説の中にさりげなく登場する階級意識、社会運動、ジェンダー、風俗習慣、ヨーロッパ的/米国的世界観の相違、テクノロジーなどについても、参考資料を読みながら該当社会の知識を得ていく。 サスペンス・怪奇短編小説を検討しています。					
成績評価方法	テスト（期末試験＋小テスト含む） 80% 平常点（グループワーク時、授業時における自主的な発言などの積極性、課題への取り組みなど総体的判断） 20% なお、出席ただけで付与される点数はありません。					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30040	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	堀越 庸一郎	英語	月 2	1年 文一二(1-3,20)文三(1-3,5,7,9,11)理一(4,35-36)
講義題目	楽園はどこにある—Marcus B. Huish, Happy England as Painted by Helen Allingham, R.W.S. (1903) を読む					
授業の目標概要	<p>リーディング主体の英語の授業ですが、ところであなたの楽園はどこにありますか。日本人の楽園はどこにあるのでしょうか。イギリス人の楽園は村にあります。「愛すべき農村」のイメージ。都会と違って恐ろしいことは何も起きない、知らない者が侵入してくることもない、皆が皆をよく知っていて、多少の悶着も厄介ごとも、すべてユーモアと笑顔と、ゆるいキリスト教的モラルで乗り越えられていく、居心地のいい楽園。そこで永遠に繰り返される生産のサイクル。春、夏、収穫、冬。今年も、来年も、いつまでも。いつか、薄汚れた都会など離れ、緑のコテージに住んで、そういう「本当に確かなもの」を手に入れるんだ。都会に寓居するイギリス人はそうやって、永遠の楽園としてのカントリーライフを夢見ているのです。</p> <p>この「楽園」としての農村を、ヴィクトリア朝イギリスの画家、ヘレン・アリンガム (1848-1926) の水彩画が描いています。うっとりするような、はかない夢のような、イングランドの田園風景。今回、このクラスでテキストにするのは、そのアリンガムの絵をふんだんに掲載した、画集のような伝記のような、マーカス・ポーン・ヒューイッシュ (1843-1921) による 1903 年出版の本です。これを一緒に読んでいきます。</p> <p>このクラスがもっぱら扱うのは 120 年も前の、ヴィクトリア朝の格調高い英文ですので、少々読みにくいと感ずる方もおいでかもしれません。文体もそうですし、内容的にも古いので、ある程度はウェブ検索などで調べながら読んでいかないと、うまく読解することはできません。授業で行うのは、ですので、そういったこと、つまり、テキストの精読、ということになります。テキストをきちんと精読するためには作法があり、それはどんな文章であろうと変わりません—現代英語の気楽な読み物だろうと、ヴィクトリア朝イングランドの流麗な文体だろうと、千年前に書かれた古英語の断片だろうと、同じです。この「作法」を、まあ、お伝えしたい、そういう授業です。</p>					
成績評価方法	授業中の和訳に対する評価 (30%)、および学期末レポート (70% : 3~4 頁分の英文の和訳に訳注を付記したもの)。学期末レポートは UTOL で配布・回収します。					
教科書	その他。/Other 下記「履修上の注意」に詳細があります。					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

英語中級（クラス指定セメスター型） 月3

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30129	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	堀越 庸一郎	英語	月 3	1年 理一(11,16-17,23,27,31)
講義題目	楽園はどこにある—Marcus B. Huish, Happy England as Painted by Helen Allingham, R.W.S. (1903) を読む					
授業の目標概要	<p>リーディング主体の英語の授業ですが、ところであなたの楽園はどこにありますか。日本人の楽園はどこにあるのでしょうか。イギリス人の楽園は村にあります。「愛すべき農村」のイメージ。都会と違って恐ろしいことは何も起きない、知らない者が侵入してくることもない、皆が皆をよく知っていて、多少の悶着も厄介ごと、すべてユーモアと笑顔と、ゆるいキリスト教的モラルで乗り越えられていく、居心地のいい楽園。そこで永遠に繰り返される生産のサイクル。春、夏、収穫、冬。今年も、来年も、いつまでも。いつか、薄汚れた都会など離れ、緑のコテージに住んで、そういう「本当に確かなもの」を手に入れるんだ。都会に寓居するイギリス人はそうやって、永遠の楽園としてのカントリーライフを夢見ているのです。</p> <p>この「楽園」としての農村を、ヴィクトリア朝イギリスの画家、ヘレン・アリンガム (1848-1926) の水彩画が描いています。うっとりするような、はかない夢のような、イングランドの田園風景。今回、このクラスでテキストにするのは、そのアリンガムの絵をふんだんに掲載した、画集のような伝記のような、マーカス・ボーン・ヒューイッシュ (1843-1921) による 1903 年出版の本です。これを一緒に読んでいきます。</p> <p>このクラスがもっぱら扱うのは 120 年も前の、ヴィクトリア朝の格調高い英文ですので、少々読みにくいと感ずる方もおいでかもしれません。文体もそうですし、内容的にも古いので、ある程度はウェブ検索などで調べながら読んでいかないと、うまく読解することはできません。授業で行うのは、ですので、そういったこと、つまり、テキストの精読、ということになります。テキストをきちんと精読するためには作法があり、それはどんな文章であろうと変わりません—現代英語の気楽な読み物だろうと、ヴィクトリア朝イングランドの流麗な文体だろうと、千年前に書かれた古英語の断片だろうと、同じです。この「作法」を、まあ、お伝えしたい、そういう授業です。</p>					
成績評価方法	授業中の和訳に対する評価 (30%)、および学期末レポート (70% : 3~4 頁分の英文の和訳に訳注を付記したもの)。学期末レポートは UTOL で配布・回収します。					
教科書	その他。/Other					
ガイダンス	下記「履修上の注意」に詳細があります。 特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30130	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	平沢 慎也	英語	月 3	1年 理一(11,16-17,23,27,31)
講義題目	アメリカのドラマと映画で学ぶ英語—〈よくある言い回し〉と〈よくあるメロディ〉に注目して—					
授業の目標概要	<p>主にアメリカの TV ドラマや映画、インタビュー動画などを題材にして、</p> <p>(a) 表現の仕組みを理解すること (b) その表現を丸ごと覚えること</p> <p>を両立させる学習の手本を示すと同時に、</p> <p>(c) アメリカ英語の母音、子音の発音（音の「崩れ」方のパターンを含む） (d) 音節の構造 (e) アメリカ英語の自然なリズム (f) アメリカ英語のイントネーションのパターン</p> <p>についても指導します。</p> <p>長期的な目標は、英語の実例が「単語」や「ある 1 つの音節における音程の上昇」などのマイクロな要素の連鎖ではなく、〈よくある言い回し〉と〈よくあるメロディ〉というもっと大きなかたまりの連鎖であると感じられるようになることです。</p> <p>ただしこのような感覚の習得には長い年月をかけた訓練が欠かせません。まずはこの約 3 ヶ月のセメスターの短期的な目標として、英語の実例から〈よくある言い回し〉と〈よくあるメロディ〉の知識を吸収するための発想法および調査方法を身につけることを目指しましょう。</p>					
成績評価方法	予習課題 20% 発音課題 20% 期末試験 60%					
教科書	プリントを配布する。/Will distribute handouts					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30131	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	野口 大斗	英語	月 3	1年 理一(11,16-17,23,27,31)
講義題目 授業の目標概要	アウトプットのための英語リスニング この授業では、学習者向けではなく、ネイティブスピーカー向けに話された英語を聞くための土台を身につけることを目指す。また、その過程のなかで、簡単なスピーキングやライティングなどのアウトプットの練習も取り入れる。					
成績評価方法	積極的な授業への参加（発言など）：10% 課題：15% 小テスト：15% 期末試験（教材以外の初見問題を含む）：60%					
教科書 ガイダンス	プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30132	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	岩崎 徹	英語	月 3	1年 理一(11,16-17,23,27,31)
講義題目 授業の目標概要	元祖ミュージカルの台本を読む 『キャッツ』や『オペラ座の怪人』のロイド・ウェバーの約 100 年前、ヴィクトリア朝末期のロンドンで大流行し、英語圏に広まった「サヴォイ・オペラ」は、元祖ミュージカルとも言うべき喜歌劇だ。諷刺の利いたギルバートの台本（・歌詞）と軽快で親しみやすいサリヴァンの曲で、現在でも人気が高い。今学期は、レパートリーの中から、無実の死刑囚をロンドン塔から救出する物語で、もっともグランド・オペラ的とされる『ロンドン塔の衛兵』をビデオを鑑賞しながら読み、イギリス的ユーモアを味わう。洗練された英語で書かれた台詞、韻を踏んだ歌詞、それに時代背景や上演のエピソードなどについての詳しい注、と多様な文体にふれる機会にもなる。					
成績評価方法	試験の成績に出席、平常点を加味する。					
教科書 ガイダンス	授業中に指示をする。／Will specify at class time 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30133	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	愛甲 雄一	英語	月 3	1年 理一(11,16-17,23,27,31)
講義題目 授業の目標概要	戦争・テロ・核兵器の問題を英語で学ぶ 本コースは、Jeffrey Haynes, et al., World Politics: International Relations & Globalisation in the 21st Century (Sage, 2023), third edition の中に収められている一部の章を教材として使い、その読解を行なっていく「リーディング」を主眼としたコースである。このリーディングを通じて、本コースの受講者は、今日でも国際政治における最大の懸案事項のひとつである戦争・テロ・核兵器をめぐる問題の基本的な事実や理論上の論点などが理解できるようになるとともに、この問題をどう克服したり解消していけばいいのかについて考察していくための基礎的な素養を身に付けることができる。また、現代国際政治の様々な問題に関する英語で記されたニュース報道、報告書、研究論文などを読み進めていくための基本的な語彙力・読解力が身に付いていく。					
成績評価方法	本コースでは、以下の3項目の合計点を基準に、各受講者の最終的な成績の評価が行なわれる。 (1) 平常点（10点満点）：授業への貢献度などに応じた評価項目。授業時において発言を求められた場合の対応、グループ内での話し合いにおける積極度、小テスト（下記）の受験回数などをベースに、本項目の評価は行なわれる。 (2) 小テスト（30点満点）：本コースでは、第2回（4月8日）から第12回（7月1日）までの各授業が終了したその当日中に UTOL 上で受験可能な「小テスト」が、必須課題として課される。本項目の評価は、					
教科書 ガイダンス	プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30134	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	WONG Michelle	英語	月 3	1年 理一(11,16-17,23,27,31)
講義題目 授業の目標概要	TED Talks - Discussions and Presentations The primary goal of this course is to develop students' confidence in using English to converse spontaneously on a range of topics. Through discussion activities and presentations, students will develop and strengthen communication strategies to express themselves more accurately and smoothly.					
成績評価方法	40% Student-led discussion assignment 40% Group presentation assignment 20% Participation					
教科書 ガイダンス	Full attendance and active participation are expected of all students. 教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30135	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	三吉 美加	英語	月 3	1年 理一(11,16-17,23,27,31)
講義題目 授業の目標概要	19世紀後半から20世紀前半に書かれた優れた短編小説を深く味わう 作品をただ読むのではなく、その中の表現方法や起こっている事を通して見えてくる時代の風潮、当時の社会通念や文化表象などについて知識を深めながら、作品の世界を深く味わっていく。風景描写や会話のなかに登場する英語表現、助動詞や冠詞一つ、文体、時制にもある意図や含みがあったりする。そうした細かな点にも注目する。小説の中にさりげなく登場する階級意識、社会運動、ジェンダー、風俗習慣、ヨーロッパ的/米国的世界観の相違、テクノロジーなどについても、参考資料を読みながら該当社会の知識を得ていく。 サスペンス・怪奇短編小説を検討しています。					
成績評価方法	テスト（期末試験＋小テスト含む） 80% 平常点（グループワーク時、授業時における自主的な発言などの積極性、課題への取り組みなど総体的判断） 20% なお、出席しただけで付与される点数はありません。					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30136	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	メズールール ジェルマン	英語	月 3	1年 理一(11,16-17,23,27,31)
講義題目 授業の目標概要	English Through Advertising and Advertising's Role in Society M3 The goal of this course is to assist students in understanding the relationships between advertising and the modern consumer-oriented society. By the end of this class, students will be able to present and discuss issues in a researched and structured manner. We will study advertising campaigns from TV, the Internet and print media, discover the sales messages contained in these campaigns and how they reach their consumer targets. We will also research the way similar products are marketed differently for different cultures or countries. In addition, we will evaluate the way different societies use PSAs (Public Service Announcements / 公共広告) to raise awareness of important issues such as Domestic Violence (DV), HIV/AIDS, substance abuse, etc. Topics covered will include: - TV Commercial Strategies - Print Advertisements Design Analysis - PSAs, CSR and cause marketing - Advertising controversies (political advertising, advertising tobacco and alcohol, advertising to children, gender and racial stereotypes in advertising.)					
成績評価方法	30%: Advertising Analysis Portfolio 20%: Learning Journal 10%: Report on Museum Visit (this may be replaced by an alternative task if the museum visit is not possible) 20%: Presentation 20%: Active contribution to the class					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance					

英語中級（クラス指定セメスター型） 月4

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30179	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	愛甲 雄一	英語	月 4	1年 文一二(10)理一(8,12)理 二三(8)
講義題目 授業の目標概要	戦争・テロ・核兵器の問題を英語で学ぶ 本コースは、Jeffrey Haynes, et al., World Politics: International Relations & Globalisation in the 21st Century (Sage, 2023), third edition の中に収められている一部の章を教材として用い、その読解を行なっていく「リーディング」を主眼としたコースである。このリーディングを通じて、本コースの受講者は、今日でも国際政治における最大の懸案事項のひとつである戦争・テロ・核兵器をめぐる問題の基本的な事実や理論上の論点などが理解できるようになるとともに、この問題をどう克服したり解消していけばいいのかについて考察していくための基礎的な素養を身に付けることができる。また、現代国際政治の様々な問題に関する英語で記されたニュース報道、報告書、研究論文などを読み進めていくための基本的な語彙力・読解力が身に付いていく。					
成績評価方法	本コースでは、以下の3項目の合計点を基準に、各受講者の最終的な成績の評価が行なわれる。 (1) 平常点（10点満点）：授業への貢献度などに応じた評価項目。授業時において発言を求められた場合の対応、グループ内での話し合いにおける積極度、小テスト（下記）の受験回数などをベースに、本項目の評価は行なわれる。 (2) 小テスト（30点満点）：本コースでは、第2回（4月8日）から第12回（7月1日）までの各授業が終了したその当日中に UTOL 上で受験可能な「小テスト」が、必須課題として課される。本項目の評価は、					
教科書 ガイダンス	プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30180	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	WONG Michelle	英語	月 4	1年 文一二(10)理一(8,12)理 二三(8)
講義題目 授業の目標概要	TED Talks - Discussions and Presentations The primary goal of this course is to develop students' confidence in using English to converse spontaneously on a range of topics. Through discussion activities and presentations, students will develop and strengthen communication strategies to express themselves more accurately and smoothly.					
成績評価方法	40% Student-led discussion assignment 40% Group presentation assignment 20% Participation Full attendance and active participation are expected of all students.					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30181	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	平沢 慎也	英語	月 4	1年 文一二(10)理一(8,12)理 二三(8)
講義題目 授業の目標概要	<p>アメリカのドラマと映画で学ぶ英語—〈よくある言い回し〉と〈よくあるメロディ〉に注目して— 主にアメリカのTVドラマや映画、インタビュー動画などを題材にして、 (a) 表現の仕組みを理解すること (b) その表現を丸ごと覚えること を両立させる学習の手本を示すと同時に、 (c) アメリカ英語の母音、子音の発音（音の「崩れ」方のパターンを含む） (d) 音節の構造 (e) アメリカ英語の自然なリズム (f) アメリカ英語のイントネーションのパターン についても指導します。</p> <p>長期的な目標は、英語の実例が「単語」や「ある1つの音節における音程の上昇」などのマイクロな要素の連鎖ではなく、〈よくある言い回し〉と〈よくあるメロディ〉というもっと大きなかたまりの連鎖であると感じられるようになることです。</p> <p>ただしこのような感覚の習得には長い年月をかけた訓練が欠かせません。まずはこの約3ヶ月のセメスターの短期的な目標として、英語の実例から〈よくある言い回し〉と〈よくあるメロディ〉の知識を吸収するための発想法および調査方法を身につけることを目指しましょう。</p>					
成績評価方法	<p>予習課題 20% 発音課題 20% 期末試験 60%</p>					
教科書 ガイダンス	<p>プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30182	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	高橋 和子	英語	月 4	1年 文一二(10)理一(8,12)理 二三(8)
講義題目 授業の目標概要	<p>名作から学ぶ英語リーディング English Reading through Masterpieces 本授業では、英語を学ぶ大学生ならば理科系・文科系に関わらず、一度は英語で読んでおきたい名作の名場面を取り上げる。様々な名作を読むことを通して、英語力を向上させることを目標にする。 This class aims to get used to reading English texts of various literary materials. Students develop their English skills by reading famous scenes from masterpieces.</p>					
成績評価方法	<p>毎回の授業に関連したレポート及びディスカッション・プレゼンテーションの成果（60%） 最終レポート（40%）：詳細は授業で説明します。</p>					
教科書 ガイダンス	<p>授業中に指示をする。／Will specify at class time 特に行わない。／Will not conduct guidance</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30183	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	野口 大斗	英語	月 4	1年 文一二(10)理一(8,12)理 二三(8)
講義題目 授業の目標概要	<p>アウトプットのための英語リスニング この授業では、学習者向けではなく、ネイティブスピーカー向けに話された英語を聞くための土台を身につけることを目指す。また、その過程のなかで、簡単なスピーキングやライティングなどのアウトプットの練習も取り入れる。</p>					
成績評価方法	<p>積極的な授業への参加（発言など）：10% 課題：15% 小テスト：15% 期末試験（教材以外の初見問題を含む）：60%</p>					
教科書 ガイダンス	<p>プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30184	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	メズールール ジェルマン	英語	月 4	1年 文一二(10)理一(8,12)理 二三(8)
講義題目 授業の目標概要	<p>Advertising, Visual Communication and Persuasion</p> <p>The goal of this course is to help students understand how images, shapes, colours and other forms of visuals are used to communicate. Through visual image and media, this course introduces students to communication from a non-textual perspective. The principles, theories, aesthetics, and techniques of visual communication will be discussed. Visual persuasion, photography, graphic design, culture and ethics will also be explored.</p> <p>We will study advertising campaigns, famous posters and paintings, influential photographs, and other significant examples of graphic design. By the end of this class, students will be able to present and discuss issues in a researched and structured manner.</p> <p>Topics covered will include:</p> <ul style="list-style-type: none"> - Print Advertisements Design - Poster Design - Introduction to Typography - Visual and Linguistic Landscape <p>By the end of the course, students should be able to understand the basics of graphic design and use correct language to analyze and critique visual images. Students will also be able to better understand the power of images and their use in society.</p>					
成績評価方法	<p>30%: Visual Analysis Portfolio 20%: Learning Journal 10%: Report on Visual and Linguistic Landscape Field Study 20%: Presentation(s) 20%: Active contribution to the class</p>					
教科書 ガイダンス	<p>プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance</p>					

英語中級（クラス指定セメスター型） 火1

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30273	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	西川 杉子	英語	火 1	1年 文一二(23)文三(15)理二 三(11,23)
講義題目 授業の目標概要		History Today を読む イギリスで出版されている歴史の教養雑誌 History Today に収録された小論文を読み、イギリスの文化・歴史を学ぶ。 History Today については図書館に入っているの、参考にするよ。また、テーマに関連した DVD などを視聴することもある。				
成績評価方法 教科書 ガイダンス		毎回の小テストおよび授業への参加度。 プリントを配布する。/Will distribute handouts 特に行わない。/Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30274	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	田尻 芳樹	英語	火 1	1年 文一二(23)文三(15)理二 三(11,23)
講義題目 授業の目標概要		短編小説を読む この授業では 20 世紀の英語圏のノーベル賞クラスの作家の短編をいくつか精読し、20 世紀ヨーロッパの歴史や新しい文学形式に注意を向けながら、英語の読解力増進を図ります。精読の授業ですので、細かいニュアンスも含めてすべてを訳出していきます。その過程で、英語の表現に関して辞書を丹念に調べたり、文脈に応じての意味をじっくり考えたりする訓練をします。				
成績評価方法 教科書 ガイダンス		平常の参加度と、期末テスト。 プリントを配布する。/Will distribute handouts 特に行わない。/Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30275	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	松本 和子	英語	火 1	1年 文一二(23)文三(15)理二 三(11,23)
講義題目 授業の目標概要		はじめてのニュース英語 ニュース英語を通じて、リスニングによる理解力を伸ばすことを目指す。具体的には、イギリスの国営放送 BBC のニュースを通じ、ニュース番組で使われている「生の英語」の速さに慣れることを目指す。はじめて英語のニュースを聞くような学生を対象としているため、すでにニュースを英語で聞いて問題なく理解できる学生はネイティブの先生の授業を履修することをすすめる。				
成績評価方法 教科書 ガイダンス		出席・参加・シャドイング・単語テスト・期末試験 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook Timothy Knowles, Mayumi Tamura, Minne Tanaka, Mihoko Nakamura British News Update 2 金星堂 特に行わない。/Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30276	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	アンダル ジ ャクリーン	英語	火 1	1年 文一二(23)文三(15)理二 三(11,23)
講義題目 授業の目標概要		Colonial Encounters This reading-based course will use different texts to develop skills in English comprehension. The course will draw on fiction and autobiographical writing related to the colonial encounter between Britain and the Caribbean. It will be based on the work of the British writer Andrea Levy. Her writing has focused on Britain's long relationship with the Caribbean and the erasure of that history in contemporary Britain. However, her writing lends itself to broader universal and contemporary themes. Students will learn to engage with the language and ideas in the selected texts and to explore their responses to the readings in class.				
成績評価方法 教科書 ガイダンス		The course will be evaluated based on participation, a presentation and a written assessment 教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30277	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	朝岡 浩美	英語	火 1	1年 文一二(23)文三(15)理二 三(11,23)
講義題目 授業の目標概要	英語の動画を視聴し、英語でディスカッションやプレゼンテーションを行う。 本授業では、英語の総合的な能力を高めることを主目標としています。映像を使った教材を使い、リスニング力と読解力を養い、グループディスカッションを通じて、自分の意見を英語で話す練習を行います。ロジカルに自分の意見を言えるようになるために、ロジカルシンキングについても学びます。また、プレゼンテーションのテーマに基づいて、様々な角度から調べ、スライドを作成し、英語でプレゼンテーションを行い、プレゼンテーションとディスカッションのスキルを磨いていただきたいと思います。 本授業の目的は、以下の通りです。 (1) 英語の動画を視聴して、英語のリスニング力と読解力を伸ばす。 (2) 英語でのプレゼンテーションを通じて、プレゼンテーション力を高める。 (3) 様々なテーマに基づいて、ディスカッションを行い、自分の意見を英語で話すスキルを高める。					
成績評価方法	期末試験：50% グループプレゼンテーション：20% クラスディスカッション（授業への貢献）：20% 宿題：10%					
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Makoto Shishido AFP World News Report 7 SEIBIDO 9784791972883					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30278	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	アルヴィ な ほ子	英語	火 1	1年 文一二(23)文三(15)理二 三(11,23)
講義題目 授業の目標概要	New York Times から"Cultural Awareness"を考える 目標) テキストの読解を通して、英語の表現を学ぶとともに、現代の様々な事象と世界の在りようを考え、自分の世界、自分の考えを広げる入り口とする。「読むこと」と「書くこと」は分かちがたく結びついていることを理解し、読解を通して、読む力と(できれば)書く力の両方を伸ばす。 概要) New York Times の記事を出発点として、"cultural awareness"について考察します。New York Times は、現代の社会状況について深い洞察のある記事が掲載され、それらの記事は、読者に自分を取り巻く社会、世界をどのように捉えるかを能動的に考えることを促します。そのような記事と関連する資料を読みます。テキストを読むということは、読者とテキストの対話です。テキストを読みながら、文脈を考え、調べ、テキストの外の世界とも対話しながら、書かれたテキストを自分の知的な糧として、自分と異なる他者への理解を深め、自分自身の文化的なアイデンティティへの理解を深め、自身のテキストを紡ぎ出す力を鍛えてください。					
成績評価方法	1)授業中の活動（口頭発表、ディスカッションへの参加等）と授業の準備、復習のために行うコメント、小課題などの提出物：60%、 2) 期末課題：40%。 1) と 2) を基本として、総合的に評価します。 期末課題は、幾つかの論述の設問からなる"take home"(持ち帰り)のレポート課題です。					
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook New York Times, 関連資料					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

英語中級（クラス指定セメスター型） 火5

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30528	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	藤尾 美佐	英語	火 5	1年 理一(24,33)理二三(9)
講義題目 授業の目標概要	世界でイニシアチブを取るための英語コミュニケーション能力 国際舞台で活躍するためには、英語力はもちろんのこと、卓越したプレゼンテーション能力や会議における会話管理など、自ら Initiative をとれる能力が不可欠である。本講義では、First Impression, Energy, Ethics などのトピックを通じて、会議での英語表現、さらにプレゼンテーション能力（可能であればパネル・ディスカッション能力）の育成に焦点を当てる。					
成績評価方法 教科書	授業は、英語と日本語の両方で行う（インストラクションにも極力英語を使用する予定）。 (オンラインか対面かに関しては、英語科目全体の指示に従う) 授業への積極的な参加・提出物(40%)・プレゼンテーション(30%)・期末テスト or レポート(30%) 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook Dubicka, I & O'Keefee, M. Market Leader (Advanced: 3rd Edition Extra) Pearson 978-1-292-36108-6					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30529	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	高橋 和子	英語	火 5	1年 理一(24,33)理二三(9)
講義題目 授業の目標概要	Pronunciation and Listening 形式：第1週はオンライン（Zoom）で、それ以降は教室で行なう。 概要：英語発音とリスニング力の向上を目指すクラスである。特に発音訓練に重点をおくため、「発音だけでは自信がなく、自分が話した英語が聞き手に通じにくい」と感じている人が履修することをお勧めする。主に、発音記号に沿って注意すべき英語音声について学び、ひとつずつ発音練習をしていく。加えて、英語独特の音の連結、消失、弱化やイントネーション、リズムを学び、リスニングの訓練を行う。また、聞き手に理解してもらえるように、文章の音読やプレゼンテーションを行う。					
成績評価方法	目標：英語を聞き、話す際に重要である英語音声の基礎知識を習得し、実践で活かせる力をつけることが本授業の目的である。将来、国際的な場において英語で発信、発表するための確かな道具を手に入れよう。本授業の到達目標は次の通りである。(1) 英語音声を正しく理解し、発音できるようになる。(2) 日本人にとって紛らわしい英語発音を聞き分けられるようになる。(3) 専門用語を含む英文を、発音記号を調べ、正しく音読できるようになる。(4) 英語リスニング力を向上させる。 ・個別発音テスト 40%、リスニングテスト 20%、単語テストとレポート 20%、授業参加（出席、プレゼンテーションを含む）20% を総合して評価する予定である。 ・個別発音テストにおいては 44 問中 35 問以上正しく発音できることが必要である。 ・感染症対策など、状況によっては評価方法を多少変更しなくてはならない場合もあるが、個別発音テストに一番大きなウエートが置かれることは変わらない。					
教科書	次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 鷺見由理 DVD&CD でマスター 英語の発音が正しくなる本 ナツメ社 13: 978-4816344640					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30530	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	牛村 圭	英語	火 5	1年 理一(24,33)理二三(9)
講義題目 授業の目標概要	New York Times で世界を読む New York Times に掲載された署名入り記事に注釈が付された教材を精読する。さまざまな今日の諸問題が、英語ではどのように表現されて論じられているかを知る機会とするにとどまらず、学生諸君の文理にわたる知的関心を高めることをも目指したい。					
成績評価方法 教科書	担当した訳文の発表を含めた平常点、そして学期末の筆記課題（または筆記試験）による。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook BEYOND BORDERS：『ニューヨークタイムズ世界見聞』 英宝社、2021年					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30531	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	リチンスキ ダン	英語	火 5	1年 理一(24,33)理二三(9)
講義題目 授業の目標概要	English Lectures on General Physics This course will provide lectures on a series of Physics topics selected to ensure a balance between presentation of basic concepts and terminology, diagrams and formulas as well as proper reasoning about the underlying principles and mechanisms, using adequate English language. Although mainly intended for students interested to major in sciences, effort is made to select stand-alone content, presented so that it could be accessible to those specializing in other areas as well. The main objective is to present students with practical, stimulating opportunities to experience English as a vehicular language (lingua franca) that future graduates will use for integrating into a multidisciplinary society and contributing to its technological advancement. Students will be challenged on two fronts: (i) comprehension of the studied Physics topics and (ii) mastering the use of appropriate English language to describe them from various scientifically-valid perspectives, analyze problems, provide solutions and envision applications.					
成績評価方法	Participation in interactive activities with instructor and classmates: 30% Individual Assignments: 70% W While emphasis in evaluation will not be on the mastering of the Physics content itself, highest grades will require a good performance with respect					
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

英語中級（クラス指定セメスター型） 水1

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30558	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	松本 和子	英語	水 1	1年 理一(1-3,18,20-21)
講義題目 授業の目標概要	はじめてのニュース英語 ニュース英語を通じて、リスニングによる理解力を伸ばすことを目指す。具体的には、イギリスの国営放送 BBC のニュースを通じ、ニュース番組で使われている「生の英語」の速さに慣れることを目指す。はじめて英語のニュースを聞くような学生を対象としているため、すでにニュースを英語で聞いて問題なく理解できる学生はネイティブの先生の授業を履修することをすすめる。					
成績評価方法 教科書	出席・参加・シャドイング・単語テスト・期末試験 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook Timothy Knowles, Mayumi Tamura, Minne Tanaka, Mihoko Nakamura British News Update 2 金星堂					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30559	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	西川 杉子	英語	水 1	1年 理一(1-3,18,20-21)
講義題目 授業の目標概要	History Today を読む イギリスで出版されている歴史の教養雑誌 History Today に収録された小論文を読み、イギリスの文化・歴史を学ぶ。 History Today については図書館に入っているのので、参考にするとよい。 また、テーマに関連した DVD などを視聴することもある。					
成績評価方法 教科書	毎回の小テストおよび授業への参加度。 プリントを配布する。/Will distribute handouts					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30560	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	アンダル ジ ャクリーン	英語	水 1	1年 理一(1-3,18,20-21)
講義題目 授業の目標概要	Colonial Encounters This reading-based course will use different texts to develop skills in English comprehension. The course will draw on fiction and autobiographical writing related to the colonial encounter between Britain and the Caribbean. It will be based on the work of the British writer Andrea Levy. Her writing has focused on Britain's long relationship with the Caribbean and the erasure of that history in contemporary Britain. However, her writing lends itself to broader universal and contemporary themes. Students will learn to engage with the language and ideas in the selected texts and to explore their responses to the readings in class.					
成績評価方法 教科書	The course will be evaluated based on participation, a presentation and a written assessment. 教科書は使用しない。/Will not use textbook					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30561	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	瀧野 みゆき	英語	水 1	1年 理一(1-3,18,20-21)
講義題目	プロフェッショナルのための共通語としての英語 Communicating in English as Professionals					
授業の目標概要	<p>プロフェッショナルとして、将来にわたって世界の人と英語を使って協働することを目標に、実践的な英語使用の考え方やスキルを学びます。プロフェッショナルとは、研究・専門職、ビジネス、公務員、国際協力など、多様なフィールドで、高度な専門性をもって仕事をする人を想定しています。</p> <p>英語を多様な文化・国籍をもった人とコミュニケーションする共通語として使うことをイメージし、必要なスキルを入門的に広く学ぶため、次の4つの大きなテーマを設けます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) Networking：英語を学ぶグローバルな背景を考えつつ、英語を通して人間関係を築く 2) Presentation: 英語プレゼンテーションの基本ルールと効果的なプレゼンのやり方を、実際に短い英語プレゼンを作りながら学び、自分の考えを論理的に説得力をもって伝えられるようになる 3) Meeting：与えられたケースについてグループで問題解決のアイデアを交換・まとめる話し合いをし、最終成果をグループでプレゼンすることで、英語 Meeting に参加・リードをするルールを学び、英語で協働できるようになる 4) Negotiation：タスクを使って英語で簡単な交渉をすることで、英語の交渉の基本的な考え方を学ぶ <p>授業の活動は、2) Presentation と 3) Meeting に焦点をあて、1) と 4) は授業の多様な活動の中に織り込んでいきます。</p>					
成績評価方法	<p>成績の50%は、2回の個人英語プレゼンを重視し、その評価を反映します。</p> <p>個人プレゼンは、定められたテーマについて、3分程度のわかりやすいプレゼンテーションにまとめ、PowerPoint等を使って英語で行います。この評価は、単に流暢な英語で話すことより、英語で理論的に説得力のある構成を作ること重視します。また、授業で学ぶ英語プレゼンテーションの基本的なスキルを応用しているか、わかりやすい英語を使っているかも考慮します。</p> <p>15%は、グループでの Meeting の活動や授業内タスクの参加を反映します。</p>					
教科書 ガイダンス	<p>残 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30562	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	野口 大斗	英語	水 1	1年 理一(1-3,18,20-21)
講義題目	アウトプットのための英語リスニング					
授業の目標概要	この授業では、学習者向けではなく、ネイティブスピーカー向けに話された英語を聞くための土台を身につけることを目指す。また、その過程のなかで、簡単なスピーキングやライティングなどのアウトプットの練習も取り入れる。					
成績評価方法	<p>積極的な授業への参加（発言など）：10%</p> <p>課題：15%</p> <p>小テスト：15%</p> <p>期末試験（教材以外の初見問題を含む）：60%</p>					
教科書 ガイダンス	<p>プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance</p>					

英語中級（クラス指定セメスター型） 木2

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30851	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	平賀 優子	英語	木 2	1年 文一二(7,11)文三(14)
講義題目	英語発音演習—発音力から聴解力へ—					
授業の目標概要	この授業では英語の発音力を磨いて聴解力の向上を目指します。発音練習（音読）は、模倣からのみでなく、音声学の理論（特に、IPA：International Phonetic Alphabet や音声変化）やオーバーラッピング、フォニックスを用いて行います。また、応用言語学に基づく英語学習の方法も随時紹介し、自学自習ができる能力を養成します。					
成績評価方法	学期末レポート、平常点					
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 中郷慶他 こうすれば英語が聞ける 英宝社					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30852	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	戸谷 陽子	英語	木 2	1年 文一二(7,11)文三(14)
講義題目	メディアの英語					
授業の目標概要	時事問題・政治・経済・国際関係・文化芸術・科学・テクノロジー・医療といった幅広いジャンルの話題を特集／収録したテレビ、ビデオ、ラジオ番組等、アメリカの報道メディアの番組（CBS, National Public Radio, New York Times Video 等）を視聴覚教材として視聴し、その上でワークシートを配布し、内容や語彙、用法を確認し、さらにトランスクリプトや関連記事の読解により理解を深め、知的な内容の報道番組をごく自然に理解する「実用レヴェル」の英語力と思考力を訓練することを目的とする。					
成績評価方法	小テスト 60%、期末テスト 40% (成績評価方法については、授業の形式（対面またはオンライン授業）に応じて変更する場合があります)					
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30853	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	小野 五弥子	英語	木 2	1年 文一二(7,11)文三(14)
講義題目	Gender and sexuality in Japan					
授業の目標概要	The aim of this course is to enable students to read and critically engage with academic articles written in English about gender issues. In class, students will discuss topics related to Japanese youth, namely gender equality, LGBT issues and sexual harassment, and compare how Japan and other countries perceive these issues. At the end of the course, students will collect data on a topic covered in class through readings or interviews/surveys and write a report about it. このクラスでは、日本の若者について英語で書かれた学術文献を読みます。内容は、ジェンダー平等・同性婚・セクシャルハラスメント等で、日本と諸外国がこれらの問題をどのように捉えているかを比較、議論します。また、授業で触れた内容について実際に文献かインタビュー・アンケート等でデータ収集をして、最終レポートを書きます。					
成績評価方法	Active class participation, including class discussions (25%) Weekly assignments (20%) Presentation (20%) Research report (35%)					
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30854	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	中澤 恒子	英語	木 2	1年 文一二(7,11)文三(14)
講義題目 授業の目標概要	Little Miss Sunshine 2006年公開のアメリカのコメディ映画 Little Miss Sunshine を教材とする。Jonathan Dayton, Valerie Faris 監督、Abigail Breslin 主演、アカデミー作品賞ノミネート、助演男優賞 (Alan Arkin) 受賞。自然な英語を聞き取り、大意をつかみ、自分の言葉で内容や感想を伝える練習をする。映像によってストーリーの理解に努めた後で、スクリプトを読み進めながら理解できなかった部分を確認する。英語細部の追求より、物語の展開、何がおかしくてどこが悲しいのか、登場人物と共に笑ったり泣いたりできるような、映画を楽しむための英語理解を目指す。					
成績評価方法	毎週の授業参加とクイズ (ディクテーション)、期末試験。欠席は3回までとし、4回以上の場合は理由に関わらず単位を認定しない。					
教科書	プリントを配布する。/Will distribute handouts					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

英語中級（クラス指定セメスター型） 木3

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30925	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	小野 五弥子	英語	木 3	1年 文一二(21)文三(19)理二 三(4,17,20)
講義題目	Gender and sexuality in Japan					
授業の目標概要	The aim of this course is to enable students to read and critically engage with academic articles written in English about gender issues. In class, students will discuss topics related to Japanese youth, namely gender equality, LGBT issues and sexual harassment, and compare how Japan and other countries perceive these issues. At the end of the course, students will collect data on a topic covered in class through readings or interviews/surveys and write a report about it. このクラスでは、日本の若者について英語で書かれた学術文献を読みます。内容は、ジェンダー平等・同性婚・セクシャルハラスメント等で、日本と諸外国がこれらの問題をどのように捉えているかを比較、議論します。また、授業で触れた内容について実際に文献かインタビュー・アンケート等でデータ収集をして、最終レポートを書きます。					
成績評価方法	Active class participation, including class discussions (25%) Weekly assignments (20%) Presentation (20%) Research report (35%)					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30926	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	矢島 宏紀	英語	木 3	1年 文一二(21)文三(19)理二 三(4,17,20)
講義題目	英文リーディング演習—初期アメリカ史を題材に					
授業の目標概要	【概要】 英文を丹念に読む作業を通して分野を問わず学術の世界で通用する英語読解力（およびそれに基づく作文力）の強化を目指します。本授業で扱う英文はアメリカの歴史、思想、社会等に関するものです。論説記事、研究書の一部（通史の序章など）、論文等を読みます。扱う資料は受講者の人数と関心に依りて設定されます。 【目標】 ・アカデミックな英文を正確に理解するために必要となる解釈力と語彙力を高める。 ・やや難解な英文を簡潔かつ正確な日本語および英語で要約できるようになる。 ・アメリカの歴史、思想、社会に関する知識と解釈を知りアメリカについての理解を深める。					
成績評価方法	期末試験（60%）小テスト(15%) 発表（レジュメ含む）(25%) 上記を基準に、態度・貢献度（出欠状況含む）を加減して最終評価を決定する。 欠席数が授業回数の1/3を超えると単位認定不可とします。個人の過失によらない原因（交通機関遅延含む）による遅刻・欠席であっても、程度と頻度によっては単位認定のために追加の課題が課されます。					
教科書 ガイダンス	プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30927	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	平賀 優子	英語	木 3	1年 文一二(21)文三(19)理二 三(4,17,20)
講義題目	英語発音演習—発音力から聴解力へ					
授業の目標概要	この授業では英語の発音力を磨いて聴解力の向上を目指します。発音練習（音読）は、模倣からのみでなく、音声学の理論（特に、IPA：International Phonetic Alphabet や音声変化）やオーバーラッピング、フォニックスを用いて行います。また、応用言語学に基づく英語学習の方法も随時紹介し、自学自習ができる能力を養成します。					
成績評価方法	学期末レポート、平常点					
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 中郷慶他 こうすれば英語が聞ける 英宝社					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30928	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	坪井 栄治郎	英語	木 3	1年 文一二(21)文三(19)理二 三(4,17,20)
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	<p>環境対応としての認知・行動についての英文を読む 物理的/社会的環境、それへの認知、それに基づく行動、の様々な側面について論じている英文を読むことを通して読解力の増強に努めるとともに関連事項についての理解を深めることを目的とする。 最終授業時に行う試験が60%、授業中の小試験・課題と授業への参加度・積極性が40%になる割合で評価する。 教科書は使用しない。/Will not use textbook 教材はpdf化したものを順次UTOLにアップロードしていくので、各自ダウンロードすること。 特に行わない。/Will not conduct guidance</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30929	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	中澤 恒子	英語	木 3	1年 文一二(21)文三(19)理二 三(4,17,20)
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	<p>Little Miss Sunshine 2006年公開のアメリカのコメディ映画 Little Miss Sunshine を教材とする。Jonathan Dayton, Valerie Faris 監督、Abigail Breslin 主演、アカデミー作品賞ノミネート、助演男優賞 (Alan Arkin) 受賞。自然な英語を聞き取り、大意をつかみ、自分の言葉で内容や感想を伝える練習をする。映像によってストーリーの理解に努めた後で、スクリプトを読み進めながら理解できなかった部分を確認する。英語細部の追求より、物語の展開、何がおかしくてどこが悲しいのか、登場人物と共に笑ったり泣いたりできるような、映画を楽しむための英語理解を目指す。 毎週の授業参加とクイズ (ディクテーション)、期末試験。欠席は3回までとし、4回以上の場合は理由に関わらず単位を認定しない。 プリントを配布する。/Will distribute handouts 特に行わない。/Will not conduct guidance</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30930	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	戸谷 陽子	英語	木 3	1年 文一二(21)文三(19)理二 三(4,17,20)
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	<p>メディアの英語 時事問題・政治・経済・国際関係・文化芸術・科学・テクノロジー・医療といった幅広いジャンルの話題を特集/収録したテレビ、ビデオ、ラジオ番組等、アメリカの報道メディアの番組 (CBS, National Public Radio, New York Times Video 等) を視聴覚教材として視聴し、その上でワークシートを配布し、内容や語彙、用法を確認し、さらにトランスクリプトや関連記事の読解により理解を深め、知的な内容の報道番組をごく自然に理解する「実用レベル」の英語力と思考力を訓練することを目的とする。 小テスト60%、期末テスト40% (成績評価方法については、授業の形式 (対面またはオンライン授業) に応じて変更する場合があります) 教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance</p>					

英語中級（クラス指定セメスター型） 金1

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31037	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	佐藤 洋一	英語	金 1	1年 文一二(25,27)理二三(13-14)
講義題目 授業の目標概要	<p>Making bridge from comprehension to practice</p> <p>In this course, you will learn various kinds of English vocabulary and expressions necessary for practical business communication.</p> <p>You will be expected to develop your business English knowledge, including spoken and written communication and critical thinking skills, while learning various kinds of authentic English.</p> <p>In this course, students are expected to learn</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. Vocabulary and expressions for business English, especially for reading and listening, 2. Business English skills for effective spoken and written communication, 3. Strategic competence necessary for global business. <p>By the end of this course, you will be able to:</p> <ul style="list-style-type: none"> -Comprehend basic vocabulary and expressions for business English -Speak and write basic-level short sentences about business topics -Ask and answer questions about basic business issues in English, especially about intercultural business and management -Present your basic ideas about global business communication in English 					
成績評価方法	<p>Course orientation 5%</p> <p>Vocabulary topics 10%</p> <p>Weekly assignments (course video) 20%</p> <p>Weekly homework 20%</p> <p>Final exam 20%</p> <p>Final presentation assignment 15%</p> <p>Active Participation 10%</p>					
教科書	<p>Attendance is essential to your success in this course. Five unexcused lates o</p> <p>プリントを配布する。／Will distribute handouts</p> <p>Yoichi Sato, Steven William Smoley & Seisho Ano</p> <p>Strategic Management in Business English</p> <p>Harima Publishing (播磨書院)</p> <p>978-4-87768-340-5 C6037</p> <p>Please make sure to get the latest version of the textbook.</p>					
ガイダンス	<p>特に行わない。／Will not conduct guidance</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31038	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	榎原 知樹	英語	金 1	1年 文一二(25,27)理二三(13-14)
講義題目 授業の目標概要	<p>エッセイを読む</p> <p>この授業では、英語で書かれたエッセイの傑作を集めた Ten on Ten: Major Essayists on Recurring Themes と The Art of the Personal Essay: An Anthology from the Classical Era to the Present から 5~6 篇を取り上げて講読する。ジョージ・オーウェル、ヴァージニア・ウルフ、E・B・ホワイト、アニー・ディラード、ミシェル・ド・モンテーニュ（英訳）らが普遍性の高いテーマについて書いた随筆を読み込むことで、読解力を高め、さらには執筆上の工夫への理解を深めることを目標とする。</p>					
成績評価方法	<p>学期末に行う試験（40%）、小テストおよび授業内課題（30%）、授業参加状況（30%）で評価する。</p>					
教科書	<p>プリントを配布する。／Will distribute handouts</p>					
ガイダンス	<p>特に行わない。／Will not conduct guidance</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31039	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	川崎 修一	英語	金 1	1年 文一二(25,27)理二三(13-14)
講義題目 授業の目標概要	「学校では扱われない英語の文法や構文」に関する英語文献を読むー世界最高峰の2大英文法書を中心に 本授業の目標は、一義的には学術的な英文を完璧に読むための読解力の養成です。また、学校文法で扱われることのない (にもかかわらず実際の英語では頻繁に確認できる)文法や構文に関する文献を読み、英語についての洞察を深めること を第二の目標とします。 なお、使用する教材は、世界最高峰の2大英文法書： Quirk et al (1985). A Comprehensive Grammar of the English Language. Huddleston and Pullum (2002). The Cambridge Grammar of the English Language. を中心に、第一級の研究者による文献を予定しています。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	毎回の小テスト (30%) と授業最終日の学期末試験 (70%) プリントを配布する。/Will distribute handouts 特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31040	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	小林 宜子	英語	金 1	1年 文一二(25,27)理二三(13-14)
講義題目 授業の目標概要	英語で書かれたエッセイを味わう 著者の身近な事柄や現代社会が抱える種々の問題をめぐり、鋭い観察と深い思索に基づいて書かれたエッセイ (随筆) の読解を通じて、英語の理解力や表現力を養うことをめざします。英米の雑誌や個人のエッセイ集に掲載された近年の エッセイの中から良質の文章を10篇ほど選び、それらを教材として用います。著者は Zadie Smith, Teju Cole, Ursula le Guin などの著名な作家で、気候変動、生物多様性、移民問題、家族、老い、アイデンティティなど、多様なテーマ が扱われています。英文を細部まで正確に読み取る力を養うとともに、エッセイに扱われたテーマについて英語で考え、 表現する力を磨きます。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	小テストの成績、課題への取り組み、授業への参加度、および期末試験の成績を総合して評価します。 プリントを配布する。/Will distribute handouts 特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31041	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	坪井 栄治郎	英語	金 1	1年 文一二(25,27)理二三(13-14)
講義題目 授業の目標概要	環境対応としての認知・行動についての英文を読む 物理的/社会的環境、それへの認知、それに基づく行動、の様々な側面について論じている英文を読むことを通して読 解力の増強に努めるとともに関連事項についての理解を深めることを目的とする。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	最終授業時に行う試験が60%、授業中の小試験・課題と授業への参加度・積極性が40%になる割合で評価する。 教科書は使用しない。/Will not use textbook 教材はpdf化したものを順次 UTOL にアップロードしていくので、各自ダウンロードすること。 特に行わない。/Will not conduct guidance					

英語中級（クラス指定セメスター型） 金3

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31139	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	小野 五弥子	英語	金 3	1年 文一二(17,22)文三(16) 理一(29,39)
講義題目	Gender and sexuality in Japan					
授業の目標概要	The aim of this course is to enable students to read and critically engage with academic articles written in English about gender issues. In class, students will discuss topics related to Japanese youth, namely gender equality, LGBT issues and sexual harassment, and compare how Japan and other countries perceive these issues. At the end of the course, students will collect data on a topic covered in class through readings or interviews/surveys and write a report about it. このクラスでは、日本の若者について英語で書かれた学術文献を読みます。内容は、ジェンダー平等・同性婚・セクシャルハラスメント等で、日本と諸外国がこれらの問題をどのように捉えているかを比較、議論します。また、授業で触れた内容について実際に文献かインタビュー・アンケート等でデータ収集をして、最終レポートを書きます。					
成績評価方法	Active class participation, including class discussions (25%) Weekly assignments (20%) Presentation (20%) Research report (35%)					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31140	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	榊原 知樹	英語	金 3	1年 文一二(17,22)文三(16) 理一(29,39)
講義題目	エッセイを読む					
授業の目標概要	この授業では、英語で書かれたエッセイの傑作を集めた Ten on Ten: Major Essayists on Recurring Themes と The Art of the Personal Essay: An Anthology from the Classical Era to the Present から5~6篇を取り上げて講読する。ジョージ・オーウェル、ヴァージニア・ウルフ、E・B・ホワイト、アニー・ディラード、ミシェル・ド・モンテーニュ（英訳）らが普遍性の高いテーマについて書いた随筆を読み込むことで、読解力を高め、さらには執筆上の工夫への理解を深めることを目標とする。					
成績評価方法	学期末に行う試験（40%）、小テストおよび授業内課題（30%）、授業参加状況（30%）で評価する。					
教科書 ガイダンス	プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31141	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	古田 直肇	英語	金 3	1年 文一二(17,22)文三(16) 理一(29,39)
講義題目 授業の目標概要	<p>国際共通語としての英語 (English as a lingua franca)</p> <p>英語力を高めるために何よりも必要なものは、「大量のインプット」である。日本人学習者の英語力が伸び悩む最大の要因は、インプットの量の圧倒的な不足であることが多い (本当に英語力を伸ばしたいのであれば、まずは 1000 頁以上の英語の文章に触れることが絶対条件であり、出発点となる)。そこで本講義では、毎週、原書を 1 章ずつ、あるいは論文を 1・2 本ずつ読んでいき、一学期で 200~300 頁程度を読破することを達成目標とし、英語圏の教養人同様の読解力と読書習慣の涵養を目指したい。</p> <p>大量に読むためには、自分に関係があり、知的に面白い内容であることが望ましい。そこで、本講義では「国際共通語としての英語」というテーマを扱いたい。英語は今や国際語という発言をよく耳にするが、その意味するところを改めて考えていく。特に英語学習および英語教育において、それは一体いかなる意味合いを持つのだろうか。英米の言語として英語を学ぶ・教えることと、国際語として英語を学ぶ・教えることには、どのような差があるのだろうか。たとえば、発音の間違ひは、正されるべきなのか、それとも許容されるべきなのか。日本に蔓延するネイティブ幻想 (native speaker fallacy) を、どう捉えるべきなのか。こういった問題について、受講生とともに考えを深めていきたい。その中で、言語帝国主義や単一言語主義の弊害、規範主義の功罪、社会階級と言語の関係といったテーマも扱っていく。様々な文化的背景を持った多種多様な人々が混在する世界において、文化の違いを超えて相手の真意を的確に理解し、かつ自分の真意を適切に伝えるためには、どのような英語力が必要なのか。研究書や論文に紹介されている事例の分析を通して、多国間コミュニケーションにおいて要求される効果的なストラテジーを身につけてほしい。</p> <p>受講生は、事前に指定の文献を読んで、配布される Study Questions に答えておかなければならない。講義に加えて受講生によるディスカッションも行う予定だが、予習なきディスカッションは無意味なので、受講生は、必ず予習をした上で授業に臨まなければならない。受講生自身が自分の手と頭を使って下調べをして講義に臨んでいることを前提にして、教員は授業を行う。</p> <p><授業の到達目標></p> <ul style="list-style-type: none"> ・国際語としての英語について、専門的な知見に基づいて批判的に考え、自らの意見を論理的に発表できる。 ・異文化理解のために必要とされるコミュニケーション能力やストラテジーを理解し、応用することができる。 ・英語を母語としない人も含めて、様々な文化的背景を持った人々と英語を使用して意志の疎通ができる。 ・英語によって書かれた専門書・論文を大量に読みこなしていくことを通して、英語を読むことに対する心理的抵抗を低減し、英語を使って日常的に情報の摂取をすることができる。 					
成績評価方法	<p>Participation: 50%</p> <p>Final exam: 50%</p> <p>※成績評価方法の詳細については、初回授業で説明します。</p>					
教科書	<p>プリントを配布する。/Will distribute handouts</p> <p>Sandra Lee McKay</p> <p>Teaching English as an International Language</p> <p>Oxford University Press</p> <p>9780194373647</p> <p>購入の必要はありません</p>					
ガイダンス	<p>特に行わない。/Will not conduct guidance</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31142	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	那谷 洋太郎	英語	金 3	1年 文一二(17,22)文三(16) 理一(29,39)
講義題目 授業の目標概要	<p>American Culture and Society</p> <p>This is an introductory course in sociology, with a focus on contemporary American culture and society. The main goal of the course is to reach an understanding of the current situation of America as a highly divided society. We will read sociological texts about American life from different eras. The readings will discuss important themes such as the changing American character, individualism and its relation to community, racial inequality, and cultural/political resentment. We will begin with books like <i>The Lonely Crowd</i> and <i>Habits of the Heart</i> to explore the tensions that exist between individual identity and social life. We will then look at more recent works that reveal how these problems are still unresolved and remain very relevant in the present time. Through close reading of texts and discussion in class, students will think about what it means to live in a democratic society and the challenges that are confronting the American democratic project.</p>					
成績評価方法	<p>Participation and Exercises (25%); Exam (25%); Research Paper (30%); Presentation (20%)</p>					
教科書	<p>授業中に指示をする。/Will specify at class time</p>					
ガイダンス	<p>特に行わない。/Will not conduct guidance</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31143	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	MENISH Marc Craig	英語	金 3	1年 文一二(17,22)文三(16) 理一(29,39)
講義題目	Innovative Public Speaking: Creating Dynamic Presentations in English					
授業の目標概要	This class will provide students with a strong foundation in understanding spoken English. Students will create and deliver powerpoint presentations in class which will then be discussed and evaluated. In addition to classroom exercises and homework assignments, students are encouraged to listen to English on their own as well.					
成績評価方法	Homework Assignments 20% Weekly Quizzes and Class Participation 20% In-class Presentations 20% Media Projects 20% Final Exam 20%					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31144	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	志子田 祥子	英語	金 3	1年 文一二(17,22)文三(16) 理一(29,39)
講義題目	現代の短編小説を読む: Exploring Youth and Love					
授業の目標概要	この授業では英語圏の一般読者向けに書かれた短編小説を中心にさまざまなタイプの文章を読むことで、総合的な英語力の向上を目指します。語り手や視点、時制、話法等、小説に限らず文章を読む際に必要な英文解釈のこつを学ぶとともに、現代に求められる教養や洞察力、思考力を養うことが重要な目的となります。					
成績評価方法	授業内活動への積極的な参加と貢献（クイズ解答、ITC-LMS の Forums への投稿等も含む）20%；諸課題への取り組み（授業時間内に取り組みその場で提出する課題、授業後の Reflection 提出状況、中間課題等）80%					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance					

英語中級（クラス指定セメスター型） 金4

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31186	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	小野 五弥子	英語	金 4	1年 文一二(8,26,28)理二三 (21)
講義題目 Gender and sexuality in Japan						
授業の目標概要 The aim of this course is to enable students to read and critically engage with academic articles written in English about gender issues. In class, students will discuss topics related to Japanese youth, namely gender equality, LGBT issues and sexual harassment, and compare how Japan and other countries perceive these issues. At the end of the course, students will collect data on a topic covered in class through readings or interviews/surveys and write a report about it. このクラスでは、日本の若者について英語で書かれた学術文献を読みます。内容は、ジェンダー平等・同性婚・セクシャルハラスメント等で、日本と諸外国がこれらの問題をどのように捉えているかを比較、議論します。また、授業で触れた内容について実際に文献かインタビュー・アンケート等でデータ収集をして、最終レポートを書きます。						
成績評価方法 Active class participation, including class discussions (25%) Weekly assignments (20%) Presentation (20%) Research report (35%)						
教科書 教科書は使用しない。/Will not use textbook ガイダンス 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31187	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	鈴木 哲平	英語	金 4	1年 文一二(8,26,28)理二三 (21)
講義題目 英語文学の1200年（+TOEFL入門）						
授業の目標概要 ・学生さん一人ひとりが、英語文学の作品を選んで日本語で紹介する授業です。 ・具体的な作品をつづじて、中世から現代にいたる英語文学の歴史をごく簡単にたどります。 ・英語文学に関心のある方も、この先英語で文学に触れる予定の一切ない学生さんも歓迎です。 ・受験英語や世界史の知識も活かれます。 ・授業冒頭15分の枠を用いて、TOEFLの紹介と学習法に触れます。						
成績評価方法 ・授業内での発表：40% ・授業内テスト：20%（受講者数によってレポートに差し替えられることがあります） ・課題提出等：30% ・エクストラポイント：10%（発表・課題・テストで特に優れた活動が見られた場合に加点）						
教科書 教科書は使用しない。/Will not use textbook ガイダンス 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31188	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	志子田 祥子	英語	金 4	1年 文一二(8,26,28)理二三 (21)
講義題目 現代の短編小説を読む: Exploring Youth and Love						
授業の目標概要 この授業では英語圏の一般読者向けに書かれた短編小説を中心にさまざまなタイプの文章を読むことで、総合的な英語力の向上を目指します。語り手や視点、時制、話法等、小説に限らず文章を読む際に必要な英文解釈のこつを学ぶとともに、現代に求められる教養や洞察力、思考力を養うことが重要な目的となります。						
成績評価方法 授業内活動への積極的な参加と貢献（クイズ解答、ITC-LMSのForumsへの投稿等も含む）20%；諸課題への取り組み（授業時間内に取り組みその場で提出する課題、授業後のReflection提出状況、中間課題等）80%						
教科書 教科書は使用しない。/Will not use textbook ガイダンス 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31189	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	那谷 洋太郎	英語	金 4	1年 文一二(8,26,28)理二三 (21)
講義題目 授業の目標概要	American Culture and Society This is an introductory course in sociology, with a focus on contemporary American culture and society. The main goal of the course is to reach an understanding of the current situation of America as a highly divided society. We will read sociological texts about American life from different eras. The readings will discuss important themes such as the changing American character, individualism and its relation to community, racial inequality, and cultural/political resentment. We will begin with books like <i>The Lonely Crowd</i> and <i>Habits of the Heart</i> to explore the tensions that exist between individual identity and social life. We will then look at more recent works that reveal how these problems are still unresolved and remain very relevant in the present time. Through close reading of texts and discussion in class, students will think about what it means to live in a democratic society and the challenges that are confronting the American democratic project.					
成績評価方法	Participation and Exercises (25%); Exam (25%); Research Paper (30%); Presentation (20%)					
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31190	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	MENISH Marc Craig	英語	金 4	1年 文一二(8,26,28)理二三 (21)
講義題目 授業の目標概要	Innovative Public Speaking: Creating Dynamic Presentations in English This class will provide students with a strong foundation in understanding spoken English. Students will create and deliver powerpoint presentations in class which will then be discussed and evaluated. In addition to classroom exercises and homework assignments, students are encouraged to listen to English on their own as well.					
成績評価方法	Homework Assignments 20% Weekly Quizzes and Class Participation 20% In-class Presentations 20% Media Projects 20% Final Exam 20%					
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

英語中級・上級

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30234	S	英語中級	Christopher D. Hammond	英語	月 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	Sociology of Education and Technology The proliferation of technologies being sold both for educational purposes and to education institutions is often heralded as a means to empower learners, expand access to knowledge, and address inequality. However with this expansion comes the increasing entanglement of public education with private interests, issues of privacy and surveillance, the pedagogical challenges of educating for critical media literacy, and the reproduction of inequalities by the 'digital divide'. In this course we will take a sociological perspective to explore these and other issues in the rapidly evolving world of EdTech. We will engage with leading scholarship in the field, representations in the media, and our own educational experiences to explore both instructor-and student-directed topics. Students will develop skills in academic reading, writing, presentation, and discussion.					
成績評価方法	Weekly written assignments and active participation in class: 50%, Individual final research-based report: 50% (*completion of all components are required to receive a passing grade)					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30320	S	英語中級	橋川 健竜	英語	火 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	学術英語の入門編 文科系の学術で用いられる英語によくみられる動詞の使い方、表現の組み立て方（日本語の漢字熟語とも通じるような表現）に気を配りながら、英語で書かれた入門書を読む。学問分野ごとの特殊な専門用語が比較的少ない歴史学の入門書を取り上げ、アメリカ合衆国の歴史を特定の角度から扱った書籍を対象に、数章を読むことを目標にする。同時に、基礎的だがやや高度で、大学卒業までに意味の広がりも含めて習熟したい英単語について、意識を高める。					
成績評価方法	出席、授業での報告、毎週の小テスト、期末レポート、期末試験による。学期中に数回、追加の課題も出すことを検討している。					
教科書	次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 東京大学教養学部英語部会（編） 東大英単 東京大学出版会 978-4-13-082140-7					
ガイダンス	なお、上記の文献に加え、英文学術誌の論文から抜粋をして検討し、書籍と論文の文体を比較する予定。 特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30321	S	英語中級	林 克彦	英語	火 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	科学技術論文を読む 非専門家でも理解が可能な科学技術論文（言語学を基礎とした認知科学系を中心とする）を読解し、科学技術論文執筆のための構文と文章構成および科学関連語彙に関する理解を深める。週 2,000 語（4~5 頁）程度ずつ読み進んでいき、2~5 週でひとつの論文を読み終わる。議論の流れを掴みつつ、大事な部分を丁寧に読んでいくことを心がける。講義で使用する資料はプリントもしくはオンラインにて適宜配布する。また、論文から理解した内容を事例で考察する課題実習や議論を実施する。					
成績評価方法	予習報告状況、授業時間中の課題実習の状況（「授業の方法」参照）、学期末に行う試験を 20%, 30%, 50% 程度の割合で評価する。ただし、割合については、授業や学期末試験の実施形態に応じて変更する場合がある。					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30324	S	英語中級	田尻 芳樹	英語	火 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	短編小説を読む この授業では 20 世紀の英語圏のノーベル賞クラスの作家の短編をいくつか精読し、20 世紀ヨーロッパの歴史や新しい文学形式に注意を向けながら、英語の読解力増進を図ります。精読の授業ですので、細かいニュアンスも含めてすべてを訳出していきます。その過程で、英語の表現に関して辞書を丹念に調べたり、文脈に応じての意味をじっくり考えたりする訓練をします。					
成績評価方法	平常の参加度と、期末テスト。					
教科書	プリントを配布する。/Will distribute handouts					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30778	S	英語中級	林 克彦	英語	水 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	科学技術論文を読む 非専門家でも理解が可能な科学技術論文（言語学を基礎とした認知科学系を中心とする）を読解し、科学技術論文執筆のための構文と文章構成および科学関連語彙に関する理解を深める。週 2,000 語（4-5 頁）程度ずつ読み進んでいき、1~3 週でひとつの論文を読み終わる。議論の流れを掴みつつ、大事な部分を丁寧に読んでいくことを心がける。講義で使用する資料はプリントもしくはオンラインにて適宜配布する。また、論文から理解した内容を事例で考察する課題実習や議論を実施する。					
成績評価方法	予習報告状況、授業時間中の課題実習の状況（「授業の方法」参照）、学期末に行う試験を 20%、30%、50%程度の割合で評価する。ただし、割合については、授業や学期末試験の実施形態に応じて変更する場合がある。					
教科書	教科書は使用しない。/Will not use textbook					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30779	S	英語中級	清水 晶子	英語	水 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	_Sexuality: A Very Short Introduction_ を読む OUP の Very Short Introduction シリーズから、セクシュアリティの入門書を読みます。 ジェンダーやセクシュアリティを英語で学術的に議論する際の基本的な文言や論の組み立てに慣れるとともに、セクシュアリティを文化的・政治的に理解するための基礎を身につけることを目標とします。					
成績評価方法	担当箇所の課題と通常のクラスディスカッションへの参加、学期末レポートを合わせて総合的に評価します。					
教科書	次の教科書を使用する。/Will use the following textbook Veronique Mottier Sexuality: A Very Short Introduction Oxford University Press 0199298025 Kindle 版を利用して構いません					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30319	S	英語中級	柳川 浩三	英語	金 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	Global Issues in Action: Tasks that Work 1. To better understand global issues and discuss them in English. 2. To share personal opinions, views, feelings, and experiences. To succeed in this course, you must get out of your chair and actively discuss global issues with partners, in small groups, and with the whole class. You will be asked to improvise, role play, hold debates, give presentations, and engage in other forms of structured discussion in English. The tasks in this course are designed to deepen your learning by nudging you out of your comfort zone. When you complete this course, you will have gained knowledge about the world, practical skills in using the English language, and experience in speaking out. The global issues of focus (poverty, nuclear threats, environmental issues, violations of human rights, and inequality) are selected to broaden your perspective by drawing your attention to different parts of the world.					
成績評価方法	Discussion 30 % Contribution and attitude 10 % Assignment 25% Essays 10% Presentation 25% (Group and Individual)					
教科書	次の教科書を使用する。/Will use the following textbook Yanagawa, Kozo & Johnson Simon Global Issues in Action:Tasks that work Sanshusha (三修社)					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31071	S	英語中級	坪井 栄治郎	英語	金 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	環境対応としての認知・行動についての英文を読む 物理的/社会的環境、それへの認知、それに基づく行動、の様々な側面について論じている英文を読むことを通して読解力の増強に努めるとともに関連事項についての理解を深めることを目的とする。					
成績評価方法	最終授業時に行う試験が60%、授業中の小試験・課題と授業への参加度・積極性が40%になる割合で評価する。					
教科書	教科書は使用しない。/Will not use textbook 教材はpdf化したものを順次UTOLにアップロードしていくので、各自ダウンロードすること。					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31072	S	英語中級	小林 宜子	英語	金 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	英語で書かれたエッセイを味わう 著者の身近な事柄や現代社会が抱える種々の問題をめぐり、鋭い観察と深い思索に基づいて書かれたエッセイ（随筆）の読解を通じて、英語の理解力や表現力を養うことをめざします。英米の雑誌や個人のエッセイ集に掲載された近年のエッセイの中から良質の文章を10篇ほど選び、それらを教材として用います。著者は Zadie Smith, Teju Cole, Ursula le Guin などの著名な作家で、気候変動、生物多様性、移民問題、家族、老い、アイデンティティなど、多様なテーマが扱われています。英文を細部まで正確に読み取る力を養うとともに、エッセイに扱われたテーマについて英語で考え、表現する力を磨きます。					
成績評価方法	小テストの成績、課題への取り組み、授業への参加度、および期末試験の成績を総合して評価します。					
教科書	プリントを配布する。/Will distribute handouts					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31074	S	英語中級	秦 邦生	英語	金 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	英語文学作品の精読ならびに映像版との比較 まず英語で短編や中編小説を精読し、その後、それらを原作とする映像作品を考察することで、言語テキストと映像テキストとの比較を行います。授業全体としては、①英文読解力、②文体や形式に配慮した文学テキスト解釈、③技法や演出に注目した映像テキスト分析、④双方の深い理解にもとづく原作と映像テキストとの比較、⑤文学から映像への「アダプテーション（翻案）」に関する理解、⑥ミニ課題やプレゼンテーションを通じた発信力、という6つの力を、実践をつうじてやしなうことを目標とします。					
成績評価方法	平常点（発言や課題、プレゼンテーションなどを通じた授業への貢献）ならびに期末課題による総合評価。					
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31000	S	英語中級	松井 洋和	英語	金 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	The Australian Embassy in Tokyo and Australia-Japan Relations を読む オーストラリア駐日大使館の歴史を多面的に扱った The Australian Embassy in Tokyo and Australia-Japan Relations を購読する。 本授業の目的は以下の通りである。 ①学術的な英語の文章に慣れ、その内容を正確に読解する能力を養うこと。 ②現在多くの面で緊密になっている日豪関係が、第二次世界大戦後にどのような歴史をたどってきたのかを理解すること。 ※ただし、オーストラリアについての事前知識は履修の前提としない。					
成績評価方法	平常点(授業への参加度と小テスト)：70% 期末試験(最終授業時間に行う)：30%					
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Kate-Darian Smith, David Lowe The Australian Embassy in Tokyo and Australia-Japan Relations Australian National University Press 9781760465407 (online); 9781760465391 (print) テキストは以下の URL よりダウンロード可能である。 https://press.anu.edu.au/publications/australian-embassy-tokyo-australia-japan-relations					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31231	S	英語中級	田尻 芳樹	英語	金 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	短編小説を読む この授業では 20 世紀の英語圏のノーベル賞クラスの作家の短編をいくつか精読し、20 世紀ヨーロッパの歴史や新しい文学形式に注意を向けながら、英語の読解力増進を図ります。精読の授業ですので、細かいニュアンスも含めてすべてを訳出していきます。その過程で、英語の表現に関して辞書を丹念に調べたり、文脈に応じての意味をじっくり考えたりする訓練をします。					
成績評価方法	平常の参加度と、期末テスト。					
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30012	S	英語上級	サーギル ジ ェームズ ク リストファー	英語	月 1	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	Writing Myth, Reading Culture: An Introduction to Folklore Studies This course will provide students with a foundation in working in English to conduct studies of folklore. Working through a series of comparative case studies, your class activities will be based around group discussions, presentations, in-class readings and student-led work - each designed to help develop your verbal and analytic skills in English language. Students will examine folklore from a cross-cultural perspective, exploring folktales, ghost stories, myths and legends from the geographical East and West. As well as assessing the role of folklore from both contemporary and historical viewpoints, the class will also introduce students to methodological approaches in the investigation of folklore. You will be required to write a research paper and give short presentations in English, as well as to undertake various homework tasks throughout the course (readings, creative assignments, compiling research etc.). The class will be based on in-class discussion, written responses and presentation of ideas in English.					
成績評価方法	Attendance, Participation and Engagement: 20% Presentation: 30% Research Paper: 50% Students must both submit a research paper and conduct a presentation in order to pass this class.					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30236	S	英語上級	サーギル ジ ェームズ ク リストファー	英語	月 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	Geographies of Horror This course introduces students to the role of geography in literary and cinematic horror, exploring the ways in which writers and filmmakers have tried to imagine the supernatural qualities of the world that surrounds them. Starting with a short introduction to cultural geography, the classes will move on to discuss specific English language examples of gothic, monstrous and ecological horror. You will be studying the works of a range of influential writers, including; M.R. James, Lafcadio Hearn, and Ambrose Bierce. You will consider how the supernatural entities that appear in horror (ghosts, creatures, zombies etc.) can be seen to tell us about place and environment, expressing the complex relationship between people and the landscapes they inhabit. Using cultural geography as a backdrop for the course, students will examine the impact of horror on the way we think about and describe the threat of the natural world. A number of short readings will provide opportunities for weekly class discussions, written responses and brief presentations in English, and develop comprehension of the texts that accompany the course. Students will be expected to read excerpts and short stories in English on a weekly basis as preparation for in-class activities and presentations. Furthermore, this course aims to help you develop your analytical skills in working with English language texts and audio-visual materials.					
成績評価方法	Attendance, Participation and Engagement: 20% Presentation: 30% Research Paper: 50% Students must both submit a research paper and conduct a presentation in order to pass this class.					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30237	S	英語上級	LANDAU Samantha	英語	月 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	Ghosts and Hauntings in Fiction and Folklore This course is an introduction to fiction and stories that concern hauntings, ghosts, and warped spaces in fiction and cinema, across sources from different geographical locations, including Japan, America (indigenous and immigrant/colonial), Britain, the Middle East, Africa, and Eastern Europe. In this class, students will approach stories about ghosts through the lens of cultural studies and historical contexts. In addition to stories about ghosts and haunted spaces, students will be introduced to social criticism, religious studies, gender theory, cultural theory, and scientific theories that suit the story we are discussing. Students who want to understand psychological, scientific, or historical aspects of literature are encouraged to take this course.					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	Final Report: 40%, Midterm Report: 30%, In-class assignments and Participation: 30% 教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30325	S	英語上級	サーギル ジ ェームズ ク リストファー	英語	火 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	An Introduction to Cultural Geography This course will provide students with an opportunity to explore the complex terrain of cultural geography through English language texts. Starting with an overview of cultural geography, the course will then look at specific cultural, critical and aesthetic theory, helping students to reflect on the relationship between culture, nature and representation. Each class will focus on a particular cultural geographic theme (e.g. the culture-nature divide; mobility; the anthropocene; landscape and memory; urbanism and rurality; folklore and landscape). By the end of the course students will have a comprehensive understanding of the connections between people, landscape and the geographic imagination. The course is designed to develop your critical thinking, discussion and presentation, and reading skills and will therefore require you to read short academic articles and take part in class discussion on a weekly basis. You will be expected to prepare for classes in advance and play an active role in the discussion, presentation and defence of your ideas throughout the course. Students should be prepared to share their ideas with the rest of the class and take part in group work..					
成績評価方法	Attendance, Participation and Engagement: 20% Presentation: 30% Research Paper: 50% Students must both submit a research paper and conduct a presentation in order to pass this class.					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31001	S	英語上級	LANDAU Samantha	英語	木 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	20th Century American Sci-Fi In this course, students will learn about the genre of Science Fiction and the political and social issues it concerned itself with during the 20th Century in the U.S. Through the study of short Sci-Fi fiction by American authors, issues such as climate change, gender inequality, and mental health, among other issues, will be deeply considered. Sci-Fi asks the reader not only to consider the problems of humanity and the environment humans live in, but also asks philosophical questions such as "what it means to be human." Through discussions, presentations, and written work, students will focus on how to approach Sci-Fi from an interdisciplinary standpoint, and develop their ideas about what steps society (and humanity) should take in the future to build a better world.					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	Final Report: 40%, Midterm Report: 30%, In-class assignments and participation: 30% 教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31075	S	英語上級	LANDAU Samantha	英語	金 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	Ghosts and Hauntings in Fiction and Folklore					
授業の目標概要	This course is an introduction to fiction and stories that concern hauntings, ghosts, and warped spaces in fiction and cinema, across sources from different geographical locations, including Japan, America (indigenous and immigrant/colonial), Britain, the Middle East, Africa, and Eastern Europe. In this class, students will approach stories about ghosts through the lens of cultural studies and historical contexts. In addition to stories about ghosts and haunted spaces, students will be introduced to social criticism, religious studies, gender theory, cultural theory, and scientific theories that suit the story we are discussing. Students who want to understand psychological, scientific, or historical aspects of literature are encouraged to take this course.					
成績評価方法	Final Report: 40%, Midterm Report: 30%, In-class assignments and Participation: 30%					
教科書	教科書は使用しない。/Will not use textbook					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31233	S	英語上級	LANDAU Samantha	英語	金 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	20th Century American Sci-Fi					
授業の目標概要	In this course, students will learn about the genre of Science Fiction and the political and social issues it concerned itself with during the 20th Century in the U.S. Through the study of short Sci-Fi fiction by American authors, issues such as climate change, gender inequality, and mental health, among other issues, will be deeply considered. Sci-Fi asks the reader not only to consider the problems of humanity and the environment humans live in, but also asks philosophical questions such as "what it means to be human." Through discussions, presentations, and written work, students will focus on how to approach Sci-Fi from an interdisciplinary standpoint, and develop their ideas about what steps society (and humanity) should take in the future to build a better world.					
成績評価方法	Final Report: 40%, Midterm Report: 30%, In-class assignments and participation: 30%					
教科書	教科書は使用しない。/Will not use textbook					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

総合科目L ドイツ語

ドイツ語初級(演習)①		開講区分	S
授業の目標・概要	発音練習・聴き取り・文法ドリル・読解や表現の練習などを行い、一列・二列の授業で学習した文法の知識の定着を図る。特に文法と会話の練習に重点を置く。 In dem Kurs werden überwiegend Grammatik- und Gesprächsuebungen durchgefuehrt, die sich an den Themen des Grammatikbuchs in der ersten und zweiten Reihe orientieren.		
成績評価方法	平常点(出席、宿題)および試験によって行う。 Regelmäßige Anfertigung der Hausaufgaben und Tests. Aktive Teilnahme wird vorausgesetzt.		
教科書	授業中に指示をする。/Will specify at class time 書名 著者(訳者) 出版社 ISBN		
関連ホームページ	http://deutsch.c.u-tokyo.ac.jp/		
※講義の詳細・受講するクラスについては、UTASを参照すること			
時間割 コード	曜限	担当教員	対象クラス
30060	月 2	I・カウフマン	1年 文一二(21)
30187	月 4	EINS Wieland	1年 文一二(22)
30747	水 4	クリスティアン クリンク	1年 文一二(20)
30975	木 4	ククリンスキ ルーベン	1年 文三(15)
31192	金 4	オプヒュルス 鹿島	1年 文三(16)
31241	金 5	稲葉 治朗	1年 文科(TLP)
31242	金 5	斉藤 渉	1年 文科(TLP)

※TLP履修者は、対象クラスでTLPと指定されている授業を履修すること。なお、総合科目L系列 英語中級、英語上級の抽選登録にあたり、一度当選した科目は履修登録を削除することができないため、抽選登録を行う際は、それぞれの開講曜限に注意すること。

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30326	S	ドイツ語初級（演習）	板倉 歌	ドイツ語	火 2	1年 理科
講義題目 授業の目標概要	ドイツ語演習（準必修クラス指定科目） この授業では特に日常場面での表現に注目し、文法・会話・読解練習を通じて、一列・二列の授業で学修した文法知識の定着を図ります。					
成績評価方法	テストと平常点（提出物を含む）によって評価します。					
教科書 ガイダンス	授業中に指示をする。／Will specify at class time 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31239	S	ドイツ語初級（演習） （TLP）	斉藤 渉	ドイツ語	金 5	1年 理科
講義題目 授業の目標概要	ドイツ語初級インテンシヴ（TLP クラス指定科目） In dem Kurs wird das in der 1.+ 2. Reihe erworbene grammatische Wissen durch Übungen gefestigt, und es werden die Kompetenzen Hören, Lesen, Sprechen und Schreiben gleichermaßen geübt. Der Kurs richtet sich an Anfänger*innen ohne Vorkenntnisse der deutschen Sprache und soll mit dem Niveau A1+ des Europäischen Referenzrahmens abschließen. Die Teilnehmer*innen üben die grammatischen Strukturen des Deutschen und lernen, sich in Alltagssituationen zu verständigen, einfache Gespräche zu führen und kleine Texte zu verfassen. この授業では、必修の一・二列の授業で学習した文法的な知識を、練習を重ねることで定着させるとともに、ドイツ語で聴く・読む・話す・書くための能力の基礎を固める。授業はドイツ語を初めて学ぶ学生を対象としたもので、ヨーロッパ言語共通参照枠の A1 のレベルを修了することを目指す。 ドイツ語の文法構造を練習するほか、日常的なシチュエーションに応じた会話や、短い文章をドイツ語で作成する訓練をおこなう。					
成績評価方法	Die Bewertung erfolgt aufgrund der aktiven Beteiligung im Kurs sowie der Qualität regelmäßiger Hausaufgaben und Tests. Regelmäßige Teilnahme wird vorausgesetzt. 授業への積極的な参加、宿題、試験によって総合的に評価する。					
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Evans, Sandra et al. Momente A1, Kursbuch Hueber 978-3-19-501791-6					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31240	S	ドイツ語初級（演習） （TLP）	稲葉 治朗	ドイツ語	金 5	1年 理科
講義題目 授業の目標概要	ドイツ語初級インテンシヴ（TLP クラス指定科目） In dem Kurs wird das in der 1.+ 2. Reihe erworbene grammatische Wissen durch Übungen gefestigt, und es werden die Kompetenzen Hören, Lesen, Sprechen und Schreiben gleichermaßen geübt. Der Kurs richtet sich an Anfänger*innen ohne Vorkenntnisse der deutschen Sprache und soll mit dem Niveau A1+ des Europäischen Referenzrahmens abschließen. Die Teilnehmer*innen üben die grammatischen Strukturen des Deutschen und lernen, sich in Alltagssituationen zu verständigen, einfache Gespräche zu führen und kleine Texte zu verfassen. この授業では、必修の一・二列の授業で学習した文法的な知識を、練習を重ねることで定着させるとともに、ドイツ語で聴く・読む・話す・書くための能力の基礎を固める。授業はドイツ語を初めて学ぶ学生を対象としたもので、ヨーロッパ言語共通参照枠のA1のレベルを修了することを目指す。 ドイツ語の文法構造を練習するほか、日常的なシチュエーションに応じた会話や、短い文章をドイツ語で作成する訓練をおこなう。					
成績評価方法	Die Bewertung erfolgt aufgrund der aktiven Beteiligung im Kurs sowie der Qualität regelmäßiger Hausaufgaben und Tests. Regelmäßige Teilnahme wird vorausgesetzt. 授業への積極的な参加、宿題、試験によって総合的に評価する。					
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Evans, Sandra et al. Momente A1, Kursbuch Hueber 978-3-19-501791-6					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30781	S	ドイツ語初級（会話）	I・カウフマン	ドイツ語	水 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ドイツ語初級（会話）、Deutsch Konversationskurs für Anfänger/innen 初めてドイツ語を学ぶ学生を目指し、日常生活における基礎的なドイツ語会話の運用能力を養う。授業の目標はドイツ語圏における認定試験“Goethe Zertifikat A1”に必要なドイツ語能力の養成にある。会話の授業であるため、重点は口頭・聴解の練習及び語彙の増やすことにある。 Der Kurs richtet sich an Anfänger/innen. Geübt werden alltägliche Situationen. Ziel ist der Erwerb mündlicher Ausdrucksfähigkeiten auf dem Niveau des Goethe Zertifikats A1. Im Mittelpunkt des Unterrichts stehen Sprech- und Hörübungen sowie die Erweiterung des Wortschatzes.					
成績評価方法	平常点（授業への参加・宿題・出席率）・期末試験（口頭試験）を総合的に評価する。授業中の積極的な参加を高く評価する。 Mündliche Mitarbeit im Unterricht und die mündliche Prüfung werden zusammen gewertet. Schwerpunkt der Notengebung bildet die mündliche Mitarbeit im Unterricht.					
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook					
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30238	S	ドイツ語初級（作文）	石原 あえか	ドイツ語	月 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ドイツ語初級（作文） 初修ドイツ語の文法学習と並行して、授業で学んだ知識を能動的に用いる練習を行い、文法的な規則や語彙の定着を図る。同時に、ドイツ語らしい発想や表現とは何なのかを考える機会を提供する。					
成績評価方法	平常点および試験によって総合的に評価を行う。平常点は、授業の積極的な参加（課題準備・提出や小テスト等もすべて含む）を前提に評価する。					
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 小林俊明 初めての独作文 Version 2 同学社 978-4-8102-0690-6					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30663	S	ドイツ語初級 （表現練習）	クリスティア ン クリンク	ドイツ語	水 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ドイツ語初級（表現練習）、Deutsch Redemittelübungen für Anfänger/innen 初めてドイツ語を学ぶ学生を目指し、日常生活における基礎的なドイツ語会話の運用能力を養う。授業の目標はドイツ語圏における認定試験“Goethe Zertifikat A1”に必要なドイツ語能力の養成にある。会話の授業であるため、重点は口頭・聴解の練習及び語彙の増やすことにある。 Der Kurs richtet sich an Anfänger/innen. Geübt werden alltägliche Situationen. Ziel ist der Erwerb mündlicher Ausdrucksfähigkeiten auf dem Niveau des Goethe Zertifikats A1. Im Mittelpunkt des Unterrichts stehen Sprech- und Hörübungen sowie die Erweiterung des Wortschatzes.					
成績評価方法	平常点（授業への参加・宿題・出席率）・期末試験（口頭試験）を総合的に評価する。授業中の積極的な参加を高く評価する。 Mündliche Mitarbeit im Unterricht und die mündliche Prüfung werden zusammen verrechnet. Schwerpunkt der Notengebung bildet die mündliche Mitarbeit im Unterricht.					
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30013	S	ドイツ語初級 (インテンシヴ)	ファイファー マティアス	ドイツ語	月 1	1年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ドイツ語初級 (インテンシヴ) この授業では、必修の一・二列の授業で学習した文法的な知識を、練習を重ねることで定着させるとともに、ドイツ語で聴く・読む・話す・書くための能力の基礎を固める。授業はドイツ語を初めて学ぶ学生を対象としたもので、ヨーロッパ言語共通参照枠の A1 レベルに必要な能力を養うことを目指す。 ドイツ語の文法構造を練習するほか、日常的なシチュエーションに応じた会話や、短い文章をドイツ語で作成する訓練などを行う。練習の重点は、A1 レベルのドイツ語認定試験に合わせて学習者の語彙を増やすことにある。 Dieser Kurs richtet sich an Anfänger/innen ohne Vorkenntnisse der deutschen Sprache, die zeitgleich in den Kursen der 1.+2. Reihe deutsche Grammatik lernen. In Ergänzung dazu wird in diesem Kurs das grammatische Wissen durch Übungen in den vier Kompetenzen Hören, Lesen, Sprechen und Schreiben in der Praxis gefestigt. Der Kurs zielt das Niveau A1.1 des Gemeinsamen Europäischen Referenzrahmens (GER) an. Die Teilnehmer/innen üben die grammatischen Strukturen des Deutschen und lernen, sich in Alltagssituationen zu verständigen, einfache Gespräche zu führen und kleine Texte zu verfassen. Im Mittelpunkt der Übungen steht die Erweiterung des Wortschatzes im Hinblick auf die Anforderungen des Goethe Zertifikats A1.1.					
成績評価方法	授業への参加と宿題、場合によっては小テストが評価の基礎となる。特に、授業への積極的な参加を高く評価する。定期的な出席が必要である。 Die Teilnahme am Unterricht, Hausaufgaben und Tests bilden die Grundlage für die Bewertung. Aktive Teilnahme am Unterricht und regelmäßige Anwesenheit werden vorausgesetzt.					
教科書	次の教科書を使用する。/Will use the following textbook Sandra Evans Menschen A.1.1 Kursbuch Hueber Verlag 978-3-19-361901-3 デジタル版は次のサイトから購入できます： https://shop.hueber.de/de/e-menschen-a1-1-kb-medien-ida-978-3-19-958601-2.html					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31234	S	ドイツ語初級 (インテンシヴ)	ファイファー マティアス	ドイツ語	金 5	1年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ドイツ語初級 (インテンシヴ) この授業では、必修の一・二列の授業で学習した文法的な知識を、練習を重ねることで定着させるとともに、ドイツ語で聴く・読む・話す・書くための能力の基礎を固める。授業はドイツ語を初めて学ぶ学生を対象としたもので、ヨーロッパ言語共通参照枠の A1 レベルに必要な能力を養うことを目指す。 ドイツ語の文法構造を練習するほか、日常的なシチュエーションに応じた会話や、短い文章をドイツ語で作成する訓練などを行う。練習の重点は、A1 レベルのドイツ語認定試験に合わせて学習者の語彙を増やすことにある。 Dieser Kurs richtet sich an Anfänger/innen ohne Vorkenntnisse der deutschen Sprache, die zeitgleich in den Kursen der 1.+2. Reihe deutsche Grammatik lernen. In Ergänzung dazu wird in diesem Kurs das grammatische Wissen durch Übungen in den vier Kompetenzen Hören, Lesen, Sprechen und Schreiben in der Praxis gefestigt. Der Kurs zielt das Niveau A1,1 des Gemeinsamen Europäischen Referenzrahmens (GER) an. Die Teilnehmer/innen üben die grammatischen Strukturen des Deutschen und lernen, sich in Alltagssituationen zu verständigen, einfache Gespräche zu führen und kleine Texte zu verfassen. Im Mittelpunkt der Übungen steht die Erweiterung des Wortschatzes im Hinblick auf die Anforderungen des Goethe Zertifikats A1.1.					
成績評価方法	授業への参加と宿題、場合によっては小テストが評価の基礎となる。特に、授業への積極的な参加を高く評価する。定期的な出席が必要である。 Die Teilnahme am Unterricht, Hausaufgaben und Tests bilden die Grundlage für die Bewertung. Aktive Teilnahme am Unterricht und regelmäßige Anwesenheit werden vorausgesetzt.					
教科書	次の教科書を使用する。/Will use the following textbook Sandra Evans Menschen A.1.1 Kursbuch Hueber Verlag 978-3-19-361901-3 デジタル版は次のサイトから購入できます： https://shop.hueber.de/de/e-menschen-a1-1-kb-medien-ida-978-3-19-958601-2.html					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30337	S	ドイツ語初級 (インテンシヴ) (TLP)	I・カウフマ ン	ドイツ語	火 2	1年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ドイツ語初級インテンシヴ (TLP クラス指定科目) In dem Kurs wird das in der 1.+ 2. Reihe erworbene grammatische Wissen durch Übungen gefestigt, und es werden die Kompetenzen Hören, Lesen, Sprechen und Schreiben gleichermaßen geübt. Der Kurs richtet sich an Anfänger*innen ohne Vorkenntnisse der deutschen Sprache und soll mit dem Niveau A1+ des Europäischen Referenzrahmens abschließen. Die Teilnehmer*innen üben die grammatischen Strukturen des Deutschen und lernen, sich in Alltagssituationen zu verständigen, einfache Gespräche zu führen und kleine Texte zu verfassen. この授業では、必修の一・二列の授業で学習した文法的な知識を、練習を重ねることで定着させるとともに、ドイツ語で聴く・読む・話す・書くための能力の基礎を固める。授業はドイツ語を初めて学ぶ学生を対象としたもので、ヨーロッパ言語共通参照枠の A1 のレベルを修了することを目指す。 ドイツ語の文法構造を練習するほか、日常的なシチュエーションに応じた会話や、短い文章をドイツ語で作成する訓練をおこなう。					
成績評価方法	Die Bewertung erfolgt aufgrund der aktiven Beteiligung im Kurs sowie der Qualität regelmäßiger Hausaufgaben und Tests. Regelmäßige Teilnahme wird vorausgesetzt. 授業への積極的な参加、宿題、試験によって総合的に評価する。					
教科書	次の教科書を使用する。/Will use the following textbook Evans, Sandra et al. Momente A1, Kursbuch Hueber 978-3-19-501791-6					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30338	S	ドイツ語初級 (インテンシヴ) (TLP)	ククリンスキ ルーベン	ドイツ語	火 2	1年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ドイツ語初級インテンシヴ (TLP クラス指定科目) In dem Kurs wird das in der 1.+ 2. Reihe erworbene grammatische Wissen durch Übungen gefestigt, und es werden die Kompetenzen Hören, Lesen, Sprechen und Schreiben gleichermaßen geübt. Der Kurs richtet sich an Anfänger*innen ohne Vorkenntnisse der deutschen Sprache und soll mit dem Niveau A1+ des Europäischen Referenzrahmens abschließen. Die Teilnehmer*innen üben die grammatischen Strukturen des Deutschen und lernen, sich in Alltagssituationen zu verständigen, einfache Gespräche zu führen und kleine Texte zu verfassen. この授業では、必修の一・二列の授業で学習した文法的な知識を、練習を重ねることで定着させるとともに、ドイツ語で聴く・読む・話す・書くための能力の基礎を固める。授業はドイツ語を初めて学ぶ学生を対象としたもので、ヨーロッパ言語共通参照枠の A1 のレベルを修了することを目指す。 ドイツ語の文法構造を練習するほか、日常的なシチュエーションに応じた会話や、短い文章をドイツ語で作成する訓練をおこなう。					
成績評価方法	Die Bewertung erfolgt aufgrund der aktiven Beteiligung im Kurs sowie der Qualität regelmäßiger Hausaufgaben und Tests. Regelmäßige Teilnahme wird vorausgesetzt. 授業への積極的な参加、宿題、試験によって総合的に評価する。					
教科書	次の教科書を使用する。/Will use the following textbook Evans, Sandra et al. Momente A1, Kursbuch plus interaktive Version Hueber 978-3-19-501791-6					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31015	S	ドイツ語初級 (インテンシヴ) (TLP)	I・カウフマ ン	ドイツ語	木 5	1年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ドイツ語初級インテンシヴ (TLP クラス指定科目) In dem Kurs wird das in der 1.+ 2. Reihe erworbene grammatische Wissen durch Übungen gefestigt, und es werden die Kompetenzen Hören, Lesen, Sprechen und Schreiben gleichermaßen geübt. Der Kurs richtet sich an Anfänger*innen ohne Vorkenntnisse der deutschen Sprache und soll mit dem Niveau A1+ des Europäischen Referenzrahmens abschließen. Die Teilnehmer*innen üben die grammatischen Strukturen des Deutschen und lernen, sich in Alltagssituationen zu verständigen, einfache Gespräche zu führen und kleine Texte zu verfassen. この授業では、必修の一・二列の授業で学習した文法的な知識を、練習を重ねることで定着させるとともに、ドイツ語で聴く・読む・話す・書くための能力の基礎を固める。授業はドイツ語を初めて学ぶ学生を対象としたもので、ヨーロッパ言語共通参照枠の A1 のレベルを修了することを目指す。 ドイツ語の文法構造を練習するほか、日常的なシチュエーションに応じた会話や、短い文章をドイツ語で作成する訓練をおこなう。					
成績評価方法	Die Bewertung erfolgt aufgrund der aktiven Beteiligung im Kurs sowie der Qualität regelmäßiger Hausaufgaben und Tests. Regelmäßige Teilnahme wird vorausgesetzt. 授業への積極的な参加、宿題、試験によって総合的に評価する。					
教科書	次の教科書を使用する。/Will use the following textbook Evans, Sandra et al. Momente A1, Kursbuch Hueber 978-3-19-501791-6					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31016	S	ドイツ語初級 (インテンシヴ) (TLP)	ククリンスキ ルーベン	ドイツ語	木 5	1年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ドイツ語初級インテンシヴ (TLP クラス指定科目) In dem Kurs wird das in der 1.+ 2. Reihe erworbene grammatische Wissen durch Übungen gefestigt, und es werden die Kompetenzen Hören, Lesen, Sprechen und Schreiben gleichermaßen geübt. Der Kurs richtet sich an Anfänger*innen ohne Vorkenntnisse der deutschen Sprache und soll mit dem Niveau A1+ des Europäischen Referenzrahmens abschließen. Die Teilnehmer*innen üben die grammatischen Strukturen des Deutschen und lernen, sich in Alltagssituationen zu verständigen, einfache Gespräche zu führen und kleine Texte zu verfassen. この授業では、必修の一・二列の授業で学習した文法的な知識を、練習を重ねることで定着させるとともに、ドイツ語で聴く・読む・話す・書くための能力の基礎を固める。授業はドイツ語を初めて学ぶ学生を対象としたもので、ヨーロッパ言語共通参照枠の A1 のレベルを修了することを目指す。 ドイツ語の文法構造を練習するほか、日常的なシチュエーションに応じた会話や、短い文章をドイツ語で作成する訓練をおこなう。					
成績評価方法	Die Bewertung erfolgt aufgrund der aktiven Beteiligung im Kurs sowie der Qualität regelmäßiger Hausaufgaben und Tests. Regelmäßige Teilnahme wird vorausgesetzt. 授業への積極的な参加、宿題、試験によって総合的に評価する。					
教科書	次の教科書を使用する。/Will use the following textbook Evans, Sandra et al. Momente A1, Kursbuch plus interaktive Version Hueber 978-3-19-501791-6					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30239	S	ドイツ語初級 (第三外国語)	EINS Wieland	ドイツ語	月 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	ドイツ語初級 (第三外国語)					
授業の目標概要	この授業は、ドイツ語を学んだことがなく、第三外国語としてドイツ語を学びたい学生を対象としています。 Dieser Kurs richtet sich an Studierende, die noch über keine Deutschkenntnisse verfügen und Deutsch als dritte Fremdsprache lernen wollen.					
成績評価方法	平常点 (課題の提出) および期末のオーラル試験によって行う。積極的な参加を前提とする。 Regelmäßige Anfertigung der Hausaufgaben und mündliche Paar- oder Gruppenprüfung am Semesterende. Aktive Teilnahme wird vorausgesetzt.					
教科書	プリントを配布する。/Will distribute handouts					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31002	S	ドイツ語初級 (第三外国語)	宮谷 尚実	ドイツ語	木 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	ドイツ語初級 (第三外国語)					
授業の目標概要	2セメスター (週1回1コマ) 通年でドイツ語の文法項目をひと通り習得する。四技能 (読む・書く・聞く・話す) の基礎を身につける。辞書を使えば平易な文章を充分理解できるようになる。					
成績評価方法	平常点 (継続的かつ積極的な出席、授業での活発な発言、ピア・ラーニングへの貢献など) および期末試験により総合的に評価する。					
教科書	次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 三瓶慎一 CDで学ぶドイツ語入門 [改訂版] 白水社 9784560066508					
ガイダンス	第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31235	S	ドイツ語初級 (第三外国語)	工藤 達也	ドイツ語	金 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	ドイツ語初級 (第三外国語)					
授業の目標概要	1セメスターでドイツ語初級文法の全体を一通り学習します。原則として、1回の授業で教科書を1課ずつ進めます。 なお、初回はオンライン授業です。					
成績評価方法	試験と平常点にもとづいて評価します。詳細は授業中に指示します。					
教科書	次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 清野智昭 Eva Wölbling ドイツ語の時間〈わくわくライブツィヒ〉 朝日出版社 978-4-255-25460-9					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30240	S	ドイツ語中級 (演習)	明星 聖子	ドイツ語	月 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	ドイツ語中級 (演習)					
授業の目標概要	ドイツ語の初等文法を復習しながら、実践的な表現力、運用力、読解力を身につけます。					
成績評価方法	平常点 (出席、宿題、演習への参加等) および試験によっておこないます。					
教科書	次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 前田良三/高木葉子 ドイツ語ナビゲーション 3.0 朝日出版社					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30327	S	ドイツ語中級（演習）	竹峰 義和	ドイツ語	火 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ドイツ語テキスト読解 ドイツ語文法の基礎知識をすでに習得した（1年次のドイツ語必修科目履修済み）学生が、ドイツ語テキストを実践的に読むことを通して、これまで培ったドイツ語能力をさらに発展させる。 テキストの内容は歴史や政治、時事的な話題など、「社会科」的な文献を選ぶ（ドイツの新聞や雑誌の記事を扱う予定）。 題材や難易度はリクエストに応じるので、積極的に授業に参加してください。					
成績評価方法	出席と授業に取り組む姿勢を主とする。平常点と学期末に行う期末試験の結果を合算して評価する。					
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31003	S	ドイツ語中級（演習）	有信 真美菜	ドイツ語	木 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ドイツ語中級（演習） ドイツ語の初等文法を復習しながら、実践的な表現力、運用力、読解力を身につけます。					
成績評価方法	平常点（出席、宿題、授業への参加等）および試験によっておこないます。					
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Diana Beier-Taguchi, 田中雅敏 Menschen in DACH 朝日出版社					
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30339	S	ドイツ語中級（演習） （TLP）	速水 淑子	ドイツ語	火 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ドイツ語中級演習（TLP クラス指定科目） Der Kurs richtet sich an Studierende mit grundlegenden Kenntnissen der deutschen Sprache. Ziel des Kurses ist es, die Fertigkeiten Sprechen, Hören, Lesen und Schreiben auszubauen und zu festigen, sodass am Ende des Kurses die Stufe B1 des Gemeinsamen Europäischen Referenzrahmens erreicht wird. Die Lerner*innen sollen dann in der Lage sein, über Themen des alltäglichen Lebens, der Arbeit und Freizeit zu kommunizieren und über Erfahrungen, Interessen, Ansichten, Ziele und Pläne zu sprechen.					
成績評価方法	ドイツ語の基礎知識がある学生を対象としています。コースの目的は、スピーキング、リスニング、リーディング、ライティングのスキルを開発・強化し、コース終了時に欧州共通参照枠のレベル B1 に到達するようにすることです。学習者は、日常生活、仕事、余暇などの話題についてコミュニケーションをとり、経験、興味、見解、目標、計画などについて話すことができるようになります。					
教科書	Beteiligung am Unterricht, regelmäßige Hausaufgaben und Vorbereitungen, Zwischentest und Abschlusstest 授業への参加、定期的な宿題・予習、中間試験、期末試験を総合に評価します。					
ガイダンス	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Anna Hila et al. Momente B1.1, Kursbuch plus interaktive Version Hueber ISBN 978-3-19-001793-5 学期後半には B1.2. を使用します。B1.2. は未刊のため販売され次第、購入方法をお知らせします 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31243	S	ドイツ語中級（演習） （TLP）	森井 裕一	ドイツ語	金 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ドイツ語中級演習（TLP クラス指定科目） Der Kurs richtet sich an Studierende mit grundlegenden Kenntnissen der deutschen Sprache. Ziel des Kurses ist es, die Fertigkeiten Sprechen, Hören, Lesen und Schreiben auszubauen und zu festigen, sodass am Ende des Kurses die Stufe B1 des Gemeinsamen Europäischen Referenzrahmens erreicht wird. Die Lerner*innen sollen dann in der Lage sein, über Themen des alltäglichen Lebens, der Arbeit und Freizeit zu kommunizieren und über Erfahrungen, Interessen, Ansichten, Ziele und Pläne zu sprechen. ドイツ語の基礎知識がある学生を対象としています。コースの目的は、スピーキング、リスニング、リーディング、ライティングのスキルを開発・強化し、コース終了時に欧州共通参照枠のレベル B1 に到達するようにすることです。学習者は、日常生活、仕事、余暇などの話題についてコミュニケーションをとり、経験、興味、見解、目標、計画などについて話すことができるようになります。					
成績評価方法	Beteiligung am Unterricht, regelmäßige Hausaufgaben und Vorbereitungen, Zwischentest und Abschlusstest 授業への参加、定期的な宿題・予習、中間試験、期末試験を総合に評価します。					
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Julia Braun-Podeschwa et. al Menschen B1, Kursbuch Hueber 978-3-19-211903-3					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31076	S	ドイツ語中級（会話）	クリスティア ン クリンク	ドイツ語	金 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	Konversationskurs (Mittelstufe) - ドイツ語中級（会話） Dieser Kurs ist für Studierende mit Vorkenntnissen der deutschen Sprache konzipiert (Stufe A2-B1 des Europäischen Referenzrahmens). Im Mittelpunkt steht die Entwicklung der Kommunikationsfähigkeit. Die bisher erworbenen sprachlichen Fertigkeiten sollen gefestigt und automatisiert werden. Das Hörverständnis soll verbessert, der Wortschatz erweitert und die Ausdrucksfähigkeit ausgebaut werden. Besonders die mündliche Kommunikation soll gezielt gefördert werden. 初級程度の会話力を持つひとのための授業です。コミュニケーション能力を高めるために、すでに得た会話能力をいっそう確実にし、すらすらと話せるようにしましょう。また、聴き取り能力を向上させ、語彙を増やし、高度な表現力を身につけましょう。					
成績評価方法	Die Bewertung ergibt sich aus der aktiven Teilnahme im Kurs, den Ergebnissen der Hausaufgaben und einer Präsentation und/oder mündlichen Prüfung am Ende des Semesters. Regelmäßige Anwesenheit wird vorausgesetzt. 授業への積極性、宿題、プレゼンテーション、学期末の口述試験によって評価します。出席は					
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30782	S	ドイツ語中級（作文）	クリスティア ン クリンク	ドイツ語	水 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ドイツ語中級（作文） Schreibübungen (Mittelstufe) 様々なテーマについてドイツ語で表現する練習をする。 In diesem Seminar lernen die Studierenden, wie man Texte auf Deutsch zu verschiedenen Themen schreibt. Sie erwerben die Fähigkeit, Texte zu gliedern, Inhalte zusammenzufassen und kritisch zu erörtern.					
成績評価方法	2度の課題提出。 2 benotete Texte.					
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30664	S	ドイツ語中級 (インテンシヴ)	I・カウフマ ン	ドイツ語	水 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ドイツ語中級 (インテンシヴ) / German Language (Intermediate) この授業では、必修の一・二列の授業で学習した文法的な知識を、練習を重ねることで定着させるとともに、ドイツ語で聴く・読む・話す・書くための能力の基礎を固める。授業はSセメスターの「ドイツ語初級 (インテンシヴ)」を続け、ドイツ語を前期で始めた学生を対象としたもので、ヨーロッパ言語共通参照枠のA2レベルに必要な能力を養うことを目指す。 ドイツ語の文法構造を練習するほか、日常的なシチュエーションに応じた会話や、短い文章をドイツ語で作成する訓練などを行う。練習の重点は、A2レベルのドイツ語認定試験に合わせて学習者の語彙を増やすことにある。 Dieser Kurs ist die Fortsetzung des Kurses „German Language (Intensive)“ aus dem Sommer-Semester und richtet sich an Lernende mit geringen Vorkenntnissen (ca. A1) der deutschen Sprache. Durch Übungen in den vier Kompetenzen Hören, Lesen, Sprechen und Schreiben wird das erworbene Wissen erweitert und gefestigt. Die Lernenden üben die grammatischen Strukturen des Deutschen und lernen, sich in Alltagssituationen zu verständigen, einfache Gespräche zu führen und kleine Texte zu verfassen. Der Kurs zielt auf das Niveau A2 des Gemeinsamen Europäischen Referenzrahmens (GER). Im Mittelpunkt der Übungen steht die Erweiterung des Wortschatzes im Hinblick auf die Anforderungen des Goethe Zertifikats A2.					
成績評価方法	授業への参加、宿題、定期的な課題によって総合的に評価する。中でも授業への積極的な参加を高く評価する。 Die Bewertung erfolgt aufgrund der aktiven Beteiligung im Kurs sowie der Qualität regelmäßiger Hausaufgaben. Regelmäßige Teilnahme wird vorausgesetzt. Schwerpunkt der Benotung bildet die aktive Beteiligu					
教科書	次の教科書を使用する。/ Will use the following textbook Braun-Podeschwa, Julia et al. Momente A2 Kursbuch Hueber ISBN 978-3-19-501792-3					
ガイダンス	特に行わない。/ Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31802	S	ドイツ語中級 (インテンシヴ)	I・カウフマ ン	ドイツ語	金 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ドイツ語中級 (インテンシヴ) / German Language (Intermediate) この授業では、必修の一・二列の授業で学習した文法的な知識を、練習を重ねることで定着させるとともに、ドイツ語で聴く・読む・話す・書くための能力の基礎を固める。授業はSセメスターの「ドイツ語初級 (インテンシヴ)」を続け、ドイツ語を前期で始めた学生を対象としたもので、ヨーロッパ言語共通参照枠のA2レベルに必要な能力を養うことを目指す。 ドイツ語の文法構造を練習するほか、日常的なシチュエーションに応じた会話や、短い文章をドイツ語で作成する訓練などを行う。練習の重点は、A2レベルのドイツ語認定試験に合わせて学習者の語彙を増やすことにある。 Dieser Kurs ist die Fortsetzung des Kurses „German Language (Intensive)“ aus dem Sommer-Semester und richtet sich an Lernende mit geringen Vorkenntnissen (ca. A1) der deutschen Sprache. Durch Übungen in den vier Kompetenzen Hören, Lesen, Sprechen und Schreiben wird das erworbene Wissen erweitert und gefestigt. Die Lernenden üben die grammatischen Strukturen des Deutschen und lernen, sich in Alltagssituationen zu verständigen, einfache Gespräche zu führen und kleine Texte zu verfassen. Der Kurs zielt auf das Niveau A2 des Gemeinsamen Europäischen Referenzrahmens (GER). Im Mittelpunkt der Übungen steht die Erweiterung des Wortschatzes im Hinblick auf die Anforderungen des Goethe Zertifikats A2.					
成績評価方法	授業への参加、宿題、定期的な課題によって総合的に評価する。中でも授業への積極的な参加を高く評価する。 Die Bewertung erfolgt aufgrund der aktiven Beteiligung im Kurs sowie der Qualität regelmäßiger Hausaufgaben. Regelmäßige Teilnahme wird vorausgesetzt. Schwerpunkt der Benotung bildet die aktive Beteiligu					
教科書	次の教科書を使用する。/ Will use the following textbook Braun-Podeschwa, Julia et al. Momente A2 Kursbuch Hueber ISBN 978-3-19-501792-3					
ガイダンス	特に行わない。/ Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30340	S	ドイツ語中級 (インテンシヴ) (TLP)	クリスティア ン クリンク	ドイツ語	火 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ドイツ語中級演習 (TLP クラス指定科目) Der Kurs richtet sich an Studierende mit grundlegenden Kenntnissen der deutschen Sprache. Ziel des Kurses ist es, die Fertigkeiten Sprechen, Hören, Lesen und Schreiben auszubauen und zu festigen, sodass am Ende des Kurses die Stufe B1 des Gemeinsamen Europäischen Referenzrahmens erreicht wird. Die Lerner*innen sollen dann in der Lage sein, über Themen des alltäglichen Lebens, der Arbeit und Freizeit zu kommunizieren und über Erfahrungen, Interessen, Ansichten, Ziele und Pläne zu sprechen.					
成績評価方法	ドイツ語の基礎知識がある学生を対象としています。コースの目的は、スピーキング、リスニング、リーディング、ライティングのスキルを開発・強化し、コース終了時に欧州共通参照枠のレベル B1 に到達するようにすることです。学習者は、日常生活、仕事、余暇などの話題についてコミュニケーションをとり、経験、興味、見解、目標、計画などについて話すことができるようになります。 Beteiligung am Unterricht, regelmäßige Hausaufgaben und Vorbereitungen, Zwischentest und Abschlusstest 授業への参加、定期的な宿題・予習、中間試験、期末試験を総合に評価します。					
教科書	次の教科書を使用する。/Will use the following textbook Hila, Anna et. al Momente B1.1, Kursbuch plus interaktive Version Hueber 978-3-19-001793-5 学期後半には B1.2.を使用します。B1.2.は未刊のため販売され次第、購入方法をお知らせします。					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30825	S	ドイツ語中級 (インテンシヴ) (TLP)	ククリンスキ ルーベン	ドイツ語	木 1	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ドイツ語中級演習 (TLP クラス指定科目) Der Kurs richtet sich an Studierende mit grundlegenden Kenntnissen der deutschen Sprache. Ziel des Kurses ist es, die Fertigkeiten Sprechen, Hören, Lesen und Schreiben auszubauen und zu festigen, sodass am Ende des Kurses die Stufe B1 des Gemeinsamen Europäischen Referenzrahmens erreicht wird. Die Lerner*innen sollen dann in der Lage sein, über Themen des alltäglichen Lebens, der Arbeit und Freizeit zu kommunizieren und über Erfahrungen, Interessen, Ansichten, Ziele und Pläne zu sprechen.					
成績評価方法	ドイツ語の基礎知識がある学生を対象としています。コースの目的は、スピーキング、リスニング、リーディング、ライティングのスキルを開発・強化し、コース終了時に欧州共通参照枠 (CEFR) のレベル B1 に到達するようにすることです。学習者は、日常生活、仕事、余暇などの話題についてコミュニケーションをとり、経験、興味、見解、目標、計画などについて話すことができるようになります。 Beteiligung am Unterricht, regelmäßige Hausaufgaben und Vorbereitungen, Zwischentest und Abschlusstest 授業への参加、定期的な宿題・予習、中間試験、期末試験を総合に評価します。					
教科書	次の教科書を使用する。/Will use the following textbook Hila, Anna et. al Momente B1.1, Kursbuch plus interaktive Version Hueber 978-3-19-001793-5 学期後半には B1.2.を使用します。B1.2.は未刊のため販売され次第、購入方法をお知らせします。					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31017	S	ドイツ語中級 (インテンシヴ) (TLP)	クリスティア ン クリンク	ドイツ語	木 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ドイツ語中級演習 (TLP クラス指定科目) Der Kurs richtet sich an Studierende mit grundlegenden Kenntnissen der deutschen Sprache. Ziel des Kurses ist es, die Fertigkeiten Sprechen, Hören, Lesen und Schreiben auszubauen und zu festigen, sodass am Ende des Kurses die Stufe B1 des Gemeinsamen Europäischen Referenzrahmens erreicht wird. Die Lerner*innen sollen dann in der Lage sein, über Themen des alltäglichen Lebens, der Arbeit und Freizeit zu kommunizieren und über Erfahrungen, Interessen, Ansichten, Ziele und Pläne zu sprechen.					
成績評価方法	ドイツ語の基礎知識がある学生を対象としています。コースの目的は、スピーキング、リスニング、リーディング、ライティングのスキルを開発・強化し、コース終了時に欧州共通参照枠のレベル B1 に到達するようにすることです。学習者は、日常生活、仕事、余暇などの話題についてコミュニケーションをとり、経験、興味、見解、目標、計画などについて話すことができるようになります。					
教科書	Beteiligung am Unterricht, regelmäßige Hausaufgaben und Vorbereitungen, Zwischentest und Abschlusstest 授業への参加、定期的な宿題・予習、中間試験、期末試験を総合に評価します。					
ガイダンス	次の教科書を使用する。/Will use the following textbook Hila, Anna et. al Momente B1.1, Kursbuch plus interaktive Version Hueber 978-3-19-001793-5 学期後半には B1.2.を使用します。B1.2.は未刊のため販売され次第、購入方法をお知らせします。					
	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31244	S	ドイツ語中級 (インテンシヴ) (TLP)	ククリンスキ ルーベン	ドイツ語	金 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ドイツ語中級演習 (TLP クラス指定科目) Der Kurs richtet sich an Studierende mit grundlegenden Kenntnissen der deutschen Sprache. Ziel des Kurses ist es, die Fertigkeiten Sprechen, Hören, Lesen und Schreiben auszubauen und zu festigen, sodass am Ende des Kurses die Stufe B1 des Gemeinsamen Europäischen Referenzrahmens erreicht wird. Die Lerner*innen sollen dann in der Lage sein, über Themen des alltäglichen Lebens, der Arbeit und Freizeit zu kommunizieren und über Erfahrungen, Interessen, Ansichten, Ziele und Pläne zu sprechen.					
成績評価方法	ドイツ語の基礎知識がある学生を対象としています。コースの目的は、スピーキング、リスニング、リーディング、ライティングのスキルを開発・強化し、コース終了時に欧州共通参照枠 (CEFR) のレベル B1 に到達するようにすることです。学習者は、日常生活、仕事、余暇などの話題についてコミュニケーションをとり、経験、興味、見解、目標、計画などについて話すことができるようになります。					
教科書	Beteiligung am Unterricht, regelmäßige Hausaufgaben und Vorbereitungen, Zwischentest und Abschlusstest 授業への参加、定期的な宿題・予習、中間試験、期末試験を総合に評価します。					
ガイダンス	次の教科書を使用する。/Will use the following textbook Hila, Anna et. al Momente B1.1, Kursbuch plus interaktive Version Hueber 978-3-19-001793-5 学期後半には B1.2.を使用します。B1.2.は未刊のため販売され次第、購入方法をお知らせします。					
	特に行わない。/Will not conduct guidance					

フランス語初級(演習)①

フランス語初級(演習)①		開講区分	S
授業の目標・概要	<p>一列・二列で文法および講読の基礎を学習していることを踏まえ、演習では発音や作文、初歩的な会話の練習、文法や講読の応用練習などを行う。</p> <p>この授業科目は文科生を対象としたものであるが、理科生には、自由参加が可能な国際コミュニケーションの初級科目への積極的な参加を勧める。</p>		
成績評価方法	<p>平常点（宿題、出席、発言等）と期末試験で総合的に評価する。</p>		
教科書	<p>次の教科書を使用する。/ Will use the following textbook</p> <p>書名 著者（訳者） 出版社 ISBN</p>		
関連ホームページ			
※講義の詳細・受講するクラスについては、UTASを参照すること			

時間割 コード	曜限	担当教員	対象クラス
30189	月 4	デルヴロワ ミカエル	1年 文一二(26)
30426	火 3	COUCHOT Herve	1年 文一二(23)
30502	火 4	CAPEL Mathieu	1年 文一二(24)
30634	水 2	クリス ベルアド	1年 文一二(27)
30635	水 2	ファイフ ベアトリクス	1年 文一二(28)
30717	水 3	ファイフ ベアトリクス	1年 文一二(25)
30752	水 4	ファイフ ベアトリクス	1年 文三(20)
31148	金 3	クリス ベルアド	1年 文三(17)
31149	金 3	アルベリック ドリブル	1年 文三(19)
31193	金 4	アルベリック ドリブル	1年 文三(18)
30342	火 2	松井 裕美	1年 文科(TLP)

※TLP履修者は、対象クラスでTLPと指定されている授業を履修すること。なお、総合科目L系列 英語中級、英語上級の抽選登録にあたり、一度当選した科目は履修登録を削除することができないため、抽選登録を行う際は、それぞれの開講曜限に注意すること。

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30341	S	フランス語初級 (演習) (TLP)	伊達 聖伸	フランス語 ・イタリア語	火 2	1年 理科
講義題目	TLPフランス語演習(1年次)					
授業の目標概要	TLP(トライリンガル・プログラム)履修生のための授業。一列・二列(文法と講読)、演習(TLP用)、そしてインテンシヴ・コース(TLP用)を合わせて、集中的にフランス語の基礎を学び、レベルの高い運用能力の獲得を目指す。					
成績評価方法	期末試験、小テスト、授業への参加態度などから総合的に評価する					
教科書	次の教科書を使用する。/Will use the following textbook Marie-Noëlle Cocton Atelier Méthode de Français A1 DIDIER 9782278104680 https://didierfle.com/produit/latelier-a1-edition-2022-livre-livre-numerique-didierfle-app/					
ガイダンス	特定日に行う。/Will conduct guidance at another time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30328	S	フランス語初級 (会話)	アガエス ジ ュリアン	フランス語 ・イタリア語	火 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	フランス語初級(会話) / French Language (Introductory)					
授業の目標概要	発音や作文、初歩的な会話の練習、文法や読解の応用練習などを行う。					
成績評価方法	参加者の規則正しい出席を前提としています。宿題、QUIZ、テスト、定期試験によって評価をします。					
教科書	教科書は使用しない。/Will not use textbook					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30783	S	フランス語初級 (表現練習)	デルヴロワ ミカエル	フランス語 ・イタリア語	水 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	フランス語初修					
授業の目標概要	一列・二列で文法および講読の基礎を学習していることを踏まえ、演習では発音や文法、初歩的な会話の練習、文法や講読の応用練習などを行う。他の義務教育フランス後科目に沿って改良するつもりです。それで他の一年生学生に比べてもうちょっと語彙の数を増やして文法をもう一回説明のチャンスが頂ける科目。 この授業科目は文科生を対象としたものであるが、理科生に対しては、これに相当するものとして、国際コミュニケーション「フランス語初級(演習)」が開講されているので、積極的に参加してほしい。					
成績評価方法	平常点(宿題、出席、発言等)と期末試験で総合的に評価する。					
教科書	次の教科書を使用する。/Will use the following textbook アルベリック・ドリブル、ベアトリックス・ファイフ、寺田寅彦 『Rythmes & communication (リズムコミ! フランス語会話)』 朝日出版社 978-4-225-35275-6					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31004	S	フランス語初級 (読解)	桐谷 慧	フランス語 ・イタリア語	木 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	平易なフランス語の文章を読む					
授業の目標概要	この授業では、平易なフランス語で書かれた文章を、受講者の皆さんと一緒に読んでいきます。受講者のレベルに応じて、重要な語彙の確認、初級文法のおさらいなども並行して行う予定です。丁寧に文章を読むことを通して、フランス語読解の基本を身につけることを目指します。					
成績評価方法	また、受講者の希望も考慮しつつ、時事的、文化的、学術的文章を取り上げることにより、フランス語圏の文化や社会についての理解を深めることも目標とします。					
教科書	平常点（授業への参加）、課題提出、学期末試験などにより評価を行います。					
ガイダンス	授業中に指示をする。／Will specify at class time 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30241	S	フランス語初級 (インテンシヴ)	アガエス ジ ュリアン	フランス語 ・イタリア語	月 5	1年 文科 理科
講義題目	フランス語初級（インテンシヴコース）					
授業の目標概要	このクラスは全てフランス語でなされます。インテンシヴコースの枠内でおこなわれる2つの授業のうちの1つで、フランス語をより深く勉強したい学生向きに 開講されています。インテンシヴコースには、オーラルがポイントとなります。ビデオを使用し、理解力と表現力、会話力を培う授業があり、さらにその授業で学習した語彙や文法構造を実際に用いる授業があります。このクラスを受講する学生は、木曜日1限の授業（フランス語初級（インテンシヴ）、アガエス）も受講しなくてはなりません。SセメスターとAセメスターを通して履修することは必修ではありませんが、年間を通して履修することが望まれます。					
成績評価方法	参加者の規則正しい出席を前提としています。宿題、quiz、テスト、定期試験によって評価をします。					
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Marie-Noëlle Cocton, Emilie Pommier, Delphine Ripaud, Marie Rabin L'atelier + niv .A1 (édition 2022) – cahier + didierfle.app DIDIER FLE 9782278108244					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30242	S	フランス語初級 (インテンシヴ)	アルベリック ドリブル	フランス語 ・イタリア語	月 5	1年 文科 理科
講義題目	フランス語初級（インテンシヴコース）					
授業の目標概要	このクラスは全てフランス語でなされます。インテンシヴコースの枠内でおこなわれる2つの授業のうちの1つで、フランス語をより深く勉強したい学生向きに 開講されています。インテンシヴコースには、オーラルがポイントとなります。ビデオを使用し、理解力と表現力、会話力を培う授業があり、さらにその授業で学習した語彙や文法構造を実際に用いる授業があります。このクラスを受講する学生は、水曜5限の授業（フランス語初級（インテンシヴ）、ドリブル）も受講しなくてはなりません。SセメスターとAセメスターを通して履修することは必修ではありませんが、年間を通して履修することが望まれます。					
成績評価方法	参加者の規則正しい出席を前提としています。宿題、定期試験によって評価をします。					
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 北村亜矢子, ヴァンサン・デュランベルジェ マエストロ 1 実践フランス語初級 朝日出版社 978-4255353074					
ガイダンス	開講時に指示します（学期開始の時点ですでに教科書が販売されていても初回終了までは購入しないこと）。 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30784	S	フランス語初級 (インテンシヴ)	アルベリック ドリブル	フランス語 ・イタリア語	水 5	1年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	フランス語初級 (インテンシヴコース) このクラスは全てフランス語でなされます。インテンシヴコースの枠内でおこなわれる2つの授業のうちの1つで、フランス語をより深く勉強したい学生向きに開講されています。インテンシヴコースには、オーラルがポイントとなります。ビデオを使用し、理解力と表現力、会話力を培う授業があり、さらにその授業で学習した語彙や文法構造を実際に用いる授業があります。このクラスを受講する学生は、水曜 5限の授業 (フランス語初級 (インテンシヴ)、ドリブル) も受講しなくてはなりません。SセメスターとAセメスターを通して履修することは必修ではありませんが、年間を通して履修することが望まれます。					
成績評価方法 教科書	参加者の規則正しい出席を前提としています。宿題、定期試験によって評価をします。 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 北村亜矢子, ヴァンサン・デュランベルジェ マエストロ 1 実践フランス語初級 朝日出版社 978-4255353074					
ガイダンス	開講時に指示します (学期開始の時点ですでに教科書が販売されていても初回終了までは購入しないこと)。 特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30820	S	フランス語初級 (インテンシヴ)	アガエス ジ ュリアン	フランス語 ・イタリア語	木 1	1年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	フランス語初級 (インテンシヴコース) このクラスは全てフランス語でなされます。インテンシヴコースの枠内でおこなわれる2つの授業のうちの1つで、フランス語をより深く勉強したい学生向きに開講されています。インテンシヴコースには、オーラルがポイントとなります。ビデオを使用し、理解力と表現力、会話力を培う授業があり、さらにその授業で学習した語彙や文法構造を実際に用いる授業があります。このクラスを受講する学生は、木曜日 1限の授業 (フランス語初級 (インテンシヴ)、アガエス) も受講しなくてはなりません。SセメスターとAセメスターを通して履修することは必修ではありませんが、年間を通して履修することが望まれます。					
成績評価方法	参加者の規則正しい出席を前提としています。宿題、quiz, テスト、定期試験によって評価をします。					
教科書	次の教科書を使用する。/Will use the following textbook Marie-Noëlle Cocton, Emilie Pommier, Delphine Ripaud, Marie Rabin L'atelier + niv .A1 (édition 2022) - cahier + didierfle.app DIDIER FLE 9782278108244					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30018	S	フランス語初級 (インテンシヴ) (TLP)	アルベリック ドリブル	フランス語 ・イタリア語	月 1	1年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	TLP フランス語インテンシヴ・コース (1年次) TLP (トライリンガル・プログラム) 履修生のための授業。一列・二列 (文法と講読)、演習 (TLP用)、そしてインテンシヴ・コース (TLP用) を合わせて、集中的にフランス語の基礎を学び、レベルの高い運用能力の獲得を目指す。					
成績評価方法 教科書	期末試験、小テスト、授業への参加態度などから総合的に評価する 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook Marie-Noëlle Cocton, Emilie Pommier, Delphine Ripaud, Marie Rabin L'atelier + A1 (édition 2022) Didier FLE 9782278104680					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30019	S	フランス語初級 (インテンシヴ) (TLP)	アガエス ジ ュリアン	フランス語 ・イタリア語	月 1	1年 文科 理科
講義題目	TLPフランス語インテンシヴ・コース (1年次)					
授業の目標概要	TLP (トライリンガル・プログラム) 履修生のための授業。一列・二列 (文法と講読)、演習 (TLP用)、そしてインテンシヴ・コース (TLP用) を合わせて、集中的にフランス語の基礎を学び、レベルの高い運用能力の獲得を目指す。					
成績評価方法	春学期の目的: DELF のレベル A1 に達する 参加者の規則正しい出席を前提としています。宿題、QUIZ、定期試験によって評価をします。					
教科書	次の教科書を使用する。/Will use the following textbook Marie-Noëlle Cocton, Emilie Pommier, Delphine Ripaud, Marie Rabin L'atelier + A1 (édition 2022) – Livre + livre numérique + didierfle.app Didier FLE 9782278104680 Date de parution en librairie : 2022/07/08					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31092	S	フランス語初級 (インテンシヴ) (TLP)	アガエス ジ ュリアン	フランス語 ・イタリア語	金 2	1年 文科 理科
講義題目	TLPフランス語インテンシヴ・コース (1年次)					
授業の目標概要	TLP (トライリンガル・プログラム) 履修生のための授業。一列・二列 (文法と講読)、演習 (TLP用)、そしてインテンシヴ・コース (TLP用) を合わせて、集中的にフランス語の基礎を学び、レベルの高い運用能力の獲得を目指す。					
成績評価方法	春学期の目的: DELF のレベル A1 に達する 参加者の規則正しい出席を前提としています。宿題、QUIZ、定期試験によって評価をします。					
教科書	次の教科書を使用する。/Will use the following textbook Marie-Noëlle Cocton, Emilie Pommier, Delphine Ripaud, Marie Rabin L'atelier + A1 (édition 2022) – Livre + livre numérique + didierfle.app Didier FLE 9782278104680 Date de parution en librairie : 2022/07/08					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31245	S	フランス語初級 (インテンシヴ) (TLP)	アルベリック ドリブル	フランス語 ・イタリア語	金 5	1年 文科 理科
講義題目	TLPフランス語インテンシヴ・コース (1年次)					
授業の目標概要	TLP (トライリンガル・プログラム) 履修生のための授業。一列・二列 (文法と講読)、演習 (TLP用)、そしてインテンシヴ・コース (TLP用) を合わせて、集中的にフランス語の基礎を学び、レベルの高い運用能力の獲得を目指す。					
成績評価方法	期末試験、小テスト、授業への参加態度などから総合的に評価する					
教科書	次の教科書を使用する。/Will use the following textbook Marie-Noëlle Cocton, Emilie Pommier, Delphine Ripaud, Marie Rabin L'atelier + A1 (édition 2022) DIDIER 9782278104680					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30785	S	フランス語初級 (第三外国語)	黒木 秀房	フランス語 ・イタリア語	水 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	フランス語初級					
授業の目標概要	フランス語の発音や初級文法を学ぶ。基本的な語彙や表現を身につける。					
成績評価方法	平常点（授業への参加度、小テスト等）と期末試験によって総合的に判断する。					
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 石井洋二郎 フランス文法要説（第3版） 朝日出版社 978-4-255-35258-9					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31077	S	フランス語初級 (第三外国語)	小西 英則	フランス語 ・イタリア語	金 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	フランス語初級（第三外国語）					
授業の目標概要	フランス語の文法的な仕組みを一通り理解し、丁寧に辞書を引けば標準的な文章の意味が理解できるようになる。 フランス語の綴りと発音の関係を理解し、文章を正しく発音できるようになる。 学習した文法事項を用いながら、特定の身近な話題に関してフランス語で自然に会話ができるようになる。					
成績評価方法	平常点（授業への積極的参加、予習・復習状況、課題等）および学期末試験によって、総合的に判断する。					
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 太田浩一、前田保、渡辺仁 新・フランス語文法の<基礎> 駿河台出版社 978-4-411-00775-9					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30587	S	フランス語中級 (演習)	クリス ベル アド	フランス語 ・イタリア語	水 1	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	Activités en français (français intermédiaire)					
授業の目標概要	Dans ce cours, les étudiants pratiqueront différentes activités pour améliorer leurs compétences en français. Nous ferons différents types d'exercices correspondant aux compétences décrites dans le CECR et requises pour l'obtention du DELF. - Compréhension écrite : lecture de petits textes (extraits de romans, fables, etc.) - Compréhension orale : extraits de films, d'émissions de télévision, etc. - Production orale : présentations, discussions, etc. - Production écrite : écriture créative, etc. Une place importante sera également accordée à la découverte culturelle (histoire, œuvres du patrimoine littéraire, société contemporaine, francophonie).					
成績評価方法	Participation et différents exercices en classe (contrôle continu 50%) et examen final (contrôle final 50%).					
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30343	S	フランス語中級 (演習) (TLP)	郷原 佳以	フランス語 ・イタリア語	火 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	TLPフランス語演習(2年次) TLP(トライリンガル・プログラム)履修生のための授業。一列・二列(文法と講読)、演習(TLP用)、そしてインテンシヴ・コース(TLP用)を合わせて、集中的にフランス語の基礎を学び、レベルの高い運用能力の獲得を目指す。					
成績評価方法 教科書	期末試験、小テスト、授業への参加態度などから総合的に評価する 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook Marie-Noëlle Cocton L'atelier +A2 (édition 2022) Didier 9.7822781047e+12 https://didierfle.com/produit/latelier-niv-a2-edition-2022-livre-livre-numerique-didierfle-app/					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
3089 8	S	フランス語中級 (演習) (TLP)	CAPEL Mathieu	フランス語 ・イタリア語	木 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	TLPフランス語演習(2年次) TLP(トライリンガル・プログラム)履修生のための授業。一列・二列(文法と講読)、演習(TLP用)、そしてインテンシヴ・コース(TLP用)を合わせて、集中的にフランス語の基礎を学び、レベルの高い運用能力の獲得を目指す。					
成績評価方法 教科書	期末試験、小テスト、授業への参加態度などから総合的に評価する 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook Marie-Noëlle Cocton Atelier Méthode de Français A2, B1 didier 978-2-278-09300-7, 978-2-278-09302-1 https://didier.landing-hachette.fr/vosmanuelsfle/?utm_source=E-mail&utm_medium=nl&utm_content=&utm_campaign=DIDIER_NL_PROMO_FLE_VOS_MANUELS_EN_LIGNE_170320					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30088	S	フランス語中級 (会話)	ラタンジオ リリアンヌ	フランス語 ・イタリア語	月 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	Expression orale en français Ce cours propose un entraînement à l'expression orale à travers diverses activités orales. Il vise aussi à enrichir le vocabulaire des étudiants et à leur apprendre à faire des présentations orales.					
成績評価方法	Seront évalués la participation orale tout au long du semestre ainsi qu'une présentation orale (exposé). 授業参画(50%) Exposés 50%					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31078	S	フランス語中級 (作文)	クリス ベル アド	フランス語 ・イタリア語	金 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	Atelier d'écriture : alimentation, cultures et mondialisation Dans ce cours, nous lirons quelques articles du livre des historiens Pierre Singaravélou et Sylvain Venayre, « L'épicerie du monde » (2022). Ce livre, sous la forme de petits textes sur différents aliments (le sucre des Antilles, les épices des Indes, etc.) nous invite à réfléchir sur les échanges commerciaux et culturels, ainsi que sur le phénomène de la mondialisation. Les étudiants écriront régulièrement de courts textes en prenant exemple sur ceux de « L'épicerie du monde ». Ce travail d'écriture sera l'occasion de réviser différents points grammaticaux de niveau intermédiaire et surtout de pratiquer différentes formes d'écritures (description, résumé, etc.).					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	Textes écrits pendant le semestre (contrôle continu 50%), examen en fin de semestre (contrôle final 50%). プリントを配布する。/Will distribute handouts 特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31005	S	フランス語中級 (表現練習)	ビゼ	フランス語 ・イタリア語	木 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	Introduction à la notion d'anthropocène Nous consacrerons ce premier semestre à l'anthropocène, notion devenue centrale dans le débat public international depuis sa popularisation en 2000, à travers des documents divers: cinéma, installations artistiques, articles scientifiques, documents statistiques.					
成績評価方法	Le contrôle est CONTINU. Les étudiants sont évalués sur deux travaux faits pendant et en fin de semestre. Les travaux sont individuels mais le travail préparatoire est nécessairement collectif.					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30665	S	フランス語中級 (読解)	赤羽 悠	フランス語 ・イタリア語	水 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	人文・社会科学のテキストをフランス語で読む 初級で学んだ文法知識を用いて、社会学、歴史学、哲学などの分野のテキスト読解に挑戦します。まずは文法や表現について細かく確認しつつ、フランス語の文章を正確に把握することを目指します。 どちらかといえばアカデミックな文章を扱う予定ですので、読解に多少苦勞するところがあるかもしれません。しかし、そのような文章が読めるようになれば自信もつくはずですよ。 フランス語の読解力を向上させたい方、また、フランスの社会学、歴史学、哲学にフランス語でじかに触れてみたい方の受講を歓迎します。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	平常点（授業への参加）、学期末試験等により総合的に評価します。 教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30893	S	フランス語中級 (読解)	片岡 大右	フランス語 ・イタリア語	木 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	現代フランスのジャーナリズムに触れる フランス語学習の傍ら現代フランス社会をよりよく理解すべく、『ル・モンド』ほか、フランス語の新聞・雑誌・ニュースサイトの記事の読解を行う。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	平常点（出席・授業への参加態度など）と学期末試験で総合的に評価する。 教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31079	S	フランス語中級 (読解)	斎藤 かぐみ	フランス語 ・イタリア語	金 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	政治・社会分野の仏文を読む					
授業の目標概要	政治・社会分野の仏文を読みこなす素地を養う。					
成績評価方法	平常点および期末のテスト（または課題）により総合的に評価する。					
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30220	S	フランス語中級 (インテンシヴ) (TLP)	アルベリッ ク ドリブル	フランス語 ・イタリア語	月 4	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	TLPフランス語インテンシヴ・コース (2年次)					
授業の目標概要	TLP (トライリンガル・プログラム) 履修生のための授業。一列・二列 (文法と講読)、演習 (TLP用)、そしてインテンシヴ・コース (TLP用) を合わせて、集中的にフランス語の基礎を学び、レベルの高い運用能力の獲得を目指す。					
成績評価方法	期末試験、小テスト、授業への参加態度などから総合的に評価する					
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Marie-Noëlle Cocton L'atelier A2 Didier 978-2-278-09300-7					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30221	S	フランス語中級 (インテンシヴ) (TLP)	アガエス ジ ュリアン	フランス語 ・イタリア語	月 4	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	TLPフランス語インテンシヴ・コース (2年次)					
授業の目標概要	TLP (トライリンガル・プログラム) 履修生のための授業。一列・二列 (文法と講読)、演習 (TLP用)、そしてインテンシヴ・コース (TLP用) を合わせて、集中的にフランス語の基礎を学び、レベルの高い運用能力の獲得を目指す。					
成績評価方法	期末試験、小テスト、授業への参加態度などから総合的に評価する					
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Marie-Noëlle Cocton Emilie Marolleau Emilie Pommier Delphine Ripaud Marie Rabin L'Atelier + A2 Didier FLE 9782278104710					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30826	S	フランス語中級 (インテンシヴ) (TLP)	アルベリック ドリブル	フランス語 ・イタリア語	木 1	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	TLPフランス語インテンシヴ・コース (2年次) TLP (トライリンガル・プログラム) 履修生のための授業。一列・二列 (文法と講読)、演習 (TLP用)、そしてインテンシヴ・コース (TLP用) を合わせて、集中的にフランス語の基礎を学び、レベルの高い運用能力の獲得を目指す。					
成績評価方法 教科書	期末試験、小テスト、授業への参加態度などから総合的に評価する 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook Marie-Noëlle Cocton L'atelier A2 Didier 978-2-278-09300-7					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31060	S	フランス語中級 (インテンシヴ) (TLP)	アガエス ジ ュリアン	フランス語 ・イタリア語	金 1	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	TLPフランス語インテンシヴ・コース (2年次) TLP (トライリンガル・プログラム) 履修生のための授業。一列・二列 (文法と講読)、演習 (TLP用)、そしてインテンシヴ・コース (TLP用) を合わせて、集中的にフランス語の基礎を学び、レベルの高い運用能力の獲得を目指す。					
成績評価方法 教科書	期末試験、小テスト、授業への参加態度などから総合的に評価する 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook Marie-Noëlle Cocton Emilie Marolleau Emilie Pommier Delphine Ripaud Marie Rabin L'Atelier + A2 Didier FLE 9782278104710					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30452	S	フランス語上級 (読解)	伊達 聖伸	フランス語 ・イタリア語	火 3	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	近現代フランスの宗教と世俗を読む フランス語初級・中級で学んだ文法や構文をもとに、平易に見えて凝縮力と含意のあるテキストを正確に読解するとともに、深く理解する力を身につけます。また、近現代フランスを特徴づける共和国の思想を、多角的に理解することを目指します。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	平常点と学期末試験 (もしくは課題) により総合的に評価します。 教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance					

総合科目 L 中国語

中国語初級(演習)①		開講区分	S
授業の目標・概要	一列、二列で学んだ発音・文法事項を踏まえて、実践的なトレーニングを行う。一年を通して基礎的な聞き取り、会話能力を身につけることを目標とするため、授業ではできるだけ中国語を使用する。 注意事項：クラス別に開講するので、自分のクラスの演習を履修すること。		
成績評価方法 教科書	定期試験を行わず、繰り上げ試験などを行うが、詳細は担当教員の指示に従うこと。 次の教科書を使用する。/ Will use the following textbook 書名 『「聴・説・読・写」で中国語を身につけよう 初修中国語 演習テキスト』 著者(訳者) 毛 興華 出版社 ISBN		
関連ホームページ			
※講義の詳細・受講するクラスについては、UTASを参照すること			

時間割 コード	曜限	担当教員	対象クラス
30057	月 2	張 ユエ	1年 文一二(13)
30059	月 2	林 立梅	1年 文一二(18)
30279	火 1	黄 海萍	1年 文三(11)
30422	火 3	李 佳リョウ	1年 文一二(19)
30431	火 3	喬 志航	1年 文三(13)
30744	水 4	中原 裕貴	1年 文一二(15)
30922	木 3	毛 興華	1年 文一二(16)
31035	金 1	齊 金英	1年 文一二(14)
31147	金 3	張 玉萍	1年 文三(14)
30858	木 2	鄧 芳	1年 文一二(17)文三(12)(TLP)
30859	木 2	李 彦銘	1年 文一二(17)文三(12)(TLP)

※TLP履修者は、対象クラスでTLPと指定されている授業を履修すること。なお、総合科目L系列 英語中級、英語上級の抽選登録にあたり、一度当選した科目は履修登録を削除することができないため、抽選登録を行う際は、それぞれの開講曜限に注意すること。

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31006	S	中国語初級（演習）	姚 毅	中国語	木 5	1年 理科
講義題目 授業の目標概要	中国語の基礎を固めるトレーニング 一列、二列で学んだ発音・文法事項を踏まえて、実践的なトレーニングを行う。一年を通して基礎的な聞き取り、会話能力を身につけることを目標とするため、授業ではできるだけ中国語を使用する。					
成績評価方法 教科書	詳細は担当教員の指示に従うこと。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 毛 興華 『「聴・説・読・写」で中国語を身につけよう 初修中国語 演習テキスト』 白帝社					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30243	S	中国語初級 （インテンシヴ）	賈 黎黎	中国語	月 5	1年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	中国語の実践能力を養うためのトレーニング 基礎科目で中国語を履修している一年生を対象に、更に実践的な中国語の運用能力の養成を目指す特別コース。週2回をセットで履修することを義務付ける。（参照『履修の手引き』） 実践訓練を行うため、クラスは人数制限をする。Sセメスターは5クラス開講し各クラス定員を20名までとする。各クラスの詳細は下記のとおり。 【A】 月5 賈黎黎先生 金2 毛興華先生 【B】 火2 賈黎黎先生 木5 毛興華先生 【C】 火2 毛興華先生 木5 賈黎黎先生 【D】 木1 毛興華先生 金2 賈黎黎先生 【E】 木1 李佳樑先生 金2 王英輝先生 ☆基本的に初修者を対象とするためネイティブ、ニアネイティブの受講は認めません。 ☆例年履修希望者が多いため、開講前に抽選を行います。抽選の受付期間は3月29日（9時）～4月2日（17時55）です。受付期間中に以下のURLにアクセスして「履修希望登録」フォームに必要な情報を記入してください。 https://forms.gle/ebqg3c2HPgbWgyvy5 ☆複数クラスの抽選にエントリーできますが、希望の優先順位に関係ありません。 ☆「履修希望登録」フォームを提出したら、控えが自動的にフォームに記入していただいたメールアドレスに送信されます。1時間以上経っても控えが届いていない場合は、迷惑メールフォルダ等を確認した上、 terrymao2000@hotmail.com までお問い合わせください。 4月4日にUTASの授業用掲示板およびLMS UTOL（UTokyo LMS、旧 ITC-LMS）の本コース内に当選者の学籍番号をクラスごとに掲載します。 【注意事項】当選後、原則辞退や履修クラスの変更を認めないので、受講できないクラスにはくれぐれもエントリーしないようにご注意ください。					
成績評価方法 教科書	小テスト、期末試験など 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 小嶋美由紀・李佳樑 聞いて話す 初級中国語インテンシブ 白帝社					
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30329	S	中国語初級 (インテンシヴ)	賈 黎黎	中国語	火 2	1年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	中国語の実践能力を養うためのトレーニング 基礎科目で中国語を履修している一年生を対象に、更に実践的な中国語の運用能力の養成を目指す特別コース。週2回をセットで履修することを義務付ける。(参照『履修の手引き』) 実践訓練を行うため、クラスは人数制限をする。Sセメスターは5クラス開講し各クラス定員を20名までとする。各クラスの詳細は下記のとおり。 【A】 月5 賈黎黎先生 金2 毛興華先生 【B】 火2 賈黎黎先生 木5 毛興華先生 【C】 火2 毛興華先生 木5 賈黎黎先生 【D】 木1 毛興華先生 金2 賈黎黎先生 【E】 木1 李佳樑先生 金2 王英輝先生 ☆基本的に初修者を対象とするためネイティブ、ニアネイティブの受講は認めません。 ☆例年履修希望者が多いため、開講前に抽選を行います。抽選の受付期間は3月29日(9時)～4月2日(17時55)です。受付期間中に以下のURLにアクセスして「履修希望登録」フォームに必要な情報を記入してください。 https://forms.gle/ebqg3c2HPgbWgyvy5 ☆複数クラスの抽選にエントリーできますが、希望の優先順位に関係ありません。 ☆「履修希望登録」フォームを提出したら、控えが自動的にフォームに記入していただいたメールアドレスに送信されます。1時間以上経っても控えが届いていない場合は、迷惑メールフォルダ等を確認した上、 terrymao2000@hotmail.com までお問い合わせください。 4月4日にUTASの授業用掲示板およびLMS UTOL (UTokyo LMS、旧 ITC-LMS) の本コース内に当選者の学籍番号をクラスごとに掲載します。 【注意事項】当選後、原則辞退や履修クラスの変更を認めないので、受講できないクラスにはくれぐれもエントリーしないようご注意ください。					
成績評価方法 教科書	小テスト、期末試験など 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 小嶋美由紀・李佳樑 聞いて話す 初級中国語インテンシヴ 白帝社					
ガイダンス	第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30330	S	中国語初級 (インテンシヴ)	毛 興華	中国語	火 2	1年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	中国語の実践能力を養うためのトレーニング 基礎科目で中国語を履修している一年生を対象に、更に実践的な中国語の運用能力の養成を目指す特別コース。週2回をセットで履修することを義務付ける。(参照『履修の手引き』) 実践訓練を行うため、クラスは人数制限をする。Sセメスターは5クラス開講し各クラス定員を20名までとする。各クラスの詳細は下記のとおり。 【A】 月5 賈黎黎先生 金2 毛興華先生 【B】 火2 賈黎黎先生 木5 毛興華先生 【C】 火2 毛興華先生 木5 賈黎黎先生 【D】 木1 毛興華先生 金2 賈黎黎先生 【E】 木1 李佳樑先生 金2 王英輝先生 ☆基本的に初修者を対象とするためネイティブ、ニアネイティブの受講は認めません。 ☆例年履修希望者が多いため、開講前に抽選を行います。抽選の受付期間は3月29日(9時)～4月2日(17時55)です。受付期間中に以下のURLにアクセスして「履修希望登録」フォームに必要な情報を記入してください。 https://forms.gle/ebqg3c2HPgbWgyvy5 ☆複数クラスの抽選にエントリーできますが、希望の優先順位に関係ありません。 ☆「履修希望登録」フォームを提出したら、控えが自動的にフォームに記入していただいたメールアドレスに送信されます。1時間以上経っても控えが届いていない場合は、迷惑メールフォルダ等を確認した上、 terrymao2000@hotmail.com までお問い合わせください。 4月4日にUTASの授業用掲示板およびLMS UTOL (UTokyo LMS、旧 ITC-LMS) の本コース内に当選者の学籍番号をクラスごとに掲載します。 【注意事項】当選後、原則辞退や履修クラスの変更を認めないので、受講できないクラスにはくれぐれもエントリーしないようご注意ください。					
成績評価方法 教科書	小テスト、期末試験など 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 小嶋美由紀・李佳樑 聞いて話す 初級中国語インテンシヴ 白帝社					
ガイダンス	第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30821	S	中国語初級 (インテンシヴ)	李 佳リョウ	中国語	木 1	1年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>中国語の実践能力を養うためのトレーニング 基礎科目で中国語を履修している一年生を対象に、更に実践的な中国語の運用能力の養成を目指す特別コース。週2回をセットで履修することを義務付ける。(参照『履修の手引き』) 実践訓練を行うため、クラスは人数制限をする。Sセメスターは5クラス開講し各クラス定員を20名までとする。各クラスの詳細は下記のとおり。</p> <p>【A】 月5 賈黎黎先生 金2 毛興華先生 【B】 火2 賈黎黎先生 木5 毛興華先生 【C】 火2 毛興華先生 木5 賈黎黎先生 【D】 木1 毛興華先生 金2 賈黎黎先生 【E】 木1 李佳樑先生 金2 王英輝先生</p> <p>☆基本的に初修者を対象とするためネイティブ、ニアネイティブの受講は認めません。 ☆例年履修希望者が多いため、開講前に抽選を行います。抽選の受付期間は3月29日(9時)～4月2日(17時55)です。受付期間中に以下のURLにアクセスして「履修希望登録」フォームに必要な情報を記入してください。 https://forms.gle/ebqg3c2HPgbWgyvy5 ☆複数クラスの抽選にエントリーできますが、希望の優先順位に関係ありません。 ☆「履修希望登録」フォームを提出したら、控えが自動的にフォームに記入していただいたメールアドレスに送信されます。1時間以上経っても控えが届いていない場合は、迷惑メールフォルダ等を確認した上、terrymao2000@hotmail.com までお問い合わせください。 4月4日にUTASの授業用掲示板およびLMS UTOL (UTokyo LMS、旧 ITC-LMS) の本コース内に当選者の学籍番号をクラスごとに掲載します。 【注意事項】当選後、原則辞退や履修クラスの変更を認めないので、受講できないクラスにはくれぐれもエントリーしないようご注意ください。 小テスト、期末試験など 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 小嶋美由紀・李佳樑 聞いて話す 初級中国語インテンシブ 白帝社</p>					
成績評価方法 教科書	<p>聞いて話す 初級中国語インテンシブ 白帝社</p>					
ガイダンス	<p>第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30822	S	中国語初級 (インテンシヴ)	毛 興華	中国語	木 1	1年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>中国語の実践能力を養うためのトレーニング 基礎科目で中国語を履修している一年生を対象に、更に実践的な中国語の運用能力の養成を目指す特別コース。週2回をセットで履修することを義務付ける。(参照『履修の手引き』) 実践訓練を行うため、クラスは人数制限をする。Sセメスターは5クラス開講し各クラス定員を20名までとする。各クラスの詳細は下記のとおり。</p> <p>【A】 月5 賈黎黎先生 金2 毛興華先生 【B】 火2 賈黎黎先生 木5 毛興華先生 【C】 火2 毛興華先生 木5 賈黎黎先生 【D】 木1 毛興華先生 金2 賈黎黎先生 【E】 木1 李佳樑先生 金2 王英輝先生</p> <p>☆基本的に初修者を対象とするためネイティブ、ニアネイティブの受講は認めません。 ☆例年履修希望者が多いため、開講前に抽選を行います。抽選の受付期間は3月29日(9時)～4月2日(17時55)です。受付期間中に以下のURLにアクセスして「履修希望登録」フォームに必要な情報を記入してください。 https://forms.gle/ebqg3c2HPgbWgyvy5 ☆複数クラスの抽選にエントリーできますが、希望の優先順位に関係ありません。 ☆「履修希望登録」フォームを提出したら、控えが自動的にフォームに記入していただいたメールアドレスに送信されます。1時間以上経っても控えが届いていない場合は、迷惑メールフォルダ等を確認した上、terrymao2000@hotmail.com までお問い合わせください。 4月4日にUTASの授業用掲示板およびLMS UTOL (UTokyo LMS、旧 ITC-LMS) の本コース内に当選者の学籍番号をクラスごとに掲載します。 【注意事項】当選後、原則辞退や履修クラスの変更を認めないので、受講できないクラスにはくれぐれもエントリーしないようご注意ください。 小テスト、期末試験など 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 小嶋美由紀・李佳樑 聞いて話す 初級中国語インテンシブ 白帝社</p>					
成績評価方法 教科書	<p>聞いて話す 初級中国語インテンシブ 白帝社</p>					
ガイダンス	<p>第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31007	S	中国語初級 (インテンシヴ)	毛 興華	中国語	木 5	1年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>中国語の実践能力を養うためのトレーニング 基礎科目で中国語を履修している一年生を対象に、更に実践的な中国語の運用能力の養成を目指す特別コース。週2回をセットで履修することを義務付ける。(参照『履修の手引き』) 実践訓練を行うため、クラスは人数制限をする。Sセメスターは5クラス開講し各クラス定員を20名までとする。各クラスの詳細は下記のとおり。</p> <p>【A】 月5 賈黎黎先生 金2 毛興華先生 【B】 火2 賈黎黎先生 木5 毛興華先生 【C】 火2 毛興華先生 木5 賈黎黎先生 【D】 木1 毛興華先生 金2 賈黎黎先生 【E】 木1 李佳樑先生 金2 王英輝先生</p> <p>☆基本的に初修者を対象とするためネイティブ、ニアネイティブの受講は認めません。 ☆例年履修希望者が多いため、開講前に抽選を行います。抽選の受付期間は3月29日(9時)～4月2日(17時55)です。受付期間中に以下のURLにアクセスして「履修希望登録」フォームに必要な情報を記入してください。 https://forms.gle/ebqg3c2HPgbWgyvy5 ☆複数クラスの抽選にエントリーできますが、希望の優先順位に関係ありません。 ☆「履修希望登録」フォームを提出したら、控えが自動的にフォームに記入していただいたメールアドレスに送信されます。1時間以上経っても控えが届いていない場合は、迷惑メールフォルダ等を確認した上、terrymao2000@hotmail.com までお問い合わせください。 4月4日にUTASの授業用掲示板およびLMS UTOL (UTokyo LMS、旧 ITC-LMS) の本コース内に当選者の学籍番号をクラスごとに掲載します。 【注意事項】当選後、原則辞退や履修クラスの変更を認めないので、受講できないクラスにはくれぐれもエントリーしないようご注意ください。 小テスト、期末試験など 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 小嶋美由紀・李佳樑 聞いて話す 初級中国語インテンシブ 白帝社</p>					
成績評価方法 教科書	<p>聞いて話す 初級中国語インテンシブ 白帝社</p>					
ガイダンス	<p>第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31008	S	中国語初級 (インテンシヴ)	賈 黎黎	中国語	木 5	1年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>中国語の実践能力を養うためのトレーニング 基礎科目で中国語を履修している一年生を対象に、更に実践的な中国語の運用能力の養成を目指す特別コース。週2回をセットで履修することを義務付ける。(参照『履修の手引き』) 実践訓練を行うため、クラスは人数制限をする。Sセメスターは5クラス開講し各クラス定員を20名までとする。各クラスの詳細は下記のとおり。</p> <p>【A】 月5 賈黎黎先生 金2 毛興華先生 【B】 火2 賈黎黎先生 木5 毛興華先生 【C】 火2 毛興華先生 木5 賈黎黎先生 【D】 木1 毛興華先生 金2 賈黎黎先生 【E】 木1 李佳樑先生 金2 王英輝先生</p> <p>☆基本的に初修者を対象とするためネイティブ、ニアネイティブの受講は認めません。 ☆例年履修希望者が多いため、開講前に抽選を行います。抽選の受付期間は3月29日(9時)～4月2日(17時55)です。受付期間中に以下のURLにアクセスして「履修希望登録」フォームに必要な情報を記入してください。 https://forms.gle/ebqg3c2HPgbWgyvy5 ☆複数クラスの抽選にエントリーできますが、希望の優先順位に関係ありません。 ☆「履修希望登録」フォームを提出したら、控えが自動的にフォームに記入していただいたメールアドレスに送信されます。1時間以上経っても控えが届いていない場合は、迷惑メールフォルダ等を確認した上、terrymao2000@hotmail.com までお問い合わせください。 4月4日にUTASの授業用掲示板およびLMS UTOL (UTokyo LMS、旧 ITC-LMS) の本コース内に当選者の学籍番号をクラスごとに掲載します。 【注意事項】当選後、原則辞退や履修クラスの変更を認めないので、受講できないクラスにはくれぐれもエントリーしないようご注意ください。 小テスト、期末試験など 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 小嶋美由紀・李佳樑 聞いて話す 初級中国語インテンシブ 白帝社</p>					
成績評価方法 教科書	<p>聞いて話す 初級中国語インテンシブ 白帝社</p>					
ガイダンス	<p>第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31080	S	中国語初級 (インテンシヴ)	毛 興華	中国語	金 2	1年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>中国語の実践能力を養うためのトレーニング 基礎科目で中国語を履修している一年生を対象に、更に実践的な中国語の運用能力の養成を目指す特別コース。週2回をセットで履修することを義務付ける。(参照『履修の手引き』) 実践訓練を行うため、クラスは人数制限をする。Sセメスターは5クラス開講し各クラス定員を20名までとする。各クラスの詳細は下記のとおり。 【A】 月5 賈黎黎先生 金2 毛興華先生 【B】 火2 賈黎黎先生 木5 毛興華先生 【C】 火2 毛興華先生 木5 賈黎黎先生 【D】 木1 毛興華先生 金2 賈黎黎先生 【E】 木1 李佳樑先生 金2 王英輝先生</p> <p>☆基本的に初修者を対象とするためネイティブ、ニアネイティブの受講は認めません。 ☆例年履修希望者が多いため、開講前に抽選を行います。抽選の受付期間は3月29日(9時)～4月2日(17時55)です。受付期間中に以下のURLにアクセスして「履修希望登録」フォームに必要な情報を記入してください。 https://forms.gle/ebqg3c2HPgbWgyv5 ☆複数クラスの抽選にエントリーできますが、希望の優先順位に関係ありません。 ☆「履修希望登録」フォームを提出したら、控えが自動的にフォームに記入していただいたメールアドレスに送信されます。1時間以上経っても控えが届いていない場合は、迷惑メールフォルダ等を確認した上、terrymao2000@hotmail.com までお問い合わせください。 4月4日にUTASの授業用掲示板およびLMS UTOL (UTokyo LMS、旧 ITC-LMS) の本コース内に当選者の学籍番号をクラスごとに掲載します。 【注意事項】当選後、原則辞退や履修クラスの変更を認めないので、受講できないクラスにはくれぐれもエントリーしないようご注意ください。 小テスト、期末試験など 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 小嶋美由紀・李佳樑 聞いて話す 初級中国語インテンシヴ 白帝社</p>					
成績評価方法 教科書	<p>聞いて話す 初級中国語インテンシヴ 白帝社</p>					
ガイダンス	<p>第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31081	S	中国語初級 (インテンシヴ)	賈 黎黎	中国語	金 2	1年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>中国語の実践能力を養うためのトレーニング 基礎科目で中国語を履修している一年生を対象に、更に実践的な中国語の運用能力の養成を目指す特別コース。週2回をセットで履修することを義務付ける。(参照『履修の手引き』) 実践訓練を行うため、クラスは人数制限をする。Sセメスターは5クラス開講し各クラス定員を20名までとする。各クラスの詳細は下記のとおり。 【A】 月5 賈黎黎先生 金2 毛興華先生 【B】 火2 賈黎黎先生 木5 毛興華先生 【C】 火2 毛興華先生 木5 賈黎黎先生 【D】 木1 毛興華先生 金2 賈黎黎先生 【E】 木1 李佳樑先生 金2 王英輝先生</p> <p>☆基本的に初修者を対象とするためネイティブ、ニアネイティブの受講は認めません。 ☆例年履修希望者が多いため、開講前に抽選を行います。抽選の受付期間は3月29日(9時)～4月2日(17時55)です。受付期間中に以下のURLにアクセスして「履修希望登録」フォームに必要な情報を記入してください。 https://forms.gle/ebqg3c2HPgbWgyv5 ☆複数クラスの抽選にエントリーできますが、希望の優先順位に関係ありません。 ☆「履修希望登録」フォームを提出したら、控えが自動的にフォームに記入していただいたメールアドレスに送信されます。1時間以上経っても控えが届いていない場合は、迷惑メールフォルダ等を確認した上、terrymao2000@hotmail.com までお問い合わせください。 4月4日にUTASの授業用掲示板およびLMS UTOL (UTokyo LMS、旧 ITC-LMS) の本コース内に当選者の学籍番号をクラスごとに掲載します。 【注意事項】当選後、原則辞退や履修クラスの変更を認めないので、受講できないクラスにはくれぐれもエントリーしないようご注意ください。 小テスト、期末試験など 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 小嶋美由紀・李佳樑 聞いて話す 初級中国語インテンシヴ 白帝社</p>					
成績評価方法 教科書	<p>聞いて話す 初級中国語インテンシヴ 白帝社</p>					
ガイダンス	<p>第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31082	S	中国語初級 (インテンシヴ)	王 英輝	中国語	金 2	1年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	中国語の実践能力を養うためのトレーニング 基礎科目で中国語を履修している一年生を対象に、更に実践的な中国語の運用能力の養成を目指す特別コース。週2回をセットで履修することを義務付ける。(参照『履修の手引き』) 実践訓練を行うため、クラスは人数制限をする。Sセメスターは5クラス開講し各クラス定員を20名までとする。各クラスの詳細は下記のとおり。					
成績評価方法 教科書	【A】 月5 賈黎黎先生 金2 毛興華先生 【B】 火2 賈黎黎先生 木5 毛興華先生 【C】 火2 毛興華先生 木5 賈黎黎先生 【D】 木1 毛興華先生 金2 賈黎黎先生 【E】 木1 李佳樑先生 金2 王英輝先生 ☆基本的に初修者を対象とするためネイティヴ、ニアネイティヴの受講は認めません。 ☆例年履修希望者が多いため、開講前に抽選を行います。抽選の受付期間は3月29日(9時)～4月2日(17時55)です。受付期間中に以下のURLにアクセスして「履修希望登録」フォームに必要な情報を記入してください。 https://forms.gle/ebqg3c2HPgbWgyvy5 ☆複数クラスの抽選にエントリーできますが、希望の優先順位に関係ありません。 ☆「履修希望登録」フォームを提出したら、控えが自動的にフォームに記入していただいたメールアドレスに送信されます。1時間以上経っても控えが届いていない場合は、迷惑メールフォルダ等を確認した上、 terrymao2000@hotmail.com までお問い合わせください。 4月4日にUTASの授業用掲示板およびLMS UTOL (UTokyo LMS、旧 ITC-LMS) の本コース内に当選者の学籍番号をクラスごとに掲載します。 【注意事項】当選後、原則辞退や履修クラスの変更を認めないので、受講できないクラスにはくれぐれもエントリーしないようご注意ください。					
ガイダンス	小テスト、期末試験など 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 小嶋美由紀・李佳樑 聞いて話す 初級中国語インテンシヴ 白帝社 第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30014	S	中国語初級 (第三外国語)	林 立梅	中国語	月 1	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	中国語入門(2023年度Aセメスターの続き) 中国語学習の重要な基礎となる"発音"と"文法"を学ぶ。 この授業は同教員が担当したAセメスターの続きを行う(テキストの第9課から始める予定)。 授業の性質上30名を定員とする。					
成績評価方法	小テストや期末試験など 状況に応じて変更があるので担当教員の指示に従うこと。					
教科書	次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 木村英樹、小野秀樹、陳蓉 北京の風 白帝社					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30331	S	中国語初級 (第三外国語)	黄 海萍	中国語	火 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	中国語初級（第三外国語）／ Chinese Language (Introductory) 中国語学習の重要な基礎となる”発音”と”文法”を学ぶ。半年間のみ授業だが、続けて学習をしたい者はAセメスターに同じテキストで開講される、第三外国語の授業で継続的に履修することが可能である。授業の性質上40名を定員とする。初回授業で定員を超えている場合に抽選を行うので履修希望者は必ず出席をすること。					
成績評価方法	出席状況、授業中のパフォーマンス、課題、小テスト、期末試験などで総合的に評価する。					
教科書	課題、小テスト、期末試験などについては、学期途中で指示をすることで各教員の指示に従うこと。 授業に参加することが成績評価の前提であり、出席日数が三分の二未満の場合は不合格とする。					
ガイダンス	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 木村英樹・小野秀樹・陳蓉 著 『北京の風（改訂版）』 白帝社 9784891742492 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31083	S	中国語初級 (第三外国語)	張 玉萍	中国語	金 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	中国語の基礎 この授業は直接教授法を取り入れ、基本的に中国語で中国語を教えるものである。教員の一方的な説明に終始することなく、学生とのやり取りや学生同士の様々な形の練習を通して、中国語の表現力・思考力を次第に身につけるようにする。PEAKの学生向けとなっているため、できるだけ日本語は使わずに中国語で講義をする。SセメスターはI、Aセメスターはその続きのIIである。					
成績評価方法	出席、受講態度、発音練習、最後の発表などによって成績を判定する。詳しいことは初回授業の時に説明する。					
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 八木章好 おぼえチャイナ 1(Sセメスター) おぼえチャイナ 2(Aセメスター) 朝日出版社					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30089	S	中国語中級（演習）	鍾 非	中国語	月 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	中国語作文 和訳に使われるテキストのデジタル・コピーまで許諾されるかは、少なくともZoom授業に関しては不明。それを考慮に入れて、中国語作文だけにする。教官の思い付き（日本語）をきわめて丁寧に中訳・添削する形で授業を進める。思い付きとは言え、レベルは初級と大違い。日常会話レベルの日中両国の言語を、慣用句（成語）にするのが要求される（例：日本語：羹に懲りて膾を吹く or 蛇に嘔まれて朽繩に怖じる；中国語：小題大做 or 一年被蛇咬，十年怕井繩）。同じ表現なのに、日中両国の言葉に相違点が少なからず存在していることを受講生に気づかせる。語彙テストをランダムに実施（一例。日本語：level1：面白い、level2：興味深い、level3：腹を振る or 腹が振れる、level4：臍で茶を沸かす。中国語：level1：有趣、level2：興味盎然 or 妙趣横生、level3：捧腹大笑、level4：忍俊不禁）。ちなみに、Level1ができれば、日常会話で相槌を打つことすら不可能。かたやlevel4が「お茶の子さいさい」だと思えば、nativeでも稀に見る。「覚えることだけが語学」だという悪しき先入観を、「考える語学」まで理路整然と高めるのが、目的。					
成績評価方法	平常点。					
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30823	S	中国語中級（会話）	何 珍時	中国語	火 1	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	中国語をマスターする条件は、発音、構文（仕組み）と語彙の3つです。この3つの条件さえ満たせば、誰でも中国語を身に付けることができます。ですから、「会話」と言っても、3つの条件なしに成り立つわけではありません。発音はもちろんのこと、ある程度中国語の仕組みが分からなければ、会話は成り立ちません。この講義は中級会話なので、一年生で学んだ文法理解と語彙の習得を前提に、さらに進んだ文法理解を深め、複雑な構文も学んだ上で、それを活かして、中国語で言われた内容を聞き取り、自分の考えたことを中国語で表現し、会話を行うこと					
授業の目標概要	授業の目標はまず、中国語の基本的な仕組み（文法）をきちんと理解すること、つぎに自分の考えたことをできるかぎり中国語で表現すること。これらの基礎作業の上に学んだ内容を活かしたテーマを設定し、それについて学生相互で基本的な会話（日常会話）ができるようにすること。以上が授業の目標です。会話の練習は、数回程度授業内で行う予定です。					
成績評価方法 教科書	出席、授業中の取り込む態度、試験 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 何珍時 ぐんぐんのびる中国語II 朝日出版社					
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30517	S	中国語中級（会話）	喬 志航	中国語	火 4	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	中国語中級会話 目標 長文読解能力を向上させることと、広範で複雑な話題についても明瞭に自分の意見を表現できることを目標とする。 中国語を使った研究を始める基礎的な力がある。 異文化の理解につとめ、多様な価値観への寛容性を身につけるよう期待する。 概要 中国語を一年間学習した学生を対象に、中国語の長文読解と文法事項を教え、そしてテーマごとに中国語会話の練習を行う。 中国語圏の歴史や文化、社会情勢などに関係するテーマについて、言葉の背景にある中国の社会、政治、文化、歴史などについての知識をも積極的に取り入れて、言葉の微妙なニュアンスを感じ取り、真のコミュニケーション能力を養うと同時に、異文化への理解力を培うように心掛けたい。 授業のはじめに、教員による本文の内容確認をし、関連する表現や文法事項について説明を行う。そのうえで、学生による発表・討論、またはディベートを行う。それを通じて、中国語による表現力を強化させていく。					
成績評価方法 教科書	平常点（出欠状況、授業参加への積極度など）、期末試験に基づいて評価する。平常点 30%、期末試験 70%。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 山下輝彦・路元 『知ってる？今の中国～衣食住遊～』 朝日出版社 978-4-255-45304-0					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31084	S	中国語中級（会話）	斉 金英	中国語	金 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	中級中国語会話					
授業の目標概要	中級レベルの文法を習得しながら、中国や日本の現代文化や社会事情が織り込まれた会話に触れ、テーマごとの会話練習を通して、様々な場面における中国語の自然な言い回しを応用できる口頭表現力を培うことを目指す。					
成績評価方法	期末試験(60点)や授業への参加度(40点)により総合的に評価する。					
教科書	次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 及川淳子 『2年目の伝える中国語 自分のこと日本のこと』 白水社					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30332	S	中国語中級（作文）	李 洵	中国語	火 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	中検2級の作文/sentence-making					
授業の目標概要	この授業は中国語検定試験2級レベルの構文を中心に学び、トレーニングを行う。中検2級の作文の基本をマスターすることを目指す。					
成績評価方法	出席・小テスト、課題、期末試験					
教科書	教科書は使用しない。/Will not use textbook					
ガイダンス	第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30767	S	中国語中級（読解）	石井 剛	中国語	水 4	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	魯迅『傷逝』を読む					
授業の目標概要	魯迅が1925年に完成した短編小説『傷逝』をピンイン付きのテキストで味読する。					
成績評価方法	授業参加の積極性と期末レポートを各50パーセント。 ただし、「参加の積極性」とは出席云々を意味しているわけではなく、授業中に行われるであろう議論や教員の解説に対する質問提起など、授業の進行に対する実質的な貢献度合いのことを意味している。					
教科書	次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 魯迅（岸陽子、斎藤泰治編注） 傷逝 朝日出版社					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30894	S	中国語中級（読解）	及川 茜	中国語	木 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	中国近現代文学選読 紙の辞書に加えて種々のオンラインツールを活用しながら、中国近現代文学を味わうための基礎的な読解力を身につける。 作品の背景知識を得る過程を通じ、中国語の世界に分け入るために不可欠である歴史や社会への視野を広げる。					
成績評価方法 教科書	毎回の授業への貢献度（訳文の発表と討論）と各課の課題（訳文）提出、期末試験 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 関根謙, 吉川龍生, 松倉梨恵, 唐蔚 編著 文学の窓 中国語精読テキスト 東方書店 9784497220066					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31177	S	中国語中級（読解）	朝倉 友海	中国語	金 3	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	論説体を中心とした中国語への習熟 本授業では、中国語で中級以上に進むためには避けて通ることのできない「論説体」に習熟することを目標とする。論説体とは新聞報道などメディアの文体を中心に、アカデミックな場など広く用いられる中国語である。フォーマルな言語として口頭でも広く用いられるため、実用性の面から非常に重要なものとなっているが、漢文の伝統を色濃く残す文章語であり、初級で学ぶ口語表現とは大きく異なっている。本授業は、論説体の中国語に読解・聴取の両面で無理なく馴染むことを主眼とし、ニュース記事や論説記事を教材として用いた読解練習を中心に進めるが、併せて聞き取り能力も養う。					
成績評価方法 教科書	授業参加および分担箇所の取り組みと習熟によって決める。 プリントを配布する。／Will distribute handouts					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30895	S	中国語中級 （インテンシヴ）	賈 黎黎	中国語	木 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	中国語中級インテンシヴ会話 中級インテンシヴ聴解をセットで履修することが望ましい。木曜日2限では、主に会話の訓練を行う。					
成績評価方法 教科書	期末試験は行わず、受講態度、課題、口頭発表に基づいて評価する。 授業中に指示をする。／Will specify at class time					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31178	S	中国語中級 (インテンシヴ)	毛 興華	中国語	金 3	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	耳を澄ませてリスニングチャレンジ この授業では主に聞き取りの訓練を行う。 街中で録音した自然な会話を聞き、初級で習得した単語や構文を点検するとともに、日常会話やテレビの報道番組などが聞き取れることを目指す。					
成績評価方法 教科書	なお、会話中心の「中級インテンシヴ」(担当: 賈黎黎 先生)とセットで履修することをお勧めします。 授業中のパフォーマンス、小テスト、期末試験 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 孟国 主編, 井田綾 訳 街なかの中国語 東方書店 978-4-497-21208-5					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31085	S	中国語上級（演習）	秋山 珠子	中国語	金 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	映像翻訳演習 本授業は、中国語の映像作品（劇映画、ドキュメンタリー、ビデオアート、オンラインコンテンツ等）の字幕翻訳の実習を通し、1) 言語・音声および映像が伝えるイメージを分析し、2) 的確な日本語に翻訳する力を身につけ、3) 既存の字幕翻訳ルールを再検討し、デジタル化、グローバル化が進む今日の映像文化にふさわしい字幕翻訳の方法を模索することを目標とする。またその過程で、映像翻訳の可能性/不可能性を考察し、作品の背景となる中国の社会や文化に関する理解を深めていく。(G8-10)					
成績評価方法	* 演習の性質上、人数多数の場合は抽選を行う。受講希望者はオンライン初回授業に必ず参加すること。					
教科書	提出物、授業貢献度（出席状況・授業への取り組み・発表など）と最終試験の成績から総合的に判断する。					
ガイダンス	教科書は使用しない。/Will not use textbook 第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30090	S	中国語上級（会話）	賈 黎黎	中国語	月 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	中国語上級（会話） 中国語の実際の運用能力の向上を目的とする。					
成績評価方法	期末試験を行わず、課題発表や授業中のパフォーマンスに基づき評価を行う。					
教科書	次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 孟国 井田綾 平野紀子 街なかの中国語 part2 東方書店 978-4-497-21209-2					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30733	S	中国語上級（作文）	王 欽	中国語	水 3	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	中国語で学術論文を書く 中国語で書かれた論文をいくつか熟読し分析することで、中国語で学術論文の書き方を身につけることが本授業の目標である。テキストはすべて『二十世紀中国文学史論』から選ぶ。					
成績評価方法	期末レポート					
教科書	教科書は使用しない。/Will not use textbook					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30824	S	中国語上級（読解）	張 政遠	中国語	木 1	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	西西を読む。					
成績評価方法	西西を読む。					
教科書	平常点100%					
ガイダンス	教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31093	S	中国語初級 (表現練習) (TLP)	李彦銘	中国語	金 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	TLP 中国語 基礎トレーニング 演習 TLP (トライリンガル・プログラム) 履修生のための科目。中国語一列・二列で学んだ発音・文法事項を踏まえて、実践的なトレーニングを行う。					
成績評価方法 教科書	期末試験と小テストなど 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 苏英霞 乐读——国际中文阅读教学课本 (1,2) 北京语言大学出版社					
ガイダンス	第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30344	S	中国語初級 (インテンシヴ) (TLP)	白春花	中国語	火 2	1年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	TLP 中国語実践トレーニング (初級リスニング) この授業はトライリンガル・プログラム (TLP) の一環として、「教養英語」G1 レベル程度に相当する高い英語のスキルを身につけた学生に対する中国語特別コースとして開講される。この授業の履修を通じて、参加学生は、日本語・英語のほかに中国語からなる3言語を自在に操る人材になることを目指す。 特に「聞く」と「話す」に重点を置きながら、応用練習と反復練習によって、中国語の表現が身体的に獲得されるようになるのを目指す。					
成績評価方法 教科書	授業態度・小テスト・期末試験等を総合的に評価する。 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 駒場中国語教育研究会 孙军悦、王雪萍、小野秀樹 現代漢語基礎 初級インテンシヴコース リスニング教材					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30345	S	中国語初級 (インテンシヴ) (TLP)	菊池 真純	中国語	火 2	1年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	TLP 中国語実践トレーニング (初級リスニング) この授業はトライリンガル・プログラム (TLP) の一環として、「教養英語」G1 レベル程度に相当する高い英語のスキルを身につけた学生に対する中国語特別コースとして開講される。この授業の履修を通じて、参加学生は、日本語・英語のほかに中国語からなる3言語を自在に操る人材になることを目指す。 特に「聞く」と「話す」に重点を置きながら、応用練習と反復練習によって、中国語の表現が身体的に獲得されるようになるのを目指す。					
成績評価方法 教科書	授業態度・小テスト・期末試験等を総合的に評価する。 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 駒場中国語教育研究会 孙军悦、王雪萍、小野秀樹 現代漢語基礎 初級インテンシヴコース リスニング教材					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30346	S	中国語初級 (インテンシヴ) (TLP)	李彦銘	中国語	火 2	1年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	TLP 中国語実践トレーニング (初級リスニング) この授業はトライリンガル・プログラム (TLP) の一環として、「教養英語」G1 レベル程度に相当する高い英語のスキルを身につけた学生に対する中国語特別コースとして開講される。この授業の履修を通じて、参加学生は、日本語・英語のほかに中国語からなる3言語を自在に操る人材になることを目指す。 特に「聞く」と「話す」に重点を置きながら、応用練習と反復練習によって、中国語の表現が身体的に獲得されるようになるのを目指す。					
成績評価方法 教科書	授業態度・小テスト・期末試験等を総合的に評価する。 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 駒場中国語教育研究会 孫軍悦、王雪萍、小野秀樹 現代漢語基礎 初級インテンシヴコース リスニング教材					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30953	S	中国語初級 (インテンシヴ) (TLP)	白春花	中国語	木 3	1年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	TLP 中国語 実践トレーニング (初級会話) この授業はトライリンガル・プログラム (TLP) の一環として、「教養英語」G1 レベル程度に相当する高い英語のスキルを身につけた学生に対する中国語特別コースとして開講される。この授業の履修を通じて、参加学生は、日本語・英語のほかに中国語からなる3言語を自在に操る人材になることを目指す。この授業はトライリンガル・プログラム (TLP) の一環として、「教養英語」G1 レベル程度に相当する高い英語のスキルを身につけた学生に対する中国語特別コースとして開講される。この授業の履修を通じて、参加学生は、日本語・英語のほかに中国語からなる3言語を自在に操る人材になることを目指す。 特に「聞く」と「話す」に重点を置きながら、応用練習と反復練習によって、中国語の表現が身体的に獲得されるようになるのを目指す。					
成績評価方法 教科書	授業態度・小テスト・期末試験等を総合的に評価する。 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 毛悦 新目標汉语 口语课本 (1) 北京語言大学出版社 9787561932711					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31094	S	中国語初級 (インテンシヴ) (TLP)	鄧芳	中国語	金 2	1年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	TLP 中国語 実践トレーニング (初級会話) この授業はトライリンガル・プログラム (TLP) の一環として、「教養英語」G1 レベル程度に相当する高い英語のスキルを身につけた学生に対する中国語特別コースとして開講される。この授業の履修を通じて、参加学生は、日本語・英語のほかに中国語からなる3言語を自在に操る人材になることを目指す。この授業はトライリンガル・プログラム (TLP) の一環として、「教養英語」G1 レベル程度に相当する高い英語のスキルを身につけた学生に対する中国語特別コースとして開講される。この授業の履修を通じて、参加学生は、日本語・英語のほかに中国語からなる3言語を自在に操る人材になることを目指す。 特に「聞く」と「話す」に重点を置きながら、応用練習と反復練習によって、中国語の表現が身体的に獲得されるようになるのを目指す。					
成績評価方法 教科書	授業態度・小テスト・期末試験等を総合的に評価する。 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 新目標汉语 口语课本 (1) 北京言語大学出版社					
ガイダンス	第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31095	S	中国語初級 (インテンシヴ) (TLP)	白 春花	中国語	金 2	1年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	TLP 中国語 実践トレーニング (初級会話) この授業はトライリンガル・プログラム (TLP) の一環として、「教養英語」G1 レベル程度に相当する高い英語のスキルを身につけた学生に対する中国語特別コースとして開講される。この授業の履修を通じて、参加学生は、日本語・英語のほかに中国語からなる 3 言語を自在に操る人材になることを目指す。この授業はトライリンガル・プログラム (TLP) の一環として、「教養英語」G1 レベル程度に相当する高い英語のスキルを身につけた学生に対する中国語特別コースとして開講される。この授業の履修を通じて、参加学生は、日本語・英語のほかに中国語からなる 3 言語を自在に操る人材になることを目指す。 特に「聞く」と「話す」に重点を置きながら、応用練習と反復練習によって、中国語の表現が身体的に獲得されるようになるのを目指す。					
成績評価方法 教科書	授業態度・小テスト・期末試験等を総合的に評価する。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 毛悦 新目標汉语 口语课本 (1) 北京語言大学出版社 9787561932711					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30096	S	中国語中級 (インテンシヴ) (TLP)	白 春花	中国語	月 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	TLP 中国語 実践トレーニング (中級作文) この科目は前期 TLP(トライリンガル・プログラム)の一環に位置づけられている。対象となる学生は TLP 二年生、またはそれと同等以上の中国語能力を有していると認められる学生である。TLP クラスに所属していない学生は、初回授業で実施される「プレースメントテスト」を必ず受験すること。テストの結果でレベル判定をする。また、20 名を超える場合は人数制限を行う場合がある。 この授業では、日常的に良く使われる複文の文型をマスターするのが最初の目標であって、複文に慣れてから、本格的な作文を週に一回作成し、添削を通して、中国語の文章の書き方を少しずつ覚えていく。一学期の勉強を通して、普通の短い文章を書けることを目標とする。					
成績評価方法	平常点 50% 期末試験 50%					
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 中山時子・飯泉彰裕 中国語作文のための短文練習—中文造句 東方書店 978-4-407-99560-5					
ガイダンス	第一回授業日に行く。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30347	S	中国語中級 (インテンシヴ) (TLP)	鄧 芳	中国語	火 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	TLP 中国語 実践トレーニング (中級作文) この科目は前期 TLP(トライリンガル・プログラム)の一環に位置づけられている。対象となる学生は TLP 二年生、またはそれと同等以上の中国語能力を有していると認められる学生である。TLP クラスに所属していない学生は、初回授業で実施される「プレースメントテスト」を必ず受験すること。テストの結果でレベル判定をする。また、20 名を超える場合は人数制限を行う場合がある。 この授業では、日常的に良く使われる複文の文型をマスターするのが最初の目標であって、複文に慣れてから、本格的な作文を週に一回作成し、添削を通して、中国語の文章の書き方を少しずつ覚えていく。一学期の勉強を通して、普通の短い文章を書けることを目標とする。					
成績評価方法	平常点 50% 期末試験 50%					
教科書	次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 中山時子・飯泉彰裕 中国語作文のための短文練習—中文造句 東方書店 978-4-407-99560-5					
ガイダンス	第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30454	S	中国語中級 (インテンシヴ) (TLP)	鄧 芳	中国語	火 3	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	TLP 中国語実践トレーニング (中級会話) この授業は、トライリンガル・プログラム (TLP) の一環として位置づけられている。対象となる学生は TLP の二年生及びそれと同等以上の中国語能力を有する学生である。TLP クラスに所属していない学生は、初回授業で実施される「プレースメントテスト」を必ず受験すること。テストの結果でレベル判定をする。また、20 名を超える場合は人数制限を行う場合がある。 この授業の履修を通じて、日常会話はもちろん、場面ごとに合う適切な表現を身につけることを目標とする。					
成績評価方法	授業態度・小テスト・期末試験等を総合して評価する。					
教科書	次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 新目標汉语 口语课本 (3) 北京语言大学出版社					
ガイダンス	第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30954	S	中国語中級 (インテンシヴ) (TLP)	李彦銘	中国語	木 3	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	TLP 中国語 実践トレーニング (中級作文) この科目は前期 TLP(トライリンガル・プログラム)の一環に位置づけられている。対象となる学生は TLP 二年生、またはそれと同等以上の中国語能力を有していると認められる学生である。TLP クラスに所属していない学生は、初回授業で実施される「プレースメントテスト」を必ず受験すること。テストの結果でレベル判定をする。また、20 名を超える場合は人数制限を行う場合がある。 この授業では、日常的に良く使われる複文の文型をマスターするのが最初の目標であって、複文に慣れてから、本格的な作文を週に一回作成し、添削を通して、中国語の文章の書き方を少しずつ覚えていく。一学期の勉強を通して、普通の短い文章を書けることを目標とする。					
成績評価方法	平常点 50% 期末試験 50%					
教科書	次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 中山時子・飯泉彰裕 中国語作文のための短文練習—中文造句 東方書店 978-4-407-99560-5					
ガイダンス	第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31061	S	中国語中級 (インテンシヴ) (TLP)	菊池 真純	中国語	金 1	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	TLP 中国語実践トレーニング (中級会話) この授業は、トライリンガル・プログラム (TLP) の一環として位置づけられている。対象となる学生は TLP の二年生及びそれと同等以上の中国語能力を有する学生である。TLP クラスに所属していない学生は、初回授業で実施される「プレースメントテスト」を必ず受験すること。テストの結果でレベル判定をする。また、20 名を超える場合は人数制限を行う場合がある。 この授業の履修を通じて、日常会話はもちろん、場面ごとに合う適切な表現を身につけることを目標とする。					
成績評価方法 教科書	授業態度・小テスト・期末試験等を総合して評価する。 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 新目標汉语 口语课本 (3) 北京语言大学出版社					
ガイダンス	第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31180	S	中国語中級 (インテンシヴ) (TLP)	鄧 芳	中国語	金 3	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	TLP 中国語実践トレーニング (中級会話) この授業は、トライリンガル・プログラム (TLP) の一環として位置づけられている。対象となる学生は TLP の二年生及びそれと同等以上の中国語能力を有する学生である。TLP クラスに所属していない学生は、初回授業で実施される「プレースメントテスト」を必ず受験すること。テストの結果でレベル判定をする。また、20 名を超える場合は人数制限を行う場合がある。 この授業の履修を通じて、日常会話はもちろん、場面ごとに合う適切な表現を身につけることを目標とする。					
成績評価方法 教科書	授業態度・小テスト・期末試験等を総合して評価する。 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 新目標汉语 口语课本 (3) 北京语言大学出版社					
ガイダンス	第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30588	S	中国語中級（演習） （TLP）	菊池 真純	中国語	水 1	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	TLP 中国語 読解を中心とした応用トレーニング この授業は、トライリンガル・プログラム（TLP）の一環として位置づけられている。対象となる学生は TLP の二年生及びそれと同等以上の中国語能力を有する学生である。TLP クラスに所属していない学生は、初回授業で実施される「プレースメントテスト」を必ず受験すること。テストの結果でレベル判定をする。また、20 名を超える場合は人数制限を行う場合がある。 この授業の履修を通じて、いままで学んだ文法知識などをベースにさらに複雑な中国語の文章を読みながら読解能力をいっそう高めることを目標とする。 読解を通して中級程度の文法知識や読み解く要領をマスターするだけでなく、様々なジャンルの文章を吟味することを通して中国の歴史・社会・文化への理解をいっそう深める。					
成績評価方法 教科書	期末テストと小テスト、平常点 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 北京語言大学出版社 楽読 国際中文閲読教学課本 4 北京語言大学出版社					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30668	S	中国語中級（演習） （TLP）	菊池 真純	中国語	水 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	TLP 中国語 読解を中心とした応用トレーニング この授業は、トライリンガル・プログラム（TLP）の一環として位置づけられている。対象となる学生は TLP の二年生及びそれと同等以上の中国語能力を有する学生である。TLP クラスに所属していない学生は、初回授業で実施される「プレースメントテスト」を必ず受験すること。テストの結果でレベル判定をする。また、20 名を超える場合は人数制限を行う場合がある。 この授業の履修を通じて、いままで学んだ文法知識などをベースにさらに複雑な中国語の文章を読みながら読解能力をいっそう高めることを目標とする。 読解を通して中級程度の文法知識や読み解く要領をマスターするだけでなく、様々なジャンルの文章を吟味することを通して中国の歴史・社会・文化への理解をいっそう深める。					
成績評価方法 教科書	期末テストと小テスト、平常点 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 北京語言大学出版社 楽読 国際中文閲読教学課本 4 北京語言大学出版社					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31096	S	中国語中級（演習） （TLP）	菊池 真純	中国語	金 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>TLP 中国語 読解を中心とした応用トレーニング</p> <p>この授業は、トライリンガル・プログラム（TLP）の一環として位置づけられている。対象となる学生は TLP の二年生及びそれと同等以上の中国語能力を有する学生である。TLP クラスに所属していない学生は、初回授業で実施される「プレースメントテスト」を必ず受験すること。テストの結果でレベル判定をする。また、20名を超える場合は人数制限を行う場合がある。</p> <p>この授業の履修を通じて、いままで学んだ文法知識などをベースにさらに複雑な中国語の文章を読みながら読解能力をいっそう高めることを目標とする。</p> <p>読解を通して中級程度の文法知識や読み解く要領をマスターするだけでなく、様々なジャンルの文章を吟味することを通して中国の歴史・社会・文化への理解をいっそう深める。</p>					
成績評価方法 教科書	<p>期末テストと小テスト、平常点</p> <p>次の教科書を使用する。／Will use the following textbook</p> <p>北京語言大学出版社 楽読 国際中文閲読教学課本 4 北京語言大学出版社</p>					
ガイダンス	<p>特に行わない。／Will not conduct guidance</p>					

総合科目 L ロシア語

ロシア語初級(演習)①		開講区分	S
授業の目標・概要	正確な発音を身につけて、簡単なテキストを読む。内容を理解した上で、テキストに関して質疑応答ができるようにする。		
成績評価方法 教科書	平常点など。 プリントを配布する。/Will distribute handouts 書名 著者(訳者) 出版社 ISBN		
関連ホームページ			
※講義の詳細・受講するクラスについては、UTASを参照すること			
時間割 コード	曜限	担当教員	対象クラス
30964	木 4	GUTOVA Ekaterina	1年 文一二(4)
30970	木 4	GRECKO Valerij	1年 文三(4)
30994	木 4	ゴロウィナ クセーニヤ	1年 文科(TLP)

※TLP履修者は、対象クラスでTLPと指定されている授業を履修すること。なお、総合科目L系列 英語中級、英語上級の抽選登録にあたり、一度当選した科目は履修登録を削除することができないため、抽選登録を行う際は、それぞれの開講曜限に注意すること。

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30734	S	ロシア語初級（演習）	GRECKO Valerij	ロシア語	水 3	1年 理科
講義題目 授業の目標概要	現代ロシア語の基礎 基礎的なロシア語運用能力を身につけることを目標とする。日常生活に密着したトピックを扱いながら、パターン・プラクティスを通じて、聞く、話す、読む、書くという4つのスキルをバランスよく習得する。書かれたテキストだけでなく、ビデオなどのメディアも用いながら、ノンバーバル・コミュニケーションや言語を使用する際の態度についても学ぶ。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	平常点（授業中の発言、発表）、課題の提出 プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30993	S	ロシア語初級（演習） (TLP)	ゴロウイナ クセーニヤ	ロシア語	木 4	1年 理科
講義題目 授業の目標概要	ロシア語演習 (TLP) ロシア語でのオーセンティックな内容（教科書以外）を理解し、それについて議論することができるための基礎を作る演習です。カードなどを用いて、テーマごとの内容と表現を多く覚えます。ミニレクチャーや音楽を聞いたり、ビデオを見たりした後、単語とモデル表現を練習した上で、簡単な議論やディベート、ロールプレイをします。宿題は主として新しい単語の復習であり、ボキャブラリー増加を目指します。 ※この授業は TLP 生専用です。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	授業貢献度（出席+予習+宿題）、ナレッジ・チェック、学期末試験などで評価します。 プリントを配布する。／Will distribute handouts Послушайте 1 Злагоуст 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31803	S	ロシア語初級（会話）	GRECKO Valerij	ロシア語	金 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ロシア語会話の基礎 ロシア語ネイティブの教員が担当する初心者向けロシア語会話の授業。基礎的なロシア語運用能力（特に聞き、話す能力）を習得することを目指すとともに、ロシアの社会や文化に対する理解を深めることを目標とする。 日常生活に密着した場面を設定して、会話練習を行う。また、毎回の授業で取り上げるトピックを通して、ロシアでの生活や社会事情、ロシア特有の習慣などについての知識を得る。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	平常点（授業中での発言、発表）、課題の提出、小テスト プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30244	S	ロシア語初級 (インテンシヴ)	鳥山 祐介	ロシア語	月 5	1年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ロシア語初級（インテンシヴ） 語学の勉強は反復が重要です。この授業では必修クラスの内容をフォローし、学んだ内容の定着を目指します。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	課題への取り組みと期末テストによって評価します。 プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30786	S	ロシア語初級 (インテンシヴ)	GRECKO Valerij	ロシア語	水 5	1年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	現代ロシア語の基礎 基礎的なロシア語運用能力を身につけることを目標とする。日常生活に密着したトピックを扱いながら、聞く、話す、読む、書くという4つのスキルをバランスよく習得する。 ※「初級インテンシヴ」は週2コマをセットでのみ履修できます。かならず月曜5限の授業と両方を履修してください。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	平常点(授業中の発言、発表)、課題の提出、テスト プリントを配布する。/Will distribute handouts 特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30020	S	ロシア語初級 (インテンシヴ) (TLP)	GUTOVA Ekaterina	ロシア語	月 1	1年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	TLP ロシア語初級(インテンシヴ) TLP生を対象にしたインテンシヴ・コースである。ネイティブ・スピーカーの先生が担当し、ロシア語のリスニングやスピーキングの基礎を集中的に学習する。Sセメスターではアルファベットを習得し、正確な発音を目指すところから始める。2コマセットで履修すること(月曜1限と金曜5限)。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	授業貢献度、提出課題、学期末試験などを考慮して総合的に評価する。 プリントを配布する。/Will distribute handouts 特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31246	S	ロシア語初級 (インテンシヴ) (TLP)	GUTOVA Ekaterina	ロシア語	金 5	1年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	TLP ロシア語初級(インテンシヴ) TLP生を対象にしたインテンシヴ・コースである。ネイティブ・スピーカーの先生が担当し、ロシア語のリスニングやスピーキングの基礎を集中的に学習する。Sセメスターではアルファベットを習得し、正確な発音を目指すところから始める。2コマセットで履修すること(月曜1限と金曜5限)。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	授業貢献度、提出課題、学期末試験などを考慮して総合的に評価する。 プリントを配布する。/Will distribute handouts 特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30896	S	ロシア語初級 (第三外国語)	毛利 公美	ロシア語	木 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ロシア語初級 ロシア語を初めて学ぶ人、初めから学び直したい人を対象にした授業です。正しい発音やイントネーションの確認から始め、初級レベルの文法・語彙・表現の習得を目指します。					
成績評価方法	評価の基準は小テスト(40%)期末試験(60%)を目安とし、平常点(予習復習・授業への取組み等)も加味して総合的に判断します。					
教科書	次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 桑野隆 初級ロシア語20課 白水社 9784560086148					
ガイダンス	第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31009	S	ロシア語中級（会話）	ゴロウィナ クセーニヤ	ロシア語	木 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	<p>ロシア語中級（会話） 主に一年生時に初級（会話）を受講した学生を対象に、「聞く・話す」能力を育てていきます。 基礎文法・語彙の知識を確認しながら、会話にいかせる文法・語彙力の育成を目指します。ネイティブ・スピーカーの先生が聴取・発音・会話に関して高度な運用能力を育成します。 授業参加度（出席+課題+宿題）、小テスト、期末テスト。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30666	S	ロシア語中級（作文）	石井 優貴	ロシア語	月 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	<p>ロシア語中級作文 前置詞や接続詞の用法を中心とした文法事項を学び、ロシア語での表現能力を向上させることを目的とした授業です。 平常点（宿題への取り組みなど）、および小テストの成績によって評価します。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30518	S	ロシア語中級（読解）	丸山 由紀子	ロシア語	火 4	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	<p>ロシア語中級（読解） これまで学んだ文法事項、語彙を精読を通じて確かなものにすると同時に、さらに上のレベルの文法、語彙を身につけます。文法に注意を払い、文脈を考慮して適切な訳語を選定しながら丹念にテキストを読むことで、今後、各自が必要なロシア語文献を読むための基礎力を身につけることを目指します。 1. 授業への貢献度、担当箇所の和訳の完成度。 2. 学期末レポート。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30550	S	ロシア語中級 （インテンシヴ）	GRECKO Valerij	ロシア語	火 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	<p>ロシア語会話表現（中級） ロシア語運用能力（特に聞き、話す能力）をさらに伸ばすことを目指すとともに、ロシアの社会や文化に対する理解を深めることを目標とする。 授業では日常生活や身近な話題に取材した短い文章やスキットなどを使って、会話練習を重点的に行う。日常的な場面でも使われる言い回しを習得し、語彙を増やすとともに、比較的複雑な構造をもった表現を正しく聞き取り、自分でも使えるようになることを目指す。また、毎回の授業で取り上げる題材を通して、ロシアでの生活や社会事情についての知識も身につける。 ※ロシア語を1年以上学習した者を対 平常点（授業中の発言、発表）、課題の提出 プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance</p>					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31236	S	ロシア語中級 (インテンシヴ)	畔柳 千明	ロシア語	金 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	ロシア語文法：初級から中級へ					
授業の目標概要	ロシア語の基礎文法を習得した人を受講者に想定し、文法の学習を通じて、初級から中級への橋渡しをすることを目的とした授業です。初級の文法事項を復習するとともに、より発展的な内容についても学習します。					
成績評価方法	出席、復習課題、小テスト					
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts					
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30791	S	ロシア語中級 (インテンシヴ) (TLP)	GUTOVA Ekaterina	ロシア語	水 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	TLP ロシア語中級 (インテンシヴ)					
授業の目標概要	TLP 生2年生用のインテンシヴ授業である。週2コマ行い、ネイティブ・スピーカーの先生がリスニング、スピーキングに関して高度な運用能力を育成する。取り上げられたテーマに関する会話やディスカッション能力を養う。					
成績評価方法	授業貢献度 (課題、宿題)、期末テストなどを考慮して総合的に評価する。					
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31220	S	ロシア語中級 (インテンシヴ) (TLP)	GUTOVA Ekaterina	ロシア語	金 4	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	TLP ロシア語中級 (インテンシヴ)					
授業の目標概要	TLP 生2年生用のインテンシヴ授業である。週2コマ行い、ネイティブ・スピーカーの先生がリスニング、スピーキングに関して高度な運用能力を育成する。取り上げられたテーマに関する会話やディスカッション能力を養う。					
成績評価方法	授業貢献度 (課題、宿題)、期末テストなどを考慮して総合的に評価する。					
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30949	S	ロシア語中級 (第三外国語)	毛利 公美	ロシア語	木 3	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	ロシア語中級演習					
授業の目標概要	ロシア語の既習文法を確認し、一步進んだ文法の理解や、より豊かな語彙・表現の習得を目指します。					
成績評価方法	課題への取り組みと最終試験により評価します。					
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts					
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30520	S	ロシア語上級 (演習) (TLP)	鳥山 祐介	ロシア語	火 4	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	ロシア語上級 (演習) / Russian Language (Advanced)					
授業の目標概要	TLP ロシア語2年生は必ず履修する授業です。精読を繰り返しながら、中級文法の確認をし、語彙を増やし、読解力の向上を目指します。またテキスト内で触れられるロシアの多様な文化や歴史に触れるきっかけを作ります。					
成績評価方法	授業貢献度 (試験を行うこともあります)。					
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30091	S	ロシア語上級（会話）	GUTOVA Ekaterina	ロシア語	月 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ロシア語上級（会話） ネイティブ・スピーカーの先生がリスニング、スピーキングに関して高度な運用能力を育成する。取り上げられたテーマに関する会話やディスカッション能力を養う。 ※前期課程（1・2年生）でこの授業を履修できるのは、「ロシア語既修」で入学した学生のみである。それ以外の学生は履修できないので注意すること。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	授業への積極的な参加、宿題提出状況を総合的に判断して評価する。 プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31179	S	ロシア語上級（作文）	GRECKO Valerij	ロシア語	金 3	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ロシア語の文章表現 ロシア語のさまざまな文体（日常会話、新聞や雑誌の記事、文学作品など）を読み、それらについてディスカッションし、ロシア語の文章を書く練習を行う。ロシア語運用能力をさらに高め、特に書く能力を向上させることを目指す。最終的にはエッセイやレポートをロシア語で書く能力を身につける。また、さまざまなスタイルの文章に触れることを通じて、ロシア文化やロシア事情に対する理解を深めることを目指す。 ※前期課程（1・2年生）でこの授業を履修できるのは、「ロシア語既習」で入学した学生のみです。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	平常点（授業中の発言、発表）、課題、レポート プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30218	S	ロシア語上級（読解）	毛利 公美	ロシア語	木 4	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ロシア文学の名作を味わう さまざまな文学作品をロシア語で精読しながら、ロシア語の読解能力を高め、作家による文体の違いを理解する。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	平常点（予習復習、授業への取組み、出来具合）により評価します。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

総合科目 L スペイン語

スペイン語初級(演習)①		開講区分	S
授業の目標・概要 成績評価方法 教科書 書名 著者(訳者) 出版社 ISBN 関連ホームページ ※講義の詳細・受講するクラスについては、UTASを参照すること			
時間割 コード	曜限	担当教員	対象クラス
30052	月 2	松田 葉月	1年 文一二(7)
30056	月 2	AIT MORENO Isaac	1年 文一二(12)
30404	火 3	FERNANDEZ HERBOSO	1年 文一二(10)
30405	火 3	松田 葉月	1年 文一二(11)
30605	水 2	松田 葉月	1年 文一二(8)
30638	水 2	AIT MORENO Isaac	1年 文三(10)
30718	水 3	AIT MORENO Isaac	1年 文三(7)
30742	水 4	Fernando Yeng	1年 文一二(9)
30972	木 4	FERNANDEZ HERBOSO	1年 文三(8)
30973	木 4	AIT MORENO Isaac	1年 文三(9)
30246	月 5	松田 葉月	1年 文科(TLP)

※TLP履修者は、対象クラスでTLPと指定されている授業を履修すること。なお、総合科目L系列 英語中級、英語上級の抽選登録にあたり、一度当選した科目は履修登録を削除することができないため、抽選登録を行う際は、それぞれの開講曜限に注意すること。

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30015	S	スペイン語初級 (演習)	AIT MORENO Isaac	スペイン語	月 1	1年 理科
講義題目	スペイン語初級					
授業の目標概要	スペイン語初習者に必要とされる、基礎的な表現、文法、語彙を学びます。この授業の一番の目的は、スペイン語によるコミュニケーション能力を伸ばすことです。そのために、会話練習、聴解の練習、短い口頭発表などを通して、話す・聞くの実践に重点を置きます。実際的なコミュニケーションに必要な文章力を磨くために、書く練習も行います。授業はスペイン語ネイティブの教員が担当します。					
成績評価方法	出席および授業への積極的な参加: 5% 試験: 85% (35% x 2) 小テスト等: 10% * 欠席は正当な理由がある場合を除き 4 回まで。					
教科書	教科書は使用しない。/Will not use textbook					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30348	S	スペイン語初級 (演習) (TLP)	松田 葉月	スペイン語	火 2	1年 理科
講義題目	Español Básico TLP (Prácticas) TLP スペイン語演習					
授業の目標概要	Dinámicas realizadas en torno a situaciones comunicativas. Estas dinámicas buscan que el alumno aprenda la gramática y la pronunciación, al mismo tiempo que aprende a comunicarse en español y a conocer la cultura hispana. コミュニケーションに必要な知識と技術を身につけることを目標にして授業を進める。単に文法と発音を勉強するだけでなく、スペイン語でコミュニケーションがとれるようになること、さらにスペイン語圏の文化、習慣を学ぶことをめざす。					
成績評価方法	Exámenes parciales y examen final: 70% Participación y tareas: 30% 小テストと期末テスト 70 点 平常点 30 点					
教科書	次の教科書を使用する。/Will use the following textbook スペイン語教材研究会編 Entre amigos 1 (2ª edición) (総合スペイン語コース初級 改訂版) 朝日出版社 978-4-255-55055-8					
ガイダンス	各人が大学生協駒場書籍部を通じて初回までに購入すること。 第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31010	S	スペイン語初級 (会話)	FERNANDEZ HERBOSO	スペイン語	木 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	スペイン語 (初級会話)					
授業の目標概要	練習を通して、文法とその機能についての内容を体系化し、生徒の理解を強化する。また、授業を通して学んだことを、それぞれの生徒が活用し表現できるようにすることを目指す。 その他に文法、単語のレベルを DELE A2 まで引き上げていく。					
成績評価方法	部分試験と小試験が 50%、最終試験と口述試験が 50%					
教科書	プリントを配布する。/Will distribute handouts					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31237	S	スペイン語初級 (会話)	エクトル シ エラ	スペイン語	金 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	¿HABLAMOS? スペイン語での基本的なコミュニケーション。 スペイン語で日常生活について話せるようになることを目指す。 自己紹介、天気や家族、好きなこと、嫌いなこと、料理の簡単な感想、町の様子、過去にしたことや近い未来にしたいことについての会話の演習を行う。					
成績評価方法	スペイン語らしい発音や自然なイントネーションの習得を目指す。また、前学期で学習した規則動詞の現在形、現在進行形や近未来の復習をした上で、不規則動詞や再帰動詞を使った会話を習得する。 The course is recommended for students who want to learn basic Spanish and want to develop essential conversational skills.					
教科書 ガイダンス	参加 30%、宿題・パフォーマンス・態度・授業への貢献 30%、プレゼン 40% Participation 30%、Performance, attitude, homework 30%、Presentation 40%。 プリントを配布する。／Will distribute handouts 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31086	S	スペイン語初級 (作文)	見田 悠子	スペイン語	金 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	スペイン語作文の基礎 辞書をひきながら、文法的に正しいスペイン語の単文を書けるようになることを目標とします。 近年では、Eメールやチャットアプリ、SNSを使ったコミュニケーションの機会が増えています。顔を合わせた対話の場では、その場で言い直したり、伝わったかどうか確認することもできますし、ジェスチャーで意図を伝えることもできます。しかし、短文を介したコミュニケーションにおいて意図を正確に伝えるには、文法的にも正確な文章が必要とされます。 この授業では、初級文法を復習しながら多くの練習問題をこなし、ゆっくりとスペイン語作文に慣れていきます。					
成績評価方法	レポートとして作文を提出してもらいます。					
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 木越勉、古川亜矢 表現のためのスペイン語作文 朝日出版社 978-4-255-55086-2					
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30245	S	スペイン語初級 (インテンシヴ)	アルバロ ペ ラル ヒガン テ	スペイン語	月 5	1年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>Conversación en español スペイン語での会話 En la clase practicamos la conversación en español. Para eso estudiamos gramática y vocabulario. 本講義では、スペイン語で会話を練習します。そのために文法と語彙も学びます。 El objetivo del curso es que los estudiantes tengan habilidad y seguridad en la interacción oral en español y pueda tener conversaciones en español sobre diferentes temas (la familia, la casa, la universidad, los gustos, etcétera). Esto, además, la ayuda a mejorar en la comprensión auditiva, la comprensión lectora y la expresión escrita.</p>					
成績評価方法	<p>本講義では、履修者がスペイン語による口頭でのインターアクションの能力と確かさを身につけ、さまざまなテーマ（家族、家、大学、好きなことなど）についてスペイン語で会話することができることを目指します。さらに、補足的に、リスニング能力、読む能力、書く能力を身につけます。 期末試験 40% 期末レポート 20% 平常点 40% El profesor evalúa la habilidad de los estudiantes para tener conversaciones en español. Es importante la fluidez, la comprensión auditiva, el uso correcto de la gramática y el vocabulario. El profesor evalúa estos aspectos en las tareas de conversación de la clase. Es muy importante la participación en la clase. Al final del curso hay un examen.</p>					
教科書	<p>教員は履修者のスペイン語会話能力を評価して成績をつけます。会話のなめらかさ、リスニング能力、文法と語彙の正しさが重要です。授業において、これらの能力を、課題を通じて評価します。授業への参加がとても重要です。コースの最後には試験があります。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Juan Carlos Moyano, Josefa Vivancos, Raquel Rubio y María Yoldi. Entre amigos 1 Asahi ISBN978-4-255-55055-8 C1087</p>					
ガイダンス	<p>特に行わない。／Will not conduct guidance</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31011	S	スペイン語初級 (インテンシヴ)	AIT MORENO Isaac	スペイン語	木 5	1年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>スペイン語初級 必修スペイン語に加えてスペイン語を集中的に勉強したい学生のために、インテンシヴクラスを開講する。スペイン語初習者に必要とされる、基礎的な表現、文法、語彙を学ぶ。作文練習中心で、個人やグループでの様々なアクティビティなどで、実際にコミュニケーションしながら、文法や語彙の定着を図るようにする。授業はスペイン語ネイティブの教員が担当する。</p>					
成績評価方法	<p>出席および授業への積極的な参加: 5% 試験: 85% (35% x 2) 小テスト等: 10% * 欠席は正当な理由がある場合を除き 4 回まで。</p>					
教科書	<p>教科書は使用しない。／Will not use textbook</p>					
ガイダンス	<p>特に行わない。／Will not conduct guidance</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30349	S	スペイン語初級 (インテンシヴ) (TLP)	サンブラノ グレゴリー	スペイン語	火 2	1年 文科 理科
講義題目	Curso intensivo de español para el TLP TLP スペイン語インテンシヴ					
授業の目標概要	Dinámicas realizadas en torno a situaciones comunicativas. Estas dinámicas buscan que el alumno aprenda la gramática y la pronunciación, al mismo tiempo que aprende a comunicarse en español y a conocer la cultura hispana. コミュニケーションに必要な知識と技術を身につけることを目標にして授業を進める。単に文法と発音を勉強するだけでなく、スペイン語でコミュニケーションがとれるようになること、さらにスペイン語圏の文化、習慣を学ぶことをめざす。					
成績評価方法	Exámenes parciales y examen final: 70% 小テストと期末テスト 70 点 Participación y tareas: 30% 平常点 30 点					
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook スペイン語教材研究会編 Entre amigos 1, 2da. edición. 朝日出版社					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31018	S	スペイン語初級 (インテンシヴ) (TLP)	サンブラノ グレゴリー	スペイン語	木 5	1年 文科 理科
講義題目	Curso intensivo de español para el TLP TLP スペイン語インテンシヴ					
授業の目標概要	Dinámicas realizadas en torno a situaciones comunicativas. Estas dinámicas buscan que el alumno aprenda la gramática y la pronunciación, al mismo tiempo que aprende a comunicarse en español y a conocer la cultura hispana. コミュニケーションに必要な知識と技術を身につけることを目標にして授業を進める。単に文法と発音を勉強するだけでなく、スペイン語でコミュニケーションがとれるようになること、さらにスペイン語圏の文化、習慣を学ぶことをめざす。					
成績評価方法	Exámenes parciales y examen final: 70% 小テストと期末テスト 70 点 Participación y tareas: 30% 平常点 30 点					
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook スペイン語教材研究会編 Entre amigos 1, 2da. edición. 朝日出版社					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31097	S	スペイン語初級 (インテンシヴ) (TLP)	サンブラノ グレゴリー	スペイン語	金 2	1年 文科 理科
講義題目	Curso intensivo de español para el TLP TLP スペイン語インテンシヴ					
授業の目標概要	Dinámicas realizadas en torno a situaciones comunicativas. Estas dinámicas buscan que el alumno aprenda la gramática y la pronunciación, al mismo tiempo que aprende a comunicarse en español y a conocer la cultura hispana. コミュニケーションに必要な知識と技術を身につけることを目標にして授業を進める。単に文法と発音を勉強するだけでなく、スペイン語でコミュニケーションがとれるようになること、さらにスペイン語圏の文化、習慣を学ぶことをめざす。					
成績評価方法	Exámenes parciales y examen final: 70% 小テストと期末テスト 70 点 Participación y tareas: 30% 平常点 30 点					
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook スペイン語教材研究会編 Entre amigos 1, 2da. edición. 朝日出版社					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31247	S	スペイン語初級 (インテンシヴ) (TLP)	サンブラノ グレゴリー	スペイン語	金 5	1年 文科 理科
講義題目	Curso intensivo de español para el TLP TLP スペイン語インテンシヴ					
授業の目標概要	Dinámicas realizadas en torno a situaciones comunicativas. Estas dinámicas buscan que el alumno aprenda la gramática y la pronunciación, al mismo tiempo que aprende a comunicarse en español y a conocer la cultura hispana. コミュニケーションに必要な知識と技術を身につけることを目標にして授業を進める。単に文法と発音を勉強するだけでなく、スペイン語でコミュニケーションがとれるようになること、さらにスペイン語圏の文化、習慣を学ぶことをめざす。					
成績評価方法	Exámenes parciales y examen final: 70% 小テストと期末テスト 70 点 Participación y tareas: 30% 平常点 30 点					
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook スペイン語教材研究会編 Entre amigos 1, 2da. edición. 朝日出版社					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30016	S	スペイン語初級 (第三外国語)	松尾 俊輔	スペイン語	月 1	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	1年間で学ぶ三外スペイン語 この授業は、スペイン語を第二外国語として履修していない学生を対象とし、1年間かけてスペイン語の基礎的な運用能力を身に付けることを目標としています。併せて、スペイン・ラテンアメリカの豊かな文化と歴史に触れる道を開きます。					
成績評価方法	文法事項をひとつひとつ身に付けていきながら、スペイン語世界で通用する実践的なコミュニケーション能力（読む／書く／話す／聞く）の基礎を固めます。SセメスターとAセメスターを通してスペイン語の文法体系全体を学び、「ここまで来ればあとは生のスペイン語にぶつかるだけ」というレベルまで持っていくことが目標です。 Sセメスターの授業では、発音や簡単な挨拶から始め、基本的な動詞を用いた現在形と過去形の短い文章を作ることができるようになることを目指します。					
教科書	小テスト 10点×5=50点 期末試験（最終回） 50点 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 東京大学教養学部スペイン語部会 スペイン語学習の羅針盤 朝日出版社 978-4-255-55111-1					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30989	S	スペイン語中級 (演習)	アルバラ ペラ ル ヒガンテ	スペイン語	木 4	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	Conversación en español スペイン語での会話 El objetivo fundamental del curso consiste en que los estudiantes adquieran habilidad y seguridad en la interacción oral en español y puedan tener conversaciones con un hispanohablante sobre diferentes temas. 本講義では、履修者がスペイン語による口頭でのインターアクションの能力と確かさを身につけ、さまざまなテーマについてスペイン語話者と会話できるようになることを目指します。 También estudiamos la forma de escribir composiciones en español. Vamos a escribir composiciones sobre diferentes temas como la infancia, los viajes, la vida en el futuro, la salud o el trabajo. また、スペイン語で作文する方法を学びます。幼少期、旅行、将来の生活、健康、仕事などのテーマについて作文をしていきます。					
成績評価方法	期末試験 40% 期末レポート 30% 平常点 30% El profesor evalúa la habilidad de los estudiantes para tener conversaciones en español. Es importante la fluidez, la comprensión auditiva, el uso correcto de la gramática y el vocabulario. El profesor evalúa estos aspectos en las tareas de conversación de la clase. Es muy importante la participación en la clase. El profesor también evalúa la habilidad de los estudiantes para escribir composiciones en español. Es importante la ortografía, el uso correcto de la gramática y del vocabulario. Al final del curso hay un examen. 教員は履修者のスペイン語会話能力を評価して成績をつけます。会話のなめらかさ、リスニング能力、文法と語彙の正しさが重要です。授業において、これらの能力を、課題を通じて評価します。授業への参加がとても重要です。教師は生徒がスペイン語で作文を書く能力も評価します。 正しいスペルで書くこと、正しい文法、そして語彙で書くことが重要です。コースの最後には試験があります。					
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Paloma Trenado, Juan Carlos Moyano, Hanako Saito Por escrito 2 Dogakusha					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30827	S	スペイン語中級 (演習) (TLP)	サンブラノ グレゴリー	スペイン語	木 1	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	El mundo hispano en las noticias					
授業の目標概要	この授業ではコミュニケーションのために必要な実践練習を行います。1年次に学習した文法項目の復習を行い、文法を自分のものとすることをめざします。さらに発音を練習するとともに、スペイン語でのコミュニケーション能力を向上させ、スペイン語圏のさまざまな文化について学びます。ヨーロッパ言語共通参照枠のA1からA2レベルに対応しています。					
成績評価方法	授業への参加、ショートテスト、課題の提出、/ 口頭試験。 70%/30%					
教科書	次の教科書を使用する。/ Will use the following textbook Nakajima, Satoko, Sato, Saichi, Taranco, David Es noticia Editorial Sanshusha ISBN: 978-4-384-4216-6 C 1805					
ガイダンス	特に行わない。/ Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30899	S	スペイン語中級 (演習) (TLP)	サンブラノ グレゴリー	スペイン語	木 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	El mundo hispano en las noticias					
授業の目標概要	この授業ではコミュニケーションのために必要な実践練習を行います。1年次に学習した文法項目の復習を行い、文法を自分のものとすることをめざします。さらに発音を練習するとともに、スペイン語でのコミュニケーション能力を向上させ、スペイン語圏のさまざまな文化について学びます。ヨーロッパ言語共通参照枠のA1からA2レベルに対応しています。					
成績評価方法	授業への参加、ショートテスト、課題の提出、/ 口頭試験。 70%/30%					
教科書	次の教科書を使用する。/ Will use the following textbook Nakajima, Satoko, Sato, Saichi, Taranco, David Es noticia Editorial Sanshusha ISBN: 978-4-384-4216-6 C 1805					
ガイダンス	特に行わない。/ Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31219	S	スペイン語中級 (会話)	エクトル シ エラ	スペイン語	金 4	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	「¿CHARLAMOS?」スペイン語を通じた西洋式のコミュニケーション					
授業の目標概要	様々なトピックに触れながら、会話力を養う。 西洋式コミュニケーションのパターンを探り、慣用句を中心に エリプシス (省略法)、メトニミー (換喩)、メタファー (比喩) を学ぶ。曖昧で婉曲的な伝え方より、アサーティブでメタフォリックなコミュニケーションを目指す。 This is a course to learn new collocations, verbal periphrases, idioms and to practice conversation. The final exam is a presentation.					
成績評価方法	参加 30%、宿題・パフォーマンス・態度・授業への貢献 30%、プレゼンテーション 40%。 Participation 30%、Performance, attitude, homework 30%、Presentation 40%.					
教科書	プリントを配布する。/ Will distribute handouts					
ガイダンス	第一回授業日に行う。/ Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31012	S	スペイン語中級 (読解)	内田 兆史	スペイン語	木 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	ラテンアメリカを中心としたスペイン語圏のニュース、講演、会話や曲を聞き取り、内容を理解することでスペイン語という視点を獲得し、世界を、あるいは日本を複眼的に眺める武器にしましょう。					
授業の目標概要	スペイン語を用いて世界を、日本を複眼的に眺める手段について学び、たとえばニュースについて日本や英語圏のメディアでの取り上げられ方とスペイン語世界での取り上げられ方との違いについて考察することにより、新たな視点から世界を眺められるようになる。					
成績評価方法	リスニングを含めた課題提出 40%、予習に基づいたテキスト読解 40%、期末課題 20%					
教科書	教科書は使用しない。/Will not use textbook					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30787	S	スペイン語中級 (インテンシヴ)	Fernando Yeng	スペイン語	水 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	Curso Intensivo de Español Intermedio					
授業の目標概要	スペイン語基礎から続いて、基本文法の学習を進め、さらにこれらの知識を実際に運用できるようにするため、これらの文法項目が実際のコンテンツ内でどのように使用されているかを確認しながら、4技能（話す、書く、聞く、読む）のスキルを高めていきます。					
成績評価方法	平常点（毎回の授業への取り組み）40%、期末試験 60%として成績評価を行います。					
教科書	次の教科書を使用する。/Will use the following textbook エウヘニオ・デル・プラド ・齋藤華子 ・仲道慎治 イメージ・スペイン語2 朝日出版社 978-4-255-55132-6					
ガイダンス	第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31087	S	スペイン語中級 (インテンシヴ)	松田 葉月	スペイン語	金 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	Curso intensivo de español, nivel intermedio, composición					
授業の目標概要	El objetivo del curso es aprender a escribir correctamente en idioma español. Se busca dotar al alumno de los elementos claves e imprescindibles en la redacción de un texto, mediante la utilización de modelos y estructuras gramaticales apropiadas acordes al discurso seleccionado.					
成績評価方法	Participación en clase: 20 % Tareas: 40 % Examen (Ensayo): 40 %					
教科書	教科書は使用しない。/Will not use textbook					
ガイダンス	第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30350	S	スペイン語中級 (インテンシヴ) (TLP)	石橋 純	スペイン語	火 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	スペイン語の歌					
授業の目標概要	20世紀スペイン語世界のポピュラー音楽の歌詞を精読、解釈、鑑賞する。 楽曲の背景や作者の情報についてのスペイン語文章も参考資料として読解する。					
成績評価方法	平常点、発表、期末課題などをもちいた評価を予定している。					
教科書	教科書は使用しない。/Will not use textbook					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30955	S	スペイン語中級 (インテンシヴ) (TLP)	棚瀬 あずさ	スペイン語	木 3	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	<p>TLP2年生(文系)スペイン語中級 1年次に学んだ文法の知識を強化しながら、スペイン語の能力を、読む・聞く・書く・話すという4つの面で総合的に伸ばしていくことをめざします。 ・授業への参加状況と課題で評価します。 教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31098	S	スペイン語中級 (インテンシヴ) (TLP)	川崎 義史	スペイン語	金 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	<p>Los misterios de Laura を読む スペインのテレビドラマ Los misterios de Laura の聞き取りとスクリプトの読解を通して、スペイン語力の更なる向上を目指します。 ・授業への参加状況と期末テスト(もしくは期末レポート)で評価します。 プリントを配布する。/Will distribute handouts 特に行わない。/Will not conduct guidance</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31099	S	スペイン語中級 (インテンシヴ) (TLP)	上 英明	スペイン語	金 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	<p>TLP2年生(文系)向けスペイン語中級演習 CEFR 準拠 A2 レベルのスペイン語運用能力を身につける目的で、演習形式で授業を行う。課題は多岐にわたるが、単なる読解にとどまらず、リスニング能力の向上、及び応用文法や口語表現の習得を行うことにも力点を置く。 課題提出 100% 教科書は使用しない。/Will not use textbook 第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30219	S	スペイン語上級 (演習)	松田 葉月	スペイン語	月 4	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	<p>Práctica de español, nivel avanzado El curso de práctica de español avanzado tiene un triple objetivo: en primer lugar, consolidar y ampliar el conocimiento gramatical de los estudiantes a través de las cuatro destrezas lingüísticas (comprensión auditiva, expresión oral, comprensión de lectura y expresión escrita); a continuación, alcanzar una mayor fluidez oral; por último, fomentar el conocimiento por parte de los estudiantes de diversos temas relativos al mundo hispánico. Participación en clase: 20 % Tareas: 30 % Examen y presentación: 50 % 教科書は使用しない。/Will not use textbook 第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time</p>					

エラー! 指定したスタイルは使われていません。

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30950	S	スペイン語上級 (会話)	サンブラノ グ レゴリー	スペイン語	木 3	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>América Latina en su literatura. Principales tendencias de la narrativa (I). In this course, students will learn concepts such as "imagination", "fantasy" and "reality", related to Latin American literature, by reading some works of major authors. Students may improve their skills in Spanish language through readings and writing exercises. They may also strengthen aspects of grammar, syntax and vocabulary of Spanish. En este curso, los estudiantes aprenderán conceptos como "imaginación", "fantasía" y "realidad", relacionados con la literatura latinoamericana, mediante la lectura de algunas obras de los principales autores. Los estudiantes pueden mejorar sus habilidades en el idioma español a través de lecturas y ejercicios de escritura. También pueden fortalecer aspectos de gramática, sintaxis y vocabulario del español.</p>					
成績評価方法	<p>Exercises and Reports: 30% Class participation: 30% Presentation and Final Report: 40%</p>					
教科書	<p>次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 宇野和美、網野真木子 名作短編で学ぶスペイン語 Publisher Beret Publishing ISBN 978-4-86064-494-9</p>					
ガイダンス	<p>特に行わない。／Will not conduct guidance</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30897	S	スペイン語上級 (作文)	FERNANDEZ HERBOSO	スペイン語	木 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>スペイン語による作文の授業 Aprender a escribir bien en una nueva lengua requiere del aprendizaje de un género discursivo totalmente nuevo. Este curso de redacción tiene como fin dotar a los alumnos de las estructuras conceptuales imprescindibles que les permitan comprender el objetivo del texto y cómo realizarlo. El enfoque consiste en la introducción de los modelos conceptuales que permitan al estudiante reorganizar sus ideas y su entorno tanto dentro del aula como fuera de ella para facilitar el aprendizaje de este nuevo el discurso escrito en español. Los niveles de referencia de español que abordaremos son B1-B2 y C1. 新しい言語で正しく書くことを学ぶには、まったく新しい論法を学ぶ必要がある。この授業では、文章を書く目的とその実行方法を理解できるようにするための基本的な概念構造を生徒に提供することを目的としている。授業の方法は、スペイン語で書かれたこの新しい論法の学習を容易にするために、生徒が自分の考えを教室の内外で再編成できるようにする概念モデルを紹介することである。 授業で使用するスペイン語のレベルは前半が B1~B2、後半が C1 である。</p>					
成績評価方法	<p>Método de evaluación: La evaluación continua del trabajo diario en el aula y de la producción de textos que se pidan en la clase. 期末試験は実施しない。毎回の授業で課す課題によって評価する。</p>					
教科書	<p>次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Arturo Escandón Trivium. Manual de composición escrita Liberas Press 978-4-909580-02-3</p>					
ガイダンス	<p>特に行わない。／Will not conduct guidance</p>					

総合科目L 韓国朝鮮語

※TLP履修者は、対象クラスでTLPと指定されている授業を履修すること。なお、総合科目L系列 英語中級、英語上級の抽選登録にあたり、一度当選した科目は履修登録を削除することができないため、抽選登録を行う際は、それぞれの開講曜限に注意すること。

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30177	S	韓国朝鮮語初級 (演習) ①	李 英蘭	韓国朝鮮語	月 4	1年 文一二(5)
講義題目 授業の目標概要	韓国朝鮮語初級(演習) この授業では、韓国朝鮮語のネイティブ教員が担当し、韓国朝鮮語一列・二列の授業で学んだ基礎知識の定着と応用のため、さまざまな練習を行い、韓国朝鮮語の表現能力の向上を目指す。具体的には一列・二列の授業内容に合わせ、短文ドリルを始め、会話、聞き取り、読解、作文をバランスよく練習し、一年間を通じて、より実践的な韓国朝鮮語の運用能力を身につけることを目標とする。					
成績評価方法	期末試験と平常点(出席、小テスト、課題、授業への参加度など)を総合的に評価する。 ※出席日数の3分の1以上を欠席した者や期末試験の未受験者は、成績評価の対象にならない。					
教科書 ガイダンス	授業中に指示をする。/Will specify at class time 特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30428	S	韓国朝鮮語初級 (演習) ①	李 英蘭	韓国朝鮮語	火 3	1年 文三(5)
講義題目 授業の目標概要	韓国朝鮮語初級(演習) この授業では、韓国朝鮮語のネイティブ教員が担当し、韓国朝鮮語一列・二列の授業で学んだ基礎知識の定着と応用のため、さまざまな練習を行い、韓国朝鮮語の表現能力の向上を目指す。具体的には一列・二列の授業内容に合わせ、短文ドリルを始め、会話、聞き取り、読解、作文をバランスよく練習し、一年間を通じて、より実践的な韓国朝鮮語の運用能力を身につけることを目標とする。					
成績評価方法	期末試験と平常点(出席、小テスト、課題、授業への参加度など)を総合的に評価する。 ※出席日数の3分の1以上を欠席した者や期末試験の未受験者は、成績評価の対象にならない。					
教科書 ガイダンス	授業中に指示をする。/Will specify at class time 特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30298	S	韓国朝鮮語初級 (演習) ①(TLP)	李 英蘭	韓国朝鮮語	火 1	1年 文科
講義題目 授業の目標概要	韓国朝鮮語初級(演習) TLP この授業では、韓国朝鮮語のネイティブ教員が担当し、韓国朝鮮語一列・二列の授業で学んだ基礎知識の定着と応用のため、さまざまな練習を行い、韓国朝鮮語の表現能力の向上を目指す。具体的には一列・二列の授業内容に合わせ、短文ドリルを始め、会話、聞き取り、読解、作文をバランスよく練習し、一年間を通じて、より実践的な韓国朝鮮語の運用能力を身につけることを目標とする。					
成績評価方法	期末試験と平常点(出席、小テスト、課題、授業への参加度など)を総合的に評価する。 ※出席日数の3分の1以上を欠席した者や期末試験の未受験者は、成績評価の対象にならない。					
教科書 ガイダンス	授業中に指示をする。/Will specify at class time 特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30297	S	韓国朝鮮語初級 (演習) (TLP)	李 英蘭	韓国朝鮮語	火 1	1年 理科
講義題目 授業の目標概要	韓国朝鮮語初級(演習) TLP この授業では、韓国朝鮮語のネイティブ教員が担当し、韓国朝鮮語一列・二列の授業で学んだ基礎知識の定着と応用のため、さまざまな練習を行い、韓国朝鮮語の表現能力の向上を目指す。具体的には一列・二列の授業内容に合わせ、短文ドリルを始め、会話、聞き取り、読解、作文をバランスよく練習し、一年間を通じて、より実践的な韓国朝鮮語の運用能力を身につけることを目標とする。					
成績評価方法	期末試験と平常点(出席、小テスト、課題、授業への参加度など)を総合的に評価する。 ※出席日数の3分の1以上を欠席した者や期末試験の未受験者は、成績評価の対象にならない。					
教科書 ガイダンス	授業中に指示をする。/Will specify at class time 特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30519	S	韓国朝鮮語初級 (会話)	金 庚芬	韓国朝鮮語	火 4	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	韓国朝鮮語初級(会話) 本授業は、初めの韓国朝鮮語の文字(ハングル)と発音の学習に続き、韓国朝鮮語の基礎知識を習得、活用しながら、「聴く」そして「話す」能力のトレーニングに重点を置く科目です。そのため、授業では「聴く」と「話す」練習用の様々な種類のアクティビティを行い、実践的な学びを目指します。					
成績評価方法	受講態度・授業への取り組み10%、小テスト20%、課題:20%、期末試験(筆記・口頭)50%を目安に総合的に評価します。					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。/Will not use textbook 世宗学堂 世宗韓国語会話1(初級) 延世大学校大学出版文化院 授業では、公開されている電子書籍および音源を使用予定のため、紙媒体は購入不要です。詳細は、初回の授業で説明します。 特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30092	S	韓国朝鮮語初級 (インテンシヴ)	崔 泰源	韓国朝鮮語	月 2	1年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	韓国朝鮮語初級 インテンシヴ 必修授業に加えて韓国朝鮮語を集中的に勉強したい学生を対象に、韓国朝鮮語一列・二列の学習内容に基づきながら活動中心の授業を行う。聞き取り、会話、読解、作文の全領域の連携を強化することで、実践的な運用能力の獲得を目指す。					
成績評価方法	期末試験、課題、小テスト、授業への参加などで総合的に評価する。					
教科書 ガイダンス	授業中に指示をする。/Will specify at class time 特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31059	S	韓国朝鮮語初級 (インテンシヴ)	ジ ミンギョ ン	韓国朝鮮語	金 1	1年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	韓国朝鮮語初級 インテンシヴ 必修授業に加えて韓国朝鮮語を集中的に勉強したい学生を対象に、韓国朝鮮語一列・二列の学習内容に基づきながら活動中心の授業を行う。聞き取り、会話、読解、作文の全領域の連携を強化することで、実践的な運用能力を身につける。					
成績評価方法	期末試験、課題、小テスト、授業への参加などで総合的に評価する。					
教科書 ガイダンス	授業中に指示をする。/Will specify at class time 特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30351	S	韓国朝鮮語初級 (インテンシヴ) (TLP)	朴 天弘	韓国朝鮮語	火 2	1年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	TLP 韓国朝鮮語 初級インテンシヴ一列 韓国朝鮮語 TLP の学生を対象に、韓国朝鮮語一列・二列の学習内容に基づきながら活動中心の授業を行う。聞き取り、会話、読解、作文の全領域の連携を強化することで、実践的な運用能力の獲得を目指す。					
成績評価方法	授業参加（平常点）、小テスト、期末試験を実施して総合的に評価する。評価配分は以下の通りとする。 ○授業への取り組み：20%（宿題やミニエッセイなど） ○音声の課題：20% ○小テスト：20% ○期末試験：40%					
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 서울대학교 언어교육원 I Love Korean 1 (사랑해요 한국어 1) 서울대학교출판문화원 9788952128744					
ガイダンス	初回の授業のときに指示をする。 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31100	S	韓国朝鮮語初級 (インテンシヴ) (TLP)	朴 天弘	韓国朝鮮語	金 2	1年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	TLP 韓国朝鮮語 初級インテンシヴ二列 TLP 韓国朝鮮語の学生を対象に、韓国朝鮮語一列・二列の学習内容に基づきながら活動中心の授業を行う。聞き取り、会話、読解、作文の全領域の連携を強化することで、実践的な運用能力の獲得を目指す。					
成績評価方法	授業参加（平常点）、小テスト、期末試験を実施して総合的に評価する。評価配分は以下の通りとする。 ○授業への取り組み：20%（宿題やミニエッセイなど） ○音声の課題：20% ○小テスト：20% ○期末試験：40%					
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 서울대학교 언어교육원 I Love Korean 1 (사랑해요 한국어 1) 서울대학교출판문화원 9788952128744					
ガイダンス	初回の授業のときに指示をする。 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30093	S	韓国朝鮮語初級 (第三外国語)	朴 天弘	韓国朝鮮語	月 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	韓国朝鮮語初級 A セメスター始まりの授業である（2023 年の A セメスターに引き続いて進める）。韓国語の基礎的な文法や表現を中心に初歩的な表現が使えるようになる。「読む」「聞く」「書く」「話す」という四つの力をバランスよく身につけることを目標として、数の数え方（固有語）、過去形、日常的によく使う表現などがわかるようになる。					
成績評価方法	授業参加（平常点）、小テスト、期末試験を実施して総合的に評価する。評価配分は以下の通りとする。 ○授業への取り組み：30%（宿題など） ○小テスト：30% ○期末試験：40%					
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30333	S	韓国朝鮮語初級 (第三外国語)	岩井 智彦	韓国朝鮮語	火 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	韓国語入門・初級					
授業の目標概要	韓国語を本格的に身につけようとしている方を対象にした授業です。S・A 両セメスターの受講を前提として授業を進め、通年で初級レベルの韓国語力を確実に身につけることを目標とします。 Sセメスターは発音や文字等、入門レベルから始め、初級レベルの学習項目の前半部分を学びます。なお、履修にあたっては、必ず UTAS の授業計画、履修上の注意、学習上のアドバイスを確認してください。					
成績評価方法	全回出席が前提です。 課題・小テスト、期末テストで評価します。					
教科書	次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 中島仁ほか 新・韓国語へのとびら 朝日出版社 978-4-255-55677-2					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30334	S	韓国朝鮮語初級 (第三外国語)	李 英蘭	韓国朝鮮語	火 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	韓国朝鮮語初級					
授業の目標概要	本授業は、韓国朝鮮語を初めて学習しようとする学生を対象としている。S・A 両セメスターの履修を前提にし、通年で初級レベルの韓国朝鮮語の表現や語彙を学び、日常生活の基本的な会話ができるようになることを目指す。Sセメスターでは、韓国朝鮮語の文字と発音をしっかり学んだ後、初級前半レベルの表現と語彙を学ぶ。 授業は、「韓国朝鮮語」のみで行う。					
成績評価方法	期末試験と平常点（出席、小テスト、課題、授業への参加度など）を総合的に評価する。 ※出席日数の3分の1以上を欠席した者や期末試験の未受験者は、成績評価の対象にならない。					
教科書	授業中に指示をする。/Will specify at class time					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30453	S	韓国朝鮮語初級 (第三外国語)	金 庚芬	韓国朝鮮語	火 3	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	韓国朝鮮語初級 (第三外国語)					
授業の目標概要	韓国朝鮮語の基本的なあいさつ表現、基礎語彙、基本的な助詞、用言の活用を学びます。自然な発音を身につけるための繰り返し練習、自己紹介の表現をはじめ、実践的な表現を学びます。教科書『チンチャ！チョアヘヨ！！韓国語1』を使い、新しい文法や表現の習得を中心に行います。 教室活動の他に、LMSを通して、お知らせ、課題、小テストがありますので、必ず確認してください。 自習用動画を毎回用意しますので下記 URL から視聴して下さい。毎週、単語の暗記や本文の読む練習などの予習と、授業後の学習内容の復習を持続することをお勧め					
成績評価方法	受講態度・授業への取り組み 10%、小テスト&課題：30%、期末試験（筆記・口頭）60%を目安に総合的に評価します。					
教科書	次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 金庚芬・丁仁京 チンチャ！チョアヘヨ！！韓国語1 朝日出版社 9784255557021					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30900	S	韓国朝鮮語中級 (演習) (TLP)	李 英蘭	韓国朝鮮語	木 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	韓国朝鮮語中級(演習) TLP					
授業の目標概要	本授業では、韓国朝鮮語の初級を学び終えた TLP 履修生を対象とし、中級レベルの語彙と表現の定着と応用をはかる。具体的には、中級表現の練習と同時に様々な文を読む、書く、聞く、話す練習を徹底的に行う。これを通じ、場面的に確かな表現を習得し、より高度な韓国朝鮮語の運用能力を身につけることを目指す。					
成績評価方法	期末課題と平常点(出席、課題、発表、授業への参加度など)を総合的に評価する。 ※出席日数の3分の1以上を欠席した者や期末課題の未提出者は、成績評価の対象にならない。					
教科書 ガイダンス	授業中に指示をする。/Will specify at class time 特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30017	S	韓国朝鮮語中級 (会話)	朴 天弘	韓国朝鮮語	月 1	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	韓国朝鮮語中級(会話) Korean Language (Intermediate)					
授業の目標概要	韓国朝鮮語初級から中級へつながる表現と語彙を学び、日常生活の会話ができるようにロールプレイを通して生きた会話の練習を目指す。したがって、積極的に授業参加するのが前提である。 授業は、できる限り、韓国朝鮮語で行う。 This course aims to acquire the necessary skills and knowledge needed to perform their conversation better. In this course, the students will learn					
成績評価方法	授業参加(平常点)、小テスト、期末試験を実施して総合的に評価する。評価配分は以下の通りとする。 ○授業への取り組み: 30% (ショートエッセイなど) ○小テスト: 30% ○期末試験: 40%					
教科書	教科書は使用しない。/Will not use textbook 酒勾康裕 /金重燮 ワイワイ話そう中級韓国語 朝日出版社 978-4-255-55706-9					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31088	S	韓国朝鮮語中級 (会話)	ジ ミンギョ ン	韓国朝鮮語	金 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	韓国朝鮮語中級(会話)					
授業の目標概要	様々な会話場面における語彙と文型を覚えていくことで、的確な表現・伝達ができるように練習する。また、韓国朝鮮語らしい表現法を身につけ、コミュニケーション能力の向上を目指す。					
成績評価方法	課題や授業参加などの平常点、小テスト、発表					
教科書 ガイダンス	授業中に指示をする。/Will specify at class time 特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30951	S	韓国朝鮮語中級 (作文)	鄭 宇鎮	韓国朝鮮語	木 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	韓国朝鮮語中級(作文) 韓国朝鮮語において日常生活に必要な文の読み書きが自由にできる程度の表現能力を身につけることを目指す。具体的には、中級レベルの語彙・表現を使い、短文の作文練習から徐々にパラグラフ作文まで発展していく。課題作文については教員による添削をみんなで共有し、よくある誤用や韓国朝鮮語の文の特徴についての理解を深める。					
成績評価方法	期末課題と平常点(出席、課題、発表、授業への参加度など)を総合的に評価する。 ※出席日数の3分の1以上を欠席した者や期末課題の未提出者は、成績評価の対象にならない。					
教科書 ガイダンス	授業中に指示をする。/Will specify at class time 特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30335	S	韓国朝鮮語中級 (表現練習)	根本 理恵	韓国朝鮮語	火 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	韓国朝鮮語中級(表現練習) 言葉と文化の理解を中心に 韓国朝鮮語の初級教材を学び終えた学習者を対象とする。基礎知識を発展させることを目標に日常会話を取り入れながら語彙を増やす他、さまざまな文章に触れる機会を設けて変則活用や慣用句など、文法事項のまとめも行う。会話練習と読解練習はもちろんのこと、映画等の視聴覚教材を活用してヒアリングにも力を入れ、「聞く」「話す」「読む」「書く」力をバランスよく伸ばしたい。					
成績評価方法	平常点、課題の提出および期末テスト。					
教科書	次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 生越直樹 韓国朝鮮語テキスト ことばの架け橋 中級表現編 白帝社 978-4-89174-962-0					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30768	S	韓国朝鮮語中級 (読解)	加藤 裕人	韓国朝鮮語	水 4	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	現代韓国語の文章の講読 やや長さのある韓国朝鮮語の文章を講読する。主に中級程度のテキストおよびインターネット上の時事的なニュース記事を扱っていく。これらの文章の読解を通じて、韓国語の文章を理解するために必要とされる中級程度の語彙や文法事項、表現等を習得するとともに、韓国語を自然な日本語に翻訳する技術を身に付ける。また、多様な文章の理解を通じて現代の韓国・朝鮮社会に対する理解を深める。					
成績評価方法	各課題文の翻訳文の提出、追加課題(補填措置)					
教科書	教科書は使用しない。/Will not use textbook					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30299	S	韓国朝鮮語中級 (インテンシヴ) (TLP)	朴 天弘	韓国朝鮮語	火 1	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	TLP 韓国朝鮮語 中級インテンシヴ一列 韓国朝鮮語を集中的に学習したい人を対象に、「聞く」「話す」「読む」「書く」全領域における韓国朝鮮語能力の向上を目指す。初級で学んだ韓国朝鮮語の基礎内容を応用・表現する力をつけ、中級の文型や語彙を増やしていく。聞き取りや会話はもちろん、中級レベルの文章を読み、自分の考えを韓国朝鮮語でまとめられるように練習する。					
成績評価方法	授業参加（平常点）、小テスト、期末試験を実施して総合的に評価する。評価配分は以下の通りとする。 ○授業への取り組み：40%（宿題、課題、ミニエッセイなど） ○小テスト：20% ○期末試験：40%					
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 서울대학교 언어교육원 사랑해요 한국어 4 / I Love Korean 4 서울대학교출판문화원화원 9788952128805					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31062	S	韓国朝鮮語中級 (インテンシヴ) (TLP)	朴 天弘	韓国朝鮮語	金 1	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	TLP 韓国朝鮮語 中級インテンシヴ二列 韓国朝鮮語を集中的に学習したい人を対象に、「聞く」「話す」「読む」「書く」全領域における韓国朝鮮語能力の向上を目指す。初級で学んだ韓国朝鮮語の基礎内容を応用・表現する力をつけ、中級の文型や語彙を増やしていく。聞き取りや会話はもちろん、中級レベルの文章を読み、自分の考えを韓国朝鮮語でまとめられるように練習する。					
成績評価方法	授業参加（平常点）、小テスト、期末試験を実施して総合的に評価する。評価配分は以下の通りとする。 ○授業への取り組み：40%（宿題、課題、ミニエッセイなど） ○小テスト：20% ○期末試験：40%					
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 서울대학교 언어교육원 사랑해요 한국어 4 / I Love Korean 4 서울대학교출판문화원화원 9788952128805					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30990	S	韓国朝鮮語上級 (作文)	李 英蘭	韓国朝鮮語	木 3	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	韓国朝鮮語上級（作文） 韓国朝鮮語においてより高度で専門的な文の読み書きができるよう、読解力と表現力の向上を目指す。具体的には、上級レベルの語彙や表現を使い、論理的な文の作成に取り組む他、日本語と韓国朝鮮語の文の違いを意識しつつ高度で自然な韓国朝鮮語の表現を身につけていく。授業は、主に「韓国朝鮮語」で行う。					
成績評価方法	期末課題と平常点（出席、課題、発表、授業への参加度など）を総合的に評価する。 ※出席日数の3分の1以上を欠席した者や期末課題の未提出者は、成績評価の対象にならない。					
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

総合科目L イタリア語

イタリア語初級(演習)①		開講区分	S
授業の目標・概要	会話、作文など、イタリア語の表現の練習を中心に行い、より実践的なコミュニケーション能力の習得と文法知識の定着をめざします。		
成績評価方法	平常点と定期試験（最終授業時）。		
教科書	授業中に指示をする。/Will specify at class time		
	書名		
	著者（訳者）		
	出版社		
	ISBN		
関連ホームページ	http://langue-fr.c.u-tokyo.ac.jp		
※講義の詳細・受講するクラスについては、UTASを参照すること			
時間割 コード	曜限	担当教員	対象クラス
30062	月 2	DANIELI Daniela	1年 文三(6)
31136	金 3	マルコ ビオンディ	1年 文一二(6)

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31089	S	イタリア語初級 (演習)	DANIELI Daniela	フランス語 ・イタリア語	金 2	1年 理科
講義題目 授業の目標概要	イタリア語初級演習（理科学むけ演習） 習った文法の知識を復習しながら実際のコミュニケーションに結びつけることをネイティブのイタリア語教員といっしょに目指します。生きたイタリア語の教材等を使って、理解力を高めながら、話したり書いたりする応用力を高め、コミュニケーション能力をみがきましょう。理科学むけの演習です。					
成績評価方法	学期末筆記試験（最終授業時）と平常点だけではなく、毎回の授業に積極的に参加しているか、総合的に評価します。 出席/欠席について 1)最終授業日には期末試験を行いますので、必ず出席してください。 2)期末試験に欠席した学生は、出席回数が足りていても単位取得できません。 3)病気、その他の正当な理由によって期末試験に欠席した学生は、できるだけ早く教師と連絡を取ってください。このような場合には、追試験を受けなくてはなりません。					
教科書 ガイダンス	プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30769	S	イタリア語初級 (会話)	USICCO Francesca	フランス語 ・イタリア語	水 4	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	チャオとひとこと、イタリア語を始めよう ネイティブスピーカーの教員とともに、イタリア語の初歩を身につけながら、基本的なコミュニケーションと、自然な会話を学びます。文法事項の学習と会話練習を行います。文法に関する学びと練習に加え、生きた言葉として実際に使う演習が不可欠です。これにより基本的なイタリア語会話のやり取りを正確にできるようになります。					
成績評価方法	最終授業時の試験のみならず、平常点（授業への参加と積極性、宿題）を考慮して判定します。					
教科書 ガイダンス	プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30788	S	イタリア語初級 (会話)	USICCO Francesca	フランス語 ・イタリア語	水 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	チャオとひとこと、イタリア語を始めよう ネイティブスピーカーの教員とともに、イタリア語の初歩を身につけながら、基本的なコミュニケーションと、自然な会話を学びます。文法事項の学習と会話練習を行います。文法に関する学びと練習に加え、生きた言葉として実際に使う演習が不可欠です。これにより基本的なイタリア語会話のやり取りを正確にできるようになります。					
成績評価方法	最終授業時の試験のみならず、平常点（授業への参加と積極性、宿題）を考慮して判定します。					
教科書 ガイダンス	プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31013	S	イタリア語初級 (会話)	DANIELI Daniela	フランス語 ・イタリア語	木 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	イタリア語初級(会話) / Italian Language (Introductory)					
授業の目標概要	すでに習ったイタリア語文法の基礎的な知識の上に、ネイティブスピーカーの教員とともに、自然な発音と会話の力や作文力・語彙力をつけることをめざします。受講者の希望等にも考慮しながら、イタリア文化をテーマに授業をすすめる予定です。					
成績評価方法	学生の評価は、学期末(最後の授業)の筆記試験だけでなく、各授業への積極的な参加状況(筆記および口頭)、出席率(少なくとも3/4)も考慮されます。 出席/欠席について 1)最終授業日には期末試験を行いますので、必ず出席してください。 2)期末試験に欠席した学生は、出席回数が足りていても単位取得できません。 3)病気、その他の正当な理由によって期末試験に欠席した学生は、できるだけ早く教師と連絡を取ってください。このような場合には、追試験を受けなくてはなりません。					
教科書 ガイダンス	プリントを配布する。 / Will distribute handouts 特に行わない。 / Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30991	S	イタリア語初級 (作文)	大崎 さやの	フランス語 ・イタリア語	木 4	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	イタリア語初級(作文)					
授業の目標概要	イタリア語の初級文法を学びながら、作文の練習をします。					
成績評価方法	平常点(出席、受講態度、課題提出)、および期末試験により評価する。					
教科書	次の教科書を使用する。 / Will use the following textbook ディ・ルッソ、長神、西本 イタリア語練習問題集 白水社					
ガイダンス	第一回授業日に行う。 / Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30336	S	イタリア語初級 (インテンシヴ)	DANIELI Daniela	フランス語 ・イタリア語	火 2	1年 文科 理科
講義題目	イタリア語初級(インテンシヴ) / Italian Language (Introductory)					
授業の目標概要	すでに習ったイタリア語文法の基礎的な知識の上に、ネイティブスピーカーの教員とともに、自然な発音と会話の力や作文力・語彙力をつけることをめざします。受講者の希望等にも考慮しながら、イタリア文化をテーマに授業をすすめる予定です。					
成績評価方法	学生の評価は、学期末(最後の授業)の筆記試験だけでなく、各授業への積極的な参加状況(筆記および口頭)、出席率(少なくとも3/4)も考慮されます。 出席/欠席について 1)最終授業日には期末試験を行いますので、必ず出席してください。 2)期末試験に欠席した学生は、出席回数が足りていても単位取得できません。 3)病気、その他の正当な理由によって期末試験に欠席した学生は、できるだけ早く教師と連絡を取ってください。このような場合には、追試験を受けなくてはなりません。					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。 / Will not use textbook 特に行わない。 / Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31090	S	イタリア語初級 (インテンシヴ)	野里 紳一郎	フランス語 ・イタリア語	金 2	1年 文科 理科
講義題目	イタリア語初級 - インテンシヴコース					
授業の目標概要	イタリア語における基礎文法の十分な理解と練習の実践					
成績評価方法	最終週に実施予定の「筆記試験」によるが、状況によっては平常点や課題レポートを加味する					
教科書	次の教科書を使用する。/Will use the following textbook マリーサ・ディ・ルッソ 長神悟 西本晃二 「イタリア語練習問題集」 白水社 4-560-00739-xc3087					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30094	S	イタリア語初級 (第三外国語)	野里 紳一郎	フランス語 ・イタリア語	月 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	イタリア語初級 (第三外国語) I					
授業の目標概要	イタリア語の基本文法の理解。					
成績評価方法	学期末試験 (最終授業時)。					
教科書	次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 東京大学イタリア語教材編集委員会 イタリア語のスタート 白水社 978-4-560-01763-0					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30789	S	イタリア語初級 (第三外国語)	野里 紳一郎	フランス語 ・イタリア語	水 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	イタリア語初級 (第三外国語) I					
授業の目標概要	イタリア語の基本文法の理解。					
成績評価方法	学期末試験 (最終授業時)。					
教科書	次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 東京大学イタリア語教材編集委員会 イタリア語のスタート 白水社 978-4-560-01763-0					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31238	S	イタリア語初級（第三 外国語）	大澤 麻里子	フランス語 ・イタリア語	金 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	初級イタリア語 イタリア語共通教科書（東京大学イタリア語教材編集委員会編『Italiano... in partenza! イタリア語のスタート』）を用いてイタリア語の基礎文法を学びます。第1課から第4課で学ぶ初歩的な文法事項（名詞、冠詞、形容詞、前置詞、動詞・補助動詞の直接法現在）について既習の方を対象にしています。独学でイタリア語を学ばれた方は初回の授業時に教員にご相談下さい。					
成績評価方法	今学期は教科書の第5課からスタートし、初級～中級レベルの文法の習得を目指します。また文法知識のインプットのみではなく、その知識を活用してアウト ・平常点：（授業での積極的な発言、授業後のフィードバックの提出、宿題・課題の提出） ・小テスト（各单元ごとに復習小テストを実施） ・プレゼンテーション（イタリア語でのプレゼンテーション） ・期末テスト					
教科書	で総合的に判断します。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 東京大学イタリア語教材編集委員会編 Italiano... in partenza! イタリア語のスタート 白水社					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30095	S	イタリア語中級 （会話）	マルコ ビオ ンディ	フランス語 ・イタリア語	月 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	Lingua italiana, livello intermedio 習った文法の知識を復習しながら実際のコミュニケーションに結びつけることがを旨します。生きたイタリア語の材料を使いながら、ことばとして理解する力を高めながら、話したり書いたりする能力や意欲を高めることが目標です。					
成績評価方法	学期末筆記試験（最終授業時）と平常点だけではなく、毎回の授業に積極的に参加しているか、総合的に評価します。					
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30992	S	イタリア語中級 （会話）	DANIELI Daniela	フランス語 ・イタリア語	木 4	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	イタリア語中級表現練習（Lingua italiana, espressioni di livello intermedio） すでにイタリア語文法の基礎的な知識の上に、ネイティブスピーカーの教員とともに、自然な発音と会話の力や作文力・語彙力をつけることをめざします。受講者の希望等にも考慮しながら、イタリア文化をテーマに授業をすすめる予定です。					
成績評価方法	成績評価の方法について 1)全授業回数のうち、2/3以上の出席が必須です。 【共通イタリア語／イタリア語中級（表現練習）】教師より出された課題/アクティビティを行い学期末に筆記または口述試験を受験する必要があります。 2)授業中の課題/アクティビティへの個人およびグループでの参加態度は評価の対象になります。 3)科目への興味や習得したいという熱意は評価の対象になります。 出席/欠席について 1)最終授業日には期末試験を行いますので、必ず出席してください。 2)期末試験に欠席した学生は、出席回数が足りてプリントを配布する。／Will distribute handouts					
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30667	S	イタリア語中級 (表現練習)	マルコ ビオン ディ	フランス語 ・イタリア語	水 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	イタリア語中級表現練習 (Lingua italiana, espressioni di livello medio) すでにイタリア語文法の基礎的な知識の上に、ネイティブスピーカーの教員とともに、自然な発音と会話の力や作文力・語彙力をつけることをめざします。受講者の希望等にも考慮しながら、ビデオ教材なども交えて、イタリア文化をテーマに授業をすすめる予定です。通年で開講していますが、セメスターごとに独立して受講することが履修上も内容としても可能です。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	平常点と最終授業時の試験。それぞれの開講時の能力・経験を考慮し、受講を通しての達成度を評価します。 教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31014	S	イタリア語中級 (表現練習)	Diego Martina	フランス語 ・イタリア語	木 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	イタリア語中級 (表現練習) 本講義では、イタリア語でのライティング、リーディング、リスニング、スピーキングという4技能をみかくことを主目的とします。ネイティブスピーカーの講師とともに、会話や作文の練習をしながら、言語能力を高めることを目指します。受講者の希望に応えながら、イタリアの漫画をはじめ、様々な教材を使用してイタリア文化をテーマにした授業を進めます。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	授業への取り組み、期末試験 (最終授業時) の結果をもとに総合的に評価します。 教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30735	S	イタリア語中級 (読解)	岡本 太郎	フランス語 ・イタリア語	水 3	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ダイアログを通してイタリア語の表現を探る イタリア映画の実際の映像とスクリプトなど、生のイタリア語を教材に、現代イタリア語のさまざまな表現について学習し、その文化的背景を考察します。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	平常点と学期末のレポートで評価します。 教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30952	S	イタリア語中級 (インテンシヴ)	大崎 さやの	フランス語 ・イタリア語	木 3	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	イタリア演劇からイタリア語に親しむ イタリアの演劇作品を読むことを通し、読解力、文章力、会話力を身につける。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	平常点とレポート その他。/Other 第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31091	S	イタリア語中級 (インテンシヴ)	マルコ ビオ ンディ	フランス語 ・イタリア語	金 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	イタリア語中級 (インテンシヴ) / Italian Language (Intermediate) 初修クラス受講者が集中的にさらにイタリア語能力を向上させるための中級コース。読解・文法練習・作文を中心に運用能力をたかめる授業1コマと、会話聞き取りを中心に応用力をつけるネイティブの教員による授業1コマのあわせて2コマの両方を履修する。1年間の初修イタリア語学習の基礎の上に、イタリア語の総合的な能力を定着させ、さまざまな専門分野で運用するための能力を養成する。					
成績評価方法	成績評価の方法について 1)全授業回数のうち、2/3以上の出席が必須です。 2)【イタリア語中級 (インテンシヴ)】授業中に行われる2回の小テストと期末試験を受けることが必須です。小テストの欠席者は次の授業で実施しますので必ず願ひ出てください。 3)授業中の課題/アクティビティへの個人およびグループでの参加態度は評価の対象になります。 4)科目への興味や習得したいという熱意は評価の対象になります。 出席/欠席について 1)最終授業日には期末試験を行いますので、必ず出席してください。 2)期末試験に欠席し					
教科書 ガイダンス	プリントを配布する。/Will distribute handouts 特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30790	S	イタリア語上級 (会話)	マルコ ビオ ンディ	フランス語 ・イタリア語	水 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法	Facciamo un passo avanti! Questo corso è rivolto sia per chi desidera esercitarsi nell'ascolto e nella conversazione per il livello avanzato (B1).. Per la valutazione si terrà conto delle presenze (di almeno 3/4), della partecipazione, dell'interesse per la materia, del risultato di un minitest a metà corso e di un test scritto finale.					
教科書 ガイダンス	プリントを配布する。/Will distribute handouts Nuovo Espresso 3 特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30770	S	イタリア語上級 (作文)	マルコ ビオ ンディ	フランス語 ・イタリア語	水 4	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	イタリア語上級作文 (Lingua italiana- composizione di livello avanzato) L'obiettivo del corso è imparare come scrivere un testo accademico. Redarre un testo accademico non è una cosa facile, non lo è neanche nella propria lingua. Scriverlo in un'altra lingua porta la sfida a un nuovo livello. La scrittura accademica è piena d					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	Compiti durante il semestre e il test alla conclusione del corso 教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance					

総合科目L その他外国語

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31301	S	アラビア語初級 (第三外国語)	竹村 和朗	アジア・日本研究 コース	水 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	アラビア語初級文法 アラビア語の基礎的な文法を解説します。1年間の学習を終えた時に、辞書を引きながらアラビア語の簡単な文章を読めるようになっていくことが目標となります。毎回、教科書の練習問題を課題として出しますので、復習は必須です。 諺に曰く、「道を長くする者は、歩みを倍にする (من استطال الطريق ضعف مشيه)」。					
成績評価方法 教科書	各課の課題と学期末に行う試験で評価します。 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 黒柳恒男・飯森嘉助 『現代アラビア語入門』 大学書林 978-4-475-01838-8 1999年。ただし、2009年2月刊行の第6版以降(誤植等訂正済み)を推奨します。					
ガイダンス	第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31300	S	アラビア語初級 (第三外国語)	濱田 聖子	古典語・地中海諸 言語	水 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	アラビア語初級(第三外国語) アラビア語初学者を対象に、文字の書き方・発音から始め、初級文法を概観する。授業では、アラブ諸国の共通語である正則アラビア語(文語・書き言葉)を扱い、1年間で基礎文法を網羅し、辞書を用いて、現代標準アラビア語の文章が読解できるようになることを目指す。					
成績評価方法 教科書	毎回の課題提出と学期最後のテストで評価します。 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 黒柳恒男・飯森嘉助 現代アラビア語入門 大学書林 9784475018388					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31302	S	アラビア語中級 (第三外国語)	濱田 聖子	古典語・地中海諸 言語	水 4	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	アラビア語中級(第三外国語) 母音符号の付いた比較的簡単な読み物を講読します。原則として初級文法を一通り終えた方が対象ですが、なるべく文法や語彙を確認しながら進めます。自分で辞書を引ながら、文章の意味が取れるようになることを目標とします。					
成績評価方法 教科書	授業での発表などによる。 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook Hans Wehr A Dictionary of Modern Written Arabic Spoken Language Services Inc. 0-87950-003-4					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31303	S	アラビア語中級 (第三外国語)	荻谷 康太	古典語・地中海諸 言語	金 3	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	アラビア語中級 (第三外国語)					
授業の目標概要	母音符号のついた正則アラビア語の読み物を講読します。アラビア語・英語辞典を引きながらアラビア語の短い物語などを正確に読み取れるようになることが目標となります。なお、本授業は、初級文法を一通り終えた方を対象とします。					
成績評価方法	担当となった箇所の訳読などによります。					
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31304	S	ヒンディー語初級 (第三外国語)	足立 享祐	アジア・日本研究 コース	木 1	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	ヒンディー語 (初級)					
授業の目標概要	インド共和国の連邦公用語であり、北インド出身のインド系移民のなかでも広く用いられ、推定話者人口 6 億人超を有する「共通・標準ヒンディー語」を学びます。 1. 文字・音声、2. 名詞・形容詞の体系 (性・数・格)、3. 動詞の体系 (時制・相・法) を中心に学びます。 (指定テキストでは Unit 9 までを目標とします。)					
成績評価方法	小テスト・試験を行い、その合計点で評価します。					
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook R. Snell and S. Weightman Complete Hindi Teach Yourself Books 9781444106831					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31305	S	ヒンディー語中級 (第三外国語)	足立 享祐	アジア・日本研究コ ース	木 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	ヒンディー語 (中級)					
授業の目標概要	インド共和国の連邦公用語であり、北インド出身のインド系移民のなかでも広く用いられ、推定話者人口 6 億人超を有する「共通・標準ヒンディー語」を学びます。ヒンディー語 (初級) の知識に基づき、実際のヒンディー語文を読むことで、より深い知識の獲得を目指します。					
成績評価方法	初回の授業を除き、毎回の予習の出来を評価します。					
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31306	S	インドネシア語初級 (第三外国語)	高地 薫	アジア・日本研究 コース	木 4	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	<p>インドネシア語入門 (Indonesian language for beginners)</p> <p>インドネシア語はローマ字表記で、発音も日本人にとって比較的容易で、文法の簡易な言語である。この授業では、インドネシア語未修者を対象に、インドネシア語の基本的な文法と語彙を身につけ、基本的な読み書きができるようになることを目的とする。</p> <p>期末試験 その他。/Other 特に行わない。/Will not conduct guidance</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31307	S	インドネシア語中級 (第三外国語)	高地 薫	アジア・日本研究 コース	木 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	<p>インドネシア語中級 (Indonesian language for Intermediate Students)</p> <p>この授業では、インドネシア語既習者を対象に、原文の精読をする。</p> <p>インドネシア語は文法が簡易であるため、長文を読むには西欧諸語とは違った技術が必要となる。そうした技術を身につけることを目標とする。</p> <p>講読するテキストは新聞や雑誌の記事、エッセイ、短編小説など、広い分野から取り上げ、様々なスタイルの文章を用いる。</p> <p>演習の内容により評価する。</p> <p>その他。/Other 特に行わない。/Will not conduct guidance</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31308	S	ベトナム語初級 (第三外国語)	野平 宗弘	アジア・日本研究 コース	月 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	<p>ベトナム語入門 I</p> <p>ベトナム語を学習するにあたって基礎となる発音、文字の読み方、書き方から始め、基礎文法、簡単な会話表現を学ぶ。</p> <p>ベトナム語の基礎文法、初歩的な会話表現を習得することを目標とする。</p> <p>出席と課題提出および定期試験</p> <p>次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 三上 直光 ニューエクスプレス ベトナム語 白水社 978-4560067888</p> <p>第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31309	S	ベトナム語中級 (第三外国語)	岩月 純一	アジア・日本研究 コース	金 3	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	<p>ベトナム語文献講読</p> <p>ベトナム語文献の初歩的な読解力を身につけることを目標とする。</p> <p>授業における音読、訳読を見て、総合的に判断する。</p> <p>教科書は使用しない。/Will not use textbook 第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30792	S	広東語初級 (第三外国語)	吉川 雅之	中国語	水 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	香港広東語の入門と初級 広東語は香港と澳門（マカオ）で第1言語である他、中国国内では広東省・広西壮族自治区・海南省の華南3地域を覆うリング・フランカ（広域共通語）として、そしてベトナムやマレーシア、シンガポールを始めとする東南アジア及び世界の華僑社会では現地語や英語に次ぐ有力言語として、広く使用されています。中国語系言語の中では標準中国語（普通話）に次ぐ影響力を誇り、使用人口は全世界で約8000万人と推定されます。また文学作品・漫画・映画・歌謡曲・新聞雑誌記事などが広東語で書かれることも多く、香港を発信地とした文化的影響力が日本					
成績評価方法	1. 期末試験と小テスト、平常点から算出します。 2. 平常点については、授業中の積極的な態度・学習姿勢を重視します。 3. 小テストは随時行います。					
教科書	次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 吉川雅之 香港粵語 [基礎会話] 白帝社 978-4-86398-094-5					
ガイダンス	第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31310	S	ヘブライ語初級 (第三外国語)	飯郷 友康	アジア・日本研究 コース	月 3	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ヘブライ語文法初歩 古代中世イスラエル思想、近現代ユダヤ文化を研究するためにも、中東情勢を分析するためにも、ヘブライ語の知識は欠かせない。この重要な、そして面白い言語の初歩を、なるべく実用的、実践的に習得したいと思う。ひとまずの目標は、自力で辞書を検索できるようになること——すなわち、文法の基礎を把握すること。そして、ある程度の複雑な長文を理解し得る読解力を身につけること。					
成績評価方法	期末にレポートの提出を課す。					
教科書	以下「履修上の注意」「学習上のアドバイス」を参照せよ。					
ガイダンス	授業中に指示をする。/Will specify at class time 特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30300	S	ペルシア語初級 (第三外国語)	前田 君江	アジア・日本研究 コース	火 1	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ペルシア語の文字と文法を学ぶ 【授業の概要】 本授業では、イランの公用語であるペルシア語を学びます。 アフガニスタンのダリー語、タジキスタンのタジク語などもペルシア語の兄弟言語で、一定程度の意思の疎通が可能です。また、ペルシア語では、アラビア語の文字28文字に独自の文字4文字をプラスした、32文字を用いて筆記しています。					
成績評価方法	ペルシア語はインドヨーロッパ語族インド・イラン語派。英語と文法感覚が似ているところも多く、また、覚えるべき文法事項が比較的少ないため、学習しやすい言語のひとつです。たとえば、男性・女性・中性など文法上の「性」がない					
教科書	初回文字テスト（20%）、最終試験：筆記試験による文法テスト（80%） その他。/Other					
ガイダンス	ITC-LMSよりダウンロード 特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31248	S	セルビア・クロアチア 語初級（第三外国語）	山崎 信一	ロシア語	金 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 セルビア・クロアチア語（初級）</p> <p>授業の目標概要 セルビア・クロアチア語の初等文法をマスターし、簡単な会話能力を身につけることを目標とする。</p> <p>成績評価方法 学期末の試験による。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 中島由美・野町素己 ニューエクスプレスプラス セルビア語・クロアチア語 白水社 978-4560088135</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31221	S	セルビア・クロアチア 語中級（第三外国語）	山崎 信一	ロシア語	金 4	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 セルビア・クロアチア語（中級）</p> <p>授業の目標概要 セルビア・クロアチア語の初等文法の学習を終えた者を対象に、読解力を身につけるための文章講読の授業を行う。また、聞き取りや作文などを交えて、総合的な語学力の育成を目指す。</p> <p>成績評価方法 平常点による</p> <p>教科書 教科書は使用しない。／Will not use textbook</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31101	S	ポーランド語初級（第 三外国語）	福島 千穂	ロシア語	金 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 ポーランド語初級</p> <p>授業の目標概要 ポーランド語の初級文法を学び、運用能力の土台をつくることが目標である。文字と発音からはじめ、文法の基礎と基本の語彙を学んでいく。ポーランド語の正書法、格変化や活用は複雑であり、これらを身に付けることが学習の要である。</p> <p>成績評価方法 平常の授業への取り組み姿勢＋学期末試験</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 石井哲士朗、三井レナータ、阿部優子 ニューエクスプレス+ ポーランド語 白水社 978-4-560-08849-4</p> <p>ガイダンス 特に行わない。／Will not conduct guidance</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31311	S	タイ語初級 （第三外国語）	浅見 靖仁	アジア・日本研究 コース	水 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 タイ語初級（第三外国語）</p> <p>授業の目標概要 半年間で、タイ語の基本的な文法とタイ文字を修得することを目指します。辞書を使えばタイ語の新聞や雑誌を読むことができるレベルに到達することを目指す人は、Aセメスターも継続して履修することを勧めます。Sセメスターの履修だけでも、タイを旅行する際、簡単な会話をしたり、看板に書かれているタイ文字を読んだりできるようになります。</p> <p>成績評価方法 宿題 10%、中間試験 10%、期末試験 80%</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 水野潔 ニューエクスプレスプラス タイ語 白水社 9784560087992</p> <p>ガイダンス 特に行わない。／Will not conduct guidance</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31019	S	ポルトガル語初級 (第三外国語)	牧野 真也	スペイン語	木 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ポルトガル語の基礎 ポルトガル語を初めて学習する人を対象としており、A セメスターの授業と併せて通年でポルトガル語の基礎的な文法を学びます。					
成績評価方法	授業最終日の筆記試験で評価しますが、欠席 1/4 以上で受験資格を失いますので留意してください。					
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts					
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30995	S	ポルトガル語中級 (第三外国語)	牧野 真也	スペイン語	木 4	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ポルトガル語の基礎 ポルトガル語の初歩的な知識を有する者を対象としており、読解力と聴解力を身に付けることを目指します。					
成績評価方法	出席点 5 割 + 平常点 5 割 (講読の割り当て部分の発表など) で 60 点以上を合格とします。					
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts					
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31102	S	台湾語初級 (第三外国語)	蔡 承維	中国語	金 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	台湾語初級 A 「台湾語」は、17 世紀以来、福建南部の泉州、漳州、廈門などから台湾に渡ってきた人々がもたらした言語である。台湾では、2300 万の総人口の 75% を占める 1700 万人の母語と推定される。この言語は、現代中国では「閩南語」と称し、母語話者もおよそ 1700 万と言われている。歴史的に東南アジアや欧米では、この言語を「福建語」と称している。インドネシア、マレーシア、シンガポール、フィリピンでは福建語は華語の方言の中で最も話者が多く、インドネシア語、マレーシア語においても福建語由来の語彙が 500 以上あるとの研究もある。					
成績評価方法	① 平常点 (学習態度、発音、会話力、毎回のコメントシート) 40% ② 自己紹介文 30% ③ 期末テスト 30%					
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 村上嘉英 ニュースエクスプレスプラス台湾語 白水社 9784560088395 『ニューエクスプレス台湾語』も可					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31312	S	モンゴル語初級 (第三外国語)	荒井 幸康	アジア・日本研究 コース	金 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	モンゴル語 本授業は、夏学期履修者を前提とした授業である。 夏学期に引き続き、初歩的な文法および語彙を習得し、辞書をききつつ、新聞が読める程度の語学力を身につけることを目標とする					
成績評価方法	会話では、適切な質問文をつくり、5 分程度の会話を成立させること また、モンゴル語の背景にある文化を織り込んだ話題を購読で織り込み、モンゴル文化への理解を深める 毎回小テストを行う予定であるので、その点数と 最終テストおよび、授業での発言で評価する					
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31313	S	トルコ語初級 (第三外国語)	高松 洋一	アジア・日本研究 コース	火 3	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	現代トルコ語初級文法入門 1/Elementary Modern Turkish Grammar 1 現代トルコ語の初級文法を習得する。S セメスター、A セメスターの通年で完結するトルコ語文法学習の前半に相当し、一年後には新聞・雑誌等のトルコ語のテキストを辞典をひきながら読めるようになることをめざす。会話の練習などは行わず、文法体系を身に付けることが中心となる。トルコ語は文法規則が厳格かつ整然としているので、最初にきちんと文法を身につけないと、簡単な文さえ作れないからである。その代わりあるところまでたどり着けば、日本語に発想が似ているので文章読解は非常に楽になるだろう。トルコ語学習を通じて異文化に対する					
成績評価方法 教科書	学期末に筆記試験を行って成績を評価する。筆記試験は、教科書の練習問題に準じた文法問題を出題する予定。 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 東京外国語大学 トルコ語専攻 編 『トルコ語文法 初級・中級 [改訂版]』 東京外国語大学生協同組合出版部 978-4-903386-18-8					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31314	S	トルコ語中級 (第三外国語)	高松 洋一	アジア・日本研究 コース	火 4	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	トルコ語中級文献講読 文献講読を通じて、現代トルコ語の初級文法をいちおう習得した者を対象に、既習・未習の文法事項を整理しつつ、語彙を増やしてトルコ語テキスト読解のスキルを身につけることを目標とする。どのようなテキストに 出会っても辞典さえあれば自分で問題を解決できるようになることを目指したい。あわせて講読する文献の内容を通じて、トルコの社会・文化・歴史などに関する知識を深めることも期待したい。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	学期末に試験は行わない。毎回指名してやってもらう訳読によって評価する。 プリントを配布する。/Will distribute handouts 特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30247	S 1	日本語中級	大久保 雅子	日本語	月 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	滑らかに話すための日本語発音 伝わりやすく自然な発音でコミュニケーションができるようになることを目標とする。また、大学での口頭発表等に必要となる発音の習得を目指す。授業の概要は以下のとおりである。 (1) リズムやアクセントなどの音韻知識を学びながら、発音練習および活動を行う。 (2) シャドーイング等の練習方法を活用し、発音学習方法を身につける。 (3) 自己評価・他者評価によって自分の発音上の問題点を把握し、発音を上達させる。					
成績評価方法	出席 10% 復習クイズ 20% 録音課題 30% 口頭発表 20% 授業中の課題 10% 課題レポート 10%					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40019	S 2	日本語中級	大久保 雅子	日本語	月 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	滑らかに話すための日本語発音 伝わりやすく自然な発音でコミュニケーションができるようになることを目標とする。また、大学での口頭発表等に必要 な発音の習得を目指す。授業の概要は以下のとおりである。 (1) リズムやアクセントなどの音韻知識を学びながら、発音練習および活動を行う。 (2) シャドーイング等の練習方法を活用し、発音学習方法を身につける。 (3) 自己評価・他者評価によって自分の発音上の問題点を把握し、発音を上達させる。					
成績評価方法	出席 10% 復習クイズ 20% 録音課題 30% 口頭発表 20% 授業中の課題 10% 課題レポート 10%					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30021	S 1	日本語上級	奈良 夕里枝	日本語	月 1	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	アカデミック・ディスカッション：テーマで考え議論するリベラルアーツ [1] Academic Discussion and Active Learning in Liberal Arts for Arts and Sciences [1] 文理横断的なテーマに関して、読解・聴解、資料収集、調査、協働談話タスク、ディスカッション、プレゼンテーション、 等、リベラルアーツの能動的協働活動を行う。これら一連の協働活動の中で、とりわけアカデミック・ディスカッショ ンを通して、日本語の諸技能の習得・上達を目指しつつ、現象・問題や他者の意見を的確に理解する力、資料を分析し データや論拠に基づき考え述べる力、自分の意見を構築し伝える力、議論し合う力、ディスカッションの相互行為を円 滑かつ効果的に行う力、ディスカッション談話の相互行為を通して考察を深め明確化する力					
成績評価方法	授業への出席・参加・能動的学習活動・ディスカッションを重視する。出席・授業活動、グループ・ペアワークへの貢 献度、ディスカッションへの参与・貢献、予習、課題、クイズ・テスト(振り返り・学習定着を目的とする)等を総合的 に評価する。					
教科書 ガイダンス	次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 宮内泰介 グループディスカッションで学ぶ社会学トレーニング 三省堂 特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30301	S 1	日本語上級	奥川 育子	日本語	火 1	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	アカデミックな場面におけるプレゼンテーションとリスニング この授業は、日本語上級・超級学習者を対象に、さまざまなアカデミックな場面でプレゼンテーションをおこなうため の技能習得を目的とする。授業で学生は、客観的事実に基づき自身の考えを明晰に伝えるための方略を学び、教員は学 生の発表に対し建設的なフィードバックを行う。さらに、洞察的で示唆に富む質問・コメントや活発な議論ができるよ う、ディスカッションの仕方やリスニングの技能も磨く。					
成績評価方法	出席・クイズ・課題・発表・授業への積極的な参加度等を総合的に評価する。					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。/Will not use textbook 第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30793	S 1	日本語上級	木村 政樹	日本語	水 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	文学作品を読む・味わう・まとめる・伝える：その4					
授業の目標概要	授業の目標：日本の近代文学を読むことで、文章を理解する力、語彙力、思考力を身につける。 授業の概要：いくつかの日本の近代文学をじっくり読むことで、言葉の意味や表現の豊かさを学ぶ。その際、時代背景や当時の社会状況について知ることで、日本文化についての理解を深める。最終回では、作品ひとつを選んで、その魅力について発表する。また、選んだ作品についてのレポートを提出する。					
成績評価方法	授業への参加度・レポートをもとに総合的に評価する。					
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31020	S 1	日本語上級	胡 芸群	日本語	木 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	アカデミックライティングとプレゼンテーション1（基礎編）					
授業の目標概要	この授業では、外国人留学生在が大学での学びに必要とされる、日本語によるアカデミックライティングとプレゼンテーションの能力を習得することを目指します。「基礎編」では、「大学での学び」をテーマに取り上げ、レポート作成に必要な日本語の表現や構成を学んでいきます。また、発表する際に必要となる基礎的な知識も学び、練習を重ねていきます。さらに、他の学生との議論、意見交換を通し、多角的な視点で物事を捉える姿勢を身につけていきます。					
成績評価方法	授業への参加状況（出席・ミニ課題への提出等を含む） 授業でのプレゼンテーション（学生同士の相互評価） 最終レポート					
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts					
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40001	S 2	日本語上級	奈良 夕里枝	日本語	月 1	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	アカデミック・ディスカッション：テーマで考え議論するリベラルアーツ [2]					
授業の目標概要	Academic Discussion and Active Learning in Liberal Arts for Arts and Sciences [2] 文理横断的なテーマに関して、読解・聴解、資料収集、調査、協働談話タスク、ディスカッション、プレゼンテーション、等、リベラルアーツの能動的協働活動を行う。これら一連の協働活動の中で、とりわけアカデミック・ディスカッションを通して、日本語の諸技能の習得・上達を目指しつつ、現象・問題や他者の意見を的確に理解する力、資料を分析しデータや論拠に基づき考え述べる力、自分の意見を構築し伝える力、議論し合う力、ディスカッションの相互行為を円滑かつ効果的に行う力、ディスカッション談話の相互行為を通して考察を深め明確化する力					
成績評価方法	授業への出席・参加・能動的学習活動・ディスカッションを重視する。出席・授業活動、グループ・ペアワークへの貢献度、ディスカッションへの参与・貢献、予習、課題、クイズ・テスト(振り返り・学習定着を目的とする)等を総合的に評価する。					
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 宮内泰介 グループディスカッションで学ぶ社会学トレーニング 三省堂					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40020	S 2	日本語上級	奥川 育子	日本語	火 1	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	アカデミックな場面におけるプレゼンテーションとリスニング この授業は、日本語上級・超級学習者を対象に、さまざまなアカデミックな場面でプレゼンテーションをおこなうための技能習得を目的とする。授業で学生は、客観的事実に基づき自身の考えを明晰に伝えるための方略を学び、教員は学生の発表に対し建設的なフィードバックを行う。さらに、洞察的で示唆に富む質問・コメントや活発な議論ができるよう、ディスカッションの仕方やリスニングの技能も磨く。					
成績評価方法	出席・クイズ・課題・発表・授業への積極的な参加度などを総合的に評価する。					
教科書	教科書は使用しない。/Will not use textbook					
ガイダンス	第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40098	S 2	日本語上級	木村 政樹	日本語	水 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	文学作品を読む・味わう・まとめる・伝える： その5 授業の目標：日本の近代文学を読むことで、文章を理解する力、語彙力、思考力を身につける。 授業の概要：いくつかの日本の近代文学をじっくり読むことで、言葉の意味や表現の豊かさを学ぶ。その際、時代背景や当時の社会状況について知ることで、日本文化についての理解を深める。最終回では、作品ひとつを選んで、その魅力について発表する。また、選んだ作品についてのレポートを提出する。					
成績評価方法	授業への参加度・レポートをもとに総合的に評価する。					
教科書	教科書は使用しない。/Will not use textbook					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40111	S 2	日本語上級	胡 芸群	日本語	木 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	アカデミックライティングとプレゼンテーション2（発展編） この授業では、外国人留学生在が大学での学びに必要とされる、日本語によるアカデミックライティングとプレゼンテーションの能力を習得することを目指します。「発展編」では、アカデミックスキルを身につけるとともに、自ら問いを立て、問題を検討し、調査したデータなどを提示しながら分析、考察し、結論へと導く論理的思考力を鍛えていきます。さらに、授業内でテーマに沿った発表を行い、他の学生との議論、意見交換を通し、多角的な視点で物事を捉える姿勢を身につけていきます。					
成績評価方法	授業への参加状況（出席・ミニ課題への提出等を含む） 授業でのプレゼンテーション（学生同士の相互評価） 最終レポート					
教科書	プリントを配布する。/Will distribute handouts					
ガイダンス	第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30828	S	古典語初級 (ギリシア語) I	上野 慎也	古典語・地中海諸 言語	木 1	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	古典ギリシア語の手ほどき					
授業の目標概要	古典ギリシア語で綴られた平易な文章を読解するための力を培う。					
成績評価方法	平常点と期末試験による。平常点とは、授業時間中、教科書の問題演習をする際に、自己の予習結果を発表する事で積み上がる点の事を謂う。「出席点」なるものは存在しない。ただし、授業回数の2/3以上を対面受講しない者は単位取得資格を喪うことに留意されたい。					
教科書	次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 水谷智洋 古典ギリシア語初歩 岩波書店 978-4000008297					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31249	S	古典語初級 (ギリシア語) I	松浦 高志	古典語・地中海諸 言語	金 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	古典ギリシア語初級(前半) Elementary Greek (first half)					
授業の目標概要	I. 目標 初級文法を一年かけて学び、古典ギリシア語で書かれた文章を、辞書と文法書を使えば読めるようにする。 II. 概要 Sセメスターの授業の主な内容は次の三つである。 A. ギリシア語アルファベット 24文字を覚える。 B. 名詞の格変化を覚える。 C. 名詞の格の概念を覚え、それにもとづいて短めの簡単な文を訳す。 ギリシア語アルファベットの多くの文字はローマ字と似ているので、Aは一週間～二週間かけてしっかり勉強すれば誰でも覚えられる。Bは誰でもある程度は覚えることができるが、覚える量が多いの					
成績評価方法	I. 概要 学期末試験(60点) 小テスト(15点) 提出課題(5点) 練習問題の発表状況(20点) レポートはギリシア語アルファベットの読み書きに関するもの。第1回、第2回授業後に課すが、やむを得ず第1回、第2回の授業に参加することができなかった学生は提出課題を後で提出することができる。 II. 採点基準 おおむね次のようになるように採点を行う予定である。 50点: 形態をある程度理解しており、練習問題を解いてきている。 65点: 形態をだいたい理解しており、練習問題を解く際にそれを用いている。					
教科書	プリントを配布する。/Will distribute handouts					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30901	S	古典語中級 (ギリシア語) I	上野 慎也	古典語・地中海諸 言語	木 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	古典ギリシア語散文講読					
授業の目標概要	古典期(前五～四世紀)のアッティカ方言で綴られた散文を精読する。初級で習得した文法の運用能力を錬磨し、実際の読解に必要な作品の背景について基礎知識を蓄える。					
成績評価方法	平常点と期末試験による。平常点とは、授業時間中、教科書の問題演習をする際に、自己の予習結果を発表する事で積み上がる点の事を謂う。「出席点」なるものは存在しない。 ※遠隔授業になった場合にも、履修者の平常点が積み上がるよう工夫するので、安心して受講されたい。					
教科書	教科書は使用しない。/Will not use textbook					
ガイダンス	第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30022	S	古典語初級 (ラテン語) I	井上 秀太郎	古典語・地中海諸 言語	月 1	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス		ラテン語初級 辞書を使って独力でラテン語の簡単な文章が読めるように、基本的な文法事項を身につける。 平常点と期末テストに基づいて評価する 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 中山恒夫 (著) 『標準ラテン文法』 白水社 ISBN978-4-560-01761-6 特に行わない。/Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30794	S	古典語初級 (ラテン語) II	筒井 賢治	古典語・地中海諸 言語	水 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス		ラテン語入門 ラテン語の基本的な文法を2セメスターで一通り学び、辞書や文法書を使って原典テキストを読めるようにする。このSセメスターはその後半にあたり、下記教科書の第12課から開始する。 期末テスト。 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 中山恒夫 標準ラテン文法 白水社 4560017611 第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30097	S	古典語中級 (ラテン語) I	井上 秀太郎	古典語・地中海諸 言語	月 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス		ラテン語散文講読 初級の授業で学んだことの上に立ってラテン語の散文を読み進めていく。基本的な文法事項を確認しつつ、辞書を使って独力でラテン語を読解する能力を身に付けることを目標とする。授業ではアウルス・ゲッリウスの『アッティカ夜話』を第1巻途中から読み進めていく。当作品はローマ帝政期の著述家ゲッリウスが、冬の夜を楽しく過ごせるようにとの意図で蒐集した逸話、随想集である。読み切り形式の興味深い話が多数収録されており、履修生も楽しく読み進めていくことが出来るであろう。 平常点に基づいて評価する。 教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30302	S	古典語初級 (サンスクリット語) I	梶原 三 恵子	文学部	火 1	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>サンスクリット初級文法 (I) 古典サンスクリット語の初級文法を習得し、平易なサンスクリット文を読解する運用力を養成することをめざす。Sセメスターは、文法の前半部(音論、名詞・形容詞の変化)を扱う。授業は文法の解説と練習問題による演習を組み合わせる。</p>					
成績評価方法	<p>サンスクリット語は古代・中世インドで宗教聖典および各分野の学術書に用いられた古典語である。仏教などを通してアジアの諸地域の文化にも少なからぬ影響を与えた。また、印欧比較言語学分野においては、ギリシア語・ラテン語とならぶ重要な位置を占める。サンスクリットを学ぶことは、古典教養の基礎を身</p> <p>毎週、授業内容を踏まえた何らかの課題を課す。練習問題や提出物を含む課題の遂行状況、出席状況、学期中に複数回行う小テストの点数、以上の総合により評価する。原則として全授業回数のうち三分の二以上の出席を要する(出席回数は各自で管理すること。回数についての個別の問い合わせには応じない)。 期末定期試験は行わない。</p>					
教科書	<p>次の教科書を使用する。/Will use the following textbook J.ゴンダ サンスクリット語初等文法 春秋社 必携(最初の2回はまだ手元になくとも可)</p>					
ガイダンス	<p>特に行わない。/Will not conduct guidance</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30352	S	古典日本語	沖本 幸子	国文・漢文学	火 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>遊びをせんとや『梁塵秘抄』に見る古典日本語の世界 今様は院政期の流行歌です。紫式部の時代には庶民の間で流行、その後、白河院の時代頃から、宮廷の宴会芸として愛好され、とりわけ後白河院が今様に熱を上げ、その歌詞集と芸論書『梁塵秘抄』『梁塵秘抄口伝集』にまとめあげました。「舞へ舞へかたつむり」と蝸牛と戯れる様子の歌もあれば、「我が子は二十歳になりぬらん」とふらふら渡世する我が子を心配する歌、「恋しとよ君恋しとよ愛しとよ」とあまりにも率直につのる思いを歌い上げる歌などなど、和歌とは違う、庶民の日常の暮らしが透けて見える生き生きとした表現が真骨頂。明治時代には、唱</p>					
成績評価方法	<p>期末テスト、および、小レポート(予定。人数により変更もありうる)</p>					
教科書	<p>プリントを配布する。/Will distribute handouts</p>					
ガイダンス	<p>第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time</p>					

総合科目A 思想・芸術

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31103	S	言語構造論	大関 洋平	言語情報科学専攻	金 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	AIから学ぶ言語学入門 機械翻訳や ChatGPT など言葉を使う AI は自然言語処理と呼ばれ、急速に発展している。本授業は、AI が人間の言葉を理解するためには何が出来ていなければいけないか、という切り口から学ぶ新しい言語学入門である。具体的には、音声、形態、統語、意味、神経のトピックを対象として、人間の言葉（言語学）と AI の言葉（自然言語処理）の観点から概観する。					
成績評価方法 教科書	掲示板コメントおよび期末レポートを踏まえて、総合的に判断する。 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 大関洋平 『AIから学ぶ言語学入門』（執筆中） ひつじ書房					
ガイダンス	第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30248	S	言語応用論	林 克彦	言語情報科学専攻	月 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	自然言語処理入門 テキストデータの統計的な処理・モデリングに関する基礎を学ぶ。特に、テキスト基本統計量、テキスト分類・クラスターリング、系列ラベリングに関する基礎を理解する。 後半は暗号文書解読などの題材を例として演習も行い、理解を深める。					
成績評価方法 教科書	成績評価については、作業と期末レポートの結果から習熟度を測る。 プリントを配布する。/Will distribute handouts					
ガイダンス	第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31460	S	外国文学	王寺 賢太	文学部	水 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	フランス文学のエチュード この授業は、文学部フランス語フランス文学研究室の教員がそれぞれ専門とする時代・作家・作品を取り上げて講義し、フランス文学の諸相を紹介し、前期教養課程の学生に人文学研究の手法と意義を分かりやすく提示することを目的としています。 フランス文学は時代順にいつて人文主義、古典主義、啓蒙主義、ロマン主義、自然主義、シュルレアリスム、実存主義という文芸思潮をたどり、しかもそのすべてにおいて時代の先端をゆく作品を産み出してきました。一国文学でありながらヨーロッパ世界の精神史の流れを先取り、ないしリードしたと云ってよく、これをたどることによって、副産物として、世界文学への展望を容易に把握することもできます。現況はより複雑な様相を呈していて、哲学、社会学、人類学などの他の領域とこれまで以上に深く関わる形で文学が営まれています。まず基本を学ぶことで現在の状況への認識をさらに深めることが期待できます。					
成績評価方法 教科書	授業では、それぞれの文芸思潮のなかから、いくつかの代表的な作品を選び、翻訳の抜粋を読解することによって、その作品の魅力を説き明かす形で進められます。時代順にはこだわらず、担当教師がもっともおもしろいと思う作品を取りあげることになります。授業を手がかりに、気になる本があったらぜひその翻訳全体を読み通すことを希望します。文学の魅力と可能性を再発見する機会となることを目指します。					
ガイダンス	学期末に提出してもらう 4000 字程度のレポートに基づいて採点します。(詳細は授業期間中に指示します)。 教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31459	S	外国文学	阿部 公彦	文学部	水 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 ジョナサン・スウィフトの『ガリヴァー旅行記』を読む</p> <p>授業の目標概要 18世紀英国文学の古典、ジョナサン・スウィフトによる『ガリヴァー旅行記』を原文で読む授業です。時代背景などを確認しながらも、読み物としてのおもしろさや英語の書き方の特徴を確認することを主眼とします。幼少期に絵本でしか読んでいないという人は、英語の流麗さや明晰さにうるさかった著者がどのような文章を書いていたか読んでみてください。</p> <p>成績評価方法 出席点、平常点（発表など）、最終テスト</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Swift, Jonathan/ Rawson, Claude (EDT)/ Higgins, Ian (EDT) Gulliver's Travels Oxford University Press 9780199536849</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31461	S	外国文学	土肥 秀行	文学部	金 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 日本におけるイタリア文学史を時代ごと、トピックで追う</p> <p>授業の目標概要 日本においてイタリア文学（史）がいかに受けとめられてきたか、その受容史を通して、イタリア文学史とイタリア学自体の課題について考える。と同時にイタリア文学史についても理解を深める。授業においては、イタリア人文学の流入によって日本にどのようなイメージが形成されたか、どのように日本の人文学・社会に影響したか、日本の開国から今までの約150年の歴史について講じる。教科書として挙げる土肥・デサンティス編『イタリアの文化と日本—日本におけるイタリア学の歴史』（松籟社、2023）に沿って授業を進める。入手の上、講義で扱われる章を予め読む、そして復習としてまた読むよう求められる。</p> <p>成績評価方法 平常点および、課題への取組具合をみて総合的に判断する。</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 土肥秀行、ジョヴァンニ・デサンティス編 『イタリアの文化と日本—日本におけるイタリア学の歴史』 松籟社 9784879844361 2023</p> <p>ガイダンス 特に行わない。／Will not conduct guidance</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31462	S	言語文化論	小林 正人	文学部	金 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 言語の多様性から考える言語学</p> <p>授業の目標概要 世界には6000から7000ほどの言語が存在すると言われるが、その構造は言語ごとに異なり、多様である。たとえば、「花子さんが（S）みかんを（O）食べた（V）」という内容を伝えるために、日本語のようにSOV語順をとる言語もあれば、英語のようにSVO語順をとる言語も存在する。さらにはVSO、VOS、OSV、OVSといった語順も存在し、多様である。しかし、完全に不規則というわけでもない。実はSOV言語とSVO言語だけで世界の言語の80%以上を占めており、人間の言語に「SがVに先行する」「VとOが隣接する」という傾向があることが分かっている。このような言語の特徴は、世界の言語を幅広く観察することによって初めて知ることができる。このような言語の多様性の問題は、言語を科学的に探求する学問である言語学 linguistics の研究課題のひとつであるが、この授業では、この言語の多様性に注目しながら、言語学という学問体系の導入をおこなう。世界のさまざまな言語の例をとりあげ、世界の言語の驚くべき多様性について学びながら、言語学とはどういう問題に取り組んでいるのかを議論する。</p> <p>成績評価方法 リアルタイムレポートならびに授業参加によって総合的に判断する。リアルタイムレポートは6月1日、7月14日に実施予定である。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。／Will not use textbook</p> <p>ガイダンス 特に行わない。／Will not conduct guidance</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31804	S	テキスト文化論	田尻 芳樹	言語情報科学専攻	金 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	芸術と芸術家に関する小説を読む 「芸術」、「芸術家」という言葉はもはや死語に近いのかもしれませんが、現代にも芸術という現象は生きていますし、芸術家に類する存在もいます。芸術とはそもそも社会や人生にとって何を意味するのでしょうか？たとえば、芸術とは人生の苦難に打ち勝つ力を与えてくれるものであるというような考え方（ベートーヴェンが好例）は、今でも妥当するのでしょうか？芸術家は常識に反した奇人でしょうか？「技術」とは別の「芸術」という考え方はどのように誕生し、現代まで受け継がれているのでしょうか？この授業ではそのような問題を西洋と日本のさまざまな小説を読むことで考察していきます。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	平常の参加度と期末レポート。 授業中に指示をする。／Will specify at class time 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31104	S	記号論理学 I (文科生)	藤川 直也	哲学・科学史	金 2	1年 文科 2年 文科
講義題目 授業の目標概要	記号論理学の基本を学ぶ。 古典命題論理、いくつかの多値命題論理、様相命題論理、古典一階述語論理について、その統語論、意味論、タブローを習得する。上記の論理のそれぞれについて、モデルを用いた妥当性の証明、反例モデルの構成、タブローによる証明ができるようになることを目標とする。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	学期末テストで評価する プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30249	S	記号論理学 I (理科生)	伊藤 遼	哲学・科学史	月 5	1年 理科 2年 理科
講義題目 授業の目標概要	古典命題論理，古典一階述語論理の統語論と意味論をさまざまな定理を実際に証明することを通じて学ぶ。 これらの事柄に関する基本的な概念や証明方法に習熟することを目標とする。					
成績評価方法	学期末に実施する試験による。 (授業の実施状況によっては、学期末レポートや各回の練習問題への取り組みによる評価を行うことがある。)					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31250	S	記号論理学 I (理科生)	齋藤 浩文	哲学・科学史	金 5	1年 理科 2年 理科
講義題目 授業の目標概要	現代形式論理学入門 現代形式論理学の基礎としての命題論理・述語論理について、自然演繹の体系を通して学び、証明の方法に習熟するとともに、意味論の意義についても理解することを目指す。時間が許せば、若干の進んだ話題にも触れる。					
成績評価方法	基本的に学期末の試験によって評価するが、試験実施が困難な場合は最終レポートによる評価に切り替えるとともに、授業時に提示する課題への回答状況を考慮する。					
教科書 ガイダンス	プリントを配布する。／Will distribute handouts 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30795	S	表象文化論	一條 麻美子	表象文化論コース	水 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		イメージの「ヨーロッパ中世」 中世という時代を、その後のヨーロッパはどのように評価し、受容したのか。中世に創作された英雄叙事詩を軸に、それらの文化、芸術、政治世界での取り扱いを時代ごとに追いながら、ヨーロッパ中世がその実態以上にイメージとして、その後の歴史に影響を与えていく様を概観し、中世が繰り返しリバイバルする理由を考察する。				
成績評価方法 教科書 ガイダンス		学期末レポート 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31463	S	美術論	増記 隆介	文学部	水 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		美術史学入門 美術史学の入門として、日本美術史、東洋美術史、西洋美術史の各分野から、計6名の教員がオムニバス形式で講義を行う。芸術家や美術作品の調査、様式や図像、文字資料を使った検討、鑑定や作品の評価、美術館・博物館における美術展示の実際など、美術史学にかかわる様々な研究方法を概説するとともに、日本・東洋・西洋の古代から現代にいたる主要な研究トピックや国内外での研究動向を紹介する。				
成績評価方法 教科書 ガイダンス		毎回の授業で行う小課題、および期末のレポートによる。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31105	S	美術論	松井 裕美	表象文化論コース	金 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		西洋近現代アート入門 本授業では、西洋を中心とする近現代アートで核となる問いをそれぞれの講義の中でテーマティックに扱っていく中で、芸術がいかに近現代の消費社会と関わってきたのかについて理解を深めることを目的とします。近現代アートは、それ以前の芸術との断絶という切り口から理解される傾向にありますが、実のところ、個々の作品にはそれぞれに異なる歴史的背景や同時代背景があり、単一の「歴史」や「意図」で語ることが困難な側面があります。西洋近現代美術の基本的な流れを学びつつも、一つ一つの芸術作品や美術批評を読み解くことを手がかりとしながら、解釈のさまざまな手法を学ぶことが、この授業の目標です。				
成績評価方法 教科書 ガイダンス		期末レポート（70％）と平常点（30％） 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook デイヴィッド・コッティントン 現代アート入門 名古屋大学出版会 978-4-8158-1009-2 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31452	S	性の政治 I	羽生 有希	教養教育高度化機構	金 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>クィア理論 この講義では、フェミニスト／クィア・スタディーズにおける基本的な概念やトピック、議論を概観する。この際、とりわけインターセクショナルな分析の重要性に焦点をあてる。 そうすることで、ジェンダーやセクシュアリティが私たちの生活にいかに関与しているかを理解し、フェミニスト／クィア・スタディーズの視座から文化的事象を分析できるようにする。 具体的な到達目標は以下の通り。 ・フェミニスト／クィア・スタディーズにおける基本的な概念やトピックを理解し、現代文化を批判的に分析する ・社会規範に対する批判的な姿勢を身に付ける ・広義の社会正義にコミットするための土台を作る ・多様性の重要性を意識しつつ、また、その理念が現実化されていない現況を批判的に考察しつつ、その名のもとで見えなくされる特定の存在や身体について考える</p>					
成績評価方法	<p>【評価割合】 授業への積極的参加: 20% コメント: 20% ジャーナル: 20% ターム・ペーパー（学期末論文）: 40% 【成績評価についての注意】 ・連絡なく全授業回の3分の1以上欠席した場合、単位を与えない。 ・講師の警告を無視して、議論やコメントにおいて意図的に差別発言を繰り返した場合、単位を与えない（「授業の目標、概要」を参照されたい）。 ・ターム・ペーパーに極めて悪質な剽窃があった場合は、ターム・ペーパーの点数だけでなく、単位自体も与えない（「授業の目標、概要」を参照されたい）。</p>					
教科書 ガイダンス	<p>教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30353	S	比較文化論	佐藤 光	比較文学比較文化 コース	火 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>比較文学比較文化研究入門／Introduction to Studies of Comparative Literature and Culture 比較文学比較文化とは、各国文学（英文学、日本文学など）の間の影響関係や対応関係を考察し、文化研究へ広げていく学問です。この授業では比較文学比較文化の研究事例を（1）英文学と出会った日本、（2）日本と出会った英文学、（3）アダプテーションの事例としてロンドンのミュージカル研究、という三つの観点から紹介します。歴史と文学と文化をあわせて考える実証研究の事例集です。</p>					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	<p>学期末レポート 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30551	S	比較文化論	前島 志保	比較文学比較文化 コース	水 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>近代日本における出版・読書文化の大衆化 近代日本における出版・読書文化の大衆化の諸相を、定期刊行物（特に雑誌）の展開に焦点を当て、比較出版史的な観点から概観する。定期刊行物に書かれた（描かれた）言説・表象を分析する前に、まず、「言説・表象を盛る器」（メディア）としての定期刊行物自体に注目し、他メディアとの関連にも目配りしつつ、その文章表現・視覚表現の変容が、記事表象と読者、読者・編集部・専門寄稿家の関係性をどのように変えたのか考えていく。様々な研究の資料として扱われることが多い新聞・雑誌を、文化的産物としてとらえなおすことを目指す。</p>					
成績評価方法	<p>授業参加度、コメントシート、学期末レポートによって、総合的に判断する。コメントシート、学期末レポートは英語で書いても構わない。 （The final grade for the course will be determined by evaluation in the following areas: class attendance and participation; weekly reaction papers; final paper. While the lecture will be de</p>					
教科書 ガイダンス	<p>教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31837	S	比較思想	八尾 史	文学部	月 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 授業の目標概要</p> <p>初期仏教の聖典とその思想 仏教がインドで誕生してから数世紀を経て、今日一般に初期経典あるいは原始経典とよばれる聖典群が成立してきた。これらの経典の言葉ははるかな時空間を超えて読者に訴えかける力をもつ一方で、当然ながら古代インド特有の思想的、社会的文脈を背負っている。この授業では、インドの宗教である婆羅門教やジャイナ教との比較を通して、初期経典の思想を解説する。さまざまな原典を邦訳を通して紹介するとともに、仏教要語をパーリ語やサンスクリット語といった古代インド言語に即して解説したいと考えている。古代の思想について自ら考え理解する力を養うことがこの授業の目標である。</p> <p>成績評価方法 教科書 ガイダンス</p> <p>毎回のリアクションペーパーと期末レポートにより評価する。 プリントを配布する。／Will distribute handouts 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31464	S	比較思想	渡辺 優	文学部	火 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 授業の目標概要</p> <p>神秘主義再考——もうひとつの知の系譜学 「神秘主義 (mysticism, mystique, Mystik)」は、19世紀半ば以降、「宗教の本質」にアプローチするうえでの特権的な主題とみなされ、洋の東西を問わず数多の思想家、宗教研究者たちを惹きつけてきた。他方でそれは、近代に確立する合理主義的・啓蒙主義的な知の覇権のなかで、「怪しい他者」(狂信、ヒステリー、超常現象…)として排除されたり、周縁化されたりしてきた。今日では、宗教学においても「神秘主義」はかつてそれが放っていたような魅力を失ってしまったと言えるかもしれない。</p> <p>本講義では、しかし、従来の神秘主義理解がそのなかに囚われてきた「近代神秘主義論」を相対化し、その重力圏から抜け出して、神秘主義を「別様の知」として語りなおすために、古代から現代に至る西洋霊性史を通覧する。とりわけ、体験中心主義的な神秘主義理解や、神秘主義のジェンダー化されたイメージを再考しながら、これまで看過されてきた別様の知脈を歴史のなかから掬いあげることを試みる。</p> <p>神秘主義は宗教の本質に直結しているという理解は今でも根強いだけに、神秘主義を問い直すことは私たちの宗教理解をより深く豊かなものとするにもつながるはずである。</p> <p>主として期末試験によるが、コメントなど授業への参加度も加味する。</p> <p>成績評価方法 教科書 ガイダンス</p> <p>プリントを配布する。／Will distribute handouts 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31465	S	比較思想	菊地 達也	文学部	水 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 授業の目標概要</p> <p>イスラム教の形成 2003年のイラク戦争以降、イランを中心とする諸国家とサウディアラビアなどの国々との間の国家間対立がシーア派対スンナ派という宗派対立の枠組みで語られることが増えた。このような単純化された枠組みが信用に値するものでないことはすぐに分かるだろうが、シーア派とスンナ派の宗教上の争点は何か、その争点が政治とどのように関わり合っているのかについてはそれほど知られているわけではない。</p> <p>本授業では、ユダヤ教、キリスト教という同系統の宗教と比較しながら、預言者ムハンマド没後に生まれた幾つかの争点を巡る思想史を追い、それらの争点がシーア派、スンナ派といった宗派の形成にどのように関わっていったのかを分析し、ユダヤ教、キリスト教と一線を画すイスラム教思想史の特徴を明らかにする。その上で最終的には、最初期のイスラム思想と現代のそれとの異同を明確にすることを通じて、現在のイスラム教イメージを相対化する視座を獲得してもらいたい。</p> <p>成績評価方法 教科書 ガイダンス</p> <p>学期末レポートにより判定。授業時に取り組んでもらう課題(2、3回)も加味。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30222	S	東洋思想史	李 セボン	国文・漢文学	月 4	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	東アジアにおける明治日本の思想史：中村正直と福沢諭吉を手がかりに 本授業では、明治前期を代表する思想家である中村正直（1832-1891）と福沢諭吉（1835-1901）の議論を中心に、19世紀東アジアという思想空間において日本思想史が有する特徴やその文脈を浮き彫りにする。特に両者の思想を「儒学」という軸を立てて考察して行き、東アジアにおける「近代」を捉えなおす作業も行う。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	学期末試験（50%）＋リアクションペーパー（50%） 授業中に指示をする。／Will specify at class time 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31466	S	東洋思想史	横手 裕	文学部	火 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	中国思想入門 中国では伝統的に、儒教・道教・仏教が三教すなわち「三つの教え」の体系として並存し、それぞれが自らの思想教説を展開させつつ相互に影響を与えあい、中国思想の歴史を形成した。 この中国思想の歴史と内容について、最も重要なポイントを取り上げつつわかりやすく概説する。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	中間試験1回、定期試験1回の予定。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31827	S	東洋古典学	山崎 藍	国文・漢文学	水 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	中国古典を楽しむー動物・異類の描写を通して 様々な動物や異類を描いた漢詩や文言小説などを漢文で読みます。漢文読解に慣れてもらいつつ、中国古典文学を軸に西洋や日本などでの描写との比較も行います。上記を通して、動物の表象と併せ、中国の社会背景などへの理解を深めます。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	(1) 出席回数が全授業回数の3分の2を下回る場合は期末レポート提出の資格を喪失します（毎回、出席を取ります）。 (2) レポート課題（期末）70点、毎回のリアクションペーパー提出30点として評価します。 プリントを配布する。／Will distribute handouts 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30455	S	経済思想史	高見 典和	経済・統計	火 3	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	経済社会に対する理解の変遷 経済や社会がこれまでどのように論じられてきたかについて概説します。アダム・スミスやケインズといった経済学者の名前は、ほかの経済学の講義でも言及されますが、より詳細に、過去の著名な思想家の人物像や学説を紹介します。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	小テスト、レポート、期末テスト 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30250	S	社会思想史	森 政稔	社会・社会思想史	月 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	フランス革命後 19 世紀ヨーロッパの社会思想: 進歩と保守、立憲主義対独裁、政治と社会の関係の変容などをめぐって					
授業の目標概要	この社会思想史の授業では、過去の年度ではヨーロッパの近代形成期を主対象として、先立つ古代および中世の思想からの影響関係、16 世紀前半のルネサンスや宗教改革、ホッブズやロックら契約説が形成された時期、18 世紀西欧における啓蒙思想の展開と文明化の諸思想、アメリカの革命、そしてフランス革命を順次扱ってきた。今年度はフランス革命の影響を受けた 19 世紀前半の社会思想を広い観点から取り上げる。フランス革命が社会思想史的にも最重要な事件であることは疑い得ないが、その意義の評価は今なお深刻な論争の対象となっている。この革命は人民主権、民主主義、普遍的人権など今日の重要規範の起源をなすとともに、ナショナリズムの本格的な成立の起点でもあり、また残酷な独裁もここに始まっていると言える。このような多様な面を有する革命を受けて、19 世紀前半になされた、さまざまな立場からの革命後の社会構想をめぐる議論を検討することにより、革命によって本格化した近代の秩序とは何であったのかを明らかにすることを目的とする。					
成績評価方法	期末試験を行う予定です。論述タイプの問題を 5 問程度出題し、そのなかから 2 問を選択してもらい形式を考えています(変更になる可能性あり)。					
教科書	教科書は使用しない。/Will not use textbook					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

総合科目B 国際・地域

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30251	S	国際関係論	石田 淳	国際関係	月 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	戦争と平和の国際政治学 戦争と平和の問題を中心に、国際政治の概説的講義を行う。 ロシアのウクライナ侵攻やイスラエルのガザ侵攻など、時事問題にも触れるが、決して時事解説ではない。国際政治の理解の仕方を開設する。 この講義では、関係者の同意に基づく価値配分として《政治》をとらえる（価値配分アプローチ）。そのうえで、この同意を確保する過程を《交渉》、交渉の結果として一定の基準について構成員の間に同意が成立している状態を《秩序》と概念化する。 このように定義された政治、外交交渉、国際秩序をキーワードとして講義を進める。					
成績評価方法	学期末試験					
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 中西寛・石田淳・田所昌幸 『国際政治学』 有斐閣					
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31106	S	国際関係論	湯川 拓	国際関係	金 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	国際関係について理論的に考える 国際関係論（国際政治学）の入門的な講義であり、国際政治現象を分析的に理解するための「レンズ」あるいは「ものの見方」を得ることを目的とする。そのために国際関係論という学問における重要概念とその基本的操作について理解する。 入門的講義ということもあり、国際関係における様々な問題を広範に取り上げる予定である。 なお、講義期間中に一度、全員に授業内容についての質問の提出を求める。 これが成績の10%を占める。					
成績評価方法	期末試験：90% 課題提出：10%					
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook					
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30354	S	国際関係史	川島 真	国際関係	火 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	東アジアの国際関係史 19世紀から21世紀に至る東アジア（東北アジア中心）の国際関係史について講義をおこなう。主に中国の外交史、現代外交について述べるが、適宜、日本や台湾の視点を取り入れ、朝鮮半島、東南アジアも視野に入れる。また、東アジアの現状についても言及する。現代から過去を振り返るのではなく、個々の時代にそれぞれの主体によって何が重視されていたか、どのように世界が見えていたのか、そこでどのような政策選択をしたのか、ということについて考察し、歴史的な連続性、変化・変容を見出す。現在の大学生はまだ旧学習指導要領の下で教育を受けているので、制度的には高等学校で世界史必修ではあるものの、それが十分にされていないこと、また理系の学生も参加することを考慮し、基礎的な事項に触れながら講義することをできる限り心がける。この講義を受講することにより、この東アジアという地域では、何がその時々の時代で重視されていたのか、何が選択されてきたのかということを理解し、歴史的な連続性と変容、さらに現在起きている東アジアの諸問題の原因や背景について考察する手がかりを得てほしい。					
成績評価方法	試験またはレポート。受講者数次第。試験にする場合でも、事前に問題を公開し、持ち込み可にして試験を行う。					
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 川島真・服部龍二 東アジア国際政治史 名古屋大学出版会 978-4815805616					
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31107	S	現代国際社会論	榎本 珠良	国際関係	金 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 授業の目標概要</p> <p>【目標】 - 1990年代以降の開発と安全保障の融合や「人間の安全保障」概念が前提とする考え方およびそれらに基づく実践事例について理解したうえで、それらの課題やジレンマについても考察することができる。 - 2010年代後半以降（とりわけ2020年以降）に表面化した、開発と安全保障に関連する業界に対する批判や再考の動きを把握し、その展望を考察することができる。</p> <p>【概要】 冷戦終結後の国際政治学や国連等での政策論議においては、既存の「安全保障」概念が見直され、「人間の安全保障」といった概念が提示された。同時に、主に「南」における「新しい戦争」や暴力が問題視され、開発上の諸問題は戦争や暴力の発生リスクを高める要因とみなされた。研究や政策論議における開発と紛争予防や平和構築との境界線は曖昧化し、開発問題と安全保障問題は不可分のものとみなされていった。 本講座では、こうした認識に基づいて行われてきた研究や、条約等の合意形成、そして個々の現場での取り組みを紹介し、研究と実践の双方において生じた成果やジレンマ、課題を考察する。 とりわけ、講座の後半では、近年の#MeToo運動や新型コロナウイルス感染症をめぐる状況、Black Lives Matter運動の展開、ロシア・ウクライナ戦争やイスラエル・パレスチナの状況などを背景に生じてきた、開発・安全保障関連業界に対する批判や再考の動きに焦点を当てる。</p> <p>成績評価方法 期末レポート（1回）の内容にて評価を行う。 - 授業で習ったことを記述するのではなく、授業を聞いたうえで自ら調査を行い自ら思考した結果を示すような新規性・独創性のあるレポートを高く評価する。 - 盗用・剽窃には厳しく対応し、レポート作成の執筆要領も予め指定する。執筆要領に則り、文献の参照の仕方や参考文献表記などを適切に行うことが求められる。</p> <p>教科書 ガイダンス 教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30355	S	地域文化論 I	浜田 華練	地域文化研究専攻	火 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 授業の目標概要</p> <p>スラヴ・ユーラシア研究の地平 この授業は、スラヴ・ユーラシア研究に関連する分野に携わる本学教員によるオムニバス授業です。2023年度A Semesterに開講された「地域文化論II」に引き続き、毎回異なる教員がそれぞれのテーマで講義を行うことで、学生が各分野の最先端の研究成果の一端に触れるとともに、日本では触れる機会が少ない「スラヴ・ユーラシア」諸地域の政治・社会・歴史・文化を「広く深く」学ぶことを目標とします。 「スラヴ・ユーラシア」は、かつて社会主義陣営に属していた中東欧・旧ソ連を包括する概念です。「スラヴ・ユーラシア」という語は、それを専門とする学問分野の外ではほとんど使われない上に、言語的・エスニシティ的な概念である「スラヴ」と地理的な概念である「ユーラシア」が並列しており、ごこちない印象を与えます。しかし、そのごこちなさが、地理的な境界、政治的な境界、言語・文化・エスニシティに基づく境界が複雑に入り組んでいるこの地域の内実をよく表しているともいえます。 必ずしも実態を正確に反映しているとはいえないものの、「スラヴ・ユーラシア」という語が術語化された背景には、冷戦期に存在した明確な政治的・軍事的一体性ではなく、歴史的にこの地域に存在してきたつながりと多様性の両方に寄り添おうとする研究者たちの試行錯誤がありました。しかし、「一体性」を取り戻すという名目で始められたロシアによるウクライナ侵攻が続く今、「スラヴ・ユーラシア」という概念と、その概念を用いる意義についても見直しが迫られています。こうした状況をふまえて、学生の皆さんには、全講義を通じて、「スラヴ・ユーラシア研究の地平」の、広がりだけでなく、その果て（限界）とその先（可能性）をも見極める意気込みをもって授業に臨んでもらいたいと思います。</p> <p>成績評価方法 出席とリアクションペーパーに基づいた平常点と、期末レポートの提出をもって評価します。レポートの執筆要領は、初回イントロダクション時に提示します。</p> <p>教科書 ガイダンス 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30996	S	地域文化論 I	SMITH Rodney、 橋川 健竜	地域文化研究専攻	木 4	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>AUSTRALIAN SOCIETY TODAY</p> <p>Australia is seen as a modern, pluralist, capitalist and democratic society; however, this description does not tell us much. How is Australia similar to, and different from, other modern, pluralist, capitalist and democratic societies? One answer that many Australians give to this question is that Australia is a particularly egalitarian society, one in which everyone gets a fair go, a good life is open to all, social distinctions do not matter, and people from different cultures and backgrounds mix easily. How accurate is that egalitarian self-image of Australian society? What challenges does it face in 2024? Have changes to Australian society in the last few decades undermined or reinforced equality in Australia?</p> <p>This course provides an introduction to contemporary Australian society to help students answer these questions. It will cover material equality (for example, wealth and income), social equality (for example, relations between Indigenous peoples and settler Australians), cultural equality (for example, education and leisure), and Australian attitudes toward equality. The focus will be on the distinctiveness of Australian society, with comparisons made to other countries. Students will engage with key features of Australian society via lectures, class discussions and activities, audiovisual and digital materials, and introductory readings. The course will provide an English language teaching environment designed to encourage development of learning, reading and writing skills in English, as well as an experience of Australian educational styles.</p> <p>Students who complete this course should:</p> <ul style="list-style-type: none"> •have an introductory knowledge of patterns of equality and inequality in Australian society •understand how Australians think about these patterns of equality and inequality •appreciate what social science approaches can tell us about the study of Australia •be able to undertake basic written and spoken social analysis in English. 					
成績評価方法	<p>The assessment tasks are designed to measure understanding of the course materials and topics. The tasks are designed to enable students to keep up with the readings set for study and to encourage progressive development of academic writing in English. Students must write all assessment tasks in their own words (except where they are quoting sources) and not use generative AI tools to help with their assignments.</p> <p>Assessment tasks</p> <p>1. Two short responses to issues in Australian society. These two exercises require students to read and think about the course readings for the weeks of October 19 and November 2 and write a brief focused response to the materials. These two exercises will prepare students for the longer essay by providing structured feedback on their reading and writing skills. The word length is 150-200 words for each response. Responses must be written in the students' own words. Worth: 10% for each response (20% total).</p> <p>Response 1: What do you think is the most important disadvantage facing Aboriginal and Torres Strait Islander peoples in Australia today? Due April 26.</p> <p>Response 2: What do you see as one of the main changes that has occurred in Australian society as a result of the introduction of multiculturalism? Due May 10.</p> <p>Further information on these exercises will be made available during the Semester.</p> <p>2. Case study. A short report or case study exploring an aspect of Australian sources covered in the first half of the course, drawing from the course materials. The word length is 500-600 words. Due: June 7. Worth 30%. Further information will be made available during the Semester.</p> <p>3. Topical essay. A more developed essay engaging with issues in Australian society, reflecting the overall themes of the course. The word length is 1000-1200 words. Responses must be written in the students' own words, except where students quote other sources. Proper referencing of sources will be required. Due: Exam period. Worth: 50%. Further information on this topical essay will be made available during the Semester.</p>					
教科書	<p>その他。/Other</p> <p>The list of weekly readings will be made available, including links for downloading, in the course homepage in ITC-LMS. Students are advised to refer to it regularly during the semester.</p>					
ガイダンス	<p>特に行わない。/Will not conduct guidance</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31108	S	地域文化論 I	藤崎 衛	地域文化研究専攻	金 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	中世ヨーロッパの宗教と社会 ヨーロッパという地域を理解するために、「ヨーロッパ」的な文化と社会が形成された中世にまで時代をさかのぼり、特に宗教に注目することで当時の社会を理解することを目指します。中世のキリスト教と社会のかかわりを解説し、後半では特に教会ヒエラルキーの頂点にあったローマ教皇を取り上げます。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	学期末のレポートによる 教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30796	S	比較地域史	齋藤 久美子	歴史学	水 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	オスマン史とクルド史の交わる場所 【授業の目標】アナトリア南東部の地政学的な特性と 16 世紀以降のアナトリア南東部の権力・社会構造の変容を検証することで、一政治体内における中心と周辺の関係について理解するとともに、現代トルコが抱える民族や宗派といった諸問題の背景についても理解を深めることを目標とします。 【授業の概要】本講義ではアラブ・イラン・トルコ世界の結節地域であるアナトリア南東部の歴史と社会に焦点をあてます。まず同地域の地理・歴史・社会構造を通して地域としての独自性や近隣地域との関係性を見ていきます。次にオスマン朝治下のアナトリア南東部についてオスマン朝の支配方法を様々な角度から考察し、オスマン支配によりアナトリア南東部の伝統的な政治・社会システムがどのように変容したのかを見ていきます。講義はパワーポイントを用いて進行しそれに対応したプリントを配布します。視聴覚教材も利用します。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	試験により評価します。 プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31109	S	比較地域史	渡辺 美季	歴史学	金 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	近世日中関係史 日本と中国は、絶え間ないヒト・モノの出入りを通じて、歴史を大きく共有してきた。本講義では、前近代の日中関係史、特に明の国際秩序の瓦解を経て日中両国の関係が再構築される 16-19 世紀前半（いわゆる「近世」）の両国の関係を、日本・中国双方の視点から、また琉球・朝鮮などのアジア諸地域の動きも視野に入れて、多元的に論じていく。なお単に通史として講義するのではなく、各時期を特徴づけるようなトピックを取り上げ、それに関わる史料の読み解きを通じて理解を深めることに重点を置きたい。二国の関係史を学ぶことで、それぞれの歴史を客観的に捉える視点を養ってほしい。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	授業内課題（3-4 回）にて評価し、期末試験・期末レポートは課さない。 プリントを配布する。／Will distribute handouts 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31453	S	人種とジェンダー	福永 玄弥	教養教育高度化機構	木 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	脱帝国主義／植民地主義のために 東アジアにおけるレイシズムと〈ヘテロ〉セクシズムの交差					
授業の目標概要	<p>【授業の概要】</p> <p>「思想が強い」「多様性を認めない立場も多様性として承認されるべき」「災害時に生理用品を提供しろと主張するのはわがままだ」といった主張が SNS で見られますが、こうした見解はしばしば差別解消を求めるマイノリティの声を抑圧する構造の中で（発話者の意図とは関係なく）政治性を帯びます。そもそも特定の主張に対して「思想が強い」とか「わがまま」などといって黙殺を呼びかけるとき、発話者はみずからの政治的立場をどのように認識しているのでしょうか。</p> <p>この授業では、差別とは何か、マジョリティ／マイノリティとはどのような概念であるかを説明したうえで、レイシズム（「人種差別」と訳されることもありますが「人種主義」とします）と〈ヘテロ〉セクシズム（「異性愛主義」としましょう）について講義をします。これらの基本的な知識を踏まえたうえで、日本を事例とし、近代化の過程で「人種」や「民族」といった言説がどのように活用されてきたか、それが〈ヘテロ〉セクシズムと結びついて大日本帝国の建設や植民地主義といったプロジェクトにいかなる貢献をもたらしたか、さらにはこれらの歴史が現代の東アジアにどのような影響を及ぼしているかを批判的に考察します。</p> <p>講義では東アジアの近現代史を扱いますが、日本史や世界史の専門的な知識がなくても理解できるよう授業を設計します。不安や疑問があれば初回の講義で確認してください。</p> <p>【授業の目標】</p> <p>レイシズムや〈ヘテロ〉セクシズムとそれに関連する重要な概念について基礎的な知識を習得すること、東アジアの帝国主義／植民地主義の歴史を学ぶこと、そのうえで脱帝国主義／植民地主義のプロジェクトへの参与を促します。</p>					
成績評価方法	<p>成績評価はリアクションペーパー（各 30%）と期末レポート（各 70%）でおこなう。各項目の説明については以下のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> リアクションペーパー：講義の内容に関するコメントや質問など（300-1,000 字） 期末レポート：講義の内容に関連するテーマを自由に選択して論述する（3 千字程度） <p>履修に際しては、以下（後半掲載）の「履修上の注意」の項目をよく読むこと。</p>					
教科書 ガイダンス	<p>教科書は使用しない。／Will not use textbook</p> <p>第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30356	S	日本文化論 I	矢内 賢二	国文・漢文学	火 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	歌舞伎概説					
授業の目標概要	<p>歌舞伎の成立と発展の過程、及び演技・演出の特色について概説する。</p> <p>適宜映像資料を視聴して理解の助けとする。</p> <p>近世日本の演劇・芸能及び周辺文化について基礎的な知識を修得し、その表現の特質について理解することを目標とする。</p>					
成績評価方法	<p>期末レポート（60%）、授業への参加状況（40%）による。</p> <p>毎回リアクションペーパーの提出を課し、成績評価の一部とする。</p>					
教科書 ガイダンス	<p>プリントを配布する。／Will distribute handouts</p> <p>特に行わない。／Will not conduct guidance</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30252	S	日本文化論 I	村上 克尚	国文・漢文学	水 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	大江健三郎の短編小説を読む 大江健三郎(1935 - 2023)の短編小説を時代順に読んでいきます。後年川端康成に続く日本人二人目のノーベル賞作家となる大江は、1957年、東京大学在学中に「奇妙な仕事」で鮮烈なデビューを果たしました。しかし、なぜそのデビュー小説は、一五〇匹の犬を殺すという奇怪な内容を持たなければならなかったのでしょうか。この問いに答えるためには、同時代の日本の状況を詳しく知る必要があります。時代状況の確認と文学作品の精読を循環させていくことで、大江の文学作品が持っている可能性を取り出してみることを、この授業の目的としたいと思います。					
成績評価方法	授業参加30%、期末レポート70%で評価します。					
教科書	ただし、各受講生の事情に配慮しますので、相談ごとがあればいつでも申し出てください。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 大江健三郎 大江健三郎自選短篇 岩波文庫 978-4003119716					
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31251	S 1	日本語日本文学 I (理科生)	田口 一郎	国文・漢文学	金 5	1年 理科 2年 理科
講義題目 授業の目標概要	頼山陽の漢詩 江戸の漢詩人、頼山陽の漢詩の代表作を編年順に解説していきます。 漢詩の基本的な知識を身につけ、漢詩独特の表現方法、発想法を学びます。日本文化や、多角的な言語表現のあり方についても考えていきたいと思います。					
成績評価方法	定期試験を行いません。持ち込み不可。 授業進行次第ではリアクション・ペーパーを書いていただく回があるかもしれません。					
教科書 ガイダンス	授業中に指示をする。／Will specify at class time 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30552	S	日本語日本文学 II	黒岩 裕市	国文・漢文学	火 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	現代文学とジェンダー／セクシュアリティ研究 この授業では、ジェンダーやセクシュアリティの問題に注目しながら、現代の文学作品を読む。性規範からはずれるとみなされるような身体や欲望、関係性や生き方を描いた作品に光を当て、現代の日本で、ある性のあり方が主流化され、別の性のあり方が周縁化される際にはたらく力学を検討する。松浦理英子、藤野千夜、村田沙耶香の小説を取り上げる。文学作品を詳細に読み、自分自身の解釈を作り上げることと同時に、丁寧な読解からジェンダーやセクシュアリティの問題について考えることを目標とする。					
成績評価方法	学期末のレポート70%、平常点(授業の課題、グループワークへの参加度)30%					
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time 下の「履修上の注意・準備学習等」の欄に示した書籍を各自で用意すること(ただし、『夏の約束』は除く)。					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30357	S	西洋古典学	日向 太郎	地域文化研究専攻	火 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	アイスキュロスを読む					
授業の目標概要	ギリシア悲劇の三大作家といえば、アイスキュロス（525-455 BC）、ソポクレス（496-406 BC）、エウリピデス（484-406 BC）である。この授業では、アイスキュロスの作品を翻訳で読みながら、まずはギリシア悲劇について理解を深める。悲劇の題材は、多くの場合は神話である。しかし、アイスキュロスは『ペルシア人』で当時の現代史のできごと（ペルシア戦争）も扱っている。読解を通じて、ギリシア神話の世界に親しみ、前5世紀のギリシアの歴史を学んでゆく。このようにして、ヨーロッパの文化について基礎的な理解を得ることが目標である。					
成績評価方法 教科書	平常点と学期末レポート。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook アイスキュロス 『ギリシア悲劇』I ちくま文庫 978-4-480-02011-6					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30358	S	歴史社会論	山下 将司	歴史学	火 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	“世界帝国” 唐の出現とシルクロード					
授業の目標概要	近年、中国史の中でも大きく書き換えが進んでいるのが唐代である。唐代の中国ではシルクロードの繁栄によって国際的な文化が花開き、古代国家形成期にあった朝鮮半島や日本列島にも大きな影響をもたらしたとされる。では、なぜ7世紀から8世紀の中国に、唐のような「世界帝国」が出現したのだろうか？ これを解明するには、中国のみならず、北アジアの遊牧世界や中央アジアのオアシス世界にまで視野を広げる必要がある。本講義では、中央ユーラシア（北アジア・中央アジア）との関わりの中から唐王朝が出現した背景を探り、中国と中央ユーラシアとの密接な歴史的関係を理解することを目標とする。					
成績評価方法 教科書	平常点（リアクションペーパーなど、40%）と授業内での期末試験（論述式、60%）によって評価する。 教科書は使用しない。／Will not use textbook					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31110	S	歴史社会論	前田 弘毅	歴史学	金 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	近世ユーラシア帝国としてのサファヴィー朝イランー「第二のオスマン帝国」との対比も踏まえて					
授業の目標概要	中東・中央ユーラシア・ロシア・東ヨーロッパ地域の現在に大きな影響を与えた近世ユーラシア帝国形成について、特にサファヴィー朝イラン（サファヴィー帝国）（1501年ー1736年）に注目して解説する。中でも、王朝の画期であるアッバース一世（在位 1587ー1629年）の治世に焦点をあてながら、近世におけるユーラシア帝国秩序再編について考察することで、ユーラシア史を構造的に理解することが出来るようになる。さらに同時代のオスマン帝国と比較することで、近世イスラーム帝国の特徴を理解する。 遊牧帝国かつシーア派教団国家としてのサファヴィー朝の出発点を確認した後、アッバース1世によるイスファハーンを結節点とした国土改造と軍事行政制度等の統治体制の変革を検討する。その上で、改革の担い手となったコーカサス出身「王の奴隷」集団やアルメニア商人について、政治的・文化的・宗教的「境界」を超えた集団の観点から捉え直す。こうした国家制度の諸問題について、同時代のオスマン帝国（大きな国制変革を経験し、「第二帝国」と呼ぶ研究者も存在する）の事例についても言及する。このほか、ペルシア語およびジョージア（グルジア）語史料等についても適宜紹介する。					
成績評価方法 教科書	平常点および中間レポート（50%）と授業内での期末試験（論述式を含む課題）（5c0%）によって評価する。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 前田弘毅 アッバース一世 山川出版社 978-4-634-35045-8					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30797	S	近現代史	藤永 康政	歴史学	水 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	アメリカ合衆国（以下、アメリカと略します）の歴史のなかで、人種とジェンダーがもつ意味にはとても深くて重いものがあります。なかでも、公民権運動は、1964年公民権法と1965年投票権法という立法的成果を勝ち取り、アメリカ現代史のひとつの大きな転機となりました。他方、その後に興隆したブラック・パワー運動は、過剰に人種の矜持を強調し、時には暴力を唱導することでアメリカ社会の分断に寄与したと一般的には考えられています。					
授業の目標概要	<ul style="list-style-type: none"> ・アメリカの政治制度について日本とそれとの比較の上で説明できるようになる ・公民権運動とブラックパワー運動がアメリカ社会にもたらした変化を歴史学的に説明できるようになる ・アメリカ合衆国の近現代史の展開を人種とジェンダーを通じて説明できるようになる ・現代社会において人種が持つ意味を歴史学的に説明できるようになる。 					
成績評価方法	レポートと授業への貢献度で判断します					
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook					
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31252	S	近現代史	井坂 理穂	歴史学	金 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	インドの近現代を語る－歴史家たちの悩み－					
授業の目標概要	この授業では、植民地期から独立直後までのインドの歴史を概観しながら、インド近現代を語る際の歴史家たちの悩みや模索、彼ららの間の歴史認識・叙述をめぐる論争などを紹介する。例えば、インド社会における宗教やカーストの捉えづらさ・語りづらさ、史料収集の難しさ、史料分析をめぐる試行錯誤、植民地支配の描き方をめぐる研究者間の論争などを具体的に説明する。Sセメスターを通じて、インド社会やインド近現代史に関する知識を身につけるとともに、歴史学とは何か、歴史を叙述するとはどのような行為であるのかを考察する。					
成績評価方法	学期末試験による。ただし課題も若干の割合で評価対象に含める。					
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts					
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31111	S	歴史と文化	長谷川 香	歴史学	金 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	儀礼空間から読み解く皇都・東京――都市・建築史の視点から					
授業の目標概要	<p>「皇都」とは「天皇の住む都。天子の都。」を意味します。今日では、東京が「皇都」と形容されることはほとんどありませんが、近代に入り、東京奠都によって江戸城が皇居とされて以降、今日にいたるまで東京は「皇都」であり続けています。</p> <p>この授業では、都市・建築史の観点から、そのような近現代における「皇都」としての東京の側面を読み解きます。具体的には、都市を舞台とした国家や皇室に関わる儀礼に注目し、その儀礼空間（儀礼のための建築や会場、さらには皇居や御所から会場にいたるまでの経路）の分析を通して、近現代における天皇制と都市・建築の関係性について考えます。</p> <p>授業の前半では明治から昭和戦前・戦中期、後半では戦後も含めて扱います。</p> <p>都市や建築の具体的な「空間」の分析を通して社会や政治を読み解く都市・建築史の手法を学び、歴史的な観点から今日の都市や建築を理解することを目標とします。</p>					
成績評価方法	期末レポートで評価します。					
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook					
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30359	S	世界史論	後藤 はる美	歴史学	火 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	世界をいかに語るか——西洋史から考える この授業では、時間や空間の概念がめざましく変化する16～19世紀ヨーロッパ（とくにイギリス）の事例を中心に、過去の人びとが自らの世界をいかに認識し、記述したかを考える。世界を知ろうとする知的探求（自然誌、驚異、探検など）から、世界を把握しようとするなかで進んだ世界の数量化や視角化、移動に伴う世界認識/自他認識の変化まで、さまざまなトピックを取り扱う。これらを通じて、世界を語るという行為の歴史を考えることをめざす。					
成績評価方法	平常点と期末試験によって評価する。					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30798	S	世界史論	杉山 清彦	歴史学	水 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	中央ユーラシアの諸帝国——モンゴル帝国と近世帝国 近代以前の世界史の主な舞台となってきたのはユーラシア大陸である。その内陸域すなわち中央ユーラシアに住まう遊牧民とオアシス民こそが、世界の各地域を結びつけるとともに、地域を超えて世界史を動かしてきた。本講義では、東西交渉史の枠組みや、「中国やヨーロッパの周辺の異民族」といった見方からではなく、中央ユーラシアに視座を置いたユーラシア世界史の観点に立って、その最高潮期であるモンゴル帝国とそれに続くティムール帝国～大清帝国などの諸国家について概観する。それを通して、世界史理解の刷新をはかるとともに、「帝国」「国民国家」という国家形態についても理解を深める。					
成績評価方法	期末の論述試験を主とし、講義中随時課す小テストなどを加味して判断する。					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31467	S	世界史論	島田 竜登	文学部	金 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	近代世界とアジア・日本 本講義では、16世紀以降の近代世界の諸相を検討しながら、グローバル化時代の現代に生きるわれわれにとって、世界史とは何かということを考える講義を展開します。15世紀末から、アメリカ大陸を含めた世界の一体化が急速に進展しました。モノや人、情報がグローバルなスケールで移動し、人々の生活が大きく変化し、現在のわれわれの住む社会を生み出していったのです。本講義は近年盛んとなっているグローバル・ヒストリーの立場から近代世界を考察し、その中でグローバル・ヒストリーだけでなく、東洋史や西洋史、日本史といった歴史学の諸分野の意義を考えてみたいと思います。					
成績評価方法	本講義は、いずれ文学部に進学し、東洋史、西洋史、日本史といった歴史研究を志す学生にはもちろん、社会科学や自然科学を専門とするも、とくに長期的な視点に立って現代を考えようとすることに関心のある学生にも有意義なものとなるでしょう。					
教科書 ガイダンス	期末レポート(80%)およびリアクション・ペーパー(20%)により評価を行います。 プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30253	S	文化人類学 I	オオツキ グラ ント ジュン	文化人類学	月 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	文化人類学入門 本講義では、現代社会のさまざまな側面を捉えるための文化人類学的視点を紹介する。そのため、この講義では文化親類学における基本的なテーマに着目し、民族誌的な事例を通して考察する。					
成績評価方法	講義で紹介される概念をより深く理解するために、この授業で各自簡単なフィールド調査（観察）を行う。街にでて、周りで起きていることを記録し、人類学的な概念が実生活の中でどのように現れているかを考察する。					
教科書 ガイダンス	ディスカッション・リフレクションペーパー、調査レポート x 2（2 - 3 ページ程度）、および期末レポート。 授業中に指示をする。／Will specify at class time 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30829	S	文化人類学 II	浜田 明範	文化人類学	木 1	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	文化人類学入門－文化という発想を知る 文化人類学は、日本を含めた世界各地の様々な場所で暮らす人びとの生のあり方を記述・分析することで、私たちが「当たり前」と思っていることを再検討し、ときにそれとは異なる新しい発想を生み出す学問です。その際に、重要な基盤となってきたのは、比較という方法と文化という発想です。この授業では、比較の拠点となるような世界各地の事例を紹介しながら、文化という発想の有用性と欠点を学んでいきます。					
成績評価方法	毎回の授業で課すリアクションペーパーを通じた授業への参加（30%）と最終筆記試験（70%）で評価します。					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30360	S	民族文化論	塚原 伸治	文化人類学	火 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	現代民俗学 民俗学と聞けば、古くさい文化について扱う学問、あるいは古いものを穿鑿する学問という印象があるかもしれない。しかし、実際の民俗学は近年大きな変化のただ中にあり、私たちが生きる現代社会や人びとの日常について探究する学問へと変貌しつつある。このような新しい民俗学の研究動向をここでは現代民俗学と呼んでおこう。					
成績評価方法	とはいえ、新しく生まれ変わりつつある民俗学も、これまでこの学問がたどってきた歴史の影響下にあることを忘れてはならない。そこで本講義では、あえて民俗学の最古の研究対象のひとつでもある祭り／祭礼をとりあげ、その現代的状況に触れながら、21世紀における民俗学を構想する。民俗学の長年にわたる研究蓄積と近年の研究動向の間を往復することで、民俗学のものの見方についても適宜概説する。					
教科書 ガイダンス	毎回提出するリアクションペーパー（20%）と学期末のレポート課題（80%）で評価する。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

総合科目C 社会・制度

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30902	S	法と社会	高橋 信行	法・政治	木 1	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	法と社会—コロナ危機と法					
授業の目標概要	<p>本授業では、「コロナ危機と法」を主題として、コロナ危機に付随して生じた様々な法的問題を取り扱う。その趣旨は以下の「授業の目標・概要」のとおりである。</p> <p>2019年末から始まった新型コロナウイルス（Covid-19）の感染拡大により、様々な社会問題が生じており、それに付随して法的問題も増え続けている。典型的には、人々の外出を抑制するために罰則付きの禁止命令を発することの憲法上・法律上の問題を挙げることができるが、それに限らず、感染者・濃厚接触者のプライバシー保護の問題や、ワクチン接種による副作用被害の救済問題、飲食店等に対する休業命令と損失補償といった点である。</p> <p>本授業では、これらのテーマについて解説を加えるが、前期課程科目としての特性上、法学を専攻することを予定していない者にも十分理解できるように、前提知識の説明から始める。例えば、「休業要請と損失補償」であれば、まずは憲法29条3項等の求める損失補償制度について説明した上で、コロナ危機で生じた新しい問題を取り上げることが予定している。また、「感染症対策における国と地方自治体の役割分担」であれば、憲法第8章の定める「地方自治制度」の概要を説明してからコロナ危機に関する問題をとりあげる。このように、法学に詳しくない者にも十分理解できるように配慮するため、授業の全てがコロナ問題に費やされるわけではないことに注意してほしい。</p> <p>また、2021年度（令和3年度）から始まった新しい授業である上に、関連する法律が頻繁に改正されたり、新しい判例が出たりすることも予想されることから、いわば「走りながら考える」授業となる。そのため、準備が必ずしも万全でないままに授業をすることもあり得るが、この点は予め容赦してほしい。</p> <p>また、コロナ危機は民法や刑法、労働法といった様々な法分野に関係するが、担当者は行政法を専攻する研究者であるので、主として公法（憲法と行政法）に関する法的問題を取り扱うので、本授業でカバーできる範囲はコロナ危機に関する法的問題の一部分にすぎないことにも注意してほしい。</p> <p>なお、本授業では毎回予習課題を提示するので、受講生は必ず教材を熟読して予習課題に解答してから授業に参加することが求められる。詳細については初回のガイダンス時に説明する。</p>					
成績評価方法	平常点（予習課題の解答状況・割合50%）と期末試験（割合50%）による。 詳細についてはガイダンス時に説明する予定である					
教科書 ガイダンス	プリントを配布する。／Will distribute handouts 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31253	S	日本国憲法	福岡 安都子	法・政治	金 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	教養としての憲法					
授業の目標概要	法学を必ずしも専攻しない学生も対象に、「日本国憲法」の基本的原理を、その歴史的背景にも配慮しつつ講義する。					
成績評価方法	平常点及び学期末試験による。					
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 高橋和之 『立憲主義と日本国憲法』 第5版 有斐閣（2020） 上記はシラバス入力時における最新版であるが、もし、授業開始時までの間にさらに新しい版が出版された場合にはそちらを使用するので、購入の際には注意すること。					
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31456	S	現代と法	白石 忠志	法学部	火 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>現代と法 法学を学ぶと、どのような興味深い課題に出会い、かかわることができるのか。そのことの一端がわかるよう、法学部の教員のうち13名が、1人1コマずつ、いま関心を持って取り組んでいる具体的課題を紹介します。質疑応答の時間を多めに取ります。</p> <p>法学を学んだ経験が全くなくとも構いません。文科か理科かも問いません。2年生も歓迎しますが1年生を念頭に置いて進めます。</p> <p>第1回のことを含め、詳細については、まず、UTOLのこの科目の欄を見てください。そこで、詳しい情報を置く場所をお知らせします。</p> <p>得られると期待されるトランスファラブルスキルの例：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 法学の内容とキーパーソンに関する土地勘 ・ 法学の最先端を垣間見た経験 ・ その時代の法学の最先端の見付け方・調べ方 					
成績評価方法	主として定期試験によることとし、詳しくは、授業中やUTOLにおいてお知らせします。(2023年度の方法から変更)					
教科書	教科書は使用しない。/ Will not use textbook					
ガイダンス	第一回授業日に行う。/ Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30361	S	現代社会論	開沼 博	社会・社会思想史	火 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>現代社会論入門 「白書」と「メディア」から読み解く現代社会</p> <p>○本講義の目的 現代社会とはいかなる社会か。その秩序はいかに可能になり、また変更されようとしているのか。この根本的な問い、様々な解が存在し得る問いに自分なりに一定の答えを与え、これから社会に大きな変化が訪れた時にもそれを解釈するための「自分の中の軸」をつくるのが本講義の目的です。</p> <p>(1) 現代社会を俯瞰的に把握するために、社会を構成する諸領域のおさえるべき事実を理解する (2) その過程で一定量の情報を短期間で自らの知識とする経験を反復する (3) 諸領域を越境しながら思考することで現代社会に共通する課題とそうではない課題とを峻別する、という3点を繰り返す中で、受講生各々が独自の視座を得ることを目指します。その際には、常にメディアにある情報を横目にいれながら社会と個人の関係とを意識します。現代社会とは何か。その根本に何があり、どんな特異性が存在するのか。その全体を見渡すことはますます難しくなっています。</p> <p>個人それぞれが自らの見える世界の内部に閉じこもり、またそれを加速するよう社会構造・情報技術等も高度化している。「それならそれで良い」と意識的に選択しているならまだ良いが、おそらくそうではない。多くの人は情報過多の渦の中に巻き込まれるに身を任せ、無意識のうちに狭い世界に引きこもりつつ、可処分時間を「自分ではない何か」に奪われ、休み無く走らせられ続ける感覚に疲弊している。</p> <p>未来への答えなき不安と期待値の低さ、現在の幸福と最小化・最適化された不満。その中であえて立ち止まり、自分と社会の足元・現在地を確認しなおすことに、いま大学で学ぶことの意義の一端はあるでしょう。</p> <p>受講にあたって、文理、所属・専攻、関心、進路の希望等々は問いません。</p> <p>【2013年度本登録実績：文一3名、文二3名、文三3名、理一4名、理二2名の計15名】</p> <p>○本講義の進め方 上記の目的に向け、本講義では中央省庁が刊行する白書を課題文献として、受講生にはその読解を前提に文書を作成し、議論する、という作業をしてもらいます。その際、常に白書の内容に関連するメディア上の情報を踏まえながらのアウトプットを積み重ねます。</p> <p>具体的には、課題文献を読んで各自のリアクションペーパーを作成した上でグループディスカッションをする「GD回」、全体討議をしレポートを作成する「全体討議回」を講義時間の中で交互に設定し進めます。前後半、それぞれの終わりに研究ノートを作成する「まとめ回」もあります。</p> <p>リアクションペーパーとレポートでは、メディア上に存在するニュース等関連情報を参照し、白書に示された現状や指針と、メディア上の情報との双方を批判的にとらえるようにしてください。</p> <p>【昨年度は「文部科学白書」「食料・農業・農村白書」「エネルギー白書」「外交青書」「防衛白書」を読みました】</p> <p>上記の「本講義の目的」を達成するためには、歴史的アプローチ(ex.過去の動向を大局的に捉え典型的な構造やパターンを抽出して考える)、理論的アプローチ(ex.個別事例を普遍的に説明できる概念や規則・式を参照したり記述したりしながら考える)、フィールドワークや定量データ分析など分析的アプローチ(ex.現場に生きる人の口述内容や意識調査、統計データに現れる見えていなかった現実を元に考える)といった方法がありえます。</p> <p>本講義は、その前段階に必要な事実を知る機会となります。難しいと思うかもしれませんが、もし可能であれば、各受講者が自分の知っている範囲で、自由にそれらの方法を組み合わせながら議論やレポートの作成をすることを歓迎します。他の講義・ゼミや課外活動で学んだ知識をアウトプットし血肉化する機会としても利用して頂ければと思います。学部1・2年生であれば、高校までの教科教育で学んだ内容や探究学習等で得た知識をもとに思考せざる得ない部分も大きいでしょうし、大学に来たからには、その枠を超えた思考を展開したいという関心を様々に持っている場合も少なくはないでしょう。それが将来の職業選択やキャリア形成の選択肢を増やすと予感している人もいるでしょう。例えば「SDGsについてより深く考えたい」「国際政治の勉強をして世界平和に貢献したい」「いずれ地方で暮らし高齢化やコミュニティ崩壊の問題に取り組みたい」「遠からず来る大規模複合災害に向けていまからできる防災や復興のあり方を構想したい」等々。</p> <p>それらの関心の上により深く思考するためには、歴史的・理論的・分析的アプローチなどの方法論的な「タテ糸」と、細分化され続ける個別領域・事例についての幅広く・精緻に構造化された理解によって燃られた「ヨコ糸」とで織られた一枚の布を可能な限り幅広く・分厚く自分の中に用意し携えておくことが必要です。</p> <p>その布は、難所を進む際には雨風から身を守り、立ち止まる際には落ち着いて休むための敷き布となり、旅の中で得た持ちきれないほどの宝物を遠方まで運ぶための包み布としても活きるでしょう。</p> <p>以下の割合で評価します。</p> <p>▼リアクションペーパー&グループディスカッション参加 40%</p> <p>▼全体討議参加&レポート 40%</p> <p>▼中間&最終研究ノート 20%</p> <p>毎回、何らかのアウトプットが求められることになるので、欠席すれば自動的に点数は減ることになります。ただし、コロナ感染等明確な欠席理由があり、出席の代替措置を希望する場合は、都度事前にメールにてご相談ください。</p>					
成績評価方法						
教科書 ガイダンス	<p>教科書は使用しない。／Will not use textbook</p> <p>第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30362	S	ジェンダー論	飯田 麻結	表象文化論コース	火 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	本講義は、フェミニズム理論やクィア理論の歴史的な展開を下敷き、ジェンダーやセクシュアリティ、身体への人文的アプローチを探究し、その上で様々な文化的事象を読み解くための多角的な視点を獲得することを目標とする。前半では主にフェミニズムの理論史の解説を行い、「インターセクショナリティ」といったキータームを紹介する。後半では具体的な事例を取り上げつつ、フェミニズム／クィア理論の現在における理論的動向を考察する。以上の基礎的な枠組みを踏まえ、学生は本講義を通じて得た知見を同時代的な議論へと敷衍する力を身に付けることが望ましい。					
授業の目標概要	毎回のコメントシートと、中間・期末レポートによって評価する。					
成績評価方法	教科書は使用しない。／Will not use textbook					
教科書	特に行わない。／Will not conduct guidance					
ガイダンス						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30799	S	ジェンダー論	瀬地山 角	社会・社会思想史	水 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	セクシュアリティとジェンダーの社会学					
授業の目標概要	セクシュアリティとジェンダーについて、大学生として最低限知っておくべき知識を伝える講義です。前半のセクシュアリティ編については、「下ネタの講義」という誤解、風評被害に悩まされていますが、きちんと履修した学生さんはそのような感想を決して持たないはず。そういった愚かな反応がなぜ起きるのかも含めて、一貫した問題意識の下で「社会科学の立場から性を考える」とはどういうことなのかについて論じていきます。「本能」だと勘違いされている「性」を自然科学とは異なるアプローチで読み解きます。					
	ジェンダー編は、みなさんの人生設計そのものに関わります。この講義は東大全体で女性の履修者がもっとも多いもので、優秀な女子学生の未来が、男子学生のそれとどう関わりを持つのかについても、この講義を通じて、考えてもらいたいと思います。					
	新書を教科書として指定していますが、それに則って講義をするものではありません。これでカバーされるのは講義の1～2回分です。講義で触れるいくつかの論点については、『ジェンダーとセクシュアリティで見る東アジア』の中でも言及しています。					
	※このところ受講者が大幅に増加したことに伴い、SNS で不正確な情報が飛び交うようになりました。匿名の二次情報などに惑わされない程度のメディアリテラシーを持ってください。					
成績評価方法	期末試験					
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 瀬地山 角 編著 炎上CMからよみとくジェンダー論 光文社新書					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30255	S	日本の政治	竹中 治堅	法・政治	月 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>日本の政治：危機の中の内閣総理大臣 岸田文雄政権が2021年10月4日に誕生した。岸田文雄首相は国際環境が大きく変化する中で、政権を担う。一方、政治資金問題がきっかけとなり国内政治も動揺している。こうした中で、「新しい資本主義」を掲げ、日本の経済力の底上げを図る一方、日本を取り巻く安全保障環境が大きく変化する中で、安全保障政策を見直し、防衛力の増強する方針である。</p> <p>日本はどのような国際環境の中に置かれているのか。その中で、岸田首相はどのような権力基盤に立ち、どのような政策を作ろうとしているのか。岸田首相の政策はそれ以前の安倍晋三首相や菅義偉首相の政策をどのように発展させているものなのか、違いは何か。</p> <p>本講義では国際環境の変化を踏まえつつ、日本の権力構造、政策決定過程の変容について理解できるようにする。ところで、2000年代以降の日本の政治を分析する上で一つのことを留意する必要がある。それは、1990年代から2001年にかけて日本の統治構造が大きく変革されたということである。この変革は日本の政治構造を大きくかえ、政治構造が変化する中で、長期政権や短期政権が現れている。また、多くの政権が現れては消える中でも、政策決定過程は確実に変化してきている。</p> <p>2024年度の「日本の政治」の目的は二つである。第一の目的は、現在日本政治の特徴を理解することである。具体的には二つのことを把握したい。一つは日本の統治構造の変化と現在の特徴を学ぶこと。二つは政策決定過程を観る目を養うことにある。このため岸田内閣、菅内閣、第二次・三次・四次安倍内閣の下における政策決定過程を掘り下げて分析する。</p> <p>また、講義と併せて、①戦後日本の政治の歩み、②現代日本の権力構造、政策決定過程を分析する代表的な本、論文をシラバスにそって講読することが、重要な履修条件となる。第二の目的は受講者にレポートの一つの書き方を修得してもらうことである。レポートを書くことの目的は単にレポートで取り上げるテーマについて 情報としての知識を身につけることにとどまるものではない。レポートを書く作業を通じてわからないことを調べる力、ものごとについて考える力、多くの事象を重要な点にしばって観察する力を養うことになる。</p>					
成績評価方法	<p>日本政治を見る力を養うために、本授業の受講者に多くのことを学んでもらいたい。従って、本講義の受講者は以下の三つの履修条件を満たすことが求められる。</p> <p>① 期末試験 講義内容を基に出題される期末試験を受験すること。</p> <p>② 課題 毎週出される課題を宿題として行い、提出すること。</p> <p>③ レポート作成 安倍・菅・岸田三政権の政策の一つを選んで、その政策決定過程について授業の内容を参考にしながら分析すること。課題、レポートの内容については第1回授業時に説明する。</p>					
教科書	<p>次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 竹中治堅 竹中治堅 飯尾潤 中北浩爾 上神貴佳・三浦まり 北岡伸一 コロナ危機の政治：安倍政権 vs, 知事 首相支配：日本政治の変貌, 日本の統治構造, 自民党：一強の実像, 日本政治の第一歩（新版）, 自民党 中公新書 中公新書 中公新書 有斐閣 中公文庫</p>					
ガイダンス	<p>第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31454	S	性と身体 I	瀬山 紀子	教養教育高度化機構	金 4	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>フェミニズム障害論 1) 障害／障害者に関わる課題を、社会の課題として読み解く視点を獲得する 2) 障害の課題とジェンダー、セクシュアリティの課題の交差点で起きる課題について考え、障害／女性、またその交差点にいる障害女性の抱える課題について捉えることができるようになる 障害／障害者に関わる問題を、障害をもつ個人の側からではなく、社会の側の課題として捉える同時に、その社会の側の課題のなかに、ジェンダー、とりわけ、現代社会のなかで構造的に女性たちが抱えることとなってきた課題を読み込み、障害とジェンダーの交差点で起きてきた問題を捉える視点を獲得していく。</p>					
成績評価方法	<p>毎回のリアクションシート（30）、期末レポート（70）</p>					
教科書	<p>教科書は使用しない。／Will not use textbook</p>					
ガイダンス	<p>第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31488	S	現代経済理論	渡辺 安虎	経済学部	金 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	経済学研究の現在を理解する					
授業の目標概要	<p>授業の目標：経済学に関心がない人が、学期末には経済学に興味を持つこと</p> <p>授業の概要：経済学とその関連分野の第一線で研究に従事している研究者が、それぞれの分野における研究の現状をわかりやすく解説し、経済学や関連分野のおもしろさや有効性についての理解が広がることを目標とする。</p> <p>経済学に興味のない人にこそ是非履修してほしいです。</p>					
成績評価方法	期末試験					
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook					
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31254	S	現代経済理論	鍾 非	経済・統計	金 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>経済分析の基礎：「数学的因果関係」である関数から始まるミクロ経済学・マクロ経済学・数理統計学</p> <p>数学的因果関係は、$y=f(x)$という「関数」（一昔前の数学者だと「函数」（例えば、高木貞治）、function）によって表される。関数における因果の「極限的つながり」を示す「微分」（$\Delta x \rightarrow 0, \Delta y/\Delta x$、僕に言わせれば、「極限の分数」）について、（数学特有の厳密さを無視し）優雅に語ってみよう。紙幅の制限に配慮し、ほとんどの東大生にとって常識である微分の定義式を海馬に深く刻みつつ（場所とらず&面倒臭がり屋に最適）、「知的想像力」も少し働かそう（「ユーモア」という特製調味料を小さじ1/4096）。恋人を喜ばせるため、誕生日にプレゼントを贈る者（なかんづく大学生）が多い。「恋人の嬉しさ（y：果）」と「プレゼントの値段（x：因）」の間の数学的因果関係（増加関数にある数量関係）に注目したい（ただし、プレゼントの値段と嬉しさの度合いはいずれも数値化可能と仮定）。おにぎり一個に比べ、ドイツの高級車・ベンツ一台（$\Delta x_1 = \text{ベンツの値段} - \text{おにぎりの値段}$：大）をもらった後の恋人の嬉しさに雲泥の差（$\Delta y_1 = \text{省略}$：大）があることは至極当然であり、おにぎり一個と比べて幕内弁当ひとつ（$\Delta x_2 = \text{幕内弁当の値段} - \text{おにぎりの値段}$：小）を食べさせた後の恋人の喜びの僅かな増分（$\Delta y_2 = \text{省略}$：小）をも見逃さず、値段の僅差の商と比較する（$\Delta y_2/\Delta x_2$）のが、微分（正確には、「微分」に近し）。換言すれば、$\Delta y_1/\Delta x_1$は意味不明（or 数学的には無意味）。もちろん、「ゼロに限りなく近づく値段の極小な増分」（$\Delta x \rightarrow 0$）をより精確に強調したければ、（一番安いのがおにぎりであることを考慮に入れて）やや高価な幕内弁当を二番目に安い食パンに置き換えたほうが、もっと適切（ただし、食パンが高価な場合を除く）。微分の親戚は、積分（同じ事例による定義のユーモア溢れる展開は、ご想像にお任せしますよ）。本講義は、因果関係の大本を異なる角度から捉える微積分（文系の高校数学でも必修）の紹介を皮切りに、経済分析における様々な概念を、その数量的本質を深く掘り下げてしゃきつと解説。「ものの値段が上がれば、消費者はどれほど買い控えるか？」（ミクロ経済学）「一国の経済成長率が上昇すると、失業率はどう変わるか？」（マクロ経済学）「説明変数が1%上がると、従属変数はどう反応するか？」（数理統計学）などなど、ミクロ経済学（例えば「効用」）・マクロ経済学（例えば「比較静学」「動学」）・数理統計学（例えば「回帰分析」）にとって、微積分を出発点とする数量分析こそ、揺るがぬ礎。数、実数、有理数、無理数、関数、因果関係、微積分、指数関数、対数関数、行列（以上、文系の中学校・高校数学）、限界、平均、弾力性、（不）効用、価格、収入、予算制約、利潤、費用、極大（or 極小）化、FOC、消費者・生産者（or 企業）行動、市場、均衡（or 不均衡）、価格の自動調節機能（or 「（神の）見えざる手」）、競争、独占、市場の失敗、余剰、パレート最適（or 効率性）、国家（or 「政府の見える手」、習近平の台詞）、税、所得税、消費税、関税、公共財、モラル・ハザード、逆選択、ただのり、（不）平等、Gini係数、GDP、失業（率）、金利、貨幣、乗数効果、IS-LM 曲線、金融・財政、財政赤字（黒字）、腐敗（or 「政府の失敗」）、成長（率）、インフレ（デフレ）、確率、平均、偏差、偏差値、分散（標準偏差）、共分散、相関係数、最小二乗法（少なからぬ専門用語を掲げたものの、全部ではない；英文省略）といった重要な基本概念を深く掘り下げて吟味。なお、授業中に試験と似通った計算問題をも適宜出題・解答。「地に足のついた姿勢で、少年・少女の如く、根掘り葉掘りわからせる」のが、方針。絡み合った複雑な事柄を極めて平易に解説することに努める。「脳筋（≈知性）」をとことん鍛えるのにこだわった授業を心掛ける。たとえば、成長率の表し方（マクロ経済学）を紹介するとき、なぜ「e（Napier's Number）」という無理数を base とする指数関数（$\exp x$）およびその「いとこ」にあたる自然対数（$\ln x$）が決定的に重要であるかを、「逆関数」という指数関数と対数関数の関係にさかのぼって証明していく。一昔前、数学をほとんど使わぬ統計学のテキストを書いたある先生が、本のタイトルを「涙なし・・・」（ただし、詳細は未確認）とした。それと正反対の意味で、「涙・・・」を否定せず、講義のサブ・タイトルを「嬉し涙ありの経済分析」としてもなかなか興味深い。教育者の着眼点や意図が異なる、大層有益な意見対立だからだ。文系レベルの高校数学に強いアレルギーさえなければ、誰もが興味津々に受講可能。もちろん、理系受講生や数学を得意とする者を決して飽きさせない（恐悦至極）。一年生も二年生も他学部生も PEAK 生も聴講生も大歓迎（出席自由；計算のプロセスを重視）。テキスト（分量多し、全部読まなくていい。土産）、レジメ（テキストの一部＝試験範囲；全部必読）、過去問（詳細な解答を含む）は ITC-LMS (Information Technology Center-Learning Management System) にて公開（閲覧するには、履修登録が必要）。思えば、ノーベル賞経済学者 Paul Anthony Samuelson (neo-classical synthesis：新古典派総合) は名著 Foundations of Economic Analysis (経済分析の基礎) の扉に、「Mathematics is a language」という、彼が尊敬していた数学者・物理学者・物理化学者 Josiah Willard Gibbs (1839-1903) の言葉を引用した。本講義を通じてその素朴にして興味深い言葉の醍醐味を少しでも味わっていただければ幸い。世間にありふれた「物知りクイズ」（僕は大きい疑問）と一味、二味も違う、頭の体操でもある「IQ クイズ」（地頭のみで考えるクイズ）を、授業の翌日にネット出題（自信のある者は答えを zhongf@hotmail.co.jp まで送信）、翌々日に ITC-LMS で正解発表（& 正解者表彰）。クイズを一問出題しよう（偏差値 41）：「コロナ禍」とかけて、「数列の極限」ととく。その心は？ 答え：収束。ガイダンスの「こころ」（本質）を興味深く理解するには、初回 quiz の醍醐味をじっくり味わうのが、大前提。地頭のみで考えよう（以下の記述を、物知りクイズの達人（典型は「東大王」）にプレゼントする。「因果関係」という前述のキーワードを踏まえて言えば、「物知りクイズ」は「果」のみを追い求める無味乾燥な暗記作業に過ぎず、「因あっての果」や両者のつながりを理路整然と究明するのが、IQ クイズ（初ゼミのシラバス参照）。AI（人工知能）が日進月歩しているなか、生身の人間の存在価値を端的に示す IQ 指数を高めよう。博覧強記≠頭脳明晰。</p>					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	<p>期末レポート（別途通知）。昔から方針転換。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30800	S	現代教育論	佐々木 英和	心理・教育学	水 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>教育・学校心理学 誰もが経験し、かつ言葉としても認知している「教育」。意識的であれ無自覚的であれ、この「教育なるもの」の定義を「教え育てること」として初期設定したり、「学校の中に教育が存在する」と決めつけてしまったりする人が多くないか。もし「学校で教師が子どもたちに教えることが教育だ」という固定観念にとらわれているのみだとすれば、そこに根源的な間違いが潜んでおり、それにより教育実践の可能性が大きく制約されてしまうし、それどころか難題の発生源となることもある。実際、不登校問題など、学校教育の現場で「教師－児童・生徒・学生」関係がうまくいかない背景として、教育者なりの「善意」に基づいた「べき論」が被教育者に一方的に押しつけられるために生じる心理的抑圧の問題が存在しているケースも少なくない。いずれにせよ、教育に対する「思い入れ」の強さがそのまま「思い込み」の強化に転じてしまう愚から脱する必要がある。</p> <p>上記のような立場を基本とする本講義は、教育的営為に関して、視野を拡大して把握し直せるとともに、柔軟かつ根本的な発想の転換が図れるような力量を涵養しながら、受講者なりの見識を醸成し創造的に論じられる力を育成することを主目的とする。そのための学習支援戦略は、主に以下の三つである。</p> <p>第一に、大前提として、授業構成を「一般教養の一分野としての教育を学ぶ」という発想と「教育を切り口として教養概念を問い直す」という発想との二本柱で成り立たせ、両者を交差させながら展開する。これにより、表層的には学校に焦点化されがちな教育問題の背景には、家族・地域社会・組織等における人間関係や各種メディアの影響などが複雑に絡みあっており、深みと広がりのある心理社会的問題が存在していることを確認する。</p> <p>第二に、「教育現場において生じる問題及びその背景」に効果的に迫っていくための手法として、教育問題を「教育の論じられ方の問題」として扱うことを出発点にして、教育学的知識や実践事例などを参照しながら、教育について多角的に検討することにより、受講者が抱えがちな諸々の固定観念を流動化させていく。特に、教育イメージを子どもや学校だけに限定しないとともに、それを「教える－教わる」関係から解放することにより開かれてくる様々な可能性および課題について考察していく。</p> <p>第三に、「教育現場における心理社会的課題及び必要な支援」を考える際に、「教えこみ」から「学びあい」への転換こそが、教育実践として有効であることを、単なる知的理解としてだけでなく、体験的に味わってもらおう。具体的には、受講者どうしでペアやグループを組み、お互いの話を傾聴しあう実習を行うことなどにより、親や子ども達、悩みを抱えた教師などに対する接し方を実感してもらい、コミュニケーション問題の解決に不可欠なスキルの基本を経験できるように配慮する。</p>					
成績評価方法	<p>学期途中と学期末とで2回程度レポートを実施し、それらを基本として成績評価する。この際、単に「こなす学び」の域にとどまらずに、「創り出す学び」の域に達しているかどうか、評価ポイントの一つになる。なお、授業出席等の日常的要素は、原則的に加点要素として扱う。</p>					
教科書	<p>次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 佐藤晴雄・佐々木英和 社会教育経営実践論 放送大学教育振興会 978-4-595-32315-7 講義内容に沿う形のプリントやパワーポイント等も配布する。</p>					
ガイダンス	<p>第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30830	S	現代教育論	橋本 和幸	心理・教育学	木 1	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>教育・学校心理学 現代教育論 この授業では、「教育現場において生じる問題及びその背景」と「教育現場における心理社会的課題及び必要な支援」について、授業担当者の実務経験に基づいて説明する。 授業担当者は、スクールカウンセラーや教育相談所相談員という教育領域の心理臨床家（心の専門家）としての実践経験が有る。 具体的には下記の内容を取り扱う。 1. 教育現場において生じる問題及びその背景 いじめ、不登校、学業不振など。 2. 教育現場における心理社会的課題及び必要な支援 教育現場における社会心理的課題：友人関係、発達障害、精神疾患など。 学校内の支援体制と方法：教員による教育相談、スクールカウンセラーなど。 学校外の支援体制と方法：教育委員会、医療機関など。</p>					
成績評価方法	<p>学期中にレポートの提出を求める。レポートと期末試験の成績を総合的に評価する。</p>					
教科書	<p>プリントを配布する。／Will distribute handouts</p>					
ガイダンス	<p>第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time</p>					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30025	S	教育臨床心理学	小堀 彩子	心理・教育学	月 1	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	臨床心理学概論					
授業の目標概要	臨床心理学は、多様な学派の理論をもとに、心理的援助を求めるクライアントの生活の質の向上をめざす学問である。臨床心理学を理解するためには、精神分析学、精神医学、認知行動科学、認知・発達・社会などの心理学諸分野の知識が不可欠である。本講義では、特に児童・思春期におこりやすい心理的問題や疾患を例にあげながら、臨床心理学の基礎となる理論や治療法について説明し、学生に臨床心理学の基本を理解してもらう。					
成績評価方法	期末試験（対面）60%、授業への参加度（リアクションペーパー）40%の配分で評価する。					
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time					
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31112	S	教育臨床心理学	石垣 琢磨	心理・教育学	金 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	臨床心理学概論					
授業の目標概要	臨床心理学は、多様な個々のクライアントの具体的福祉向上をめざす、実践（心理臨床）のための「学」である。しかし、それを学問体系として、あるいは、科学として理解するためには、精神分析学や精神医学とならび、認知・発達・社会などの心理学諸分野の知識が不可欠である。本講義では、「発達」をキーワードに、「臨床心理学の成り立ち」についての理解を目的とする。					
成績評価方法	今回の講義では、学生諸君自身の身近な問題を題材に検討していきたいと考えている。					
教科書	期末試験を行う。					
ガイダンス	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 齋藤憲司・石垣琢磨・高野明 大学生のストレスマネジメントー自助の力と援助の力 有斐閣 978-4-641-17456-6 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31255	S	教育臨床心理学	前田 基成	心理・教育学	金 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	臨床心理学概論					
授業の目標概要	近年、いじめや不登校の問題行動のほか、自然災害や犯罪被害に関連して心のケア、カウンセリングということが社会的に注目されている。本講義では心の健康である精神保健、適応論と不適応、中学生・高校生の青年期に見られる問題行動などについて、その心理的メカニズムを臨床心理学の基礎知識に基づいて学習する。					
成績評価方法	定期試験（期末試験）による。					
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time					
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

総合科目D 人間・環境

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30363	S	環境物質科学	佐藤 守俊	化学	火 2	1年 文科 理科
講義題目	物質循環と環境化学					
授業の目標概要	環境問題は近年、高濃度汚染による局地的な被害（いわゆる公害問題）から低濃度汚染による地球規模の慢性被害へと、質的に変化を遂げてきた。環境中に排出された化学物質はどのような挙動をとり、どのような運命をたどるのであるか。そのことを考える際、忘れてはならない事は、もともと天然においても化学物質は動いているのであり、地球上での循環・滞留を繰り返しているという事である。 本講義では、環境化学・地球化学の立場から、環境中における種々の化学物質・元素の自然の分布とそれに対する人為の影響について検討する。具体的なテーマとしては、CO ₂ による地球温暖化、フロンによるオゾン層破壊、酸性雨などについても取り上げる。					
成績評価方法	定期試験で評価する。					
教科書	教科書は使用しない。/Will not use textbook					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30801	S	生態学	土畑 重人、 鈴木 準一郎	生物	水 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	生態学					
授業の目標概要	生態学は、身近な環境での生き物の生活史から、地球レベルでの生物圏の挙動や物質循環に至るまで、広いスケールを対象にする。同時に、個体内の遺伝的多様性、個体レベルでの種多様性、個体群（集団）や生物群集の動態と多様性、そして物質循環とエネルギー流を示す生態系に至るまで、多段階の階層性を持つことになるので、生態学の理解は多岐に渡り、一筋縄ではいかない面がある。しかし、それが自然界で生活している生き物と生態系の実態であり、生態学を学ぶ面白さでもある。 本講義の初回は生態学とはどのような学問かを紹介した後、前半（担当、鈴木）には主に植物生態の視点から、日本の自然の特徴/環境と生物の応答/環境条件と生物群集/陸域のバイオーム/生態系での物質とエネルギーの流れ/土壌の生態学などを地球温暖化の影響を考慮しつつ解説する。後半（担当、土畑）には、生物群集と多種共存の機構/生物の個体数変動/自然選択と生活史の適応進化/性選択と血縁選択/種間の相互作用と共進化/生態的過程と進化的過程の相互作用などを解説する。 全体として、基礎科学としての生態学だけに留まらず、人間社会との接点に位置する自然環境や生物多様性の保全、そして生態系への人為的負荷と地球環境への視点など、応用的な側面も併せて講義する。					
成績評価方法	成績評価は上記試験の成績を主資料とし、各回の事前課題・フィードバック（ITC-LMS 上で行う、任意）の提出については副資料とする。 上記に関して疑義がありましたら、土畑（dobata@g.ecc.u-tokyo.ac.jp）までメールをください。					
教科書	教科書は使用しない。/Will not use textbook					
ガイダンス	第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30364	S	社会環境論	小田 隆史	人文地理学	火 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	自然と人間の関わりから考える災害と防災の地理学					
授業の目標概要	本講義では、自然環境と人間社会の関わりに着目し、災害に対する脆弱性、被災、支援、復興、教訓伝承と次なる災害への備えなど、一連の災害過程にみられる諸問題を、教員の専門である地理学的な視点を中心に多面的・多角的に理解していくための見方・考え方を習得することを目標とする。東日本大震災をはじめとする国内外の災害を取り上げる。授業内容のより詳しい説明は初回授業時に行う。					
成績評価方法	最終課題 その他、平常点（通常課題等）					
教科書	教科書は使用しない。/Will not use textbook					
ガイダンス	第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30223	S	社会生態学	永田 淳嗣	人文地理学	月 4	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	<p>熱帯・亜熱帯地域の人文地理学 東アジア、東南アジアの熱帯、亜熱帯地域における、社会変容、資源利用、開発と環境の問題などを、具体的な事例に則して考えるとともに、人文地理学の基礎的な視点や方法論を学ぶ。 期末試験による。 教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30831	S	社会生態学	武者 忠彦	人文地理学	木 1	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	<p>都市について地理学的に考える グローバル化や情報通信技術の進展、新自由主義政治の台頭などを背景に変わりゆく現代都市について、地理学的な見方や方法論を用いて多角的に考察することを目標とする。 レポート課題および演習問題によって評価する。試験は実施しない。 教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31113	S	地域生態学	森島 济	人文地理学	金 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	<p>低緯度地域の自然環境と環境変化 気候は、緯度や海陸分布、標高といった気候因子の影響を受けて地域性を持ち、それに関連して人間が利用可能な自然資源にも差異が生じている。気候もまた変動し、人間社会はそれに対し、短期的にも、長期的にも適応しようとして続けている。本授業では、低緯度に広がる乾燥気候帯、熱帯気候帯にみられる多様な自然環境に着目し、その水資源や関連農業に関する、現地調査やモニタリング調査を題材に、地球環境の変化、火山噴火などの自然災害、資源を活用するための技術の導入がもたらす地域の変化に目を向け、地域生態の理解を深めることを目標とする。 課題レポートの提出によって評価する 教科書は使用しない。/Will not use textbook 第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30171	S	人間行動基礎論 (理科生)	本吉 勇	心理・教育学	月 3	1年 理科 2年 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	<p>心理学概論 人間は、環境から受け取った光や音の情報をもとに、外界のモノや出来事を認識し、過去の記憶や与えられた状況に応じて適切に反応し、また他の人間と相互作用することができる。このすぐれて知的な能力はすべて脳の情報処理によるものである。認知科学(cognitive science)とは、心理学・神経生理学・情報工学が密接に結びつきながら、その仕組みを解明し制御することをめざす巨大な学問領域である。 本講義では、多くの錯覚デモや模擬実験を体験しながら、知覚、認識、記憶、感情、思考、意識、社会性といった、人の心の基本的な仕組み及び働きを支えている脳情報処理の原理原則と、その背後にある生理学的・計算論的メカニズムの基礎を学ぶ。それによって、進化と学習が生み出した優れた情報処理マシンとしての脳と人間を理解するための知識と視点を身につけることをめざす。人工知能や脳信号解読を含めた脳工学技術や心理学の成り立ちにも触れる。 試験の成績、出席、その他の提出物、をもとに総合的に評価する。 (新型コロナウイルスの感染状況等により変更することがある) 教科書は使用しない。/Will not use textbook 第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30026	S	認知脳科学	四本 裕子	心理・教育学	月 1	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	神経・生理心理学 認知脳科学、認知心理学、神経科学に関する幅広い分野の基礎を学ぶ。脳機能の各種測定法、脳刺激法を学ぶとともに、脳の構造やはたらき、脳の発達、感覚・知覚、記憶、睡眠など、さまざまな人間の認知的側面とそれに関連する脳のはたらきについて学ぶ。基本的な内容と合わせて、最近の研究によって明らかになった知見を紹介し、認知脳科学についての幅広い理解と興味をうながすことを目標とする。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	筆記試験 教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30256	S	認知脳科学	石金 浩史	心理・教育学	月 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	神経・生理心理学 <目標> ・「脳神経系の構造及び機能」を説明することができる。 ・視覚の特性とその神経科学的基盤を説明することができる。 ・「記憶、感情等の生理学的反応の機序」を説明することができる。 ・「高次脳機能障害の概要」を説明することができる。 ・脳と心の関係を調べる実験的技法を研究に活用できる。 <概要> 本講義では様々な精神機能の実現に深く関与する「脳」を研究対象とする神経科学分野に関して、いくつかのトピックを選び、基礎的な知識から最新の知見まで紹介する。この分野は心理学・生物学をはじめとして医学・工学・物理学等が結集してその解明に突き進んでいる学際的なフロンティア領域であり、幅広くその応用が期待されている。そして、脳研究の知見は「我々がいかなる存在であるのか」ということを垣間見せてくれる。授業では「心の諸特性」とそれを司る「脳のメカニズム」がどのような実験手法で解明されてきたのかを、視聴覚教材を用いて体験しながら学ぶ。講義では、まず、脳が実現している私達人間の視覚・記憶・感情などの心的特性を学ぶ。また、脳神経系の構造及び機能を学んだ上で、視覚特性を説明する視覚系の概要や記憶・感情等の生理学的反応の機序を理解する。また、高次脳機能障害の概要を学び、そこから示唆されたことを証明した実験研究などを紹介する。さらに、心理・生物データの特性や標準的な科学的取り扱い、およびそれらに基づいた論理展開や解釈の仕方も勉強した上で、原著論文のデータを交えつつ、「ニューロンの活動」から「皮質レベルの活動」、そして「行動や意識」のレベルにいたるまでの「脳」と「心」の関係を包括的に理解することを目指す。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	学期末試験により評価を行う。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30224	S	適応行動論	香田 啓貴	心理・教育学	月 4	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	人間の行動と心の進化についての生物学的理解 人間とは何か。根源的な問いに対して我々はどのように探求するべきだろうか。教養学部はこの大問題に対して多様な方法論で究明するための研究者が結集した学際部局であるが、本講義では生物進化、とりわけ霊長類進化の視点でこの問題に迫る。今確認できる全ての生物は、同じ時間を経過して現在の種の形で生物進化を果たしている。生物種としての「ヒト」は、その進化の連続性の中で成立しており、身体や脳の設計、我々が営む社会構造に至るまで、ヒト固有と思われる生命現象も、全て生物進化の上で成立したと考えると良い。化石の痕跡に残らない行動や心といった現象も、生物進化の痕跡といえるだろう。こうした生物進化の視点で、心や行動の進化適応性を考慮し、それを理解する学問は、人間行動進化学、また、心理を理解する学問は進化心理学と呼ばれ、最先端の学際的教養分野である。					
成績評価方法	本講義では進化論が近現代の人間観・世界観に与えた影響を概観した後、進化生物学の基本的な概念を学習する。加えて、講師の専門である霊長類進化に関わる最新の知見を解説しながら、霊長類の生物特徴とヒトの固有性について理解し、人類の進化史を学ぶ。これらの内容を踏まえた上で、身体や脳の設計とその進化を考慮して、そこから生じる行動と心について、ヒトとヒト以外の動物との共通性や相違点などの様々な例を挙げて、その進化について学習する。扱う主題としては、ヒトの言語や文化、社会の進化や養育行動などを想定している（講義の進捗や時折挿入する雑談などによって話題を多岐にわたって展開する）。「人間とは何か」という大きな問題に対し、従来の人文科学や社会科学にはなかった新しい文理融合的アプローチによって迫りたい。					
教科書	本授業の履修にあたって進化学の知識は前提としない。必要な概念についてはその都度解説する。 期末試験(70%程度の選択問題と 30%程度の記述論述形式)による。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 長谷川寿一・長谷川真理子・大槻 久 進化と人間行動 第2版 東京大学出版会					
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30669	S	社会行動論	北村 英哉	心理・教育学	水 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>社会・集団・家族心理学</p> <p>本授業は主に専門領域で言えば、心理学、なかでも社会心理学領域の講義を柱とし、家族心理学を補う。社会心理学は人間関係、集団関係の心理学領域であり、三面記事的な「社会」とは異なる。人間についても、自然法則、経済法則などといった他の分野と同様、あるいは独自の形で法則性が見られ、心理学とは人間を科学的に研究・解析してその法則性を樹立する学問分野である。イメージとしては行動科学、人間科学、認知科学といった用語の方が適合するかもしれない。一方、常に社会との関係性をも意識し、広く人文科学と社会科学をつなげる領域総合的な観点を有することも社会心理学の利点と魅力である。社会心理学分野は多岐にわたり、個人の行動分野から対人行動、自己、対人相互作用、集団過程、集合現象、家族関係など広く、経済学や政治学とも密接な関係をもつ隣接分野である。本講義は全体に目配りしながら、「対人関係並びに集団における人の意識及び行動についての心の過程」、「人の態度及び行動」、「家族、集団及び文化が個人に及ぼす影響」など、「公認心理師」の社会・集団・家族の選択科目分野が学べるような講義になっている。</p> <p>人間関係は誰もが一生経験し、どのような職業についても無関係であることはなく、しかしながら単なる「人間関係のノウハウ」のような通俗本に取り上げられているものとは異なる。その知見は、実験や調査などの実証研究を土台とし、定義された専門用語によってはじめて正確に描写、記述することができるきわめて専門的な知識である。その専門的知識は深めるほどに個人の独創的・創造的な応用によってより深く、鋭く日常と接続し、本人の技量にしたがって一生役立てていける知識基盤となる。そして重要なのはそれは自分ためだけでなく、他者のためにもなり、またそれは結局ひいては自分のためであることを利他行動の授業回において明確に示すであろう。また心理学は一般に方法の学問と言われるように、その内容だけでなく、研究方法、知の獲得の仕方に特徴と味わいがあり、物の見方の学習こそが一生用いていくことができる最も応用可能な点である。</p> <p>心理学は題材として人間を俎上に載せ、またその人間のひとは他でもない自分自身であるだろうが、だからと言ってそれは学ばずして十分理解できるものでもなく、そのパースペクティブを獲得することがなければ一生気づかずに過ごしてしまう貴重な知見を豊富に含んでいる。とりわけ進化的なパースペクティブや体内物質、遺伝についての知見は、自分自身で気づくには圧倒的に不可能なアイデアであったり、鋭く実証的な科学的知見であったりする。そもそも統計解析を重視する心理学にあって、人と環境の交互作用は知見の中心であるが、人は直観的に「交互作用効果」が理解できるように頭脳がしつらえられていない。これはきわめて現代的な進展であり、そうした学問の進展は生涯学び続けなければ、どんどん古びてしまうものである。</p> <p>世間で心理学や人間について誤った言説が溢れているのは人が容易に新たな知見を学習しないからであると言っていい。受講者は一生にわたってこれらの知識を現代人として更新して行ってほしい。そういう意味で本講義の目標はよりよい現代人になることであり、基本的な人間の性質というものへの感受性を高め、その捉え方についてより科学的なスタンスを自分自身に確立させることを目標とする。</p>					
成績評価方法	<p>期末試験によって70点、小課題を1回行い10点満点の採点を行う。</p> <p>リアクションペーパーを小レポートと捉え、各回2点を標準とする。初回の説明を参照。質問紙調査参加による加点もある。</p>					
教科書	<p>次の教科書を使用する。／Will use the following textbook</p> <p>北村英哉・大坪庸介 『進化と感情から解き明かす社会心理学』 有斐閣</p>					
ガイダンス	<p>第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time</p>					

スポーツ・身体運動実習		開講区分	S	
授業の目標・概要	週1回の授業を通じて 1.身体および身体運動に関する知識を習得する。 2.自らの身体運動を対象とする実験実習や実技実習を通じて、事物の本質的理解（肌でわかる・体感する）のための基礎技術を習得する。 3.スポーツやトレーニングなどの文化的身体運動の実習による動きの改善・身体能力の向上を通じて、自己の身体の管理・操作技能を習得する。 4.生涯教育としての心身の健康教育・運動習慣の基礎作りを行う。			
授業計画	第1回 種目選択（対面で実施予定：集合場所は教務課 HP や ITC-LMS で連絡する） 第2回から第13回 選択した種目での対面授業 天候等により授業実施場所が変更となることもあるので、9号館前の掲示板や UTOL のお知らせをよく確認すること。			
授業の方法	以上の授業計画は変更となることがある。その場合は UTOLS を使って連絡する。 第1回目の授業で種目選択を行う。各曜限の開講種目とその内容は種目選択の際に説明するが、身体運動科学研究室ホームページ（URL は後述）にも掲示する。希望者多数の場合は抽選となり、履修できない場合があるので注意すること。			
成績評価方法	基本的には選択した種目の実技を中心に授業が展開されるが、ルールの説明、技術の解説、研究内容の紹介など、講義の要素もある。実技と講義のバランスは種目や授業回により様々である。 ゴルフでは、東大検見川運動場でのラウンド実習が行われ、3回分の出席となる（詳しくは種目選択時に説明がある）。			
教科書	出席：スポーツ・身体運動実習の意義は実際に身体を動かすことで、身体運動の科学的法則を認識するとともに、健康・体力・技能を増進し、またその方法を習得することにある。そこで出席（遅刻、早退、見学を含む）はきわめて重視される。 達成度：各自が選択したコース・実技種目に関して達成度を評価する。評価方法は教員ごとに異なる。 その他：態度、協調性、努力、技能など多様な観点で評価する。 教科書は使用しない。/Will not use textbook			
履修上の注意	書名 著者（訳者） 出版社 ISBN 実習形式であり、また選択科目であることから、原則として授業は全て対面式で行う。したがって、対面で授業を受けられることが履修の条件である。ただし、雨天時の講義など実習でない部分についてはオンラインで実施する可能性もある。 種目選択後のキャンセルや種目変更は特別な事情（病気、怪我など）が無い限り認めない。 同一セメスターに2コマ登録することは可能であるが、希望者多数の場合は1コマ目の登録者が優先的に履修できる。 同一セメスターに3コマ以上登録することは認めない。			
学習上のアドバイス	必ず健康診断を受けた上で実技授業に参加すること。 更衣室での密集・密接には十分注意し、必要以上の会話はしないこと。 体育館は土足、飲食禁止である。 盗難が多いので貴重品の管理などには十分注意すること。 障害保険に加入することが望ましい。 後述する関連ホームページ内の Web シラバスを閲覧するには ECCS クラウドメールへのログインが必要である。 種目担当教員のメールアドレスは ITC-LMS のお知らせに掲載予定である。			
関連ホームページ	https://idaten.c.u-tokyo.ac.jp/under_educ/timetable.html			
※講義の詳細・受講するクラスについては、UTAS を参照すること				
時間割コード	曜限	授業科目名	担当教員	対象クラス
30172	月 3	スポーツ・身体運動実習	実技担当	2年 文科 理科
30365	火 2	スポーツ・身体運動実習	実技担当	2年 文科 理科
30670	水 2	スポーツ・身体運動実習	実技担当	2年 文科 理科
30832	木 1	スポーツ・身体運動実習	実技担当	2年 文科 理科
31114	金 2	スポーツ・身体運動実習	実技担当	2年 文科 理科

スポーツ・身体運動実習 (メディカルケア)		開講区分	S
授業の目標・概要	週1回の授業を通じて 1.身体および身体運動に関する知識を習得する。 2.自らの身体運動を対象とする実験実習や実技実習を通じて、事物の本質的理解(肌でわかる・体感する)のための基礎技術を習得する。 3.スポーツやトレーニングなどの文化的身体運動の実習による動きの改善・身体能力の向上を通じて、自己の身体管理・操作技術を習得する。 4.生涯教育としての心身の健康教育・運動習慣の基礎作りを行う。		
授業計画	第1回目 種目選択(実施場所は9号館前の掲示またはUTOLを参照すること、オンラインとなる可能性もある)月3、火2、水2、木1、金2のいずれかでスポーツ・身体運動実習の種目選択に参加し、希望するメディカルケアコースの登録をする。出席できない(できなかった)場合は担当教員にメールで連絡する。		
授業の方法	第2回目以降 各自の選択した曜限での授業(原則として対面授業だが、一部はオンライン授業となる可能性もある)各自の状況に応じて、各自に合った運動を処方して行う。 毎回目誌をつけて、自己の状況を確認する。		
成績評価方法	出席:身体運動・健康科学実習の意義は実際に身体を動かすことで、身体運動の科学的法則を認識するとともに、健康・体力・技能を増進し、またその方法を習得することにある。そこで出席(遅刻、早退、見学を含む)はきわめて重視される。 達成度:各自が選択したコース・実技種目と共通基礎実習に関して達成度を評価する。評価方法は教員ごとに異なる。		
教科書	その他:態度、協調性、努力、技能など多様な観点で評価する。 教科書は使用しない。/Will not use textbook		
履修上の注意	書名 著者(訳者) 出版社 ISBN 実習形式であり、また選択科目であることから、原則として授業は全て対面式で行う。したがって、対面で授業を受けられることが履修の条件である。ただし、ガイダンスなど実習でない部分や一部の実習についてはオンラインで実施する可能性もある。 必ず健康診断を受けた上で実技授業に参加すること。 更衣室での密集・密接には十分注意し、必要以上の会話はしないこと。 体育館は土足、飲食禁止である。		
学習上のアドバイス	基本的には健康診断等で保健センターから指示された者が受講するが、本人の申し出があって担当教員が認めた場合は受講できる。また学期途中でも運動に制限が生じた場合はメディカルケアコースに移動すること、また回復により元の授業に復帰することも可能なので、担当教員とよく相談すること。 盗難が多いので貴重品の管理などには十分注意すること。 障害保険に加入することが望ましい。		
関連ホームページ	後述する関連ホームページ内のWebシラバスを閲覧するにはECCSクラウドメールへのログインが必要である。 https://idaten.c.u-tokyo.ac.jp/under_educ/timetable.html		
※講義の詳細・受講するクラスについては、UTASを参照すること			

時間割コード	曜限	授業科目名	担当教員	対象クラス
30027	月 1	スポーツ・身体運動実習 (メディカルケア3)	実技担当	2年 文科 理科
30257	月 5	スポーツ・身体運動実習 (メディカルケア1)	実技担当	2年 文科 理科
30303	火 1	スポーツ・身体運動実習 (メディカルケア3)	実技担当	2年 文科 理科
30589	水 1	スポーツ・身体運動実習 (メディカルケア2)	実技担当	2年 文科 理科

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30833	S	身体運動科学	八田 秀雄	スポーツ・身体運動	木 1	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	運動生理生化学					
授業の目標概要	<p>運動におけるエネルギー代謝の知識を得て、それを日々の運動による健康増進や競技のトレーニングに役立てる日常的に運動をすることの重要性を理解する</p> <p>生きていることはエネルギーを生み出していることである。そしてエネルギーは基本的には糖や脂肪からミトコンドリアが酸素を利用してATPの形で生み出されている。運動時にはさらにエネルギー必要量が高まる。そこで本講義では運動時を中心に糖や脂肪がどう代謝されているのかを中心にして、運動時における体内の変化を学ぶ。運動することはエネルギー消費量が高めるが、それだけが運動の効果ではない。運動を継続することで体内の状況をよくすることができる。エネルギー代謝の知識を活かし、今後の健康維持にどのように運動を取り入れていけばよいのかを学ぶ。また健康増進だけでなく競技におけるエネルギー代謝に関する内容も話題として取り上げる。</p> <p>また乳酸及び運動と疲労に関する内容も多い。乳酸は糖からできるエネルギーであり、老廃物ではなく、無酸素状態からできるものではない。乳酸ができるから疲労するのではなく、むしろ疲労するような運動をしているので、それに対処するためにできるのが乳酸である。</p> <p>世の中脂肪燃焼がよくいわれるが、あるサプリメントを摂ったからといって脂肪がどんどん減るようなことはあり得ない。運動で代謝を高めるから脂肪が減るのである。また運動では必ず糖を利用するが、糖を利用することは無駄なことではなく、糖尿病の予防になり、結果としては脂肪の減量にも結びつく。そこでこの講義でのもう一つの柱は、おかしな健康情報がいかに多いのかについても学ぶことである。お茶を飲むだけで脂肪が減るかのようなおかしな情報を鵜呑みにせず振り回されない姿勢＝メディアリテラシーを身につけることも。本授業の目標である。</p> <p>自分自身のことだが、本年度で定年となることから、これまでを振り返るような内容も付け加える予定。</p>					
成績評価方法	<p>レポート 2回が主体 それに若干の平常点を加える予定</p> <p>レポート</p> <p>中間（6月初め締め切り予定） 期末（7月後半締め切り予定）</p> <p>ITC-LMS にファイルをアップロード</p> <p>ファイルはできるだけ pdf にし（ワードは可）、図などの使用も可</p> <p>内容は講義内容に関連していること（全般のまとめ、自分のトレーニングを考える、関連した論文内容から考察する他）分量、内容も含めて大人の判断</p>					
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook					
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30098	S	健康スポーツ医学	福井 尚志	スポーツ・身体運動	月 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	健康スポーツ医学					
授業の目標概要	<p>現代生活では身体を動かす機会が少なくなったことで健康がさまざまに障害されることが多くなった。糖尿病、高血圧、脂質異常症、心臓病、脳血管障害などの生活習慣病がその代表であるが、肩こりや腰痛も運動の不足と関連している。これらの健康障害を改善しまた予防するためにスポーツがすすめられる。一方、スポーツを過度に行ったことでかえって健康を害する人もいる。運動のしすぎによって病気になり、あるいはスポーツ中に怪我や障害を負うことも少なくない。スポーツ障害の原因は何か、予防のために何をすればよいか、また障害が起った場合スポーツ復帰のためにどういうことをすればよいかを考え研究するのがスポーツ医学である。本講座では内科、整形外科、精神科、産業医、歯科の専門家から現代人が知っておくべき健康医科学、スポーツ医学などの医学的知識および健康に関する知識を学ぶ。</p>					
成績評価方法	<p>筆記試験（講義を分担する教員がそれぞれ出題する）</p> <p>教員によっては出席状況も考慮して評価する場合がある。</p>					
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30305	S	身体運動メカニクス	竹下 大介	スポーツ・身体運動	火 1	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	スポーツ動作を科学する 身体運動メカニクスでは、身体と運動をキーワードに、特にスポーツ動作について、自然科学的な研究成果を体系的に講義する。この授業では、通常、健康であれば意識外に追いやられる「身体や運動」について再認識し、それを自然科学的観点から直視して深く考えること、そしてダイナミックなスポーツ動作の成り立ちをバイオメカニクスの観点から理解することを目的とする。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	出席点とレポート プリントを配布する。／Will distribute handouts 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30259	S	情報メディア基礎論	渡邊 英徳	情報メディア委員会	月 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	本講義では、情報を“ストック”／“フロー”化するメディアとしての「データビジュアライゼーション」と「デジタルアーカイブ」を作成しながら、情報とメディア・社会の関わりについて考えます。 できごとは、多様な人々の視点を内包しています。多面的な資料を“ストック”した「デジタルアーカイブ」は、できごとの実相を伝えていくための基盤となります。そして「データビジュアライゼーション」によって、アーカイブ化された資料の内容が視覚化され、コミュニケーションが創発して“フロー”が生まれます。 本講義ではまず、各人（各チーム）が定めたテーマに沿ってデータを収集し“ストック”します。次いで、2D/3D 地図に情報をマッピングし、データビジュアライゼーション／デジタルアーカイブを作成します。そして“フロー”化の実践として、成果物をウェブ公開します。 授業では、GIS ソフトウェア「ArcGIS」、3D 地図作成サービス「Re:Earth」を使用します。また、随時、データビジュアライゼーションとデジタルアーカイブの最新動向についてレクチャー（ゲスト講師含む）を行ないます。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	1) 情報を“ストック”し、“フロー”化するメディアとしての「データビジュアライゼーション」と「デジタルアーカイブ」のありようを学ぶ 2) ArcGIS, Re:Earth などの使い方を学び、今後の学習・研究において活用していく素養とする 3) レクチャー（ゲスト講師含む）を通して、デジタルアーカイブ・情報メディアについての最新の知見を身に付ける。 出席：50% 成果物：50% で評価します。チーム作業とした場合は、各人の貢献についても評価します。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30260	S	科学技術基礎論 II	渡部 麻衣子	哲学・科学史	月 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	科学技術とジェンダー 科学技術の実践に参加する女性が少ないという現状は、なぜ生じ、それはなぜ問題なのでしょう。この授業では、1999年に米国で出版され、2002年に翻訳書が出版されたロンダ・シービンガーによる著作『ジェンダーは科学を変える！？』を教科書に、国内外の最近の事例を挟みながら、科学技術とジェンダーの関係を学びます。ジェンダーという視座は、科学技術が「社会における多様性（共生社会）の実現」とどのような関係を持つ営みであるのかに関心を持ち、理解を深めるのに有効な基点となるでしょう。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	出席：50% 小レポート：20% 最終レポート：30% 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook ロンダ・シービンガー（小川真理子、東川佐枝美、外山浩明訳） ジェンダーは科学を変える？医学・霊長類学から物理学・数学まで 工作舎 4-87502-362-6 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31257	S	現代倫理	高橋 哲哉	哲学・科学史	金 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		赦しと和解の現代倫理 国家、民族など集団間の抗争によって生じた傷をいかに克服し、和解にもたらずか。20世紀末以来のグローバル化によって世界に広がったこの問題は、罪と罰、責任、復讐と赦し等をめぐって、現代倫理の一大テーマでもある。ホロコースト（ショアー）から植民地主義の再審まで、戦後世界の歴史を背景に、ハンナ・アーレント、カール・ヤスパース、ウラジーミル・ジャンケレヴィッチ、ジャック・デリダらの哲学的思考を辿り、この問題に導入する。イスラエル・パレスチナの問題まで至るのを目標とする。				
成績評価方法 教科書 ガイダンス		学期末試験を予定する。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31455	S	フェミニズム科学論	飯田 麻結	教養教育高度化機構	水 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		本講義は、科学的な知の生産におけるフェミニズムの視点を、女性科学者の歴史的な位置づけだけでなく、科学の客観性・価値中立性に対する批判、生殖技術の発展、AI/AL 研究に代表されるデジタルな領域を含む同時代的な事象、人新世などの新たな思想的潮流との接続といった側面から取り上げる。この講義を通じて、学生は科学的言説におけるジェンダーの非対称や権力関係についての理解を深め、その研究対象としての「身体」がどのように形づくられてきたのかに関して考察する力を身に付けることが期待される。				
成績評価方法 教科書 ガイダンス		毎回のコメントシートと、中間・期末レポートによって評価する。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30366	S 1	システム論	福永 アレックス	情報・図形	火 2, 金 2	2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		システム論 「システム」とは、相互に影響を及ぼしあう要素から構成されるまとまりや仕組みであり、その概念は分野横断的に幅広く応用されている。例えば、国や企業等の社会システムはたんなる人の集合ではなく、複雑な社会システムである。一方、インターネット等の複雑な人工物も、たんなるコンピューターの集合でなく、「システム」である。本授業ではこのような複雑なシステムを理解、構築、操作する為に役立つ汎用モデル化技術を紹介する。一方、これらのモデル化技術の本質的な限界についても考察する。				
成績評価方法 教科書 ガイダンス		レポート（期末レポート、中間レポート） 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31436	S	現代工学基礎 I	加藤 浩徳	工学部	水 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	国際プロジェクトと社会イノベーション わが国は戦後から 70 年以上が経過する間、急速な少子高齢化など多様な社会構造の変化を経験し、国内経済の様々な仕組みが曲がり角を迎えていることを受けて、近年多方面で構造改革が叫ばれている。一方でグローバル化の進展とともに人・カネ・モノ・情報が国境を超えて容易に移動するようになり、世界標準（グローバルスタンダード）が押し寄せてくるとともに、地球環境問題のようにグローバルスケールで取り組むべき課題も山積している。持続可能な開発目標(SDGs)の実現に向け、これからは、コミュニティのような地域社会で貢献できる人材とともに、国際社会で活躍できる人材が求められている。工学は、このような国際的課題を解決するための技術を生み出し、それが活用される社会的条件を踏まえながら実践的に課題解決に取り組む学問である。なかでも社会基盤学は、環境・エネルギー問題、自然災害、貧困や格差といった国際社会の様々な問題に対し、人類社会を支える技術を基礎とした社会イノベーションを構想・実践してきた。本講義では、国際機関や企業と協力して先進国・途上国の課題に取り組む教員が、自身が参画する具体的な国際プロジェクトの事例を紹介しながら、社会基盤学からみた現代工学のあり方を議論する。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	出席および、事例講義のレポートにより成績評価を行う。 教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31439	S	現代工学基礎 I	杵淵 郁也	工学部	木 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	流体工学入門 -流れが拓くものづくり- 液体や気体の「流れ」を理解し制御する工学分野である流体工学は、生体内の血流のような微小なスケールから航空機や更には海洋の流れのような巨大なスケールまで様々な対象に展開され、科学技術による豊かな社会の実現に貢献している。本講義では、一見とらえどころのない「流れ」の運動を取り扱う流体力学の基礎を解説した後に、流体力学が活用されている様々な工学応用のトピックスを紹介する。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	出席とレポートにより評価する。 教科書は使用しない。/Will not use textbook 第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31437	S	社会システム工学基礎 I	羽藤 英二	工学部	木 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	東京のインフラストラクチャー 東京は世界有数のメガシティである。単に巨大であるだけでなく、緻密なインフラシステムを有する先端性、日本最大の城下町江戸の血を引く歴史性、豊かな海に面し繊細な地形と川に恵まれた 自然性など、多様多彩な特徴や魅力を潜在的に備えたユニークな大都市である。同時に幾度も深刻な災害に襲われ、その都度再生してきた復興都市でもある。本講義では社会基盤を構成するそれぞれの専門学術領域の立場から東京のインフラストラクチャーを論じることを通じて、現代都市を構成する社会基盤と都市そのものを理解し考えるための視座と機会を提供するものである。					
成績評価方法	1)課題内容：2回のレポートの合計によって評価します(各50点)。1～13 までの講義において、それぞれレポート課題が提示されます(講師が講義中に課題を指示します。感想を書かせる場合もあります)。分野1-2で課題を一つ、分野3-4で課題を一つそれぞれ選んで、レポートをA42枚をLMSに提出。100点満点で採点。2回提出された場合のみ、成績評価の対象となりますので、注意してください。なお、3回以上の提出は認めません。					
教科書 ガイダンス	2)提出方法：レポートは、原則として、ITC-LMS上にpdf形式で提出するものとします。 教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31438	S	社会システム工学基礎 I	田尻 清太郎	工学部	金 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	「建築空間のデザイン&リサーチ」 建築学の扱う範囲は多岐に渡り、意匠、計画、歴史、構造、構法、材料、環境といった全ての分野が、現実の社会と密接に関係している。建築学の目的は、これら諸分野の技術を統合し、様々な社会的な課題を空間的に解決したり、新しい建築空間の創造を通じて、来たるべき社会のあり方を指し示すことである。本授業は、建築学、そして建築実務における諸分野の専門家による多様な講義を通じて、建築における最新の研究事例、また建築が直面する様々な現代的課題や、それらに対する具体的なアプローチ、解決手法を学ぶことを目的とする。					
成績評価方法	各回のレポートを担当教員が採点し、総合して成績を決定する。					
教科書	教科書は使用しない。/Will not use textbook					
ガイダンス	第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31440	S	総合工学基礎 I	小野 靖	工学部	金 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	核融合実験基礎講座－人工太陽は創れるか？－ 海中の重水素の原子核を融合して無尽蔵のエネルギーを得る核融合エネルギー開発は、いわば人工太陽の研究といえます。エネルギー問題の最終解と位置づけられる人工太陽＝核融合開発は、ようやく実用炉が見渡せる段階となり、現在、工学実証のための国際熱核融合炉 ITER を建設する一方で、その先にある経済性の高い原型炉の開発が進み、この数年はベンチャー企業まで生んでいます。 この授業は、講義と実験を組み合わせた「新しいタイプの核融合エネルギー開発の入門授業」といえます。 講義では、核融合炉の原理、特に核融合炉の心臓部である炉心プラズマ閉じ込めと関連技術について理解を深めると共に、軽水炉に対抗しうる経済性の高い核融合炉実現へ進むための最新の研究動向について紹介します。 また、専門に進むための入門実験として東京大学本郷の核融合プラズマ閉じ込め実験を実際に体験し、プラズマの振る舞いについて考えてもらいます。美しく輝くプラズマの挙動を観察し、考える中で、核融合エネルギー開発の現状と将来について理解を深めていただければ幸いです。					
成績評価方法	7月27日、28日は2日間をかけた学生実験を行います。27日冒頭には授業で教えた範囲について30分程度の確認テスト（要勉強）も行います。評価は7月27日の確認テストと出席、実験レポートで行います。					
教科書	教科書は使用しない。/Will not use textbook					
ガイダンス	第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31445	S	生体医工学基礎 I	宮田 完二郎	工学部	火 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	バイオマテリアル入門-医療への貢献 今日の生物工学や遺伝子工学、医療工学などの目覚ましい発展により、従来の医療では困難であった疾患の早期発見や再生医療、遺伝子治療などの高度先進医療も現実のものになり始めています。工学の領域でも、このような医療福祉に対する社会的要請に応じて、医用材料、すなわちバイオマテリアルの研究・開発が注目を集めています。この講義では、高度先進医療を支える先端バイオマテリアルについて様々な角度から紹介し、工学と医学・生物学の融合により切り拓かれる未来型医療について、皆さんと一緒に考えていきます。バイオマテリアルの入門として、バイオマテリアルの基礎から最先端研究までを紹介します。					
成績評価方法	レポートおよび出席					
教科書	教科書は使用しない。/Will not use textbook					
ガイダンス	第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31450	S	生体医工学基礎 I	南 豪	工学部	金 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 化学生命工学基礎</p> <p>授業の目標概要 「化学」によって我々は自らの創造力を駆使し、自然界に存在する分子を手本に、自然界にはない方法で新たな機能を持つ分子や美しい構造を次々に生み出すことができます。 「生命」は化学物質の変換を精妙に行い自律的に活動を続ける複雑なシステムです。生命を「化学」の視点で眺め、理解することは、我々自身を深く知ることになるのはもちろんのこと、生命現象を巧みに操り、役立てるという目標につながります。 21世紀の人類社会がかかえる課題解決のためにはや欠かすことが出来ない「化学」と「生命工学」、そして両者の融合による「化学生命工学」。「化学生命工学」は我々の生活にどれくらい浸透し、我々の明日をどのように変え、未来に貢献していくのか？ これらの領域が果たす役割の重要性と魅力について、各講師が日本・世界の動向や、時に最新の成果も交えながら分かりやすく紹介します。 本講義では、有機化学、合成化学、触媒化学、グリーンサステナブルケミストリー、高分子化学、超分子化学、分子生物学、生化学、タンパク質工学、細胞工学、酵素工学、抗体工学、糖鎖工学、ケミカルバイオロジー、バイオイメージング、創薬、などのトピックについて扱う予定です。 化学生命工学科のホームページ(http://www.chembio.t.u-tokyo.ac.jp/)から本講義の紹介・最新情報のページにアクセスできます。</p> <p>成績評価方法 2回のレポートの提出と受講態度により総合的に評価する。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。/Will not use textbook</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31448	S	環境・エネルギー工学基礎 I	西林 仁昭	工学部	火 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 最先端化学を理解する化学基礎</p> <p>授業の目標概要 現在、化学が取り扱う範囲は、環境やエネルギーなどの分野に加え、バイオ、医学、およびエレクトロニクスなど幅広い領域に広がっている。その結果、従来の化学の基礎のみでこれら最先端化学を理解することが困難になっている。そこで、本講義では、最先端化学を理解するために必要な化学の基礎を学ぶことを目的とする。触媒、高性能電池、自己組織化、ソフトマテリアル、分析デバイス、一分子バイオ、分子設計、人工光合成、有機エレクトロニクスなど最先端の高度な化学を理解するための基礎を学ぶ。</p> <p>成績評価方法 出席点とレポート点による総合評価 →毎回の出席（65点）として、講義の感想を提出すること（ITC-LMSの課題で提出） →レポート（35点）は興味を持った講義を1つ選び、その内容に関して独自に調査してA4用紙2枚程度にまとめて提出すること。締切は7月16日火曜日（締切は最終講義より1週間後、ITC-LMSで提出）</p> <p>教科書 教科書は使用しない。/Will not use textbook</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31441	S	環境・エネルギー工学基礎 I	小野 靖	工学部	金 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 エネルギー環境論ーサステナブルな社会は実現できるかー</p> <p>授業の目標概要 エネルギーは我々の日常から最先端の科学技術まですべての人間活動を生み出す根元といえます。エネルギーなしに考えられる技術は何一つ無いことは明らかですが、そのエネルギーをいかに作りだし、輸送し、制御して、人間が使いやすい形で利用していくかはまさに今世紀の最重要課題といえます。システムの構築次第で社会全体が効率的に働いたり、逆に危機に際して大混乱に陥ることも想定され、社会活動や地球環境を決定する第一義の技術なのです。この講義ではそのエネルギー・環境技術の現状はどんなものか？未来技術はどうあるべきなのか、最新技術はどこまで進んだのか？数人の教官が体系的な講義を行います。エネルギー発生では火力、原子力、核融合、太陽光、風力、シェールガス・オイル、バイオマス、燃料電池、エネルギー輸送では超高压送電、水素エネルギー、スマートグリッド、電力貯蔵ではSMES、エネルギー利用ではエネルギーシステム、交通システム、電気自動車、環境保全技術・・・等々、新聞を賑わす最新技術がどんなものなのか、各分野の専門家による講義とプリンストン大学教授の特別講演を含む、一部英語を織り交ぜた授業で理解を深めてもらう予定です。</p> <p>成績評価方法 評価は期末試験と出席で行います。</p> <p>教科書 教科書は使用しない。/Will not use textbook</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31449	S	環境・エネルギー工学基礎 I	伊藤 大知	工学部	金 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	化学システム工学入門 一次世代社会のための化学と材料ー 本科目では、化学システム工学の基本的な考え方を理解するために、人間社会が直面している課題（エネルギー、気候変動、環境汚染、安全とリスク、超高齢化社会など）を取り上げながら、化学システム工学の方法論がどのような解決策を提示できるのかについて講義と議論を行います。 特に、エネルギー変換化学、環境化学、環境安全学、材料デバイス工学、医用工学の分野を取り上げ、各分野で最先端の研究を行っている工学部化学システム工学部の教員が講義を行います。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	出席 および レポート提出 教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31446	S 1	環境・エネルギー工学基礎 I	白岩 隆行	工学部	金 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	環境・基盤マテリアル入門 我が国を支えてきたものづくり、すなわち製造業やその技術の発展には、経験や感覚を要する職人の育成はもとより、そのプロセスの根幹となる原理原則に則った技術革新もまた重要である。多くの材料や製品は原料から素材を作り、合成・加工することにより生産されているが、製品寿命を終えると循環されるという持続可能な新たなものづくりシステム構築も促進されつつある。中でも、ベースメタル、セラミックス、ポリマーなど社会の基盤を支えるマテリアルの循環システムやその機能が我々の生活にもたらす影響は非常に大きい。マテリアル循環プロセスにおいては古くは公害、今は CO2 問題、資源・エネルギー問題と枚挙に暇がなく、人類の持続的繁栄に直結している。また、密かに進化し続ける鉄鋼材料が、スカイツリーやゲートブリッジの出現をもたらし、ボディの高強度軽量化による自動車の燃費や安全性を大きく向上させている。 これらのプロセス技術やパフォーマンス設計を支える学理を体系化した学問領域が、環境・基盤マテリアル工学である。物質や材料を取り扱う工学の基本であり、教養学部で学ぶ物質科学を広くベースにしている。 本講義では、入学直後の皆さんが高校で学んだ物理や化学の知識から、環境・基盤マテリアル工学を通して、自然現象からものづくり技術、パフォーマンス設計、そして持続可能社会への繋がりを理解することを目標とする。その近道として、ものづくりのベースとなる熱力学や力学の基本を理解した上で、社会を支える基盤マテリアルの創成やその循環プロセス設計について、実例を交えて紹介する。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	出席および講義時間中に課すレポート 2 回 教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31457	S	ヘルス・サイエンス概論	小西 祥子	医学部	金 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ヘルス・サイエンスへの招待 人の健康にまつわる様々な問題を解決するためには、生命科学・行動科学・情報科学・社会科学などの多様なアプローチを統合した学際的努力が必要です。そのためには、生化学・生理学・解剖学・遺伝学などの生命現象の基礎をなす学問だけでなく、疫学・生物統計学・医療倫理学・精神保健学・医療経済学・人類生態学・国際保健学・人口学などの保健・医療に関わる応用学問の実践が不可欠です。本授業では、医学部・健康総合科学科の教員が行っている健康社会の実現を目指した実際の研究活動事例を通して、現代が抱える「ヘルス・サイエンス」の問題と将来展望について学びます。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	試験 100% 教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31458	S	看護学概論 I	仲上 豪二朗、麦 田 裕子、高橋 聡明、阿部 麻里	医学部	木 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>生きることを支える科学 高度に医療技術が発展してきた現代社会では、逆説的ではあるが、疾患を抱えたまま生活する者は多くなり、また、健康への様々なニーズが顕在化してきている。このような社会では、従来の医学モデルでは解決できない様々な課題が生じ始めてきている。特に少子高齢化が高度に進んだ日本においては、この社会を看護学モデルで扱い新たな対処方法を構築することに対する社会的期待が高まっている。つまり、生きることを支える学問である看護学は、人々の健康問題を、身体的、精神的、社会的、霊的に捉えることで、より人々に適合したケアを提供することが出来る。本講義では、看護学の概要と特徴を提示し、今日的な健康問題を解決するための最新の研究成果を紹介することで、今後の看護学発展による国民の健康向上への道筋を議論する。</p>					
成績評価方法	<p>各回の授業への出席および各回で提示するレポート課題より評価する。 成績評価対象となる条件は、レポートが授業全 13 回中 9 回以上提出されていること。 【出席評価】履修登録期間中の授業（第 1 回、2 回）は遅刻・欠席の場合も出席点は減点対象にならない（出席点の評価は第 3 回以降の授業で行う）。 【レポート評価】毎回の授業内で提示される小レポートにより行う。レポートは授業に出席した回に限り提出することができる。課題内容および提出方法の詳細は、授業内で各授業担当講師が説明する。原則として、UTOL での課題提出、提出期限は</p>					
教科書 ガイダンス	<p>教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31476	S	環境と生物資源	宮下 直、安田 仁 奈、鈴木 牧、藤 田 剛、瀧本 岳	農学部	水 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>生物多様性と保全 いま、地球環境は激変の時代にあり、生態系の劣化や生物種の絶滅が急速に進んでいる。これは我々人類にとっても重大な問題となっている。水、土、大気、食糧、どれをとっても我々の生活に不可欠であり、そうした「自然の恵み」を抜きにして人類の将来を語ることはできないからである。本講義では、特に生物の豊かさを意味する「生物多様性」に焦点を当て、それが維持されている仕組みや、劣化の実態とその背景要因、生物多様性の保全や再生、そして持続的な利用の在り方の視点から、生物と人間社会の関係性を語る。</p>					
成績評価方法	<p>具体的には、最初の 2 回で講義全体の枠組みを概説した後で、生態学の基本理論に基づいた生態系のダイナミズムを紹介する。次いで、海、山、里山といった現場に焦点を当て、それぞれの生態系の構造や機能、そこで起きている諸問題とその解決法を紹介する。そして最後には、生物多様性の価値について、それが生み出される仕組みも含めて「生態系サービス」の観点から論じる。</p>					
教科書	<p>レポートに出席点を加味 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 宮下 直・瀧本 岳・鈴木 牧・佐野光彦 生物多様性概論：自然のしくみと社会のとりくみ 朝倉書店</p>					
ガイダンス	<p>特に行わない。／Will not conduct guidance</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31477	S	食糧と環境	伊藤 直樹、岡田 茂、高橋 一生、 黒木 真理	農学部	金 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>海洋生物資源の特性と利用</p> <p>地球表面積の70%を占める水圏（海洋および陸水）は、潮干帯から沿岸、外洋、深海、熱帯域、極域、陸水に至る多様で変異に富む環境で構成される。そして、これらの水温、塩分、水圧等の大きく異なる棲息環境に、バクテリア、プランクトンなどの微小な生物から各種の無脊椎動物、魚類、大型ほ乳類に至る多種多様な生物が進化的に適応放散し、独自の生活史を発展させてきた。</p> <p>水圏には地球上のほぼすべての動物門が棲息しており、その多様性は陸上の比ではない。また、中には、水中での生活を可能にするため陸上生物では見られない特殊な器官やユニークな代謝経路を発達させた種も多い。そして、これら多様な生物の相互作用により、複雑で豊かな生態系が形成されてきた。このような水圏生態系にはまだまだ未解明の現象が多く、そこにこそ未知の利用可能性や新たな研究領域の発展可能性を秘めたフロンティアが存在する。</p> <p>一方、広大に見える水圏でも、そこに棲息する生物量は有限である。水圏生態系における物質循環および生物生産の仕組みを理解し、ヒトと水圏生態系の関わりあい方、および再生可能資源としての水圏生物の持続的有効利用のあり方を探ることは、これからの自然共生型の持続可能な社会を構築していくうえでの鍵となる。</p> <p>本講義では、水圏に棲息する生物およびそれをとりまく環境を対象に、(1) 水圏環境および生態系内での物質循環と生物生産について理解すること、(2) 食料資源、生化学資源、エネルギー資源などの観点から水圏生物の持続的有効利用に向けた知識を習得すること、を目標に授業を進める。</p>					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	<p>出席状況および講義終了後に出される期末レポートの内容をもとに評価する。</p> <p>教科書は使用しない。／Will not use textbook</p> <p>第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31478	S	森林環境資源学	蔵治 光一郎、 FARAHNAK MOEIN、齋藤 暖 生、楠本 大、三浦 直子、水内 佑輔、 安村 直樹、藤原 章 雄、浅野 友子、鎌 田 直人、福井 大	農学部	水 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>森の成長、森と癒し、森と水</p> <p>世界の森林が危機的な状況にあり、植林によって環境問題に貢献していることをアピールする企業のCMがTVや新聞に頻繁に流されている。その一方で、日本の国土の68.5%は森林に覆われている。日本は世界有数の森林大国であり、森林は日本最大の「地主」である。さて、皆さんは、このような広大な面積をもつ森林の実態を、どれだけ知っているだろうか。</p> <p>高校までの生物や地理で、生き物としての樹木や森林に生息する動物、世界の森林の分布などを勉強した人は多いだろう。しかし森林の全体像を知るためには、森林内で何が起きているかを知る自然科学や、森林を取り扱うための技術といった「理系のアプローチ」だけでなく、森林の歴史、経済・経営、法制度、行政・財政といった「森林と人とのかわり」＝「文系のアプローチ」の両方をあわせて学ぶことが不可欠である。その意味で、森林は、東京大学前期課程の総合科目で学ぶ対象として最もふさわしい対象の一つである。</p> <p>森林を学ぶための場として、東京大学は、北海道、東京、千葉、埼玉、山梨、静岡、愛知の7県に、山手線の内側の面積の5倍以上の面積の森林を演習林として保有しており、その面積は、東京大学の全キャンパス面積の99%を占めている。</p> <p>本講義は、駒場キャンパスの教室で、東京大学を卒業して社会で活躍する皆さんが教養として知っておくべき「森林の基礎の基礎」についての講義と、演習林で開講する1泊2日のフィールドワーク（現地講義）をあわせて行うことで、森林を机上での学習と実体験により総合的に理解することを目的として開講する。フィールドワークでは、現場に常駐して教育研究を行っている教員の指導のもと、森林の現物に触れるとともに、教員と学生のディスカッションを行う。※受講人数は45名に制限します。受講希望者が45名を上回った場合はセレクションを行います。</p> <p>※講義室での講義を8回行い、別に、1泊2日のフィールドワークを行います。フィールドワークは以下の1～3から1つを選んで参加します。1～3にはそれぞれ定員がありますので希望の場所に行けるとは限りません。また、もし空きがあれば、複数のフィールドワークに参加することもできます。</p> <p>1. テーマ：森の成長 場所：千葉演習林（千葉県鴨川市） 日程：5月25日（土）、26日（日）</p> <p>2. テーマ：森と癒し 場所：富士癒しの森研究所（山梨県山中湖村） 日程：6月1日（土）、2日（日）</p> <p>3. テーマ：森と水 場所：生態水文学研究所（愛知県瀬戸市） 日程：6月8日（土）、9日（日）</p>					
成績評価方法	<p>講義室での講義の出席、講義のレポート、フィールドワークのレポートの3つの得点を合算して評価する。2つ以上のフィールドワークに参加し、それぞれレポートを提出した学生は、各フィールドワークのレポートの最高得点をフィールドワークの得点とする。</p>					
教科書 ガイダンス	<p>プリントを配布する。／Will distribute handouts</p> <p>第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time</p>					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31479	S	水と土の環境科学	西村 拓、高木 強 治、乃田 啓吾、細井 文樹、吉田 貢士、西 田 和弘、吉田 修一 郎、溝口 勝	農学部	木 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	食をささえる水と土の環境科学					
授業の目標概要	<p>2022年に80億人を越えた人口を養っていくためには、食料生産の維持・増大は欠かせない。主食である穀物の生産量が、灌漑農地面積に比例して造材してきたことは、我々日本人が当たり前と思っている「水」を「土」にどのように与えるかで食料生産が左右されることを示している。</p> <p>2015年9月の国連サミットで採択されたSDGsを達成するためには、自然環境との調和を図りつつ食料生産の基盤を整備するとともに快適な地域空間を創出する必要があるが、これは容易ではない。特に、植物の生育に不可欠な水と生態系存立の基盤である土、さらに地域空間における物質循環に関する科学と技術が不可欠である。</p> <p>この講義では、食料生産、いわゆる農業について、生産効率向上の工夫や持続的な農業生産に関する課題を紹介するとともに農業に関連して生じている様々な環境問題やそのメカニズムを社会的背景と物質循環についての基礎知識やモニタリング技術を含めてわかりやすく解説する。</p> <p>この講義によって、普段気にしていない水と土を巡る物質循環の科学の私たちの社会・生活における重要性が理解できるようになることを期待する。</p>					
成績評価方法	出席を前提としてレポートで評価する。講義全体に関わる総合的な課題を1つだし、これについて各履修者がレポートを作成・提出する。提出期限は7月下旬を予定しているが、具体的な日付は講義開始時にアナウンスする。					
教科書	教科書は使用しない。/Will not use textbook					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31480	S 1	住環境の科学	青木 謙治、恒次 祐子、斎藤 幸恵	農学部	木 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	人と木と木造建築					
授業の目標概要	<p>地球温暖化などの環境問題に対し、木材の適切な利用を核とした資源循環型社会への移行が世界的に求められています。本講義では、森林資源から木造建築に至るまでの様々な観点で「人と木と木造建築」について学んでいきます。すなわち、木材の微細構造から基礎的物性などに関する基礎知識や、未利用資源あるいはリサイクル利用に関する社会的な分野の基礎知識等を学び、木材を有効活用してつくられる製材・木質材料（集成材・合板・繊維板等）の特徴や、木造住宅・中大規模木造建築に至るまでの生産・流通などについて学び、木造建築の設計に必要な基礎知識や様々な木造建築の事例、および居住空間等木材を使用した環境のアメニティ等について学習します。</p>					
成績評価方法	各教員における出席点とレポート点を集計して評価する。					
教科書	教科書は使用しない。/Will not use textbook					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31489	S	心身の実践科学	佐々木 司	教育学部	火 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>現代の社会を生きる心身の知恵</p> <p>この授業は、急速に変化する現代社会を生きていく上で、またそのような社会の中で相互扶助による貢献を第一義とする市民的エリートとして成長するために不可欠な心身の実践科学とその知識について、理論と実践両面から学ぶことを目的とします。インターネットや SNS の急速な普及（四半世紀前にはこの世に存在しなかった）と情報氾濫、生活の 24 時間化・国際化、産業構造の変化、これらに伴う対人関係の変化など、現代のわれわれを取り巻く環境と状況は加速度的に変化し続けています。このような変化は、当然ながら、心身の健康、ストレス、学習に大きな影響を及ぼし、人間関係、将来設計、社会での適応のあり方、精神疾患などにも影響を及ぼしています。これらは学生の皆さんの現在の生活のみでなく将来の社会人としての活躍にも当然ながら深く関係する問題です。この授業では、教育学部身体教育学コースでの研究内容を紹介しつつ、生活習慣、学習、脳、精神医学、社会など様々な観点からこれらの問題について考えていきます。この中には、相談支援研究開発センターの教員が担当して行う、学生支援の実際した講義も多数含まれます。この講義での学習を通じ、学生生活における健康の維持・向上とともに、将来の社会での活躍のあり方について考えを深める上でも必要な知識とスキルを習得してもらえればと思います。</p> <p>なお平成 27 年度から開始された学生同士の相互扶助を目的としたピアサポートプログラムに参加希望の学生には、特に履修を勧めます。学生ピアサポーター（一定の研修プログラムを修了した本学学生を相談支援研究開発センター長が認定）として必要な基礎知識の習得に必須の講義が含まれます。当然ですが、それ以外の学生の履修も大いに、かつ平等に歓迎します。</p>					
成績評価方法	<p>毎回レポートを授業時間内に課す。 （成績はその評価によって行う。期末試験は行わない）</p>					
教科書 ガイダンス	<p>教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance</p>					

総合科目 E 物質・生命

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30367	S	振動・波動論	鈴木 康夫	物理	火 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>振動・波動論 音や光は我々が生存してゆく上で決定的に重要な情報を担い、音楽、美しい景色、絵画、写真と生活に喜びを与えてくれる。 音と光は共に波動現象の典型例であるが、我々の知的興味を引き付ける振動・波動現象は身近なところに数多く存在する。 たとえば、ブランコはどうして漕げるのだろうかとか、海の波はどうして波打ち際で砕けるのだろうかなど。 また、建造物や製品の設計においても、振動・波動の影響は欠かせない。 このように我々の日常と密接に関わっている振動・波動現象を、物理学の基本法則により根本的に理解することがこの講義の目的である。 その内容は古典的な場の理論の初歩を含み、引き続き量子力学、場の量子論を学ぶ者にとっては必須なものでもある。 主な項目は以下の通りであるが、実際の内容や順序は教員によって多少の違いがあり、特に*印のついた項目は省略される場合がある。</p> <ol style="list-style-type: none"> 序論 1 自由度系の振動 <ul style="list-style-type: none"> ・単振動 ・減衰振動 ・強制振動、共鳴、Q 値 *パラメーター励振 *簡単な非線形振動 連成振動 <ul style="list-style-type: none"> ・2 自由度系 ・基準振動、うなり ・N 自由度系 1 次元の波動 <ul style="list-style-type: none"> ・弦、弾性体、気柱 ・縦波と横波 ・波動方程式 ・反射と透過 *波のエネルギー *インピーダンス フーリエ級数、変換の方法 <ul style="list-style-type: none"> ・考え方、基本事項、線形性 ・波束 ・位相速度と群速度 *不確定性関係 *6. 2, 3 次元の波 <ul style="list-style-type: none"> *波動方程式 *平面波 *球面波 *水の表面波 *反射と屈折 *干渉、回折 					
成績評価方法	定期試験の結果とレポートにより評価する。定期試験が 9 割ほどレポート評価は 1 割程度。授業の出席や演習問題は成績評価には影響なし。					
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 小川正男 振動・波動 裳華房 978-4-7853-2088-1					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31258	S	振動・波動論	深津 晋	物理	金 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>振動・波動論 音や光はわれわれの生存をかけた情報伝達を担う手段である一方で、音楽、美しい景色、絵画、写真などを通じて生活に潤いを与えてくれる。 音と光は波動現象の典型例であるが、意外に身近なところにも振動・波動現象は数多く存在する。 しかもそのいくつかはわれわれの知的好奇心をおおいかき立ててくれる。 たとえば誰かが知っているブランコ。どのようにすればうまく漕ぎ出せるのか、その原理は必ずしも自明でない。 また海の波が波打ち際で砕けてしまう現象もよく目にはするものの説明は容易でない。 実は、建造物や製品の設計においても振動・波動の影響への考慮が欠かせない。 このように日常と密接に関わる振動・波動現象の物理を根本から深く理解することがこの講義の狙いである。 なお、振動・波動の考え方は、場の理論の基礎をなすものであり、今後、量子力学、場の量子論等を学ぶ上で必須である。 以下に主な項目をあげるが、*印は省略される場合がある。</p>					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	<p>期末試験と期間中に出題される課題による総合評価。 教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31116	S	相対論	大川 祐司	物理	金 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>特殊相対性理論 特殊相対性理論の基礎についての講義を行う。 相対性の概念、相対論以前の光の伝播の問題、相対論における異なる慣性系間の座標変換である Lorentz 変換、テンソルを用いた共変的な記述、相対論的な力学、Maxwell 方程式の相対論的共変性などについて、基本的に教科書に沿って講義を行うが、教科書がなくても理解できるように板書を行う。 高校で習う数学および物理学の知識を前提とし、大学で電磁気学を履修していなくても十分に内容が理解できるように講義を行う。</p>					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	<p>定期試験 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 風間洋一 相対性理論入門講義 培風館 978-4563023218 特に行わない。/Will not conduct guidance</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30262	S	量子論	筒井 泉	物理	月 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>量子論とは何か：その源泉と現代物理への流れ この講義では、量子論の幕開けから現代の量子物理学・量子情報科学に至る道筋を概観し、相対性理論と共に現代物理学を支える量子力学の基本的な構成と物理的な意義について、自然なかたちで理解することを目標にしている。人類の伝統的な自然観に基づく19世紀までの古典物理学では何が問題として残されていたのか、そしてこれを解決するために、どのような過程を経て20世紀初めに量子力学が構成されることになったのか、さらにそれから百年を経た21世紀の今日に至るまでにどのような発展があったのかについて、時代を追って説明を行う。これらの講義を通して量子物理学とは何かを知り、その基礎と根柢にある革新的な自然観をできるだけ正確に習得できるようにしたい。</p>					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	<p>レポート課題の答案提出による成績評価。 教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30834	S	統計物理学	堀田 知佐	物理	木 1	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>統計物理学</p> <p>統計物理は、自然界の身近なマクロな現象をマイクロなレベルから解き明かす、現代物理学の基礎的な学問である。鉄は何で磁石に引かれるのだろうか？ゴムは良く伸びるけど、手を離せばもとに戻ってしまう、そんな身近な疑問も、分子、原子、電子といったマイクロな構成要素が 無数に集まって統計的にどう振る舞うかを定式化すれば 簡単明瞭に理解することができる。</p> <p>熱力学では抽象的なマクロ変数をもとに熱平衡という概念を扱った。その際にエントロピーという一見正体不明の物理量が出てきただろう。</p> <p>ところが統計物理の言葉では、そのエントロピーの正体も少数の原理を仮定するだけで、実に明快に定義することができるのである。</p> <p>また最近、多くの場面で話題になる機械学習やデータ解析、量子情報などで扱われる話題は、統計力学的な素養と深い関係にある。</p> <p>本講義では、統計物理の枠組みを初歩から理解し、そのうえでゴムや磁石などの問題を具体的に取り上げ、物理学の面白さを知ってもらい、また物理的なものの見方を理解してもらうことを目標にする。</p>					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	<p>定期試験をもとに評価する。場合によってはレポートを学期内に課すこともある。</p> <p>教科書は使用しない。／Will not use textbook</p> <p>特に行わない。／Will not conduct guidance</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30368	S	現代物理学	押川 正毅	物理	火 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>複素解析と物理学</p> <p>「虚数」を含む複素数を考えることによって複素解析という美しく豊かな数学が生まれる。</p> <p>人間が直接観察できる現象は自然数や実数で表現されるようにも思われるが、量子力学に代表されるように、物理学でも複素数が本質的に重要となる。本講義では、複素解析のさまざまな応用を通じて物理学のいくつかの興味深いトピックを議論する。</p> <p>なお、2022年度と2023年度の「現代物理学」は立川裕二氏 (Kavli IPMU) が担当したが、今年度は2017～2019、2021年度に続き押川が担当する。</p>					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	<p>レポート提出による。</p> <p>教科書は使用しない。／Will not use textbook</p> <p>第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31117	S	物理科学 I (文科生)	守田 佳史	物理	金 2	1年 文科 2年 文科
講義題目 授業の目標概要	<p>理論物理学の技法</p> <p>理論物理学の技法を実験結果の理解および(量子)デバイス操作を念頭に学ぶ。</p> <p>その過程でサイエンス、とくに古典/量子物理の基礎を身につける。</p> <p>そして現代(そして未来)のテクノロジーとの関連も議論する。</p> <p>基礎から学ぶので予備知識はなくても入り口にはたてます (が、その場合、その先ではそれ相応の自習も要求されます)。</p>					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	<p>成績は数回のレポートをベースに決定する (ので、期末テストは行わない予定です)。</p> <p>教科書は使用しない。／Will not use textbook</p> <p>特に行わない。／Will not conduct guidance</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30369	S	物質化学（文科生）	青木 優	化学	火 2	1年 文科 2年 文科
講義題目 授業の目標概要	<p>科学リテラシーを身につける一助としての現代化学入門 「化学」は、様々な物質の構造、性質、反応性を学び、研究する「自然科学」の一分野として発展してきた。本授業では現代化学の基礎を、身近な物質や社会問題と関わるトピックスを通して解説する。数式は最小限にとどめ、図や表を使うことで「化学の基礎的な考え方」を視覚的に理解できるような講義を目指す。 取り上げる具体的な項目として以下を予定している。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 原子の構造と性質 2. 分子の構造と性質 <ul style="list-style-type: none"> ・分子の形と化学結合 ・原子・分子の観測 3. 集合体の状態について <ul style="list-style-type: none"> ・水・二酸化炭素の化学 ・集合体の状態とエネルギー 4. 化学反応について <ul style="list-style-type: none"> ・化学反応と化学熱力学 ・アンモニアの合成 ・オゾンの生成、破壊 5. 化学物質の機能と社会への活用 <ul style="list-style-type: none"> ・グラフェン、カーボンナノチューブ、フラーレン ・有機半導体 					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	<p>課題レポート（授業期間内の3回と最終レポートの計4回）で評価する。（予定） プリントを配布する。／Will distribute handouts 第一回授業日に行く。／Will conduct guidance at first time</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31475	S	基礎方程式とその意味	濱口 幸一、 蘆田 祐人	理学部	火 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>基礎方程式とその意味を考える 物理学がもつ「基礎方程式」（基本法則といってもよい）を掘り下げその意味を考える。本講義の前半では、現代物理学の大きな柱である量子力学を扱う。後半では、拡散方程式と波動方程式を軸にして、物質やエネルギーの流れを記述する方程式を扱う。基本的事項を学んだのち、教科書では必ずしも扱われない、いくつかの興味深い話題に焦点を当て深掘りする。特に、拡散方程式や波動方程式と、量子力学・非エルミート物理・くりこみ群・機械学習との関連について考える。</p>					
成績評価方法	<p>成績評価は前半と後半を合わせて行う。 前半パートは5/28(火)実施予定の中間試験により評価を行う。 後半パートはレポートにより評価を行う。</p>					
教科書 ガイダンス	<p>教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31474	S	分子化学概論	大栗 博毅	理学部	月 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	分子化学概論／Introduction to Molecular Chemistry ナノテクノロジーやバイオテクノロジーなどの新しい技術の出現と発展により、物質や生命が機能するしくみを分子レベルで理解し、制御することが可能になってきています。しかし一方で、化学を基盤とした基礎科学や応用科学が急速に発展していく中で、高校化学と専門課程の化学に求められる基礎知識とのギャップが広がりつつある。本講義では、将来、化学のみならず生命科学や物質関連科学を志向する1・2年生に必須となる最新の化学の考え方を、理学部化学科の教員がわかりやすく解説します。この講義の目的は、学部初年次のレベルから化学研究の最前線に至る道筋を明らかにすることです。					
成績評価方法	出席および試験による。詳しくは講義中に説明する。					
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time					
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					
/With the emergence and advancement of new technologies such as nanotechnology and biotechnology, it is becoming possible to understand and control the mechanisms by which materials and living organisms function at the molecular level. However, as basic and applied sciences based on chemistry continue to rapidly develop, the gap between high school chemistry and professional chemistry courses is widening. In this lecture, faculty members of the Department of Chemistry in the Faculty of Science will clearly explain the latest concepts in chemistry, which are essential for first and second year students who aim to study not only chemistry, but also life sciences and material-related sciences in the future. Our goal is to reveal the pathway from the level of a first-year undergraduate to the forefront of chemical research.						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31491	S 1	化学薬学概論	浦野 泰照	薬学部	木 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ケミカルバイオロジー I (化学からみたケミカルバイオロジー) 医薬を創製し、人類の健康を守ることは薬学の大きな目標の一つである。この目標のために、薬学では、生体や疾患の仕組みを解明するための研究、薬や毒などの物質と生体との相互関係を解明するための研究、生体に有用な物質を創製するための研究などが、互いに連携をとりながら日夜進められている。本講義では、薬学研究の中から主として有機化学あるいは物理化学研究を取り上げ、これらの研究が新薬の創製にいかにか重要であるかを平易に解説する。					
成績評価方法	レポート提出と授業態度(出席等) レポート評価と出席は1:1の重みづけで成績付けをする。ただし、レポート2回の提出が無かったり、出席が全く無くレポートだけを提出した場合は不可とする。					
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook					
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30370	S	超分子化学	平岡 秀一	化学	火 2	2年 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>分子認識と分子自己集合 殆どの場合、分子は孤立して存在するというより、常に他の分子と相互作用している。特に溶液中では、必ず分子間における相互作用が存在する。このような分子間相互作用は分子骨格を形成する化学結合（共有結合）に比べても弱い。分子間相互作用が生命系の複雑な仕組みと深く関わり、秩序立ったシステムの形成・維持に寄与している。本授業では、ほぼ全ての分子間相互作用を扱い、さらに分子間相互作用の理解を深めるため、分子軌道により解釈される共有結合との比較も行う。</p> <p>水素結合やファンデルワールス力は分子間相互作用の一つで、高校化学の教科書でも取り扱われている。しかし、分子間相互作用について、いくつもの基本的な疑問がある。水素結合はどのような元素間で形成されやすく、なぜそうなるのか？DNAの塩基対は水素結合で形成されているが、ATペアよりGCペアの方が強いのはなぜか？単に水素結合の数だけで説明して良いのか？タンパク質はポリペプチドから形成され、アミド間の水素結合により一義構造へ折り畳まれるが、なぜアミド結合が選ばれたのか？なぜ水に溶けにくい物質は水を嫌って集合化するのか？また、水以外にこのような特性を示す溶媒は存在するのか？ファンデルワールス力は分子間相互作用の中で最も弱い、無視できるほど弱いのか？分子が自発的に集合し、秩序構造を形成する自己集合という現象は、生命システムの形成に欠かせないが、どうやって自己集合体が形成されるのか？自己集合も化学反応の一つだが、その反応機構は、一般的な化学反応と同じような考え方で解釈できるのか？</p> <p>本授業では、これらの問題について「分子間相互作用」というキーワードをもとに合理的に考え、結論を導き出していく。</p>					
成績評価方法	各回の講義の振り返りと期末試験により評価します。					
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 平岡秀一 溶液における分子認識と自己集合の原理 サイエンス社 978-4-7819-1403-9					
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

基礎化学	開講区分	S
授業の目標・概要	<p>「化学」は単に物質の名前を覚えたり、反応式を暗記するような学問ではなく、基礎的な概念に基づいて、多様な物質の構造や性質を体系的かつ包括的に扱う学問である。本講義では、高校で学んだ化学の知識を基礎として、化学が関わる身近な現象や最先端の技術を題材にしながら、その根底にある化学的な概念をできるだけ平易に解説する。これによって、化学の学問体系を大づかみに理解するとともに、化学の面白さを学ぶことを目標とする。また、本講義は、化学系の基礎科目や専門的な内容を扱う総合科目を学ぶための入門的な役割をもつ。本講義で扱う主な項目を以下に示す。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 物質の構成（原子の構造、分子の形成、固体の構造と物性、光と分子） 2. 物質の変化（熱力学の法則、化学平衡、反応速度論） 3. 有機化合物（構造と結合、有機電子論、分析化学、触媒化学） 4. 機能性分子と生体関連分子（高分子化学、超分子化学、核酸、タンパク質） 	
成績評価方法 教科書	各担当教員の UTAS シラバスを参照の事。 その他。/Other 書名 著者（訳者） 出版社 ISBN	
関連ホームページ	※講義の詳細・受講するクラスについては、UTAS を参照すること	

時間割 コード	曜限	担当教員	対象クラス
30229	月 5	内田 さやか、井上 将行	1 年 文科 理一(1-11)理二三(1-8)
30314	火 2	山口 和也、寺尾 潤	1 年 文科 理一(12-18)理二三(9-12)
30777	水 5	桐谷 乃輔、江島 広貴	1 年 文科 理一(26-32)理二三(13-16)
31065	金 2	高鍋 和広、滝川 浩郷	1 年 文科 理一(33-39)理二三(17-20)
31228	金 5	山田 鉄兵、野崎 京子	1 年 文科 理一(19-25)理二三(21-24)

有機反応化学		開講区分	S
授業の目標・概要	<p>理科生はクラス指定された曜日・時間帯で受講する。この科目では、有機化合物の構造・性質・反応・機構について学ぶ。以下に標準的な講義項目を示す。ただし、項目の順序や内容は各教員によって若干異なる。</p> <ol style="list-style-type: none"> 序論 <ul style="list-style-type: none"> 物質化学における有機化学の位置づけ。 炭素が関与する化学結合 <ul style="list-style-type: none"> 炭素の原子価状態，正四面体モデル，混成軌道，電気陰性度と結合の極性 メタン，エチレン，アセチレンの分子軌道 (σ 軌道と π 軌道) 異性現象と立体化学 <ul style="list-style-type: none"> 異性体，立体配座，立体配置，不斉現象，キラリティー，RS 表示 有機化合物の性質 <ul style="list-style-type: none"> 分子間力，水素結合，分散力，酸と塩基，共役系，芳香族性 有機化合物の反応およびその機構 <ul style="list-style-type: none"> 脂肪族求核置換反応，脱離反応，付加反応，付加環化反応，転位反応，芳香族求電子置換反応，カルボニル化合物の反応 一次反応，二次反応，反応中間体，反応遷移状態，化学平衡 目的化合物の合成 <ul style="list-style-type: none"> 逆合成解析，生理活性物質の合成，機能物質の合成 		
成績評価方法 教科書	<p>担当教員の UTAS シラバスを参照の事。 その他。/Other 書名 著者 (訳者) 出版社 ISBN</p>		
関連ホームページ			
※講義の詳細・受講するクラスについては、UTAS を参照すること			
時間割 コード	曜限	担当教員	対象クラス
30002	月 1	中室 貴幸	2 年 文科 理一(11,13-18,22)理二三(10-13,19,22)
30776	水 5	阿部 郁朗、森 貴裕	2 年 文科 理一(1-3,5,8-10,19,27-29,32)理二三(1-4,7,9,20-21)
31043	金 1	野本 貴大	2 年 文科 理一(4,6-7,12,20-21,23-25)理二三(16-18,23-24)
31064	金 2	岩崎 孝紀	2 年 文科 理一(26,30-31,33-39)理二三(5-6,8,14-15)

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31442	S	物質・生命工学基礎 I A	竹中 充	工学部	火 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	半導体から AI・量子まで 現代の高度情報化社会は、パソコンやスマートフォンなどの個人のデバイスから、インターネットやデータセンターといった社会インフラまで、あらゆるレベルで半導体技術に支えられています。さらに、電気自動車の増加や太陽電池などの再生可能エネルギーの普及に伴い、電気エネルギーを制御するパワー半導体の役割もますます重要性を増しています。我々の生活は半導体に包まれ、現代社会のあらゆる面で半導体技術が基盤となっており、人工知能社会や量子情報社会の到来に伴い、さらにその重要性は増しています。 本講義では、半導体の基礎物理やトランジスタの動作原理を学び、さらには光通信やそのための半導体デバイス、パワー半導体の最先端技術についても解説します。これらの基礎的な知識を深めることで、半導体がどのようにして我々の生活や社会に影響を与えているのかを理解します。 さらに、半導体が基盤技術となる人工知能 (AI) の基礎や最先端デバイス・回路、量子コンピューター・量子センシングの基礎についても探求します。これらの最先端技術がどのようにして半導体技術と結びついているのか、そしてそれらがどのように未来社会を形成するのかを理解することで、半導体を支える未来社会全体を俯瞰する視点を養います。この講義を通じて、半導体の基礎から AI・量子技術まで、幅広い視野を持つことができます。そして、これらの知識を基に、未来の技術社会を理解することを目指します。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	数回のレポートを課して、成績を決定する。期末試験は行わない。 教科書は使用しない。/Will not use textbook 第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31444	S	物質・生命工学基礎 I B	古澤 明、 小芦 雅斗	工学部	水 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	量子コンピューター入門 量子コンピューターの研究は、微細加工技術が進歩し、情報処理を担う「素子」が原子レベルに近づきつつある今日、当然の流れと言えよう。「素子」が原子レベルに近づくと、その動作はニュートン力学ではなく量子力学という運動法則に支配される。そこでは、アインシュタインとボーアの論争に代表されるシュレーディンガーの猫状態や EPR 相関（一種のテレパシー??）が実際に起こる。量子コンピューターでは、これらの摩訶不思議な「量子効果」を用いて、情報のやり取りや情報処理を行う。この講義では、量子コンピューターの原理と現状についての入門的な講義を行う。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	前半、後半それぞれの課題に対するレポートおよび出席状況を考慮して評価を行う。 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 宮野健次郎、古澤 明 量子コンピューター入門 日本評論社 978-4-535-78479-6 第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30306	S	動物科学	道上 達男	生物	火 1	2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	大学教養で学ぶ動物科学 本講義では、1年生で履修した生命科学 I 及び II の内容を踏まえた上で、動物の分類、機能、構造などに関する基礎的な内容を概説する予定です。具体的には授業計画に記載した内容（「キャンベル生物学原書 11 版」の 32-34 章、40-51 章に対応）を予定していますが、順序や区切りは変更される可能性がありますので、詳細は初回時に説明します。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	対面による試験を予定しています。また、1～2 回程度、簡単な小テストを実施するかもしれません。 教科書は使用しない。/Will not use textbook 第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30371	S	植物科学	末次 憲之	生物	火 2	2年 文科 理科
講義題目	植物科学					
授業の目標概要	植物科学の基礎的なことを学ぶ。植物の分類、形態、発生、生理反応などを概説する。					
成績評価方法	期末試験と講義の2、3回に一度程度で行う小テスト(計4回を予定)で評価。出席や授業態度も重視。					
教科書	教科書は使用しない。/Will not use textbook					
ガイダンス	第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30802	S	植物科学	池田 啓	生物	水 5	2年 文科 理科
講義題目	植物自然史/Natural history of plants					
授業の目標概要	植物の生き様や多様な形を作る仕組みを学ぶことで、植物の多様性を体系的に理解できるようになることを目標とする。 植物の個体レベルで見られる生理現象(成長や環境応答など)の仕組みと植物の進化したプロセスを分子レベルまで還元して解説する。 The aim of this course is to gain systematic understanding on plant diversity. You can learn molecular mechanisms of physiological phenomena in plants and the evolutionary process of plants.					
成績評価方法	期末試験と小テスト。 ※主に期末試験の点数を元に評価する。小テストの結果を平常点として評価に加える。					
教科書	教科書は使用しない。/Will not use textbook					
ガイダンス	第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30372	S	進化学	市橋 伯一、 土松 隆志	生物	火 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	進化生物学					
授業の目標概要	生物はどのように起源し、共通の祖先からいかにして多様化してきたのか。生物は変化し続ける環境にどのように適応し、多様な仕組みや形態を獲得してきたのか。進化学は、野外調査、進化実験、遺伝子情報解析、計算機シミュレーションなどの手法を駆使して、これらの問いに答えることを目指している。本講義では、ダーウィンによる自然選択理論や木村資生による分子進化の中立説といった現代進化学の基本的枠組みを解説した上で、生物のめくるめく進化の不思議を多くの具体例と共に解説し、その背景にある理論と方法論を理解することを目標とする。また、気候変動への生物の応答予測や工学への応用など、近年の進化学の多様な展開についても紹介する。					
成績評価方法	期末試験および毎回の google form による回答により評価する。					
教科書	教科書は使用しない。/Will not use textbook					
ガイダンス	第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31118	S 1	現代生命科学 I (文科生、理一生)	矢島 潤一郎	生物	金 2	1年 文科 理一 2年 文科 理一
講義題目 授業の目標概要	現代生命科学 I 生命科学の進展は我々の予想をはるかに上回っています。それでも「生命とは何か」といった根本的な問題や、新型コロナウイルスへの対応等、解決すべき点が多々あります。社会に生命科学の知識を還元するためには、文系・理系の枠を超えた知の構築が必要となります。「生物学のようなサイエンスを暗記物にしてしまった」これまでの日本社会の風潮により、文系の人によるサイエンスの理解と理系の人によるサイエンスの理解が大きく乖離してきました。このサイエンスの理解の乖離が、1980-90年代以降、日本がより高い水準の技術立国へと躍進する機会に、官民が(結果として)正しい判断をできず、テクノロジーに関する競争力低下の一因という可能性があります。ウイルス操作技術・原子力の平和利用など、日本社会で科学的な議論が熟さないのもこうした理解の乖離が一因とも考えられます。本講義では、「生命とは何か」を考えつつ、知識偏重ではなく、物理や化学などの知識も総動員し、原理原則やメカニズムの理解から生命システム(の基礎)を理解する努力をしましょう。こうする取り組みで、「生物学を暗記物にしてしまった」ことで日本社会に残る多くの課題を払拭するヒントを得ましょう。					
成績評価方法	平常点と定期試験					
教科書	プリントを配布する。/Will distribute handouts					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
40115	S 2	現代生命科学 II (文科生、理一生)	阿部 光知	生物	金 2	1年 文科 理一 2年 文科 理一
講義題目 授業の目標概要	植物が周囲の環境とどのように会話して形をつくるのか? 植物の発生現象に関するさまざまな内容を理解することを目標とする。 植物特有の発生現象に焦点を当て、環境に応じて姿・形を変えていく植物の発生の面白さを学んでいく。単なる知見の紹介にとどまらず、研究の内容や歴史に触れながら講義を進めていく。					
成績評価方法	授業後の小課題と学期末のレポート課題によって評価する予定ですが、受講人数次第で変更する可能性もあります。変更の際は授業中にお知らせします。					
教科書	次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 東京大学生命科学教科書編集委員会 現代生命科学 第2版 羊土社 978-4-7581-2091-3					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31473	S	現代生物学	種子田 春彦	理学部	金 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	現代生物学/Modern Biology 現代生物学の目標は、生命現象の基本原則(普遍性)と多様性がどのような仕組みで生み出され、また、それらがどのような過程を経て進化してきたのか、という問題について、本質的理解を得ることにある。このため多様な生命現象を対象として、分子・ゲノム、オルガネラ、細胞、組織、器官、個体、集団に至るさまざまなレベルで研究がなされている。本講義では、今まさに進展しつつある最先端の生物学について、その基礎と発展を学ぶ。具体的には、理学部生物学科で人類学・動物学・植物学の各分野を担当する教員が、それぞれの専門研究分野について概説した後、当該分野の最新の研究成果を紹介し、今後、解決されるべき重要課題について講義する。この講義を通じて生物学の面白さを見出し、人類発展における生物学の意義を考えてもらうことを期待している。					
成績評価方法	出席点を重視し、期末の試験と合わせて評価する					
教科書	教科書は使用しない。/Will not use textbook					
ガイダンス	第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31472	S	人類科学	井原 泰雄	理学部	火 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	<p>人間の本質にせまる科学 生物としてのヒトをあつかう自然人類学の視点から、人類の進化、ヒトの特異性、現代社会におけるヒトの科学について学習し、我々自身に関する理解を深める。</p> <p>出席およびレポートにより評価する。</p> <p>次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 井原泰雄、梅崎昌裕、米田稷（編） 人間の本質にせまる科学：自然人類学の挑戦 東京大学出版会 978-4-13-062228-8</p> <p>第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31471	S	生物情報科学	豊島 有	理学部	水 1	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	<p>生物情報科学 生命科学の最先端の分野である生物情報科学についての基礎をオムニバス形式で紹介する。生物情報科学研究に必要とされる生命科学と情報科学の双方の基礎的な知識と技術を習得する。</p> <p>この科目の評価方法は、原則、対面形式での期末試験と出席による。</p> <p>ただし、状況に応じてオンライン形式や、小テストの積み上げなどに変更になる可能性もあるので、ITC_LMS 上の掲示などに注意すること。</p> <p>教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31490	S 1	生物薬学概論	三浦 正幸	薬学部	金 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	<p>ケミカルバイオロジーⅡ（生物系薬学からみたケミカルバイオロジー） 医療が発達したといわれる現在においても、治療が難しいあるいは治療手段すらない病気が多く、これらの疾患に対する新しい医薬品の開発・創製（創薬）が切望されています。創薬の出発点は治療標的の同定、すなわち病気の鍵となる標的分子の発見とその作用機序の解明にあります。この理解に基づき医薬品の候補となる化合物（低分子有機化合物から生体高分子までを含む）を探索し、安全かつ有効な医薬品が開発されていきます。こうした研究には、「化学的観点あるいは化学的手法を用いて生命現象を解明すると同時に、生体機能を制御する学問分野」であるケミカルバイオロジーの視点が極めて重要です。</p> <p>病気は身体の中で日常的に営まれている正常な生命活動の破綻により惹起されます。つまり病気の理解のためには正常な生命活動のメカニズムを十分に理解することが不可欠です。実際、生命科学研究の進展により新しい病気の発症機構が次々と明らかになっており、生命科学研究の最先端が薬学研究のフロンティアでもあります。本授業科目では、ケミカルバイオロジーの視点から、生物系薬学分野での最先端の研究結果を織り交ぜながら紹介し、創薬への貢献について解説します。</p> <p>授業への出席とレポートの提出による。</p> <p>教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time</p>					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30835	S	惑星地球科学 I (理科生)	黒川 宏之	宇宙地球部会	木 1	1 年 理科 2 年 理科
講義題目 授業の目標概要	地球惑星科学入門 I : 現在の惑星地球の姿 / Introduction to Earth and Planetary Science I: Planet Earth today 惑星地球科学 I・II を通じて、我々が暮らす惑星地球の姿およびその起源・進化を理解する。惑星地球科学 I では現在の地球の姿を中心に、その表層環境 (大気・海洋) と気候、内部構造 (地殻・マントル・核)、ダイナミクス、物質循環について解説する。地球をその他の惑星と比較しながら理解するため、太陽系や太陽系外の惑星系についても紹介する。 / Through Earth and Planetary Science I and II, we aim to understand the planet Earth on which we live, as well as its origin and evolution. Planetary Earth Science I focuses on present-day Earth, outlining its surface environment (atmosphere and oceans), climate, internal structure (crust, mantle, and core), dynamics, and material cycling. In order to understand Earth in terms of comparative planetology, other planets in the solar and extrasolar systems will also be introduced.					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	中間レポートと期末試験によって評価する。 教科書は使用しない。 / Will not use textbook 特に行わない。 / Will not conduct guidance					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30099	S	惑星地球科学 II (理科生)	中村 尚、 升本 順夫	宇宙地球部会	月 2	1 年 理科 2 年 理科
講義題目 授業の目標概要	地球気候の形成・変動と大気海洋システム ノーベル平和賞にも輝いた 2007 年発表の IPCC (気候変動に関する政府間パネル) 第 4 次評価報告書は、地球温暖化と環境変化に関する社会の大きな関心と呼んだ。だが、2011 年の原発事故を経て、地球温暖化への日本社会の関心は一見低下したかに見えた。一方、実際 2018 年以降毎年の暖候期に経験したように、社会に大きな影響を及ぼす猛暑、豪雨・早魘 (寒候期の豪雪・寒波) などの異常気象への関心は防災・減災上の観点から益々高まりつつあり、異常気象と地球温暖化との関連性が依然として議論されている。実際、2023 年の平均気温は世界的に見ても我が国でもこれまでにない高温を記録し、北日本周辺でも記録的な「海洋熱波」を観測した。こうした折、一昨年夏 IPCC から第 6 次評価報告書が発表され、地球温暖化への関心が再び高まりつつある。ノーベル物理学賞に輝いた眞鍋淑郎博士が早くから予見した通り、人間活動による CO2 など大気中の温室効果気体濃度の急速な増加と地上気温の顕著な上昇傾向は紛れもない事実である。IPCC 評価報告書では、今世紀末までに顕著な温暖化が予測されており、海面上昇や海水域の顕著な減少、海洋の酸性化、中緯度大陸の乾燥化など、地球環境に及ぼす深刻な影響が懸念されている。国連の「持続可能な開発目標 (SDGs)」の達成も、地球温暖化・気候変動問題の解決なくしては困難であろう。我が国でも原発事業が縮小される中、再生可能エネルギーへの移行が順調に進まない限り、温暖化リスクがさらに高まる可能性も否定できない。そうした中、2015 年末に「パリ協定」が締結されて地球温暖化に対する世界的な取組みが開始され、日本政府もようやくその方向に舵を切った。 このように、地球温暖化に対する様々な緩和策や適応策が採られつつある中、まず求められるのは地球気候の成り立ちとその過去から現在に至る変遷、さらには温暖化のメカニズムと予測される気候の将来変化に関する科学的理解である。本講義の目的は正にそれであって、地球温暖化を環境問題として社会倫理の観点から論じたり、温暖化の事実や予測をただ受け容れた上でその対策について論じたりすることでもない。平均状態として温暖化しつつある大気海洋系も、内在する自然変動のために常に揺らぎ、過去に例のない極端な天候が生じやすくなっている。最新の研究により、温暖化シグナルがこうした自然気候変動パターンの変化として現れやすいこと、それ故に温暖化シグナルの地域予測にある程度の不確実性が不可避なこと、さらには 10 年規模の長期自然変動により地球温暖化が加速したり停滞したりすることなどが示唆されている。よって、気候系の自然変動や天候変動のメカニズムの理解を深めることも、温暖化した将来の防災・社会適合上の観点からも重要である。 本講義では、受講者が高校で地学を履修してこなかったことを前提とし、地球気候の成り立ちや大気・海洋の循環やその変動のメカニズムの基礎を解説したのち、地球温暖化やオゾンホールに代表される人為的気候変化のメカニズムや予測されている気候への影響について解説する。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	期末試験により行なう。詳細は 7/8 の授業で説明する。 教科書は使用しない。 / Will not use textbook 特に行わない。 / Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31470	S	地球惑星物理学入門	橘 省吾	理学部	火 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	物理で理解する地球惑星科学 地球惑星でおこる多くの現象は、物理学的なアプローチで研究されている。たとえば、気象は流体力学、地球内部は固体物理学、宇宙空間はプラズマ物理学、惑星形成は天体力学などを基礎としてさまざまに展開している。本講義では、このような物理学について基礎方程式を示すとともにその背景にある物理的意味を詳説し、具体的にそれがどのように最新の地球惑星物理学研究の中で使われているかを講義する。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	出席と期末試験。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30173	S	惑星地球科学実習	澤木 佑介	宇宙地球	月 3, 月 4	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	惑星地球科学実習 科学は自然現象の観察、データ収集とその取り扱い、解釈という三つの過程を経て論じられ、発展してきました。特に、地球科学は野外実習を通して体験的に科学を学ぶことができ、それらを身近に体験することのできる学問です。本実習では野外観察・室内実験・実習とその議論を通して、地球科学のみならず、科学的なものの考え方を学びます。 使用する道具や材料の数に限りがあるので、受講者希望者数が予定数(40人)を超えた場合は、初回授業時に抽選等による選択を行います。 月曜日、火曜日の2回同じ授業を行うので、いずれかの曜日を選択して下さい。また、本授業は3、4限の2コマ続きで行います。					
成績評価方法	実習・実験の参加状況、授業態度、レポートによります。 また、全出席が必須です。					
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 都城秋穂、久城育夫 岩石学1 共立全書 購入する必要はありません。					
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30456	S	惑星地球科学実習	澤木 佑介	宇宙地球部会	火 3, 火 4	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	惑星地球科学実習 科学は自然現象の観察、データ収集とその取り扱い、解釈という三つの過程を経て論じられ、発展してきました。特に、地球科学は野外実習を通して体験的に科学を学ぶことができ、それらを身近に体験することのできる学問です。本実習では野外観察・室内実験・実習とその議論を通して、地球科学のみならず、科学的なものの考え方を学びます。 使用する道具や材料の数に限りがあるので、受講者希望者数が予定数(40人)を超えた場合は、初回授業時に抽選等による選択を行います。 月曜日、火曜日の2回同じ授業を行うので、いずれかの曜日を選択して下さい。また、本授業は3、4限の2コマ続きで行います。					
成績評価方法	実習・実験の参加状況、レポート、授業態度によります。 また、全出席が必須です。					
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 都城秋穂、久城育夫 岩石学1 共立全書 購入する必要はありません。					
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31021	S	宇宙科学 I (理科生)	諏訪 雄大	宇宙地球部会	木 5	1年 理科 2年 理科
講義題目 授業の目標概要	宇宙物理入門 / Introduction to Astrophysics 宇宙で起こる様々な現象は、物理を用いた観測や理論に基づいて理解が進んでいる。本講義では、こうした宇宙物理という体系の一端を体感するとともに、現在の宇宙観について学ぶことが目標である。 / Various phenomena occurring in the universe are being understood through observations and theories based on physics. The goal of this lecture is to experience a part of this system known as astrophysics, and to learn about the current view of the universe.					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	中間レポートおよび期末試験。 教科書は使用しない。 / Will not use textbook 第一回授業日に行く。 / Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30373	S	宇宙科学 II (理科生)	松原 隆彦	宇宙地球部会	火 2	1年 理科 2年 理科
講義題目 授業の目標概要	宇宙論の基礎と概要 宇宙は全体としてどのようなものなのか、どのようにして今の姿になり、どのような成り立ちをしているのかを明らかにしようとする宇宙論について、入門的な基礎と概要を講義する。私たちは宇宙の中でどのような場所にいるのか、現在までに明らかになっている科学的知識の範囲を学ぶ。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	各回の出席確認を兼ねた感想提出、および、期末試験もしくはレポート課題提出を元に評価する 教科書は使用しない。 / Will not use textbook 第一回授業日に行く。 / Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30225	S	宇宙科学実習 I	吉田 慎一郎	宇宙地球部会	月 4, 月 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	コンピュータを使用した宇宙科学実習 この授業では、国内外の天体望遠鏡や宇宙望遠鏡による天体の観測データを用い、受講者が実際に手を動かして天体の物理的および天文学的情報を引き出す方法の基礎を学びます。また宇宙科学の理論に現れる基本的な方程式をコンピュータで解きながら簡単な数値計算手法を学びます。 場所:KOMCEE-EAST 5階 宇宙実習室					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	レポートによる。 教科書は使用しない。 / Will not use textbook 第一回授業日に行く。 / Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31222	S	宇宙科学実習 I	吉田 慎一郎	宇宙地球部会	金 4, 金 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	コンピュータを使用した宇宙科学実習 この授業では、国内外の天体望遠鏡や宇宙望遠鏡による天体の観測データを用い、受講者が実際に手を動かして天体の物理的および天文学的情報を引き出す方法の基礎を学びます。また宇宙科学の理論に現れる基本的な方程式をコンピュータで解きながら簡単な数値計算手法を学びます。 場所:KOMCEE-EAST 5階 宇宙実習室					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	レポートによる。 教科書は使用しない。 / Will not use textbook 第一回授業日に行く。 / Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30226	S	宇宙科学実習 II	日下部 晴香	宇宙地球部会	水 3, 水 4	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	宇宙科学の問題に対するデータ処理と数値計算 情報教育棟の計算機を使い、観測によって得られた星、星団、銀河、宇宙の大規模構造などの天文のデータ処理や、天体の運動に関する数値計算を、自ら行うことにより、現在明らかになっている宇宙像を認識する。また、それに伴いプログラミング言語やグラフィックスの初歩を学習する。データ処理や数値計算に必要なプログラミング言語の予備知識は特に要求しない。プログラミング言語には主に python を用いる。受講希望者が多数の場合は抽選を行う。1回目の授業で抽選に関する説明を行い、2回目の授業までに当選者を発表する。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	出席、実習課題、レポート課題によって行う。 教科書は使用しない。/Will not use textbook 第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31800	S	宇宙科学実習 II	日下部 晴香	宇宙地球部会	木 3, 木 4	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	宇宙科学の問題に対するデータ処理と数値計算 情報教育棟の計算機を使い、観測によって得られた星、星団、銀河、宇宙の大規模構造などの天文のデータ処理や、天体の運動に関する数値計算を、自ら行うことにより、現在明らかになっている宇宙像を認識する。また、それに伴いプログラミング言語やグラフィックスの初歩を学習する。データ処理や数値計算に必要なプログラミング言語の予備知識は特に要求しない。プログラミング言語には主に python を用いる。受講希望者が多数の場合は抽選を行う。1回目の授業で抽選に関する説明を行い、2回目の授業までに当選者を発表する。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	出席、実習課題、レポート課題によって行う。 教科書は使用しない。/Will not use textbook 第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30263	S	惑星地球科学 I (文科生)	小宮 剛	宇宙地球部会	月 5	1年 文科 2年 文科
講義題目 授業の目標概要	地球惑星科学概論 I / Introduction to Earth and Planetary Sciences 1 人類が生活する惑星地球の構成および進化の基本を理解する。地学の基礎を包括的に学ぶ授業として、惑星地球の全体像と進化を説明する。					
成績評価方法	学期末試験を授業の最終日に行う。またはレポートにする。 出席をとり、成績に反映させる。					
教科書 ガイダンス	出席は授業中に ITC-LMS を用いて小テストを行い、代行する。 教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30029	S	宇宙科学 I (文科生)	鈴木 建	宇宙地球部会	月 1	1年 文科 2年 文科
講義題目	天文学・宇宙物理学の基礎的内容 Introductory Astronomy and Astrophysics					
授業の目標概要	宇宙における天体現象が、現代科学の手法を用いてどのように理解されているのかを、自ら噛み砕いて把握することが、本講義の目標である。					
成績評価方法	期末試験 + 中間レポート					
教科書	教科書は使用しない。/Will not use textbook					
ガイダンス	第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31481	S	微生物の科学	勝山 陽平、川崎 寿、岩間 亮、宮 永 顕正、有岡 学、新井 博之、 福田 良一、水口 千穂、足立 博之	農学部	金 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	微生物のバイオテクノロジー					
授業の目標概要	バイオテクノロジーは、ヒト以外の生物、特に微生物が保持する様々な能力を人類のために役立てることを目的とした科学技術である。アルコール飲料の醸造に端を発するこの技術は数千年の歴史を持つ。現代では食糧生産、環境浄化、医薬品生産などを通じて社会を支える重要な科学技術である。また、最近では遺伝子組換え技術の発展に伴い、進化学や合成生物学、ゲノム編集といった新たな概念が生まれ、バイオテクノロジーの応用範囲は広がりがつつあり、持続可能な社会を構築する上で重要な技術の一つである。本講義では、バイオテクノロジーを支える主要な学問である応用微生物学を中心に、これが食糧、医薬そして学問の発展などに果たしている意義を、私たちが現在行っている研究を例に挙げつつ講義する。それを通してバイオテクノロジーの中身を正確に理解し、応用微生物学 (バイオテクノロジー) と現代社会の関係を把握することを目標にする。					
成績評価方法	試験の成績を主 (80 点満点) とし、出席点 (20 点満点) も用いる。試験は、第 2 回授業以降の 9 人の教員が 1 問ずつ出題 (ただし、勝山は各講義について 1 題ずつ出題予定) する中から、5 問を選択して解答する。試験では、自分のノート (コンピューターでメモを取っている人は、そのプリントアウトは持ち込んでよい)、授業で配布した資料のプリントアウトのみ持ち込みを許可する。出席は、第 4 回授業以降の 10 回の授業で確認する。一回の出席を 2 点の出席点とする。その他の詳細は、第 1 回授業でのガイダンスで告知する。					
教科書	教科書は使用しない。/Will not use textbook					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31482	S	植物医科学	山次 康幸、 前島 健作	農学部	火 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	植物医科学概論 世界人口は、2050年には90億を突破すると予想されていますが、それを養う食糧生産の増加率は鈍り、人口増加率の半分にも達しません。そんな中で世界の食糧生産のうち三分の一が微生物病や害虫病、雑草害、生理病、気象害などからなる「植物病」によって失われていることはあまり知られていません。これは世界の飢餓人口を十分に養える量です。この危機的な状況を克服するには、植物を病気から守り、治療する研究を推進する必要があります。一方で、近年の環境問題への意識の高まりとともに、持続性の高い先端農業への転換が強く期待されています。農業や遺伝子組換え作物に変わりうるものとして植物圏微生物叢やゲノム編集作物などが注目を集めています。これら幅広い研究課題を担う学問分野が「植物医科学」です。植物医科学は世界が協調して取り組むべき開発目標 SDGs の17のゴールのうち、生産、陸上資源、イノベーション、エネルギーなど実に10のゴールに密接に関連する重要な研究分野です。 植物医科学は「植物基礎医科学」と「植物臨床医科学」の二つの側面を持ちます。植物病を防ぐには「なぜ植物は病気にかかるのか」という根本的な疑問についてメカニズムを徹底的に究明する必要があります。そのために最先端の分子生物学、ゲノム科学、AI、バイオイメージング、バイオテクノロジーなど多面的なアプローチにより日々研究が進められています。これらを含む学問領域が「植物基礎医科学」です。 一方、我が国だけで2万種類以上もある植物病を診断し、治療・予防する学問領域が「植物臨床医科学」です。この領域では、「植物基礎医科学」で得られた基礎的な知見を農業現場に活かすことを目的に、最先端の遺伝子組換え技術、ゲノム編集技術、バイオインフォマティクスなどを駆使して、植物病の診断・治療・防除・予防のための高度先端臨床技術の開発を行います。さらに、生産現場で発生する植物の病気を診断し治療する「植物医師」の養成と組織化を担う社会科学研究分野をも包含します。					
成績評価方法 教科書	本講義では、植物学、微生物学、分子生物学から社会科学までを含む極めて幅広い学問領域である「植物医科学」について、基礎から最先端にわかりやすくかみ砕いて紹介し、「植物医科学入門」の講義構成を心掛けました。植物・微生物・昆虫の関わりについて、分子レベルの課題から有機農業、ゲノム編集作物、環境保全など社会的課題に至るまで平易に紹介し、広く普遍的な生命現象を俯瞰できるように構成しています。この分野にはこれまで触れたことのない方々が多いと思います。この講義を通じて皆さんが日頃見過ごしているに違いない身近にたくさんある植物の病気や植物環境微生物に興味をもって頂き、食糧・環境問題にそれらが深く関わっていることを知って頂きたいと考えています。					
ガイダンス	テストと出席等により評価する。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 難波成任 植物医科学(第2版) 養賢堂 9784842505848 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31483	S	応用動物科学 I	杉浦 幸二、片岡 直行、 武内 ゆかり、 田中 智、伯野 史彦、 伊藤 公一、村田 幸久、 三條場 千寿、清川 泰志、 後藤 康之、角田 茂、 松脇 貴志、高橋 伸一郎	農学部	木 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	動物生命科学へのいざない 哺乳動物が持つ複雑で多様な生命現象、新たなバイオテクノロジーについて最新の情報を含め、オムニバス形式で解説する。授業内容は、哺乳類生殖学・感染症学・ペットの問題行動・発生工学・記憶と学習・アレルギーの科学・栄養学・RNA学・ワクチンの科学などが挙げられ、広範な話題が提供される。					
成績評価方法	出席数と毎回の講義に関するレポートや講義内で行われるテストにて評価します。試験日を設けたテストは行いません。					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31484	S 1	食の科学	山内 祥生、三坂 巧、喜田 聡、内田 浩二、東原 和成、鈴 木 道生、永田 宏次	農学部	火 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	食に関する生命科学 食は、ヒトの生命活動に不可欠であり、栄養素の供給のみならず、香りや味覚を介して感覚を刺激し、さらに体内において疾病の発症を遅延・予防する機能性も発揮する。また一方で、バランスを欠いた食生活は糖尿病や脂質異常症などの生活習慣病の原因になっており、生活習慣病に起因する疾患は世界の主要な死因の一つとなっている。本講義では、食の持つ多様な機能について、多面的角度から学ぶことを目標とする。					
成績評価方法	出席、授業内小テストにより厳格に評価する。(期末テストは実施しない。) 各講義終了前に講義内容に関する小テストを実施します。講義を注意深く聴き、理解できたかを問う問題を出題します。					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。/Will not use textbook 第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31485	S 1	天然物の科学	中嶋 正敏、奥田 傑、 鈴木 道生、永田 宏 次、藤井 壮太	農学部	水 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	生命を支える生理活性物質/Bioactive Compounds Supporting Life 生物が作り出す分子の実体解明から天然物科学がスタートした。それらの中には、生殖、発生・分化、成長、恒常性維持などにおいて、きわめて微量で特有の作用を示すものがある。これらを総称して、「生理活性物質」と呼んでいる。農学部ではこれまで、最先端の精製・構造解析技術を取り入れることで、ビタミン、薬理活性物質、ホルモン、フェロモンなど様々な生理活性物質の発見に成功してきた。新たな生理活性物質の発見は、生命の理解を飛躍的に深化させると同時に、人類の生活の向上に大いに貢献する。そして今日では、生物に関するゲノム情報など多彩な情報の蓄積に伴い、生理活性物質の探索は新たな局面を迎え、従来では全く想定されなかった分子が次々と発見されるに至っている。本科目では、新たな生理活性物質の発見に挑戦している教師陣による講義を通じて、生理活性物質化学の考え方や研究の現状について学ぶ。					
成績評価方法	講義の出席(第2回～第7回)と各回の授業後に提出するレポートで総合的に評価します。					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31486	S 1	生物素材の科学	山口 哲生、五十嵐 圭 日子、岩田 忠久、齋藤 継之、横山 朝哉	農学部	木 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	バイオマスの科学 「バイオマス」とは、動植物などから生まれた生物(bio)資源(mass)の総称で、再生可能素材・再生可能エネルギーの原料として、近年急速に注目が集まっています。地球温暖化対策、循環型社会の構築、農山村の活性化、地域環境の改善など様々な方面での活用が望まれており、化石資源の乏しい我が国において次世代社会での利用が期待されている重要な資源です。					
成績評価方法	本講義では、高校までの勉強で触れられることがなかったバイオマスに関する基礎を学ぶことができ、さらに地球上に存在する様々なバイオマスの化学的・生物学的変換に関する最新の研究およびバイオマスを材料として利用するための最先端の技術などに関して知識を深めることを目標としています。					
教科書 ガイダンス	授業の最終回、授業と同じ時限に、対面で筆記試験を実施する予定です。ただし、コロナの状況次第で変更になる可能性がありますので、ITC-LMSのお知らせ欄は事前に確認してください。 教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31487	S	森の生物学	久保田 耕平、池田 紘士、福田 健二、益 守 眞也、松下 範 久、鎌田 直人	農学部	金 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	森の生物学：共存する森林生物					
授業の目標概要	<p>森林は、生物多様性のもっとも高い生態系のひとつである。そこでは、多種多様な植物、動物、微生物が互いに影響（相互作用）し合いながら、それぞれを取り巻く環境条件に適応して繁殖し、共存している。</p> <p>森林内の植物は、取り巻く光環境や水環境に自らを適応させ、光合成により有機物を生産して、森林全体の物質収支を支えている。動物は、その植物を食べて有機物を得ている。さらに、植物や動物の遺体を分解して有機物を無機化するのには、菌類などの微生物の役目である。分解された有機物は、やがて再び植物によって有機物へと合成されていく。こうして、森林内で主役を演じる三者の間を有機物が巡っていくが、有機物の受け渡しに平行して、三者の間では、様々な相互作用が起こっている。例えばナラ類は、異なる光条件下でそれぞれの環境に適するよう、生理機能や樹形を変化させる。また、ブナアオシャチホコやスギカミキリはブナやスギの葉や幹を餌にするが、樹木は摂食を防ぐ様々な仕組みを発動して危害を抑制する。森林内には、植食性動物だけでなく、動物や菌類を捕食したり寄生したりする動物も多数生息しており、それらの間でも多種多様な相互作用が繰り返されている。一方、林床の落ち葉や枯れ木には、腐朽菌が生息しており、有機物の分解を進めている。その他微生物には、マツタケのようにマツの根に共生して植物の生長を助けたり、逆にならたけ病菌のように様々な樹木に甚大な病害を与えたりして、直接的に樹木と相互作用するものもいる。</p> <p>この講義では、このような森林で見られる樹木の環境への適応と植物-動物-微生物間の複雑な相互関係を、多面的に紹介し、解説する。</p>					
成績評価方法	毎回の授業の終わりに授業内容に関する課題を与える。また、期末に試験を行う。これらを採点して合計で評価を行う。					
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook					
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31259	S	自然現象とモデル	長谷川 宗良	統合自然科学科	金 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	自然現象とモデル					
授業の目標概要	<p>授業の目標、概要：自然科学では様々な現象のモデル化を行い、観測結果とモデルに基づいた計算結果を比べることで、モデルの成否を判断し、良いモデルは科学理論として受け入れられる。本講義では、物質の性質、すなわち物性科学にテーマを絞り、自然現象がモデルによっていかに説明されるか学んでもらう。</p> <p>例えば、リニアモーターカー、スーパーコンピューター、量子通信技術といった最先端の科学技術は、物質の性質、例えば電気伝導度、比熱、屈折率、磁性などを巧みに制御することによって機能している。これらの性質は、物質中の電子の応答の結果である。</p> <p>しかし、物質中の電子は、莫大な数があり、直感の通じない量子の世界にあるため、物質の性質と電子応答を関係づけるのは困難である。このため、電子の応答を上手にモデル化し、また多数の粒子に特有な現象をモデル化することで、物質の性質と電子の応答の関係を解説する。</p> <p>本講義は、統合自然科学科・物質基礎科学コースの物理・化学の教員により行われ、実験を専門とする教員は演示実験を取り入れ、理論を専門とする教員はエレガントな学問体系や理論モデル、コンピュータを利用した先端的な科学について分かりやすく解説する。</p>					
成績評価方法	出席およびレポート					
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook					
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31119	S	先進科学 I α	野口 篤史	先進科学	金 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	量子技術と量子コンピュータ (アドバンスト理科) 「量子コンピュータ」この単語を聞いたことがあるだろうか。 近年、大学だけでなく、大企業やベンチャー企業までもが量子コンピュータの開発や応用を目指した研究を進めており、夢のコンピュータである量子コンピュータを使える世界が音を立てて近づいてきている。量子コンピュータが扱う量子情報を担う物理系は、分子や原子からなるものから、超伝導体の電気回路からなる人工的な素子まで様々なものが研究されてきた。この講義では、量子コンピュータが扱う量子ビットの基礎を学ぶ。また、授業の中では IBM Q Experience が提供する超伝導量子コンピュータ実機を使用可能なクラウドサービスを利用し、量子アルゴリズムを実際にプログラムし、量子コンピュータにて実行する演習を行う。また、授業の後半ではハードウェアとしての超伝導量子コンピュータの仕組みやその他の量子技術について解説する。 python の記述経験や量子力学への知識の有無は問わないので、量子コンピュータ・量子力学に興味のある学生を歓迎します。 受講者数を 20 名程度に制限するので、ガイダンス時にレポート課題によって数学などに関する基礎学力の確認と量子力学への学習意欲に関する調査を行い選抜する。その結果、受講対象者をアドバンスト理科のホームページに掲載する。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	学期中の演習レポートをもとに評価する。 教科書は使用しない。/Will not use textbook 第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30803	S	先進科学 II α	市橋 伯一	先進科学	水 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	生命進化概論 (アドバンスト理科) 「生物学は進化という観点が無いと何も理解できない」というのは進化生物学者のドブジャンスキーの言葉である。生物とは自然界で唯一進化する能力をもつ存在である。生物はおよそ 40 億年前に化合物の集まりとして誕生し、その後数億年を経て原核生物、真核生物、さらに多細胞生物へと進化し、ヒトが誕生した。いまや自然界はスケールの異なる無数の生物で埋め尽くされている。なぜ生物は進化するのだろうか？ いかなる仕組みでこんなにも多種多様に進化し得たのだろうか？ どこから来て、そしてどこへ行くのだろうか？ そこにはどんな法則や傾向があるのだろうか？ これらの答えを得るために、今現在も数多くの科学者が研究を続けている。本講義では、これまでに行われてきた生命進化の研究を紹介し、実際に進化の計算機シミュレーションを通じてその研究の一端を体験してもらおう。これにより進化という現象を計算機の中に再現できるようになり、生命進化の何が当然で、何が奇跡だったのかを理解できるようになる。 本講義では講義とあわせて受講者に python を使って進化シミュレーションを行ってもらおう。シミュレーションにはプログラミング技術が必要であるが、意欲さえあればこれまでの経験は問わない。必要な知識は授業中に身につけることができる。進化という現象は生物学を学ぶだけではなく、最適化のアルゴリズムとしても、そして私たち人間の特性を知るためにも重要な知識である。生物の知識の有無や理系文系を問わず意欲のある受講者を歓迎する。 なお、受講者数を 20 名程度に制限するので、ガイダンス時に生命科学の基礎学力の確認と学習意欲に関する調査を行う。その結果、1 週間以内に、第二回以降の受講対象者の学生証番号を発表する。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	毎回の小レポート 本科目では初回ガイダンス時にあらかじめ基礎学力と意欲の面で優秀な受講者の選抜を行うため優 3 割ルールの適用外となっており、3 割を超えて優を与える場合もあります。 教科書は使用しない。/Will not use textbook 第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31120	S	先進科学Ⅲα	柳澤 実穂	先進科学	金 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>物理学による生命の記述（アドバンスト理科）</p> <p>「生命の神秘」を見たとき、それを物理学で説明できたならば、その「神秘さ」は失われてしまうのでしょうか。あるいは、「物質の神秘さ」をもたらすのでしょうか。皆さんの答えがそのどちらであったとしても、生命現象の根底には数多くの物理法則が存在しています。例えば、細胞運動ではタンパク質溶液の液体-固体相転移（ゾルーゲル相転移）やタンパク質の反応拡散波が鍵となります。また近年、細胞内ではタンパク質や核酸が会合し、膜を持たないオルガネラとして機能することが分かってきました。この現象は相分離と呼ばれ、その原理はドレッシングで生じる水・油の分離と同じものです。試験管中でみられる相分離や相転移といった現象は、理論的に記述できるものの、少量かつ非平衡な細胞内での振る舞いとは異なる点も多くがあり、物理的に説明できない現象も多く存在します。こうした溝を埋めるべく、生物学と物理学が協力して研究を展開してきています。本講義では、物理学で説明できる（はずの）物質と生物の境界を明確化することで、現在の物理学で説明できる「物質の神秘さ」や説明できない「生命の神秘さ」を味わうことを目指します。そのため、物理学は得意ではないけれど好きな生物学を極めたい、あるいは、生物学は得意ではないけれど物理学を極めたい、という方を歓迎します。</p> <p>本講義の前半では、ソフトという力学的性質の定義から、従来の気体・液体・個体とは異なるソフトマター全般の力学的性質について理解します。その後、生物細胞を題材に力学や熱力学、統計力学の知識を総動員しながら、生命を特徴付ける「生物の形、物質の移送、運動」といった現象について物理的に表現します。さらに、状況が許せば、物質である人工細胞と生細胞を実際に観察したり、マイクロキャピラリーと呼ばれる非常に細いガラス管やレーザーピンセットを直接操作する、生物らしさの体験も行います。</p> <p>本講義では、議論やデモ実験を行うため、受講人数を20人程度に制限します。受講希望者が20名を超える場合には、ガイダンス後に基礎学力の確認と、生物学と物理学の複合領域への学習意欲に関する調査による選抜を行います。</p>					
成績評価方法	授業における質疑や発表の様子とレポートをもとに評価します。					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

総合科目 F 数理・情報

微分積分学続論		開講区分	S
授業の目標・概要	多変数の微分積分学における様々な基本的手法を取り上げ、例を中心として必要な理論を学び、具体的な問題を扱えるようにする。数学・物理学はもちろんのこと、幅広い理学・工学で用いられる重要かつ有用な手法を取り扱うので、将来少しでも数学的道具を使うのであれば必須の内容である。		
成績評価方法 教科書	主として定期試験によるが、担当教員によっては小テストやレポートを含めて評価する場合がある。 授業中に指示をする。/Will specify at class time		
関連ホームページ	書名 著者（訳者） 出版社 ISBN https://www.ms.u-tokyo.ac.jp/sugaku/advanced_calculus.html		

※講義の詳細・受講するクラスについては、UTASを参照すること

時間割 コード	曜限	担当教員	対象クラス
30374	火 2	権業 善範	2年 文科 理科
30375	火 2	関口 英子	2年 文科 理科
31022	木 5	松尾 厚	2年 文科 理科
31023	木 5	原下 秀士	2年 文科 理科

常微分方程式		開講区分	S
授業の目標・概要	種々の量の時間発展は、多くの場合、常微分方程式を用いて記述できる。また、電柱の間にぶら下がった電線の形状や屈折する光の経路をはじめ、さまざまな曲線の幾何学的性質を常微分方程式によって特徴付けることができる。常微分方程式は、自然科学や工学、社会科学などの多くの分野で重要な役割を演じている。この講義では、常微分方程式の理論的基礎を学ぶとともに、幾つかの重要な具体例を取り上げ、それぞれの方程式の解法と解の性質について解説する。これらの内容の理解には、微分積分学、および線型代数学で学んだ固有値・固有ベクトルに関する基礎知識が必要となる。したがって、本講義はこれらの知識の総合的応用篇であるとともに、進んで偏微分方程式論を学ぶための入門篇でもある。		
成績評価方法 教科書	主として定期試験によるが、担当教員によっては小テストやレポート等を含めて評価する場合がある。 授業中に指示をする。/Will specify at class time 書名 著者（訳者） 出版社 ISBN		
関連ホームページ	https://www.ms.u-tokyo.ac.jp/sugaku/ode.html		
※講義の詳細・受講するクラスについては、UTASを参照すること			

時間割 コード	曜限	担当教員	対象クラス
30811	木 1	坂井 秀隆	2年 文科 理一(1-10,32)
30812	木 1	橋本 義武	2年 文科 理一(11-17)
30813	木 1	今井 直毅	2年 文科 理一(18-24)
30814	木 1	田中 公	2年 文科 理一(25-31)
30815	木 1	河澄 響矢	2年 文科 理一(33-39)
30816	木 1	白石 潤一	2年 文科 理二三(1-2,5,7-11,17)
30817	木 1	岩木 耕平	2年 文科 理二三(3-4,13-16,18,21)
30818	木 1	逆井 卓也	2年 文科 理二三(6,12,19-20,22-24)

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30100	S	ベクトル解析	大島 芳樹	数学	月 2	2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ベクトル解析 1年生で学んだ「微分積分学」において実数を値に持つ関数の微積分を扱ったが、自然科学では運動する点の速度のようにベクトルに値を持つ時間の関数や、各点の電荷密度のように空間上の関数などが、よくあらわれる。さらに電磁気学における磁場のように、空間上の関数であってベクトルに値を持つものが扱われることも多い。ベクトルに値をもつ関数はベクトル場と呼ばれ、実数に値をもつ通常の関数はスカラー場とも呼ばれる。そのような種々の関数があられ、微積分学的な性質とベクトルのもつ性質が組み合わさって重要な役割を演じる自然現象が、電磁気学や流体力学をはじめとして数多くの場面で見かけられる。本科目では自然現象の記述と考察に適用できるそのような数学的枠組みについて解説する。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	主として定期試験によるが、担当教員によっては小テストやレポートを含めて評価する場合がある。 授業中に指示をする。／Will specify at class time 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30101	S	ベクトル解析	田中 公	数学	月 2	2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ベクトル解析 1年生で学んだ「微分積分学」において実数を値に持つ関数の微積分を扱ったが、自然科学では運動する点の速度のようにベクトルに値を持つ時間の関数や、各点の電荷密度のように空間上の関数などが、よくあらわれる。さらに電磁気学における磁場のように、空間上の関数であってベクトルに値を持つものが扱われることも多い。ベクトルに値をもつ関数はベクトル場と呼ばれ、実数に値をもつ通常の関数はスカラー場とも呼ばれる。そのような種々の関数があられ、微積分学的な性質とベクトルのもつ性質が組み合わさって重要な役割を演じる自然現象が、電磁気学や流体力学をはじめとして数多くの場面で見かけられる。本科目では自然現象の記述と考察に適用できるそのような数学的枠組みについて解説する。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	主として定期試験によるが、担当教員によっては小テストやレポートを含めて評価する場合がある。 授業中に指示をする。／Will specify at class time 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31121	S	ベクトル解析	葉廣 和夫	数学	金 2	2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ベクトル解析 1年生で学んだ「微分積分学」において実数を値に持つ関数の微積分を扱ったが、自然科学では運動する点の速度のようにベクトルに値を持つ時間の関数や、各点の電荷密度のように空間上の関数などが、よくあらわれる。さらに電磁気学における磁場のように、空間上の関数であってベクトルに値を持つものが扱われることも多い。ベクトルに値をもつ関数はベクトル場と呼ばれ、実数に値をもつ通常の関数はスカラー場とも呼ばれる。そのような種々の関数があられ、微積分学的な性質とベクトルのもつ性質が組み合わさって重要な役割を演じる自然現象が、電磁気学や流体力学をはじめとして数多くの場面で見かけられる。本科目では自然現象の記述と考察に適用できるそのような数学的枠組みについて解説する。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	主として定期試験によるが、担当教員によっては小テストやレポートを含めて評価する場合がある。 授業中に指示をする。／Will specify at class time 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31122	S	ベクトル解析	関口 英子	数学	金 2	2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ベクトル解析 1年生で学んだ「微分積分学」において実数を値を持つ関数の微積分を扱ったが、自然科学では運動する点の速度のようにベクトルに値を持つ時間の関数や、各点の電荷密度のように空間上の関数などが、よくあらわれる。さらに電磁気学における磁場のように、空間上の関数であってベクトルに値を持つものが扱われることも多い。ベクトルに値をもつ関数はベクトル場と呼ばれ、実数に値をもつ通常の関数はスカラー場とも呼ばれる。そのような種々の関数があらわれ、微積分学的な性質とベクトルのもつ性質が組み合わさって重要な役割を演じる自然現象が、電磁気学や流体力学をはじめとして数多くの場面で見かけられる。本科目では自然現象の記述と考察に適用できるそのような数学的枠組みについて解説する。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	主として定期試験によるが、担当教員によっては小テストやレポートを含めて評価する場合がある。 授業中に指示をする。／Will specify at class time 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30264	S	解析学基礎	足助 太郎	数学	月 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	解析学基礎 解析学の要である無限操作を誤りなく扱うには深い理解が必要である。この講義では、実数の連続性と ε - δ 論法に基づき、数列や関数列の収束などの解析学の基礎となる概念をきちんと取り扱うことによって理解を深める。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	原則として定期試験による。小テストやレポートを課した場合にはそれらも含めて評価する。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30804	S	解析学基礎	金子 宏	数学	水 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	解析学基礎 解析学の要である無限操作を誤りなく扱うには深い理解が必要である。この講義では、実数の連続性と ε - δ 論法に基づき、数列や関数列の収束などの解析学の基礎となる概念をきちんと取り扱うことによって理解を深める。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	主として定期試験によるが、担当教員によっては小テストやレポートを含めて評価する場合がある。 授業中に指示をする。／Will specify at class time 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30836	S	数理科学概論 I (文科 生)	斎藤 毅	数学	木 1	1年 文科 2年 文科
講義題目 授業の目標概要	数理科学概論 I 文科生向けに一変数関数の微分法の基本的な考え方から始めて、二変数関数の偏微分法の基礎と応用ならびに重積分に関する基礎的な内容を扱う科目である。社会科学に関連する題材を織り交ぜ、数学的な概念を把握することに重点をおいて講義する。講義内容はおおむね授業計画に記載されている通りであるが、担当教員によって順序は異なることがある。この科目を履修した後に、より進んだ内容を理科生向け総合科目「微分積分学統論」で学ぶことができるが、そのためには「数学 II」「数理科学概論 II」もあわせて履修しておくことが望ましい。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	主として定期試験によるが、担当教員によって小テストやレポートを含めて評価する場合がある。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 岡本和夫 新版 微分積分 実教出版 9784407361209 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30376	S	数理科学概論Ⅲ(文科 生)	葉廣 和夫	数学	火 2	1年 文科 2年 文科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	集合と代数的構造 集合は数学の重要な基礎の一つであり、さまざまな構造が集合を用いて構成される。この講義では、この講義では集合論の基本的な事項と、集合から作られる主に代数的・組み合わせ的な構造について解説する。 授業中に指示する。 授業中に指示をする。／Will specify at class time 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30377	S	統計データ解析Ⅱ	小池 祐太	数学	火 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	データサイエンス入門 統計データ解析Ⅱでは、統計ソフトウェア R の説明の後、高次元大規模データに潜む相関構造を発見し計量する多変量解析、および時系列データの基本的な解析法を学ぶ。統計手法の運用とデータハンドリングを実習することに加え、微分積分学、線型代数学等の前期課程数学と連携し、数理科学的側面を意識しながら、実験を介して統計手法の合理性と体系を感得する。 レポートによる。 授業中に指示をする。／Will specify at class time 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30805	S	統計データ解析Ⅱ	小池 祐太	数学	水 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	データサイエンス入門 統計データ解析Ⅱでは、統計ソフトウェア R の説明の後、高次元大規模データに潜む相関構造を発見し計量する多変量解析、および時系列データの基本的な解析法を学ぶ。統計手法の運用とデータハンドリングを実習することに加え、微分積分学、線型代数学等の前期課程数学と連携し、数理科学的側面を意識しながら、実験を介して統計手法の合理性と体系を感得する。 レポートによる。 授業中に指示をする。／Will specify at class time 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31123	S	統計データ解析Ⅱ	鎌谷 研吾	数学	金 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	データサイエンス入門 統計データ解析Ⅱでは、統計ソフトウェア R の説明の後、高次元大規模データに潜む相関構造を発見し計量する多変量解析、および時系列データの基本的な解析法を学ぶ。統計手法の運用とデータハンドリングを実習することに加え、微分積分学、線型代数学等の前期課程数学と連携し、数理科学的側面を意識しながら、実験を介して統計手法の合理性と体系を感得する。 レポートによる。 授業中に指示をする。／Will specify at class time 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

図形科学 B		開講区分	S
授業の目標・概要	3次元立体形状の図的表現および形状処理について、手描作図に基づいた図法幾何学を通して学び、立体形状の把握・伝達・構想能力を養う。 主な項目は以下のとおり。		
	1. 投影法		
	1.1 投影—投影の原理,各種投影法		
	1.2 軸測投影,透視投影		
	2. 正投影による空間図形の表現と解析		
	2.1 点・直線・平面—主・副投影,直線の実長,平面の実形,交わり		
	2.2 基本的立体—多面体,(円)錐,(円)柱,球,その他の曲面		
	2.3 基本立体の交わり—切断,相貫		
成績評価方法	出席点、講義期間中に課したレポートおよびセメスター末試験。		
教科書	授業中に指示をする。/ Will specify at class time		
	書名	【入力可】	
	著者(訳者)	【入力可】	
	出版社	【入力可】	
	ISBN	【入力可】	
関連ホームページ			
※講義の詳細・受講するクラスについては、UTASを参照すること			

時間割コード	曜限	担当教員	対象クラス
30075	月 2	奈尾 信英	1年 文科 理科 2年 文科 理一(5-6,8,29)理二三(1-3,6-9,20-22)
30644	水 2	館 知宏	1年 文科 理科 2年 文科 理一(12-14,38)理二三(5,12-13,16,18-19,23)
30724	水 3	金井 崇	1年 文科 理科 2年 文科 理一(10,15,18,23,27-28,30,35)
30754	水 4	椎名 久美子	1年 文科 理科 2年 文科 理一(7,11,16-17,19,24,36-37)
30936	木 3	腰原 幹雄	1年 文科 理科 2年 文科 理一(1-4,9,21,26,31-34)
31201	金 4	横山 ゆりか	1年 文科 理科 2年 文科 理一(20,22,25,39)理二三(4,10-11,14-15,17,24)

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30378	S	図形科学演習 I	館 知宏、 三木 優彰	情報・図形	火 2	2年 文科 理科
講義題目	ポロノイ図、透視図、曲線折紙					
授業の目標概要	<p>目標： 形状を用いた思考は、言語や数式を用いたものとは本質的に異なるプロセスで理解や創造を飛躍的に手助けする。また図や模型製作による表現は、設計（デザイン）・製造分野における共同作業に欠かせないコミュニケーション手段でもある。本授業では、手描き製図と模型制作を通じて諸概念の図形的理解を深め、設計および、形を通した諸科学現象の解明のための基礎技能を修得する。</p> <p>概要： 1. 様々な物理現象に現れるポロノイ図について幾何学的理解を深め、平面図形のオフセット、二次曲線でできた Medial Axis の作図を行う。 2. 線織面・可展面について学び、立体の切断と可展面の展開の作図、曲線折紙の製作を行う。 3. 視覚における透視投影の仕組みについて理解し、実際に立体形状の透視図を作成する。</p>					
成績評価方法	<p>課題に対して評価を行い総合点で評価する</p> <p>評価ポイント 1. 作図・製作の正しさ：理論を理解し正しいプロセスで作図・製作をすること 2. 幾何学的工夫：それぞれの幾何学の性質を理解したうえで、それを用いて表現に活かす創作上の工夫 3. 表現の明確性：制作物で、形状や上記の幾何学的工夫が明確に伝わる工夫</p>					
教科書	教科書は使用しない。/Will not use textbook					
ガイダンス	第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30806	S	図形科学演習 II	山口 泰	情報・図形	水 5	2年 文科 理科
講義題目	グラフィクスプログラミング					
授業の目標概要	Python プログラミングを通じて、2次元および3次元コンピュータグラフィクスの基礎について学習する。					
成績評価方法	<p>基本的には課題(毎週全 12 or 13 回)で評価する予定である。 場合によって学期末の筆記試験を実施する可能性もある。 プリントを配布する。/Will distribute handouts</p>					
教科書	プリントを配布する。/Will distribute handouts					
ガイダンス	第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30001	S	基礎統計	安藤 雅和	経済・統計	月 1	1年 文科 理一(1-10)理二三(1-6,8) 2年 文科 理一(1-7,36-38)理二三(6,8,14,16)
講義題目	基礎統計					
授業の目標概要	<p>統計学は、日常生活や社会で起こる様々な現象を観察し、そこから得られる数値データを分析（記述、検証など）して、その現象の法則性を探っていくことを目的としている。近年のコンピュータの普及に伴い、容易にソフトウェアを用いてデータ分析ができるようになってきたが、データの特性や分析の目的に応じた統計手法を用いるためには、統計学の基礎的概念を理解し、数値結果を適切に評価する能力を身につける必要がある。そこで、本講義では、統計学の基礎的概念と統計手法について解説し、どのように現実の問題に適用されているのかを身近な例を用いて説明する。通常、データには対象について知りたいと思う性質とは無関係な変動が加わる可能性があり、そのような偶然的な変動は、確率論の法則に従うものと考えられるため、確率論についても取り上げることにする。そして、確率論を背景にして体系づけられた統計的推測について、推定と仮説検定を通して学ぶ。受講後には、新たな問題に直面した時に自ら統計分析を行い問題解決ができるようになることを目指す。</p>					
成績評価方法	成績は、期末試験(60%)、レポート(40%)により総合的に評価する。括弧内は目安。					
教科書	次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 倉田博史・星野崇宏 入門統計解析 新世社 ISBN978-4-88384-140-0					
ガイダンス	第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30230	S	基礎統計	倉田 博史	経済・統計	月 5	1年 文科 理一(26-30)理二三 (12-13,21-24) 2年 文科 理一(23-27,29-30,39)理二三 (5,13,18,24)
講義題目 授業の目標概要	統計学入門 本講義では、初めて統計学を学ぶ学生を対象に、データ解析・統計学の考え方と実際について、その基本事項を解説する。対象は文理を問わない。専門学部で諸科学を学ぶ際に特に重要な、確率分布(=現象のモデル化)、独立同一分布性(=同一条件の下での繰り返し実験)、統計的推測(=データから母集団への推論)の考え方を理解することに焦点を当てる。					
成績評価方法 教科書	期末試験による。 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 倉田博史・星野崇宏 入門統計解析 新世社 978-4-88384-140-0					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30978	S	基礎統計	宮田 敏	経済・統計	木 4	1年 文科 理一(13-18)理二三 (7,11,14-16) 2年 文科 理 一(20-22,31-35)理二三 (12,17,23)
講義題目 授業の目標概要	基礎統計 統計学とは、調査や実験で得られたデータを基に、そのデータを生み出した背景因子の関係を推測する方法を提供する学問である。本講義は、統計学に初めて触れる初学者を対象に、統計学とデータ解析の基本的な概念と手法を紹介する。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	宿題(50%) 中間試験(20%) 期末試験(30%)の結果により、総合的に評価する。括弧内は目安。 プリントを配布する。/Will distribute handouts 特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31063	S	基礎統計	元山 斉	経済・統計	金 2	1年 文科 理一(11-12,19-25) 理二三(9-10) 2年 文科 理 一(8-10,13-14,28)理二三(1- 4,7,9-10,19)
講義題目 授業の目標概要	統計学入門 本講義では、初めて統計学を学ぶ学生を対象に、データ解析・統計学の考え方と実際について、その基本事項を解説する。専門学部で諸科学を学ぶ際に特に重要な、確率・確率分布(=不確実性をも伴う現象のモデル化)、独立同一分布(=同一条件の下での繰り返し試行)、標本分布・統計的推測(=データから母集団への推論)の考え方を理解することに焦点を当て、推定と検定を行う方法を身に着けることを目標とする。					
成績評価方法 教科書	期末試験による。 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 倉田博史・星野崇宏 入門統計解析 新世社 978-4-88384-140-0					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31227	S	基礎統計	河合 玲一郎	経済・統計	金 5	1年 文科 理一(31-39)理二三 (17-20) 2年 文科 理一 (11-12,15-19)理二三 (11,15,20-22)
講義題目 授業の目標概要	統計学入門 本講義では、初めて統計学を学ぶ学生を対象に、データ解析・統計学の考え方と実際について、その基本事項を解説する。対象は文理を問わない。専門学部で諸科学を学ぶ際に特に重要な、確率分布(=現象のモデル化)、独立同一分布性(=同一条件の下での繰り返し実験)、統計的推測(=データから母集団への推論)の考え方を理解することに焦点を当てる。					
成績評価方法	期末試験による。					
教科書	授業中に指示をする。/Will specify at class time					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31024	S	計算機プログラミング	松島 慎	情報・図形	木 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	プログラム構成論 本講義は、データを扱うためのモデルについて学ぶことを目的とする。前半では、プログラミングの基礎となる代表的なデータ構造、例えば、リスト、スタック、キューなどが活用できるようになる。後半ではデータ分析の基礎となる代表的な方法論、例えば、線形分類や相関分析などが活用できるようになる。					
成績評価方法	演習への参加、課題レポートの完成度					
教科書	教科書は使用しない。/Will not use textbook					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
30379	S 1	計算機システム概論	森畑 明昌	情報・図形	火 2, 金 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	計算機システム概論 計算機システムは現代の情報化社会の基盤となっています。本講義では、計算機システムについて、様々な側面から、それがどのように構成されているか、それを設計・利用する上で理解しなければならない基本原理は何か、ということ学びます。 具体的に扱うトピックは以下の通りです。					
成績評価方法	1. 計算機アーキテクチャと高速化技術 2. Operating System 3. データベースシステム 4. 分散・並列処理 5. 科学技術計算 6. 人工知能 7. セキュリティ 8. プログラミング言語 学期末のレポート課題によって評価する。レポートは ITC-LMS から提出すること。					
教科書	教科書は使用しない。/Will not use textbook					
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31469	S	計算の理論	小林 直樹、 河原林 健一	理学部	火 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 授業の目標概要</p> <p>計算の複雑さと形式的意味論 計算は、小学校で学ぶ四則演算から始まって、高校までに多項式・関数そしてその微分・積分など様々なものを学ぶ。高校では、教科情報でコンピュータによる計算も少し学び、プログラミングも経験しているだろう。大学では、より高次の計算を対象として学び、情報科学技術が社会基盤となった現代における基盤の学問として理工系分野ではどの分野でも、社会科学分野でもかなりの分野で勉学していくことになる。</p> <p>本講義は、情報科学の立場から、計算を科学していく。計算とは、何らかの機構を用いて入力情報から所望の条件を満たす出力情報を得る過程であり、人間が自ら能動的に得ることができる操作である。その立場からは、自然界の種々のことも計算という観点で解釈して、新たな世界を開くこともできる。ここでの計算は、高校までのものと違い、理論として確固たる基盤をもつ対象であり、その神髄を知るとは次世代の情報科学技術を創出し、今とは違った情報社会を構築していくことにつながる。</p> <p>講義は、大学1, 2年次の学生を対象に、このような計算の理論をわかりやすく講義し、人類が自ら操作して得る新たな科学としての情報科学を理解することを目指す。計算の理論を学ぶことにより、知能に関する研究も自らの視野に入れることができるようになり、そのような方向も示すことにより、初学者を計算と知能を最先端で研究する情報科学の理論にいざなう。</p> <p>成績評価方法 レポート提出。 教科書 教科書は使用しない。／Will not use textbook ガイダンス 特に行わない。／Will not conduct guidance</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31443	S	情報システム基礎 I	古関 隆章	工学部	金 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
<p>講義題目 授業の目標概要</p> <p>情報システム基礎 I 「足からロケットまで---走る／飛ぶ／探る科学入門」 人や物を効率良く運ぶことが、文明社会の成立に欠かせず、移動手段を提供する技術が、我々の生活の基本を支え、そして生活を楽しく豊かにするために大切です。実際、日常的な生活の中で、自動車や鉄道などの身近な交通は不可欠なものとなっていることを実感しているでしょう。人々は太古の昔から、速くて、快適で、便利な移動手段を求めてきました。近年は、これに加えて、安全性への意識も高まっており、環境への負担の少ない交通、高齢社会への移行に伴い「交通弱者でも移動の自由が奪われない」バリアフリーに対応した交通など、移動手段の「質」に対する要求もさらに高いものとなっています。このような様々な要求に応える「運ぶ」営みのために、電気や情報の技術が貢献できることは多く、交通における電気・電子・情報技術の役割はますます大きくなっています。</p> <p>本講義では、このような視点から、電気エネルギーおよび情報通信や計算機技術を積極的に用いて人や物を「うまく」運ぶ方法論をオムニバス形式で解説します。高校や教養学部で習う物理や数学の延長上にどのようにこれらの技術が構築されているかをできるだけわかりやすく具体的に解説するとともに、最新の研究動向を紹介します。</p> <p>成績評価方法 講義への参加状況と、期末レポート 教科書 教科書は使用しない。／Will not use textbook ガイダンス 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31451	S 1	モデリングとシミュレーション基礎 I	菅野 太郎	工学部	火 2, 金 2	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>コンピュータモデルで社会を観る－社会システムデザインのための科学的アプローチ 社会問題の解決や社会制度設計に役立てるために、人の行動データや WEB 上のビッグデータから統計、数理、認知科学、社会科学、計算機科学などの原理に基づいて様々な人間集団や社会のモデルを構築し、エージェントシミュレーション、ネットワークシミュレーション、インタラクティブシミュレーションなどのコンピュータシミュレーション技術を用いてその振舞いをダイナミックに予測、解析する手法が注目されつつある。本講義では、こうした社会モデリングとシミュレーション技術を活用した社会システムデザイン・分析の代表例と最新の適用事例について紹介しその可能性について議論する。</p> <p>1「社会システムのモデリングとシミュレーションのための基礎知識」 1.1 基本用語と社会システムデザインの概要 1.2 ヒューマンモデリング I (ヒューマンモデルとは) 1.3 ヒューマンモデリング II (チーム・組織・インタラクション) 1.4 コンピュータシミュレーションの使い方 (理解・予測と検証、発見と共創) 2「基本モデルの紹介」 2.1 ライフゲームと創発性 2.2 社会心理モデルとゲーム理論 3「応用例の紹介 (金融市場のモデリングとシミュレーション)」 3.1 金融市場の特徴と金融データの統計解析 3.2 金融市場のモデリング 3.3 金融市場のコンピュータシミュレーション 3.4 金融市場制度設計に向けて 4「まとめ」 4.1 まとめ</p>					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	<p>出席と期末レポートによって評価 教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
31447	S 1	モデリングとシミュレーション基礎 I	澁田 靖	工学部	木 5	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>python プログラミングによるマテリアルデザイン マテリアル(材料)工学に関連する物理・化学モデルを python プログラミングにより実装し、数値解析の基礎を修得していただけます。また機械学習の例題を通じてマテリアルズインフォマティクスについての理解を深めます。</p>					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	<p>講義への出席と毎回の講義で出題する課題に対するレポートにて評価。 教科書は使用しない。/Will not use textbook 第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time</p>					